

上田東北消防署 庁舎改修工事

図面リスト

| 建築主体工事 | | | | 電気設備工事 | | 機械設備工事 | |
|--------|---------------|------|---------------|--------|-------------------|--------|--------------------|
| A-01 | 建築改修特記仕様書 1 | A-26 | 既存 1 階平面詳細図 2 | E-01 | 特記仕様書 | M-01 | 特記仕様書 |
| A-02 | 建築改修特記仕様書 2 | A-27 | 改修 1 階平面詳細図 2 | E-02 | 改修配置図・案内図・建物概要 | M-02 | 配置図・案内図 |
| A-03 | 建築改修特記仕様書 3 | A-28 | 既存 1 階平面詳細図 3 | E-03 | 電灯動力分電盤図 | M-03 | 冷暖房機器一覧表 |
| A-04 | 建築改修特記仕様書 4 | A-29 | 改修 1 階平面詳細図 3 | E-04 | 照明器具参考姿図 | M-04 | 換気機器一覧表・衛生機器表 |
| A-05 | 建築改修特記仕様書 5 | A-30 | 既存 1 階平面詳細図 4 | E-05 | 凡例 | M-05 | 制気口リスト・換気計算 |
| A-06 | 解体特記仕様書 | A-31 | 改修 1 階平面詳細図 4 | E-06 | 改修エアコン電源設備 1 階平面図 | M-06 | 衛生機具表 |
| A-07 | 改修工事概要書 | A-32 | 既存 2 階平面詳細図 1 | E-07 | 改修エアコン電源設備 2 階平面図 | M-07 | 改修凡例 |
| A-08 | 配置図・案内図・建物概要 | A-33 | 既存 2 階平面詳細図 2 | E-08 | 改修電灯設備 1 階平面図 | M-08 | 冷暖房設備改修 1 階平面図 |
| A-09 | 既存仕上表 1 | A-34 | 改修 2 階平面詳細図 2 | E-09 | 改修電灯設備 2 階平面図 | M-09 | 冷暖房設備改修 2 階平面図 |
| A-10 | 既存仕上表 2 | A-35 | 既存展開図 1 | E-10 | 改修コンセント設備 1 階平面図 | M-10 | 換気設備改修 1 階平面図 |
| A-11 | 改修仕上表 1 | A-36 | 既存展開図 2 | E-11 | 改修コンセント設備 2 階平面図 | M-11 | 換気設備改修 2 階平面図 |
| A-12 | 改修仕上表 2 | A-37 | 既存展開図 3 | E-12 | 改修弱電設備 1 階平面図 | M-12 | 給排水設備改修 1 階平面図 |
| A-13 | 既存 1 階平面図 | A-38 | 改修展開図 1 | E-13 | 改修弱電設備 2 階平面図 | M-13 | 給排水設備改修 2 階平面図 |
| A-14 | 改修 1 階平面図 | A-39 | 改修展開図 2 | E-14 | 改修自動火災報知設備 1 階平面図 | M-14 | 給排水設備改修 1 階平面詳細図 1 |
| A-15 | 既存 2 階平面図 | A-40 | 1 階改修天井伏図 | E-15 | 改修自動火災報知設備 2 階平面図 | M-15 | 給排水設備改修 1 階平面詳細図 2 |
| A-16 | 改修 2 階平面図 | A-41 | 2 階改修天井伏図 | E-16 | 撤去灯具一覧表・既設機器凡例 | M-16 | 給排水設備改修 1 階平面詳細図 3 |
| A-17 | 既存立面図 1 (北面) | A-42 | 建具キーププラン | E-17 | 撤去配置図・案内図・建物概要 | M-17 | 給排水設備改修 2 階平面詳細図 |
| A-18 | 既存立面図 2 (西面) | A-43 | 改修建具表 | E-18 | 既存電灯設備 1 階撤去平面図 | M-18 | 既存冷暖房機器一覧表 |
| A-19 | 既存立面図 3 (南面) | A-44 | 建具詳細図 1 | E-19 | 既存電灯設備 2 階撤去平面図 | M-19 | 既存換気機器一覧表 |
| A-20 | 既存立面図 4 (東面) | A-45 | 建具詳細図 2 | | | M-20 | 既存器具表・機器表 |
| A-21 | 既存矩計図 | A-46 | 家具詳細図 1 | | | M-21 | 既存凡例 |
| A-22 | 既存風除室廻り詳細図 | A-47 | 家具詳細図 2 | | | M-22 | 冷暖房設備既存 1 階平面図 |
| A-23 | 既存屋根伏図 | A-48 | 改修屋根詳細図 1 | | | M-23 | 冷暖房設備既存 2 階平面図 |
| A-24 | 既存トップライト詳細図 | A-49 | 改修屋根詳細図 2 | | | M-24 | 換気設備既存 1 階平面図 |
| A-25 | 既存 1 階平面詳細図 1 | | | | | M-25 | 換気設備既存 2 階平面図 |
| | | | | | | M-26 | 給排水設備既存 1 階平面図 |
| | | | | | | M-27 | 給排水設備既存 2 階平面図 |
| | | | | | | M-28 | 給排水設備既存 1 階平面詳細図 1 |
| | | | | | | M-29 | 給排水設備既存 1 階平面詳細図 2 |
| | | | | | | M-30 | 給排水設備既存 2 階平面詳細図 |
| | | | | | | M-31 | 施工要領図 |

防水改修工事 (続き)
7. アルミニウム製建具
8. アルミニウム製窓枠
④ 外壁改修工事
① 施工数量調査
② 材料
4-1 コンクリート打直し仕上げ外壁
4-2 モルタル張り仕上げ外壁

3. 欠損部 改修工法
4. 浮き部 改修工法
4-3 タイル張り仕上げ外壁
1. 既存タイル張りの撤去
2. 剥離の形状寸法等
3. ひび割れ部改修工法
4. 欠損部改修工法

5. 浮き部 改修工法
6. 目地改修工法
④-1 塗り仕上げ外壁
② 仕上げ塗材
3. マスチック塗材塗り
4. 外壁用塗膜 防水材
⑤ ① 一般事項

2. アルミニウム製建具
3. 網戸等
4. 樹脂製建具
5. 鋼製建具
6. 鋼製軽量建具
① ステンレス製建具

| | | | |
|---------------|--|--|-----------------------|
| 建築改修工事(続き) | ⑧ 木製建具 | 建具材の加工、組立時の含水率 ※種・B種 建物内部の木製建具に使用する材料、接着剤、塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆又は規制対象外 ○フラッシュ戸 接着の程度 水掛かり箇所(※1類) その他(※2類) 表面材の合板の種類 | [5.7.2~4] |
| | ⑨ 建具用金物 | 建具の種類及び見え掛り部の材質 ※改修仕様表5.8.1による 建具に使用する丁番 ※改修仕様表5.8.2~4による 木製建具に使用する戸車とレール ※改修仕様表5.8.5による 握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付位置 ○建具表による 錠前類 シリンダーサイド ※外側シリンダー、内側サムターン ○建具表による 実用性能項目 (JIS A 1541-1及びJIS A 1541-2)による 耐じん性能 ・グレード1 ○グレード2 デッドボルトの出寸法 ○グレード3 (17mm)以下 その他の性能項目はグレード3とする。また鍵による施錠が可能なものはマスターキー、グランドマスターキー、コンストラクションキーなどのキーステムが構築できるものとする。 品質・性能 ※ 建築材料・設備機材等品質性能評価による評価名簿記載の製品 ・クローザー類 ディレードアクション(遅延閉)機能 ○建具表による ・あり ・なし 品質・性能 ※ 建築材料・設備機材等品質性能評価による評価名簿記載の製品 キーステムの種類、構成 ・錠製作時に監督員より指示する マスターキー ・製作する ○製作しない 鍵の引き渡し ※錠11に付対応する鍵3本を1組とし、室名札を付け、直接引き渡す ・錠11に付対応する鍵3本を1組とし、室名札を付け、鍵籠に収納して引き渡す | [5.8.1, 2] [5.7.4] |
| 10. 自動ドア開閉機構 | 自動ドア ・SSLD-1 ・SSLD-2 ・DSL-D-1 ・DSL-D-2 ・車椅子使用者用 使用出入口 ・図示 | 性能 ※改修仕様表 5.10.1 による 品質・性能 ※ 建築材料・設備機材等品質性能評価による評価名簿記載の製品 | [5.9.2.3] [5.10.3] |
| 11. 自閉式上り引戸装置 | シャッターの種類 ・管理用シャッター ・外壁用防火シャッター ・屋内用防火シャッター ・屋内用防塵シャッター | 性能 ※改修仕様表 5.11.2 による 品質・性能 ※ 建築材料・設備機材等品質性能評価による評価名簿記載の製品 | [5.11.2.3] |
| 12. 重量シャッター | シャッターの種類 ・管理用シャッター ・外壁用防火シャッター ・屋内用防火シャッター ・屋内用防塵シャッター | 性能 ※改修仕様表 5.12.2 による 品質・性能 ※ 建築材料・設備機材等品質性能評価による評価名簿記載の製品 | [5.12.2~4] |
| 13. 軽量シャッター | シャッターの種類 ・管理用シャッター ・外壁用防火シャッター ・屋内用防火シャッター ・屋内用防塵シャッター | 性能 ※改修仕様表 5.13.2 による 品質・性能 ※ 建築材料・設備機材等品質性能評価による評価名簿記載の製品 | [5.13.2.3] |
| 14. オーバーヘッドドア | セクション材料による区分 ・ステールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ | 性能 ※改修仕様表 5.14.1 による 品質・性能 ※ 建築材料・設備機材等品質性能評価による評価名簿記載の製品 | [5.14.1] |

| | | |
|--------------|---|-----------------|
| ⑬ ガラス | ○フロート板ガラス 厚さ(ミリ) ※図示 ・磨き板ガラス 厚さ(ミリ) ※図示 ・すりガラス 厚さ(ミリ) ※図示 ○型板ガラス 厚さ(ミリ) ※図示 ・網縞 ・梨地 ・かすみ ・その他() ・網入板ガラス、網入板ガラス 種類 板の表面の状態 網 種 厚さ(ミリ) ・網入板ガラス ・網入磨き板ガラス ・かく網 ・ひし網 ※図示 ・網入板ガラス ・網入磨き板ガラス ・網入型板ガラス | [3.7][5.14.2~4] |
| ⑭ ガラスブロック | ガラスの留め材及び溝の大きさ 留め材の種類 ガラス留め材 ガラス溝の大きさ(mm) アルミニウム製 樹脂製 鋼製及び鋼製軽量 ステンレス製 品質・性能 ※ 建築材料・設備機材等品質性能評価による評価名簿記載の製品 | [3.7][5.14.5] |
| 16. ガラスブロック | 表面形状 呼び寸法 厚さ(mm) 色調 クリア 乳白 平積み 曲面積み 目地幅(mm) 伸縮調整目地(mm) 防火性能 ・正方形 ・長方形 | [3.7][5.14.5] |
| 17. ガラス用フィルム | 名称 種類 張り面 性能値 ・ガラス飛散防止フィルム GS ※内張り・外張り 飛散防止率D1 ・日射調整フィルム | [3.7][5.14.5] |

| | | |
|----------------|--|---------|
| ⑯ 内装改修工事 | ① 改修範囲等 既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲 ※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示 天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲 ※壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示 天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修 ※既存のまま ・図示 | [6.1.3] |
| ② 既存床の撤去及び下地補修 | ビニル床シート等の除去 ※仕上げ材のみ(接着剤とも) ・下地モルタルとも(・図示の範囲・除去範囲全て) 合成樹脂塗床材の除去工法 ・機械的除去工法 ・目置し工法 | [6.2.2] |
| ③ 既存壁の撤去及び下地補修 | 間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 ※改修仕様表4.3.10によるモルタル塗り モルタル ・現場調合材料 ・既調合材料 既製目地材 ・使用する(形状) 仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の処理 ※図示 | [6.3.2] |
| 5. 木下地等 | 5-1. 表面仕上げ 木材の品質 ・改修仕様表6.5.2による ・信州木材認証製品又は同等品 ・市販品 木材の含水率 下地材 ※A種・B種 造作材 ※A種・B種 | [6.5.1] |
| 5-2. 製材 | ・「製材の日本農林規格」による下地用針葉樹製材 施工箇所 樹種 寸法(mm) 等級 形状 含水率 間伐材等の適用 ・「製材の日本農林規格」による造作用針葉樹製材 施工箇所 樹種 寸法(mm) 等級 形状 含水率 間伐材等の適用 ・「製材の日本農林規格」による広葉樹製材 施工箇所 樹種 寸法(mm) 等級 形状 含水率 間伐材等の適用 ・「製材の日本農林規格」以外の製材 施工箇所 樹種 寸法(mm) 造作材の材面の品質 防火処理 難燃処理 含水率 間伐材等の適用 ・「製材の日本農林規格」以外の広葉樹製材 施工箇所 樹種 寸法(mm) 等級 形状 含水率 間伐材等の適用 ・「製材の日本農林規格」以外の造作用集材材 施工箇所 樹種 寸法(mm) 見付け材面の等級 含水率 間伐材等の適用 ・「集材材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集材材 施工箇所 化粧薄板の樹種 芯材の樹種 寸法(mm) 化粧薄板の厚さ(mm) 見付け材面の等級 含水率 間伐材等の適用 ・「集材材の日本農林規格」以外の造作用集材材 施工箇所 樹種 寸法(mm) 見付け材面の品質 含水率 間伐材等の適用 ・「集材材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集材材 施工箇所 化粧薄板の樹種 芯材の樹種 寸法(mm) 化粧薄板の厚さ(mm) 見付け材面の等級 含水率 間伐材等の適用 | [6.5.2] |
| 5-3. 造作用集材材 | ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・「集材材の日本農林規格」による造作用集材材 施工箇所 樹種 寸法(mm) 見付け材面の等級 含水率 間伐材等の適用 ・「集材材の日本農林規格」以外の造作用集材材 施工箇所 樹種 寸法(mm) 見付け材面の品質 含水率 間伐材等の適用 ・「集材材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集材材 施工箇所 化粧薄板の樹種 芯材の樹種 寸法(mm) 化粧薄板の厚さ(mm) 見付け材面の等級 含水率 間伐材等の適用 | [6.5.2] |
| 5-4. 造作用単板積層材 | ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材 施工箇所 厚さ(mm) 表面の化粧加工 防火処理 間伐材等の適用 ・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・適用する ・無し(等級) ・適用しない ・「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材 施工箇所 厚さ(mm) 表面の品質 防火処理 含水率 間伐材等の適用 ・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・適用する ・無し() ・適用しない | [6.5.2] |
| 5-5. 直交集材材 | ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 施工箇所 品名 強度等級 種別 接着性能 樹種名 寸法 間伐材等の適用 | [6.5.2] |

| | | |
|------------|---|--|
| 5-6. 合板等 | ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・下地用合板 施工箇所 厚さ(mm) 表板の樹種名 接着の程度 板面の品質 防虫処理 間伐材等の適用 ・構造用合板 施工箇所 厚さ(mm) 等級 表板の樹種名 接着の程度 板面の品質 有効断面係数比 防虫処理 強度等級 間伐材等の適用 ・天然木化粧合板 施工箇所 厚さ(mm) 接着の程度 化粧板に使用する単板の樹種 防虫処理 間伐材等の適用 ・特殊加工化粧合板 施工箇所 品名 厚さ(mm) 接着の程度 単板の樹種名 化粧加工の方法 防虫処理 間伐材等の適用 ・パーティクルボード 施工箇所 厚さ(mm) 表面の状態による区分 曲げ強さによる区分 接着剤による区分 難燃性による区分 ・構造用パネル 施工箇所 厚さ(mm) 等級 ・ MDF 施工箇所 厚さ(mm) 表面の状態による区分 曲げ強さによる区分 接着剤による区分 難燃性による区分 | [6.5.2] |
| 5-7. 接合具等 | 造作材の化粧面の釘打ち ※隠し釘打ち ・ 釘頭埋め木 ・ つぶし頭釘打ち ・ 釘頭表し 諸金物の形状、寸法 ※ 仕様表6.5.3~5による ・ 図示 諸金物の材質 ※ 仕様表8.20.1のF種程度 ・ 図示 接着剤 接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。 ホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆ | [6.5.3, 4] |
| 5-8. 防塵・防蟻 | 防塵、防蟻処理が必要な樹種による製材及び集材材 適用部位() ・薬剤の加圧注入による防塵・防蟻処理 適用部位 保存処理性能区分 ・ K2 ・ K3 ・ K4 ・ K2 ・ K3 ・ K4 ・ K2 ・ K3 ・ K4 | [6.5.5] |
| 5-8. 木材種 | 鉄筋コンクリート造等の内部間仕切組及び床組 間仕切組に用いる木材 ※杉・松・図示 床組に用いる木材 ※杉・松・図示 土間スラブの種の場合 ※ 保存処理木材 ・ ひのき ・ 図示 意、出入口その他 吊元材、水掛りの下枠及び敷居 ※ ひのき ・ 図示 その他 ※ 杉 ・ 松 ・ 図示 壁甲板及び上りがまに用いる木材 ※ ひのき ・ 図示 壁及び天井下地 ※ 杉 ・ 松 ・ 図示 | [6.5.6] [6.5.7] [6.5.8] [6.5.9] |
| ⑰ 軽量鉄骨天井 | 野縁等の種類 ※ 屋外(※25形・19形) ※ 屋内(※19形・25形) 屋外の軒天井、ビロティ天井等 屋外の施工 野縁受、フリポルト及びビーンサートの間隔及び周辺部の端からの距離 ※ 図示 野縁の間隔 ※ 図示 ・ダクト等の開口によりフリポルトの間隔が900mmを超える場合 補強方法 ※ 図示 ・天井のふとところが1.5m以上3.0m以下の場合 補強方法 ※ 改修仕様表6.4(8)(7)~(4)による ・ 図示 ・天井のふとところが3.0mを超える場合 補強方法 ※ 図示 ・天井下地材における耐震性を考慮した補強 補強箇所 ※ 図示 補強方法 ※ 図示 ・屋外の軒天井及びビロティ天井等における耐風圧性を考慮した補強 補強方法 ※ 図示 | [6.6.2~4] |
| ⑱ 軽量鉄骨下地 | スタッド、ランナーの種類 ※ 改修仕様表6.7.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類 ・ 図示 スタッドの高さが5.0mを超える場合 ※ 図示 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 ※ 仕様表6.7.4(5)(7)~(4)による ・ 図示 | [6.7.3, 4] |

⑧ ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り

| 種類 | JIS 記号 | 施工箇所 | 色柄 | 寸法 | 厚さ(mm) |
|----------|--------------------|------|-----------------|------------------------|------------|
| 発泡層のないもの | ※ FS (複層ビニル床シート) | ○ 図示 | ○ 無地 ○ マーブル柄 | ・ 300×300 ・ 450×450 | ※ 2.0 ・ |
| | ・ TS (単層ビニル床シート) | ・ 図示 | ・ 無地 ・ マーブル柄 | ・ 300×300 ・ 450×450 | ・ 図示 ・ |
| 発泡層のあるもの | ・ HS (発泡複層ビニル床シート) | ・ 図示 | ・ 無地 ・ マーブル柄 | ・ 300×300 ・ 450×450 | ・ 図示 ・ |
| | ・ KS (クッションフロア) | ・ 図示 | ・ 無地 ・ マーブル柄 | ・ 300×300 ・ 450×450 | ・ 図示 ・ |

工法 ※ 熱溶接工法 ・ 突付付 (施工箇所:)

・ ビニル床タイル

| JIS記号 | 施工箇所 | 色柄 | 寸法 | 厚さ(mm) |
|-----------------------|------|--------------|------------------------|----------------|
| ・ TT (単層ビニル床タイル) | ・ 図示 | ・ 無地 ・ 柄物 | ・ 300×300 ・ 450×450 | ・ 2.0 ・ 3.0 |
| ・ FT (複層ビニル床タイル) | ・ 図示 | ・ 無地 ・ 柄物 | ・ 300×300 ・ 450×450 | ・ 2.0 ・ 3.0 |
| ※ KT (コンポジションビニル床タイル) | ・ 図示 | ・ 無地 ・ 柄物 | ・ 300×300 ・ 450×450 | ※ 2.0 ・ 3.0 |
| ・ FOA (置敷きビニル床タイル) | ・ 図示 | ・ 無地 ・ 柄物 | ・ 450×450 ・ 500×500 | ・ 4.0 ・ 5.0 |
| ・ FOB (薄型置敷きビニル床タイル) | ・ 図示 | ・ 無地 ・ 柄物 | ・ 450×450 ・ 500×500 | ・ 2.0 ・ 3.0 |

特殊機能床材

| 種類 | 施工箇所 | 性能 | 寸法 | 厚さ(mm) |
|--------------|------|---|------------------------|----------------|
| ・ 帯電防止床シート | ・ 図示 | ・ 電気抵抗値 10 ⁷ ~ 10 ¹⁰ Ω | ・ 300×300 ・ 450×450 | ・ 2.0 ・ 3.0 |
| ・ 帯電防止床タイル | ・ 図示 | ・ 電気抵抗値 10 ⁴ ~ 10 ⁶ Ω | | ・ 2.0 ・ 3.0 |
| ・ 視覚障害者用床タイル | ・ 図示 | 突起の形状、寸法及びその配列は、JIS T 9251による | ・ 300×300 ・ 450×450 | ・ 2.0 ・ 3.0 |
| ・ 耐衝撃重性床シート | ・ 図示 | | | ・ 2.0 ・ 3.0 |
| ・ 防滑性床シート | ・ 図示 | | | ・ 2.0 ・ 3.0 |
| ・ 防滑性床タイル | ・ 図示 | | ・ 300×300 ・ 450×450 | ・ 2.0 ・ 3.0 |

工法 特殊な床下地の工法 ・ 図示 ・

ビニル幅木

材質 ○ 軟質 ・ 硬質

高さ(mm) ○ 60 ・ 75 ○ 100

厚さ(mm) ※ 1.5以上

ゴム床タイル

色柄 ・ 図示 ・

厚さ(mm) ・ 3.0 ・ 4.0 ・ 5.0 ・ 6.0 ・ 9.0

寸法(mm) ・ 図示 ・

⑨ カーペット敷き

・ 織じゅうたん [6.9.3~4]

| 種別 | バイル形状 | 織り方 | 色柄等 | 帯電性 | 備考 |
|------|-------------------|---------------------|-------|--------------|-------------------------|
| ・ A種 | ・ カット | ・ ウルトン | カーペット | ※ 無地 ・ 柄物 | ・ 適用する (人体帯電圧 3kv以下) |
| ・ B種 | ・ ルーフ | ・ ダブルフェース | カーペット | ・ 適用しない | |
| ・ C種 | ・ カット、 ・ ルーフ併用 | ・ アクシミンスター カーペット | | | |

グリッパー工法の下葎き材
※ 反毛フェルト(JIS L 3204)の第2種2号 呼び厚さ 8mm

接合方法
※ ヒートボンド工法 ・ 手縫い/てつり縫い

・ タフテッドカーペット

| バイル形状 | バイル長さ(mm) | 工法 | 帯電性 | 備考 |
|-------------|-----------|---------------|-------------------------|----|
| ・ カットバイル | ・ 5~7 | ※ 全面 接合工法 | ・ 適用する (人体帯電圧 3kv以下) | |
| ・ ルーフバイル | ・ 4~6 | ・ グリッパー 工法 | ・ 適用しない | |
| ・ カット、ルーフ併用 | | | | |

下葎き材(グリッパー工法の場合)
※ 反毛フェルト(JIS L 3204)の第2種2号 呼び厚さ 8mm

○ タイルカーペット

| バイル形状 | 種別 | 施工箇所 | 寸法 | 総厚さ(mm) | 備考 |
|-------------|-------|------|-----------|---------|----|
| ※ ルーフバイル | ※ 第一種 | ○ 図示 | ※ 500×500 | ※ 6.5 | |
| | ・ 第二種 | ・ | ・ | ・ | |
| ・ カットバイル | ・ 第一種 | ・ 図示 | ※ 500×500 | ※ 6.5 | |
| | ・ 第二種 | ・ | ・ | ・ | |
| ・ カット、ルーフ併用 | ・ 第一種 | ・ 図示 | ※ 500×500 | ※ 6.5 | |
| | ・ 第二種 | ・ | ・ | ・ | |

カーペットの敷き方 平場 ※ 市松敷き ・ 模様流し
階段部分 ※ 模様流し ・ 市松敷き

見切り、押え金物 ○ 適用する (材質、形状等 ※ 図示)
・ 適用しない

10. 合成樹脂塗床

塗床材のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ [6.10.2~3]

| 種別 | 施工箇所 | 工法 | 仕上げの種類 |
|--|------|--|---|
| ・ 厚膜型塗床材 弾性ウレタン樹脂系塗床 | ・ 図示 | | ※ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ |
| ・ 厚膜型塗床材 エポキシ樹脂系塗床 | ・ 図示 | ・ 薄膜流し展べ工法 ・ 厚膜流し展べ工法 ・ 樹脂モルタル工法 | ・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ |
| ・ 薄膜型塗床材 エポキシ樹脂系塗床 | ・ 図示 | | ※ 平滑仕上げ |
| ・ アクリル樹脂塗床 (防塵塗料塗り) (JIS K 5970) | ・ 図示 | | 工程 塗布量(kg/m) ※ 0.25kg/m2以上 表面仕上げ ※ 平滑 ・ 防滑 溶剤 ※ 水性色 ・ 溶剤系 ・ 無溶剤系 仕上げ色 ※ 標準色 ・ |

11. フローリング張り

単層フローリング [6.11.2~5]

| 種類 | 工法 | 樹種 | 厚さ(mm) | 大きさ | 仕上塗装 |
|--------------------|-------------------|--------------|----------------|------------------------|-----------------|
| ・ フローリング ボード1等 | ・ 釘留め工法 (根太張り) | ※ なら ・ 図示 | 15 | ※ 板幅75 板長さ 400以上 | ・ 塗装品 ・ 無塗装品 |
| | ・ 釘留め工法 (直張り) | ※ なら ・ 図示 | ※ 12以上 ・ 図示 | ・ 図示 | |
| | ・ 接着工法 | ※ なら ・ 図示 | ※ 8以上 ・ 図示 | ・ | |
| ・ フローリング ブロック1等 | ・ 接着工法 | ※ なら ・ 図示 | ・ 図示 | ・ 図示 | ・ 塗装品 ・ 無塗装品 |

天然木化粧複合フローリング

| 工法 | 樹種 | 種別 | 厚さ(mm) | 大きさ(mm) | | 防湿 処理 | 塗装仕上げ |
|-------------------|--------------|------|----------------|----------------|------------------|-------------|--------|
| | | | | 板幅 | 板長さ | | |
| ・ 釘留め工法 (根太張り) | ※ なら | ・ A種 | ※ 15以上 ・ 図示 | ・ 75 | ※ 900以上 ・ 図示 | ・ 適用 する | ・ 塗装品 |
| | | | ※ 12以上 ・ 図示 | ・ 90 | ・ | | |
| | | | ※ C種 | ※ 303 ・ 図示 | ※ 1800以上 ・ 図示 | | |
| ・ 釘留め工法 (直張り) | ・ 図示 | ・ B種 | ※ 12以上 ・ 図示 | ※ 303 ・ 図示 | ※ 1800以上 ・ 図示 | ・ 適用 しない | ・ 無塗装品 |
| | | | ※ C種 | ※ 8以上 ・ 図示 | ※ 75以上 ・ 図示 | | |
| ・ 接着工法 | ※ なら ・ 図示 | | ※ 8以上 ・ 図示 | ※ 75以上 ・ 図示 | ※ 900以上 ・ 図示 | | |

間伐材等の適用 ・ あり ・ なし
フローリング、接着剤及び塗料のホルムアルデヒドの放散量
※ 規制対象外又はF☆☆☆☆
接着工法の場合の緩衝材 ※ 合成樹脂発泡シート
現場塗装仕上げ ・ 行う(施工箇所:)
※ ウレタン樹脂フニス塗り(B種) ・ オイルステイン塗りの上、ワックス塗り
・ 生地のままワックス塗り
・ 行わない

12. 畳敷き [6.12.2]

種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種
D種 (畳床 ・ KT-I ・ KT-II ・ KT-III ・ KT-K ・ KT-N)

衝撃緩和型畳
・ 適用する (床表 ・ C1 ・ C2) ・ 適用しない

下地の種類 ・ 標仕 表12.6.11による床組
・ ポリスチレンフォーム床下地(ノンフロロ)

畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

⑬ セッコウボード
その他のボード張り [6.13.2~3]

| 種類 | JIS 記号 | 厚さ(mm)・規格等 |
|---|--|---|
| ・ 硬質木毛セメント板 | HW | ・ 15 ・ 20 ・ 25 ・ 図示 |
| ・ 中質木毛セメント板 | MW | ・ 15 ・ 20 ・ 25 ・ 図示 |
| ・ 普通木毛セメント板 | NW | ・ 15 ・ 20 ・ 25 ・ 図示 |
| ・ 硬質木片セメント板 | HF | ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21 ・ 図示 |
| ・ 普通木片セメント板 | NF | ・ 30 ・ 図示 |
| ・ けい酸カルシウム板 | 0.8FK 1.0FK | タイプ2(無石綿) ・ 6 ・ 8 ・ 図示 |
| ・ フレキシブル板 | F | ・ 4 ・ 5 ○ 6 ・ 8 ・ 図示 |
| ○ 軟質フレキシブル板 | NF | ・ 4 ・ 5 ・ 6 ・ 図示 |
| ・ 平板 | S | ・ 6 ・ 図示 |
| ・ 化粧けい酸カルシウム板 | 0.8FK 1.0FK | タイプ2(無石綿) ・ 6 ・ 8 ・ 図示 仕上げの種類 ・ UV塗装 ・ シート張り ・ 化粧単板 ・ 一般塗装 |
| ・ 火山性ガラス質複合板 | VSボード | ・ 図示 密度による区分 (・) 化粧加工による区分 (・) |
| ・ 素地ハードボード | HB | ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7 ・ 図示 ・ 未研磨板 (・ スタンダード ・ テンパード) RN ・ 研磨板 (・ スタンダード ・ テンパード) RS |
| ・ 内装用化粧ハードボード | IB | ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7 ・ 図示 ・ 内装用 DI ・ 外装用 DE |
| ・ ミディアムデンシティ ファイバーボード | MDF | ・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12 ・ 図示 |
| ・ インシュレーションボード | A級 (・ 天井仕上 ・ 内装仕上) ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 図示 | |
| ・ 単板張りパーティクルボード | ・ 無研磨板 VN ・ 研磨板 VS ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 図示 | |
| ・ 化粧パーティクルボード | ・ 単板オーバーレイ DV ・ プラスチックオーバーレイ D0 ・ 塗装 DC ・ 10(難燃) ・ 12(難燃) ・ 図示 | |
| ・ 凹凸タイプ (・ 12 (不燃) ・ 15 ・ 19 ・ 図示) | | |
| ・ フラットタイプ (・ 9 (不燃) ・ 12 ・ 図示) | | |
| ・ ロックウール吸音ボード1号 | RW-B | ・ 25 ・ 図示 |
| ・ グラスウール吸音ボード32K | GW-B | ・ 25 (グラスクロス包) ・ 図示 |
| ○ セッコウボード | GB-R | ・ 9.5 (準不燃) ※ 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃) ・ 図示 |
| ・ 不燃種層セッコウボード | GB-NC | 9.5 (不燃) ・ 化粧無(下地張り用) ・ 化粧有(トラバーチン模様) |
| ・ シーディングセッコウボード | GB-S | ・ 9.5 (準不燃) ・ 12.5 (準不燃) ・ 図示 |
| ・ 強化セッコウボード | GB-F | ・ 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃) ・ 21 (不燃) ・ 図示 |
| ・ セッコウラスボード | GB-L | 9.5 |
| ・ 化粧セッコウボード (木目) | GB-D | 12.5 (不燃) 幅 440mm 程度 模様 (・ 柱目 ・ 板目) 専用下地材有り |
| ○ 化粧セッコウボード (トラバーチン模様) | GB-D | ○ 9.5 (準不燃) ・ 12.5 (不燃) ・ 図示 |

13. セッコウボード
その他のボード張り
(続き)

| | |
|---------------|---|
| ・ 普通適合板 | 表面の材種 生地、透明塗料塗り (※ ラフン程度 ・ 図示) 不透明塗料塗り (※ しな程度 ・ 図示) 板面の品質 (・ 図示) 厚さ(mm) (・ 図示) 接着の程度 ・ 1類 ・ 2類 ・ 防虫処理 ・ 難燃処理 |
| ・ 天然木化粧適合板 | 樹種名 (・ 図示) 接着の程度 (・ 1類 ・ 2類) 厚さ(mm) (・ 図示) ・ 防虫処理 ・ 難燃処理 |
| ・ 特殊加工化粧適合板 | 化粧加工の方法 (・ オーバーレイ ・ プリント ・ 塗装) 表面性能 (・)タイプ 接着の程度 (・ 1類 ・ 2類) 厚さ(mm) (・ 図示) ・ 防虫処理 ・ 難燃処理 |
| ・ メラミン樹脂化粧板 | JIS K 6903 による (※ 1.2) |
| ・ ポリエステル樹脂化粧板 | |

セッコウボード等の下地は図示による。
遮音壁 ・ 適用する ・ 適用しない
天井ボードの重ね張り ※ 図示
合板類、MDF及びびバーティクルボードのホルムアルデヒド放散量
※ 規制対象外又はF☆☆☆☆
合板類の張付け ※ B種 ・ A種

セッコウボードの目地工法

| 目地工法の種類 | セッコウボードのエッジの種類 |
|----------|--------------------|
| ・ 継目処理工法 | ・ テーパーエッジ ・ ベベルエッジ |
| ・ 突付工法 | ・ ベベルエッジ ・ スクエアエッジ |
| ・ 目選し工法 | ・ ベベルエッジ ・ スクエアエッジ |

⑭ 壁紙張り

ホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ [6.14.2~3]

| 施工箇所 | 壁紙の種類 | | | | | 防火種別 | 備考 |
|------|-------|----|-------------|--------|-----|------------|----|
| | 紙 | 繊維 | 塩化ビニル 樹脂 | プラスチック | 無機質 | | |
| ※ 図示 | ○ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ 不燃 ○ 準不燃 | |
| | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ 不燃 ・ 準不燃 | |
| | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ 不燃 ・ 準不燃 | |

モルタル・プラスター面の素地ごしらえ ※ B種 ・ A種
コンクリート・ALC面の素地ごしらえ ※ B種 ・ A種
セッコウボード面の素地ごしらえ ※ B種 ・ A種

15. モルタル塗り [6.15.3.6]

モルタル材料 ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料 (・)
既製目地材 ・ 設ける 施工箇所() 形状(※ 図示)
・ 設けない
・ 設ける
工法 ※ 押し目地 ・
設置間隔 ※ 目地割り 2m程度、最大目地間隔3m程度 ・ 図示
・ 設けない

外壁タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整材塗りの接着力試験
・ 適用する ・ 適用しない

※ 防水剤
品質・性能 ※ 建築材料・設備機材等品質性能評価による評価名簿記載の製品 ・

⑯ タイル張り [6.16.2~4]

伸縮調整目地の位置 床タイル (※ 縦、横とも4m以内ごと ・ 図示)
床タイル以外 (・ 図示)

標準的な曲がりの役物は一体成形とする
試験張り ・ 行う ○ 行わない
見本焼き ・ 行う ○ 行わない

品質・性能 ※ 建築材料・設備機材等品質性能評価による評価名簿記載の製品 ・
・ セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り
タイルの形状、寸法等

| 施工箇所 | 主な用途 による区分 (JIS) | 形状/ 寸法 (mm) | 吸水率による区分 | | | うわぐすり | | | 役物 | 色 | 再生材の 適用 | 耐凍 害性 | 滑り 抵抗性 | 備考 |
|------|------------------------|-------------------|----------|------|-------|-------|-----|-----|----|---|------------|----------|-----------|----|
| | | | I 類 | II 類 | III 類 | 施 用 | 無 用 | 無 用 | | | | | | |
| ※ 図示 | ・ | ・ | ・ | ○ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ○ | |
| | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | |

モルタル塗りのコンクリート素地面の処理 ・ MCR工法 ・ 目荒し工法(高圧洗浄) ・
壁タイル張りの工法
内装タイル ・ 密着張り ・ 改良接着張り
内装タイル以外のユニットタイル ・ マスク張り ・ モザイクタイル張り
・ 既調合モルタル
モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を
予め工場において所定の割合に配合した材料とする
品質・性能 ※ 建築材料・設備機材等品質性能評価による評価名簿記載の製品 ・
既調合目地材
品質・性能 ※ 建築材料・設備機材等品質性能評価による評価名簿記載の製品 ・

・ 接着剤による陶磁器質タイル張り
タイルの形状、寸法等

| 施工箇所 | 主な用途 による区分 (JIS) | 形状/ 寸法 (mm) | 吸水率による区分 | | | うわぐすり | | | 役物 | 色 | 再生材の 適用 | 耐凍 害性 | 滑り 抵抗性 | 備考 |
|------|------------------------|-------------------|----------|------|-------|-------|-----|-----|----|---|------------|----------|-----------|----|
| | | | I 類 | II 類 | III 類 | 施 用 | 無 用 | 無 用 | | | | | | |
| | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | |
| | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | |

内装壁タイル接着剤張りに使用する有機接着剤
ホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆

17. セルフレベリング材
塗り [6.17.2]

セルフレベリング材の塗厚
※ 図示 ・ mm

7 塗装改修工事

① 材料 [7.1.3]

屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量
※ F☆☆☆☆
・ 防火材料 ※ 図示 ・ 次の箇所を除き防火材料とする。(箇所:)

② 下地調整 [7.1.4][7.2.2~7]

| 種別 | 下地面等 | | | 種別 | | | ひび割れ部の補修 | | |
|---------------------------|------------|-------|-------------|-------|-------|-------|----------|-----|-----|
| | 下地面等 | 種別 | 種別 | RA種 | RB種 | RC種 | RA種 | RB種 | RC種 |
| 木部 | 不透明塗料塗りの場合 | ・ RA種 | ※ RB種 ・ RC種 | ・ RA種 | ・ RB種 | ・ RC種 | | | |
| 鉄鋼面 | 透明塗料塗りの場合 | ・ RA種 | ※ RB種 ・ RC種 | ・ RA種 | ・ RB種 | ・ RC種 | | | |
| 亜鉛めっき鋼面 | | ・ RA種 | ※ RB種 ・ RC種 | ・ RA種 | ・ RB種 | ・ RC種 | ・ 有 ・ 無 | | |
| モルタル面及びプラスター面 | | ・ RA種 | ※ RB種 ・ RC種 | ・ RA種 | ・ RB種 | ・ RC種 | ・ 有 ・ 無 | | |
| コンクリート面及びALCパネル面 | | ・ RA種 | ※ RB種 ・ RC種 | ・ RA種 | ・ RB種 | ・ RC種 | ○ 有 ・ 無 | | |
| コンクリート面(OP塗装)及び押出成形セメント板面 | | ・ RA種 | ※ RB種 ・ RC種 | ・ RA種 | ・ RB種 | ・ RC種 | | | |

セッコウボード面及びその他ボード面

塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲
※ 劣化部分は除却し、活膜部分は残す ・ 図示 ・

③ 素地ごしらえ [7.1.4][7.3.2~7]

| 種別 | 下地面等 | | | 種別 | | |
|---------------------------|-------------|------|-----------|------|------|------|
| | 下地面等 | 種別 | 種別 | A種 | B種 | C種 |
| 木部 | 不透明塗料塗りの場合 | ・ A種 | ※ B種 | ・ A種 | ・ B種 | ・ C種 |
| 鉄鋼面 | DP塗料塗りの場合 | ・ A種 | ※ B種 ・ C種 | ・ A種 | ・ B種 | ・ C種 |
| 亜鉛めっき鋼面 | 上記以外塗りの場合 | ・ A種 | ※ B種 ・ C種 | ・ A種 | ・ B種 | ・ C種 |
| モルタル面及びプラスター面 | | ・ A種 | ※ B種 | ・ A種 | ・ B種 | |
| コンクリート面(OP塗装)及び押出成形セメント板面 | | ・ A種 | ※ B種 | ・ A種 | ・ B種 | |
| コンクリート面 | 目地:継目処理工法 | ・ A種 | ※ B種 | ・ A種 | ・ B種 | |
| セッコウボード面及びその他ボード面 | 目地:継目処理工法以外 | ・ A種 | ※ B種 | ・ A種 | ・ B種 | |

④ 錆止め塗料塗り [7.1.4][7.4.2~3]

| 塗料及び工程 | 下地面等 | | | 工程の種類 | | | 塗料の種類 | | |
|---------|----------|----------|----------------|-------|------|-----------------|-------|----|----|
| | 下地面等 | 種別 | 種別 | A種 | B種 | C種 | A種 | B種 | C種 |
| 鉄鋼面 | SOPの場合 | 新規見え隠れ部分 | ※ A種 | ・ B種 | ・ C種 | ※ A種 | | | |
| | | 塗替え | ・ A種 | ・ B種 | ・ C種 | | | | |
| | | 新規 | ※ A種 | ・ B種 | ・ C種 | | | | |
| DPの場合 | 新規見え隠れ部分 | 塗替え | ・ A種 | ・ B種 | ・ C種 | ※ 1回目C種、2、3回目D種 | | | |
| | | 新規 | ※ A種 | ・ B種 | ・ C種 | | | | |
| | | 新規見え隠れ部分 | ※ A種 | ・ B種 | ・ C種 | | | | |
| EP-Gの場合 | 新規見え隠れ部分 | 塗替え | ・ A種 | ・ B種 | ・ C種 | ※ E種 | | | |
| | | 新規 | ※ A種 | ・ B種 | ・ C種 | | | | |
| | | 新規鋼製建具 | ※ A種 | ・ B種 | ・ C種 | ※ A種 ・ B種 | | | |
| SOPの場合 | 新規鋼製建具以外 | 塗替え | ・ A種 | ・ B種 | ・ C種 | ※ A種 ・ B種 | | | |
| | | 新規 | ※ A種 | ・ B種 | ・ C種 | | | | |
| | | 新規鋼製建具以外 | ※ A種 | ・ B種 | ・ C種 | ※ A種 ・ B種 | | | |
| 亜鉛めっき鋼面 | DPの場合 | 塗替え | ※ 改修仕様7.4.6による | ・ A種 | ・ B種 | ・ C種 | | | |
| | | 新規鋼製建具 | ※ A種 | ・ B種 | ・ C種 | ※ A種 ・ B種 | | | |
| | | 新規鋼製建具以外 | ・ A種 | ・ B種 | ・ C種 | ※ A種 ・ B種 | | | |
| EP-Gの場合 | 新規鋼製建具以外 | 塗替え | ・ A種 | ・ B種 | ・ C種 | ※ A種 ・ B種 | | | |
| | | 新規 | ・ A種 | ・ B種 | ・ C種 | ※ A種 ・ B種 | | | |
| | | 新規鋼製建具以外 | ・ A種 | ・ B種 | ・ C種 | ※ A種 ・ B種 | | | |

④ 塗装 [7.1.4][7.5.1~7.15.2]

| 塗装の種類 | 塗装面 | | 工程 | |
|-------------------------------------|-------------------|------------------|----------------|------|
| | 塗装面 | 種別 | 塗替え | 新規 |
| ○ 合成樹脂被膜ペイント塗り(SOP) | 木部屋外 | ※ B種 | ・ A種 | ・ C種 |
| | 木部屋内 | ※ B種 | ・ A種 | ・ C種 |
| 塗料の種類 | 鉄鋼面 | ※ B種 | ・ A種 | ・ C種 |
| | 亜鉛めっき鋼面(鋼製建具) | ※ A種 | ・ B種 | ・ C種 |
| ・ クリヤラッカー塗り(L) | 亜鉛めっき鋼面(鋼製建具以外) | ※ B種 | ・ A種 | ・ C種 |
| | 着色剤(・溶剤系・油性) | ※ B種 | ・ A種 | ・ C種 |
| ・ アクリル樹脂系非水分散型塗料塗り(NAD) | | ※ B種 | ・ A種 | ・ C種 |
| ・ 耐候性塗料塗り(DP) | 鉄鋼面 上塗り等級()級 | | ※ 改修仕様7.8.1による | |
| | 亜鉛めっき鋼面 上塗り等級()級 | | | |
| ・ つや有合成樹脂 エマルションペイント 塗り(EP-G) | コンクリート面等 | ※ B種 | ・ A種 | ・ C種 |
| | 屋内の木部 | ※ B種 | ・ A種 | ・ C種 |
| ○ 合成樹脂エマルションペイント塗り(EP) | 屋内の鉄鋼面 | ※ B種 | ・ A種 | ・ C種 |
| | 屋内の亜鉛めっき鋼面 | ※ A種 | ・ B種 | ・ C種 |
| ・ ウレタン樹脂フニス塗り(UO) | 着色剤(・溶剤系・油性) | ※ B種 | ・ A種 | ・ C種 |
| | ・ ビジメントステイン塗り | ※ 改修仕様7.12.11による | | |
| ・ オイルステイン塗り(OS) | | ※ 図示による | | |
| | ・ 木材保護塗料塗り(WP) | | ※ B種 | ・ A種 |

EP-G(コンクリート面、モルタル面、プラスター面、セッコウボード面、その他ボード面)塗替えの場合のしり止め
※ 改修仕様7.9.1の工程1の下塗りをしり止めシーラーとする
・ EP塗替えの場合のしり止め
※ 改修仕様7.10.1の工程1の下塗りをしり止めシーラーとする
・ 高日射反射塗料塗り
下地調整(改修仕様7.2.2) ・ RA種 ・ RB種 ・ RC種

| 工程 | 塗り回数 | 塗料その他 | | | | 塗付け量 (kg/m) |
|-----|--------------------|------------|--------------|------|------|----------------|
| | | 規格番号 | 規格名称 | 種類 | 等級 | |
| 上塗り | ・ 1回 ・ 2回 仕様による | JIS K 5675 | 高日射反射率 塗料 | ・ 1種 | ・ 1級 | 塗料製造所の仕様による |
| | | | | ・ 2種 | | |

| 9 | 1. 石綿含有建材の除却工事 | 石綿粉じん濃度測定 ※ 10章 解体工事「10-6石綿含有建材の除去等」による除去工法による処理 ※ 10章 解体工事「10-6石綿含有建材の除去等」による建設除去後の仕上げ工事 ※ 図示 | [9.1.1~5] | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|---|----------------------|----------------|---------------|-------------------------|---|-------------------------|-------------------------------|--------------------------|--------------------------|-------------------------|----------------|-------------------------|------------------------------|-------------------------|----------|-------------------------|-----------------|-------------------------|---------------|-------------------------|--------------|-------------------------|--------------|-------------------------|----------|-------------------------|-------|--------------------------|----|---------|--------|-------|--------------|-----|---|--------|----------------|--------|----|---|--------|-------|--------------|-----|---|--------|-------|--------|----|---|---------|----------|-----------|-----|---|-----|-----|----|----|--|--|--|--|--|--|--|--|--------------|--------|-------|-------|-------|-------|---------|----------|----------|--|--|--|--|--|--|--------|---------|---------|--|--|--|--|--|--|-------------------|-----|-----|----|----|--------|---------|--|---------|--|-----------------|
| | | <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">A</td> <td>・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキナシ)</td> <td>・ 保温板(2種b)</td> <td>・ 25</td> </tr> <tr> <td>・ 保温板(3種b)</td> <td>・ 25</td> </tr> <tr> <td>・ 硬質ウレタンフォーム断熱材</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ フェノールフォーム断熱材</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> | 種別 | 種類 | 厚さ(mm) | 施工箇所 | A | ・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材 | ・ | ・ | ・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキナシ) | ・ 保温板(2種b) | ・ 25 | ・ 保温板(3種b) | ・ 25 | ・ 硬質ウレタンフォーム断熱材 | ・ | ・ | ・ フェノールフォーム断熱材 | ・ | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種別 | 種類 | 厚さ(mm) | 施工箇所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| A | ・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材 | ・ | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキナシ) | ・ 保温板(2種b) | ・ 25 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・ 保温板(3種b) | ・ 25 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・ 硬質ウレタンフォーム断熱材 | ・ | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ フェノールフォーム断熱材 | ・ | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2. 外断熱改修工事 | 断熱材 | [9.2.2~4] | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">A</td> <td>・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキナシ)</td> <td>・ 保温板(2種b)</td> <td>・ 25</td> </tr> <tr> <td>・ 保温板(3種b)</td> <td>・ 25</td> </tr> <tr> <td>・ 硬質ウレタンフォーム断熱材</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ フェノールフォーム断熱材</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> | 種別 | 種類 | 厚さ(mm) | 施工箇所 | A | ・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材 | ・ | ・ | ・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキナシ) | ・ 保温板(2種b) | ・ 25 | ・ 保温板(3種b) | ・ 25 | ・ 硬質ウレタンフォーム断熱材 | ・ | ・ | ・ フェノールフォーム断熱材 | ・ | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種別 | 種類 | 厚さ(mm) | 施工箇所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| A | ・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材 | ・ | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキナシ) | ・ 保温板(2種b) | ・ 25 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・ 保温板(3種b) | ・ 25 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・ 硬質ウレタンフォーム断熱材 | ・ | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ フェノールフォーム断熱材 | ・ | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3. 断熱・防露改修工事 | ロックウール、グラスウール、フェノールフォーム、ウレタン樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材及び接着剤のホルムアルデヒド放数量 ※ F☆☆☆☆ | [9.3.2~4] | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">A</td> <td>・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキナシ)</td> <td>・ 保温板(2種b)</td> <td>・ 25</td> </tr> <tr> <td>・ 保温板(3種b)</td> <td>・ 25</td> </tr> <tr> <td>・ 硬質ウレタンフォーム断熱材</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ フェノールフォーム断熱材</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> | 種別 | 種類 | 厚さ(mm) | 施工箇所 | A | ・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材 | ・ | ・ | ・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキナシ) | ・ 保温板(2種b) | ・ 25 | ・ 保温板(3種b) | ・ 25 | ・ 硬質ウレタンフォーム断熱材 | ・ | ・ | ・ フェノールフォーム断熱材 | ・ | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種別 | 種類 | 厚さ(mm) | 施工箇所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| A | ・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材 | ・ | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキナシ) | ・ 保温板(2種b) | ・ 25 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・ 保温板(3種b) | ・ 25 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・ 硬質ウレタンフォーム断熱材 | ・ | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ フェノールフォーム断熱材 | ・ | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4. 屋上緑化改修工事 | 植栽基盤及び材料 | [9.4.1~4] | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <p>屋上緑化軽量システム ※ 適用する ・ 適用しない</p> <p>芝及び地被類の樹種並びに種類等 ※ 図示</p> <p>見切り材、舗装材、水抜き管、マルチング材 ※ 図示</p> <p>品質・性能 ※ 建築材料・設備機材等品質性能評価による評価名簿記載の製品</p> <p>断熱材後張り工法 ※ 製造所の指定による</p> <p>かん水装置 ・ 設置する(種類:) ・ 設置しない</p> <p>既存保護層の撤去 ・ 行う ・ 行わない</p> <p>新植芝及び地被類の枯補償期間 ※ 引渡しの日から1年</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7. 透水性アスファルト舗装改修工事 | 既存舗装の撤去及び再利用 ※ 図示 | [9.5.2~9] | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>材料</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>・ 盛土</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種</td> <td>・ 図示</td> </tr> <tr> <td>・ 凍上抑制層</td> <td>※ 再生クラッシュラン ・ クラッシュラン ・ 切込み砂利</td> <td>・ 図示</td> </tr> <tr> <td>・ フィルター層</td> <td>・ 砂 (・ 川砂 ・ 海砂 ・ 山砂)</td> <td>※ 100</td> </tr> </table> <p>使用する砂は、粒度は改修仕様表9.5.1により、シルト・有機物等の混入しない締固めに適したものとす。</p> <p>路床安定処理</p> <p>・ 添加材料による安定処理</p> <p>種類</p> <p>・ 普通ポルトランドセメント ・ 高炉セメントB種</p> <p>・ フライアッシュセメントB種</p> <p>・ 生石灰 (・ 特号 ・ 1号) ・ 消石灰 (・ 特号 ・ 1号)</p> <p>添加量 () kg (目録C表・5以上)</p> <p>試験の適用</p> <p>砂の粒度試験 ・ 行う ・ 行わない</p> <p>路床土の支持力比(CBR)試験 ・ 行う ・ 行わない</p> <p>砂置換法による土の密度試験 ・ 行う ・ 行わない</p> <p>現場CBR試験 ・ 行う ・ 行わない</p> <p>路盤</p> <p>路盤の厚さ ・ 図示</p> <p>路盤材料</p> <p>・ 砕石クラッシュラン ・ 粒度調整砕石</p> <p>※ 再生材クラッシュラン ・ 粒度調整再生材</p> <p>・ クラッシュラン鉄鋼スラグ ・ 粒度調整鉄鋼スラグ ・ 水硬性粒度調整鉄鋼スラグ</p> <p>品質</p> <p>※ 積丈表9.7.4による ・ 図示</p> <p>試験の適用</p> <p>突固めによる土の締固め試験 ※ 行う</p> <p>路盤の厚さ ※ 500mm毎1箇所</p> <p>砂置換法による土の密度試験 ※ 行う (1000m以下3箇所、1000mを超える場合1000mごと1か所追加する)</p> <p>建設発生土の処理</p> <p>※ 構外搬出適切処理 ・ 構内の造成に利用 ・ 構内の指定場所へたい積</p> <p>※ 構内の指定範囲に敷きならし</p> <p>舗装</p> <p>舗装の構成 ・ 図示</p> <p>試験</p> <p>切り取り試験 ※ 行う (2000m以下3箇所、2000mを超える場合は2000mごとに1か所追加する)</p> <p>透水性アスファルト混合物等の抽出試験 ・ 行う ・ 行わない</p> <p>舗装の平坦性 ※ 著しい不陸がないもの</p> | 種別 | 材料 | 厚さ(mm) | ・ 盛土 | ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 | ・ 図示 | ・ 凍上抑制層 | ※ 再生クラッシュラン ・ クラッシュラン ・ 切込み砂利 | ・ 図示 | ・ フィルター層 | ・ 砂 (・ 川砂 ・ 海砂 ・ 山砂) | ※ 100 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種別 | 材料 | 厚さ(mm) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 盛土 | ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 | ・ 図示 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 凍上抑制層 | ※ 再生クラッシュラン ・ クラッシュラン ・ 切込み砂利 | ・ 図示 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ フィルター層 | ・ 砂 (・ 川砂 ・ 海砂 ・ 山砂) | ※ 100 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10 | 1. 事前措置 | 機械設備及び電気設備の切替・遮断等 (3.2.1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | <p>調査者が同工事の許可業者でない場合は、監督職員と協議の上、同工事の許可を取得している業者に委託する。</p> <p>油類タンク</p> <p>解体に先立ち、燃料配管、燃料槽、燃料小出槽等に残油がないことを確認する。必要に応じて残油を抜き取り、燃料を土壌に流失させないように注意する。燃料槽、燃料小出槽は、洗浄のうえ中和処理を行う。</p> <p>空調機器等の冷凍</p> <p>・ 冷媒を屋外機にポンプダウンした後撤去を行う機器は下記による。</p> <table border="1"> <tr> <th>図面番号</th> <th>記号</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・ 冷媒を回収した後撤去を行う機器は下記による。</p> <table border="1"> <tr> <th>図面番号</th> <th>記号</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>浄化槽、排水槽等</p> <p>解体に先立ち、汚水及び汚物は、回収、洗浄、消毒等の措置を行い、異臭の発生並びに周囲及び地中への汚染を防止する。</p> | 図面番号 | 記号 | | | | | | | 図面番号 | 記号 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 図面番号 | 記号 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 図面番号 | 記号 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10-3 | 2. 杭の解体 | 行う ・ 行わない (3.9.2) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | <p>引抜き工法 ・ 破砕による解体</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10-4 | ① 一般事項 | <p>樹木の伐採残枝及び移植</p> <p>○ 行う(場所: ○ 図示) ・ 行わない</p> | (3.10.1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | <p>地下埋設物・埋設配管</p> <p>地下埋設物及び埋設配管の解体</p> <p>行う(場所: ○ 図示) ・ 行わない</p> | (3.11.1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10-5 | 1. 事前措置 | <p>電柱の撤去 ・ 行う (・ 図示) ・ 行わない</p> <p>外灯の撤去 ・ 行う (・ 図示) ・ 行わない</p> | (3.12.1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | <p>解体後の整理</p> <p>解体後の埋戻し及び盛土</p> <p>・ 行方</p> <p>・ 現地高さ</p> <p>・ 現状図 ・ 行う (・ 図示)</p> <p>埋戻し及び盛土の材料</p> <p>・ 山砂の他、他現場の建設発生土の中の良質土 ・ 再生コンクリート砂</p> <p>埋戻し及び盛土に当たっては、各層30cm程度毎に締固めること。</p> <p>・ 行わない</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10-6 | ① 一般事項 | <p>本工事は「建設副産物情報交換システム」を活用する。</p> <p>総合施工計画作成時、工事完了時及び登録情報に変更が生じた場合、速やかに当該システムにデータ入力を行う。また、同システムにより工事着手時に再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を工事完了時に同計画書の実施報告書(書式は同一)を作成し、監督職員に提出するものとする。</p> | (4.4.1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | <table border="1"> <tr> <th>建設廃棄物の種類</th> <th>中間処理施設、再資源化施設等</th> </tr> <tr> <td>※ コンクリート</td> <td>※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による</td> </tr> <tr> <td>※ コンクリート及び鉄からなる建設資材 (PC板、コンクリート平板、コンクリート二次製品)</td> <td>※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による</td> </tr> <tr> <td>※ 木材</td> <td>※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による</td> </tr> <tr> <td>※ 木材(削減)</td> <td>※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による</td> </tr> <tr> <td>※ アスファルトコンクリート</td> <td>※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による</td> </tr> <tr> <td>※ 金属類</td> <td>※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による</td> </tr> <tr> <td>・ 小形二次電池</td> <td>※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による</td> </tr> <tr> <td>・ 蛍光灯ランプ、HIDランプ</td> <td>※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による</td> </tr> <tr> <td>・ 硬質塩化ビニル管、継手</td> <td>※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による</td> </tr> <tr> <td>・ ガラス</td> <td>※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による</td> </tr> <tr> <td>・ 廃石膏ボード</td> <td>※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による</td> </tr> <tr> <td>・ 建設汚泥</td> <td>※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による</td> </tr> </table> | 建設廃棄物の種類 | 中間処理施設、再資源化施設等 | ※ コンクリート | ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による | ※ コンクリート及び鉄からなる建設資材 (PC板、コンクリート平板、コンクリート二次製品) | ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による | ※ 木材 | ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による | ※ 木材(削減) | ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による | ※ アスファルトコンクリート | ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による | ※ 金属類 | ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による | ・ 小形二次電池 | ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による | ・ 蛍光灯ランプ、HIDランプ | ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による | ・ 硬質塩化ビニル管、継手 | ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による | ・ ガラス | ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による | ・ 廃石膏ボード | ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による | ・ 建設汚泥 | ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建設廃棄物の種類 | 中間処理施設、再資源化施設等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ コンクリート | ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ コンクリート及び鉄からなる建設資材 (PC板、コンクリート平板、コンクリート二次製品) | ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ 木材 | ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ 木材(削減) | ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ アスファルトコンクリート | ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ 金属類 | ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 小形二次電池 | ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 蛍光灯ランプ、HIDランプ | ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 硬質塩化ビニル管、継手 | ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ ガラス | ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 廃石膏ボード | ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 建設汚泥 | ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10-7 | ② 再資源化等 | <table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>仕様</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | 名称 | 仕様 | 数量 | 備考 | | | | | | | | | | | | | (4.4.1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 名称 | 仕様 | 数量 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10-8 | ③ 最終処分する建設廃棄物 | <table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>最終処分場の種類</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>○ 石綿含有建材</td> <td>※ 管理型</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ アスベスト含有成形板</td> <td>※ 安定型</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>最終処分施設 ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による</p> | 名称 | 最終処分場の種類 | 数量 | 備考 | ○ 石綿含有建材 | ※ 管理型 | | | ・ アスベスト含有成形板 | ※ 安定型 | | | (4.4.3) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 名称 | 最終処分場の種類 | 数量 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○ 石綿含有建材 | ※ 管理型 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ アスベスト含有成形板 | ※ 安定型 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10-9 | ④ 処理に注意を要する建設廃棄物 | <table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>仕様</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ 特定廃石膏ボード</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ CCA処理木材</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>最終処分施設 ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による</p> <p>「特定廃石膏ボード」とは、以下の石膏ボード製品が廃棄物となったもの。</p> <p>① ① 素入石石膏ボード</p> <p>商品名 : タイガーボード</p> <p>工場名 : 小名浜野野石膏青いわき工場 裏面表示マークは「吉野石膏OY」</p> <p>製造期間 : 昭和48年3月~平成9年4月</p> <p>JIS許可番号 : 277057、277058</p> <p>ロット番号 : 0378000000000~0497000000000</p> <p>② カドミウム混入石膏ボード</p> <p>商品名 : アドラセッコボード</p> <p>工場名 : 日東石膏ボード八戸工場 裏面表示マークは「日東石膏ボード株式会社」</p> <p>製造期間 : 平成4年10月~平成6年4月</p> <p>JIS許可番号 : 265923、265924</p> <p>ロット番号 : A41410~A49430</p> | 名称 | 仕様 | 数量 | 備考 | ・ 特定廃石膏ボード | | | | ・ CCA処理木材 | | | | (4.5.1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 名称 | 仕様 | 数量 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 特定廃石膏ボード | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ CCA処理木材 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10-5 | 1. 施工調査 | <p>分別調査を行う特別管理産業廃棄物の種類</p> <table border="1"> <tr> <th>採取する部位又は箇所等</th> <th>採取する数量</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ 図示</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ () 箇所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 図示</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ () 箇所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 図示</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ () 箇所</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>PCB含有シーリング分析調査 (5.4.4)</p> <p>・ 第一次判定</p> <p>現場にてサンプルを採取し、シーリング材種及び分析の要否を判定する。</p> <p>・ 第二次判定</p> <p>専門分析機関にてPCB含有量の分析を行う。</p> <p>PCBを含む機器の微量PCBの分析調査</p> <p>絶縁油のPCB含有量の分析基準</p> <p>・ 特別管理一般廃棄物及び特別管理産業廃棄物に係る基準の検定方法(平成4年7月3日厚生省告示第192号)</p> <p>・ 絶縁油中のポリ塩化ビフェニルの分析方法規定(電気技術規定JEC1201:1991)</p> <p>焼却炉のダイオキシン類汚染物質の調査基準</p> <p>・ 廃棄物焼却施設内作業におけるダイオキシン類暴露防止対策要綱(平成13年4月25日付基発第401号)</p> | 採取する部位又は箇所等 | 採取する数量 | 備考 | ・ 図示 | | | ・ () 箇所 | | | ・ 図示 | | | ・ () 箇所 | | | ・ 図示 | | | ・ () 箇所 | | | (5.1.2) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 採取する部位又は箇所等 | 採取する数量 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 図示 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ () 箇所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 図示 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ () 箇所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 図示 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ () 箇所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10-6 | 2. 特別管理産業廃棄物の処理 | <table border="1"> <tr> <th>特別管理産業廃棄物の種類</th> <th>仕様</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ 廃石膏</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 廃油</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 廃酸</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 廃アルカリ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ ダイオキシン類汚染物</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>処理施設 ※ 監督員の承諾する施設 ・ 現場説明書による</p> | 特別管理産業廃棄物の種類 | 仕様 | 数量 | 備考 | ・ 廃石膏 | | | | ・ 廃油 | | | | ・ 廃酸 | | | | ・ 廃アルカリ | | | | ・ ダイオキシン類汚染物 | | | | (5.4.1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 特別管理産業廃棄物の種類 | 仕様 | 数量 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 廃石膏 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 廃油 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 廃酸 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 廃アルカリ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ ダイオキシン類汚染物 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10-6 | 3. PCBを含む機器類 | <p>種類、位置</p> <p>・ 現場説明書による ・ 図示</p> <p>機器類は適切な容器に納め、工事完了後、調書と共に監督職員に引き渡す。</p> | (5.4.1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | <p>撤去方法</p> <p>・ 標準施工要領書(日本シーリング工業会協同組合連合会/日本シーリング材工業会)</p> <p>撤去範囲</p> <p>※ 図示</p> <p>シーリング材は適切な容器に納め、工事完了後、調書と共に監督職員に引き渡す。</p> | (5.4.1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10-6 | 1. 石綿含有分析調査 | <p>※ 石綿含有建材の事前調査 (1.4.1)</p> <p>工事着手に先立ち、目視及び貫注する設計図書等によりアスベストを含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査し、監督職員に報告する。</p> <p>調査範囲 ・ 図示</p> <p>貸与資料 ()</p> <p>分析による石綿含有建材の調査</p> <p>分析対象</p> <p>・ アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト、アンソフィライト、トリモライト</p> <p>分析方法</p> <p>・ JIS A 1481-2 (建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第2部 試料採取及びアスベスト含有の含有の有無を判定するための定性分析方法)</p> <p>・ JIS A 1481-3 (建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第3部 アスベスト含有率のX線回折定量分析方法)</p> <table border="1"> <tr> <th>材料名</th> <th>定性分析</th> <th>定量分析</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 箇所数()</td> <td>・ 箇所数()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 箇所数()</td> <td>・ 箇所数()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 箇所数()</td> <td>・ 箇所数()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 箇所数()</td> <td>・ 箇所数()</td> </tr> </table> <p>サンプル数 1箇所あたり3サンプル</p> <p>採取箇所 ・ 図示</p> | 材料名 | 定性分析 | 定量分析 | | ・ 箇所数() | ・ 箇所数() | | ・ 箇所数() | ・ 箇所数() | | ・ 箇所数() | ・ 箇所数() | | ・ 箇所数() | ・ 箇所数() | (1.4.1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 材料名 | 定性分析 | 定量分析 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・ 箇所数() | ・ 箇所数() | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・ 箇所数() | ・ 箇所数() | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・ 箇所数() | ・ 箇所数() | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・ 箇所数() | ・ 箇所数() | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10-6 | 2. アスベスト粉じん濃度測定 | <p>測定時期・場所及び測定点 [9.1.1] (6.1.3)</p> <table border="1"> <tr> <th>測定名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定点 (各施工箇所ごと)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ 測定 1</td> <td>処理作業前</td> <td>処理作業室内</td> <td>各点</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 2</td> <td>処理作業中</td> <td>施工区面周辺又は敷地境界</td> <td>計 点</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 3</td> <td>処理作業中</td> <td>処理作業室内</td> <td>各点</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 4</td> <td>処理作業中</td> <td>セキュリティゾーン入口</td> <td>各点</td> <td>空気の流れを確認</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 5</td> <td>処理作業中</td> <td>集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)</td> <td>各点</td> <td>装置の性能確認</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 6</td> <td>処理作業中</td> <td>施工区面周辺又は敷地境界</td> <td>計 点</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 7</td> <td>処理作業後 (シート養生中)</td> <td>処理作業室内</td> <td>各点</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 8</td> <td>処理作業後</td> <td>施工区面周辺又は敷地境界</td> <td>計 点</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 9</td> <td>処理作業後</td> <td>処理作業室内</td> <td>各点</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>・ 測定 10</td> <td>撤去後1週間以降</td> <td>調査対象室外の付近</td> <td>計 点</td> <td>-</td> </tr> </table> <p>測定位置 ※ 図示</p> <p>アスベスト粉じん濃度測定は「JIS K3850-1 空気中の繊維状粒子測定方法 - 第1部:光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法」による位相差・分散顕微鏡法による。</p> <p>測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。</p> <table border="1"> <tr> <th>測定4</th> <th>測定5</th> <th>測定</th> <th>測定</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>計数機器</p> <table border="1"> <tr> <th>メンプレンフィルタの直径</th> <th>位相差顕微鏡</th> </tr> <tr> <td>25 mm</td> <td>47 mm</td> </tr> <tr> <td>47 mm</td> <td>47 mm</td> </tr> </table> <p>試料の吸引流量</p> <table border="1"> <tr> <th>5 L/min</th> <th>10 L/min</th> <th>10 L/min</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>試料の吸引時間</p> <table border="1"> <tr> <th>30 min</th> <th>120 min</th> <th>240 min</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>試料の透過性</p> <p>アセトントリアセチレン法又は、シュウ酸エチル法</p> <p>計数条件</p> <p>総アスベスト繊維数200本 又は 視野数50視野</p> <p>直径3µm未満、長さ5µm以上、長さ×直径比3:1以上</p> <table border="1"> <tr> <th>計数アスベスト (f: 繊維本数)</th> <th>測定4</th> <th>測定5</th> <th>測定</th> <th>測定</th> </tr> <tr> <td>50 f/L</td> <td>0.5 f/L</td> <td></td> <td>0.3 f/L</td> <td></td> </tr> </table> | 測定名称 | 測定時期 | 測定場所 | 測定点 (各施工箇所ごと) | 備考 | ・ 測定 1 | 処理作業前 | 処理作業室内 | 各点 | - | ・ 測定 2 | 処理作業中 | 施工区面周辺又は敷地境界 | 計 点 | - | ・ 測定 3 | 処理作業中 | 処理作業室内 | 各点 | - | ・ 測定 4 | 処理作業中 | セキュリティゾーン入口 | 各点 | 空気の流れを確認 | ・ 測定 5 | 処理作業中 | 集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合) | 各点 | 装置の性能確認 | ・ 測定 6 | 処理作業中 | 施工区面周辺又は敷地境界 | 計 点 | - | ・ 測定 7 | 処理作業後 (シート養生中) | 処理作業室内 | 各点 | - | ・ 測定 8 | 処理作業後 | 施工区面周辺又は敷地境界 | 計 点 | - | ・ 測定 9 | 処理作業後 | 処理作業室内 | 各点 | - | ・ 測定 10 | 撤去後1週間以降 | 調査対象室外の付近 | 計 点 | - | 測定4 | 測定5 | 測定 | 測定 | | | | | | | | | メンプレンフィルタの直径 | 位相差顕微鏡 | 25 mm | 47 mm | 47 mm | 47 mm | 5 L/min | 10 L/min | 10 L/min | | | | | | | 30 min | 120 min | 240 min | | | | | | | 計数アスベスト (f: 繊維本数) | 測定4 | 測定5 | 測定 | 測定 | 50 f/L | 0.5 f/L | | 0.3 f/L | | (9.1.1) (6.1.3) |
| | | 測定名称 | 測定時期 | 測定場所 | 測定点 (各施工箇所ごと) | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 測定 1 | 処理作業前 | 処理作業室内 | 各点 | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 測定 2 | 処理作業中 | 施工区面周辺又は敷地境界 | 計 点 | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 測定 3 | 処理作業中 | 処理作業室内 | 各点 | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 測定 4 | 処理作業中 | セキュリティゾーン入口 | 各点 | 空気の流れを確認 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 測定 5 | 処理作業中 | 集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合) | 各点 | 装置の性能確認 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 測定 6 | 処理作業中 | 施工区面周辺又は敷地境界 | 計 点 | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 測定 7 | 処理作業後 (シート養生中) | 処理作業室内 | 各点 | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 測定 8 | 処理作業後 | 施工区面周辺又は敷地境界 | 計 点 | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 測定 9 | 処理作業後 | 処理作業室内 | 各点 | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 測定 10 | 撤去後1週間以降 | 調査対象室外の付近 | 計 点 | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 測定4 | 測定5 | 測定 | 測定 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| メンプレンフィルタの直径 | 位相差顕微鏡 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 25 mm | 47 mm | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 47 mm | 47 mm | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 L/min | 10 L/min | 10 L/min | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 30 min | 120 min | 240 min | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計数アスベスト (f: 繊維本数) | 測定4 | 測定5 | 測定 | 測定 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 50 f/L | 0.5 f/L | | 0.3 f/L | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10-7 | 1. 施工調査 | <table border="1"> <tr> <th>分別調査を行う特別管理産業廃棄物の種類</th> <th>採取する部位又は箇所等</th> <th>採取する数量</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ 図示</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ () 箇所</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 図示</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ () 箇所</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | 分別調査を行う特別管理産業廃棄物の種類 | 採取する部位又は箇所等 | 採取する数量 | 備考 | ・ 図示 | | | | ・ () 箇所 | | | | ・ 図示 | | | | ・ () 箇所 | | | | (7.1.3) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 分別調査を行う特別管理産業廃棄物の種類 | 採取する部位又は箇所等 | 採取する数量 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 図示 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ () 箇所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 図示 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ () 箇所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10-7 | 2. 回収及び処分 | <table border="1"> <tr> <th>回収及び処分を行う特殊な建設副産物の種類</th> <th>含有機器名称</th> <th>回収又は処分業者名</th> </tr> <tr> <td>・ フロン</td> <td>※ 監督員の承諾する業者</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ ハロン</td> <td>※ 監督員の承諾する業者</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ イオン化感知器</td> <td>※ 監督員の承諾する業者</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ 六フッ化硫黄(SF₆)ガス</td> <td>※ 監督員の承諾する業者</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ PFO5ガス</td> <td>※ 監督員の承諾する業者</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>※ 監督員の承諾する業者</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>※ 監督員の承諾する業者</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>※ 監督員の承諾する業者</td> <td>・</td> </tr> </table> | 回収及び処分を行う特殊な建設副産物の種類 | 含有機器名称 | 回収又は処分業者名 | ・ フロン | ※ 監督員の承諾する業者 | ・ | ・ ハロン | ※ 監督員の承諾する業者 | ・ | ・ イオン化感知器 | ※ 監督員の承諾する業者 | ・ | ・ 六フッ化硫黄(SF ₆)ガス | ※ 監督員の承諾する業者 | ・ | ・ PFO5ガス | ※ 監督員の承諾する業者 | ・ | ・ | ※ 監督員の承諾する業者 | ・ | ・ | ※ 監督員の承諾する業者 | ・ | ・ | ※ 監督員の承諾する業者 | ・ | (7.3.1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 回収及び処分を行う特殊な建設副産物の種類 | 含有機器名称 | 回収又は処分業者名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ フロン | ※ 監督員の承諾する業者 | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ ハロン | ※ 監督員の承諾する業者 | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ イオン化感知器 | ※ 監督員の承諾する業者 | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 六フッ化硫黄(SF ₆)ガス | ※ 監督員の承諾する業者 | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ PFO5ガス | ※ 監督員の承諾する業者 | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ | ※ 監督員の承諾する業者 | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ | ※ 監督員の承諾する業者 | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ | ※ 監督員の承諾する業者 | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑪ その他 | ① 工事現場の環境改善について | <p>工事現場のイメージアップ</p> <p>・ 仮囲い周辺の美化</p> <p>地域住民への情報提供</p> <p>・ 完成予想図の設置</p> <p>・ 情報掲示板の設置</p> <p>・ パンフレットの作成</p> <p>地域住民とのコミュニケーション</p> <p>・ 現場見学会の開催</p> <p>住民に対する災害防止関係</p> <p>・ 現場出入口周辺への誘導員の配備</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | <p>② 不具合の確認</p> <p>工事しゅん工後10ヶ月、20ヶ月(新着に限る)に不具合の確認を行い、その結果を書面を上田市長あてに報告する。</p> <p>(施設管理者からの聞き取り調査を含め、調査には必ず監督員の立会いを要する。)</p> <p>③ 産業廃棄物等の取扱い</p> <p>(1) 産業廃棄物の処理に当たっては、調査者が自ら処理(分別、保管、収集、運搬及び処分の一連の行為)するときは、「産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(以下「産業廃棄物処理法」という)に基づき、適正に行うこと。</p> <p>(2) 産業廃棄物の処理の全部又は一部を委託する場合は、産業廃棄物処理法に基づく処理を業として許可を取得している者に委託すること。また、施工前に産業廃棄物処理委託契約書の写し、産業廃棄物処理業の許可証の写し、許可運搬車両一貫並びに処分地の案内図等をまとめた「産業廃棄物処理計画書」を監督職員に提出すること。</p> <p>(3) しゅん工した時は、廃棄物ごとに処理数量を集計し、積込み状況の写真、処分状況の写真等の写しを添付した「産業廃棄物処理報告書」を監督職員に提出すること。</p> <p>(4) 現場で使用する機械は、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型建設機械とする。</p> <p>(5) 夜間、早朝等の騒音を避けること。ただし、監督員の承諾を受けた場合はこの限りでない。なお、運搬ルートの選定に当たっては影響の少ない最短ルートを選定すること。</p> <p>(6) 汚水、汚濁、土砂の流失防止に努めること。また、表土復元等、環境の回復に努めること。</p> <p>(7) 熱帯材合板型枠は、極力使用しないこと。</p> <p>④ 環境対策関係</p> <p>(1) 工事現場においては、労働災害、公衆災害防止に努めるとともに、全作業員を対象に定期的に安全教育、研修及び訓練を行うこと。</p> <p>(2) 安全教育、研修及び訓練については、工事期間中に月一程度実施し、工事日誌へ記録するほか、実施結果、実施状況の写真、安全教育に使用した資料等も整理すること。</p> <p>(3) 原則として代理人(主任)以外の第三者により、月1回以上本社による安全パトロールを行い、工事日誌へ記載するほか、点検内容を別書面に記録し、実施状況の写真を撮影すること。</p> <p>(4) 下請業者にはKY(危険予知)、TBM(作業内容の打合せ)活動を実施させ、その記録を整備するとともに、随時、実施状況の写真を撮影すること。</p> <p>(5) 下請業者を含め、作業員に対し現場内にて即した新規入場者教育、安全教育・訓練等を実施し、関連書類及び使用した資料等を整理するとともに、随時、実施状況の写真を撮影すること。</p> <p>(6) 上記の(2)~(5)の活動については、記録・書類及び写真を整備したものを現場に備え、監督員及び工事検査の際に提示できるようにすること。</p> <p>⑤ 安全対策関係</p> <p>(1) 施工現場において、労働災害、公衆災害防止に努めるとともに、全作業員を対象に定期的に安全教育、研修及び訓練を行うこと。</p> <p>(2) 安全教育、研修及び訓練については、工事期間中に月一程度実施し、工事日誌へ記録するほか、実施結果、実施状況の写真、安全教育に使用した資料等も整理すること。</p> <p>(3) 原則として代理人(主任)以外の第三者により、月1回以上本社による安全パトロールを行い、工事日誌へ記載するほか、点検内容を別書面に記録し、実施状況の写真を撮影すること。</p> <p>(4) 下請業者にはKY(危険予知)、TBM(作業内容の打合せ)活動を実施させ、その記録を整備するとともに、随時、実施状況の写真を撮影すること。</p> <p>(5) 下請業者を含め、作業員に対し現場内にて即した新規入場者教育、安全教育・訓練等を実施し、関連書類及び使用した資料等を整理するとともに、随時、実施状況の写真を撮影すること。</p> <p>(6) 上記の(2)~(5)の活動については、記録・書類及び写真を整備したものを現場に備え、監督員及び工事検査の際に提示できるようにすること。</p> <p>⑥ 工事検査</p> <p>施工途中において工事検査担当職員または、発注機関の長の指定する職員による施工検査を実施することがあるため、検査に協力すること。</p> <p>⑦ 監督員等</p> <p>発注機関から工事納期による検査を受けた場合は、監督員を速やかに警察に提出すること。</p> <p>⑧ 施工関係の取扱い</p> <p>施工関係の取扱いに関する当該建物に限る使用権は、発注者に移譲する。</p> <p>⑨ 完成図等</p> <p>完成図など維持管理に関する書類は、しゅん工後30日以内に提出し、必要に応じて取換説明を行うこと。</p> <p>⑩ 提出物</p> <p>上記による他、監督員の指示による。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |



上田市都市建設部建築課

事業年度 R-07

株式会社 久高設計

長野県知事登録 第1019-78311号

住所 長野県上田市住吉55番地2

代表者 品田 和久

設計者氏名 小福田 洋

一級建築士 大臣登録 第292990号

事業名 上田東北消防署 庁舎改修工事

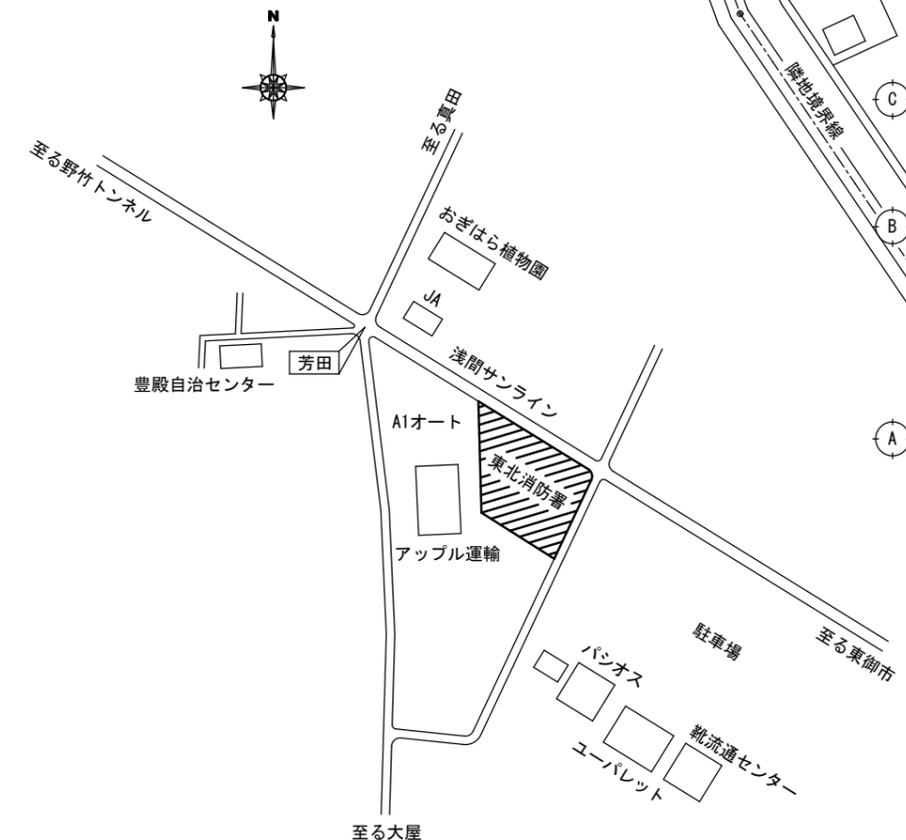
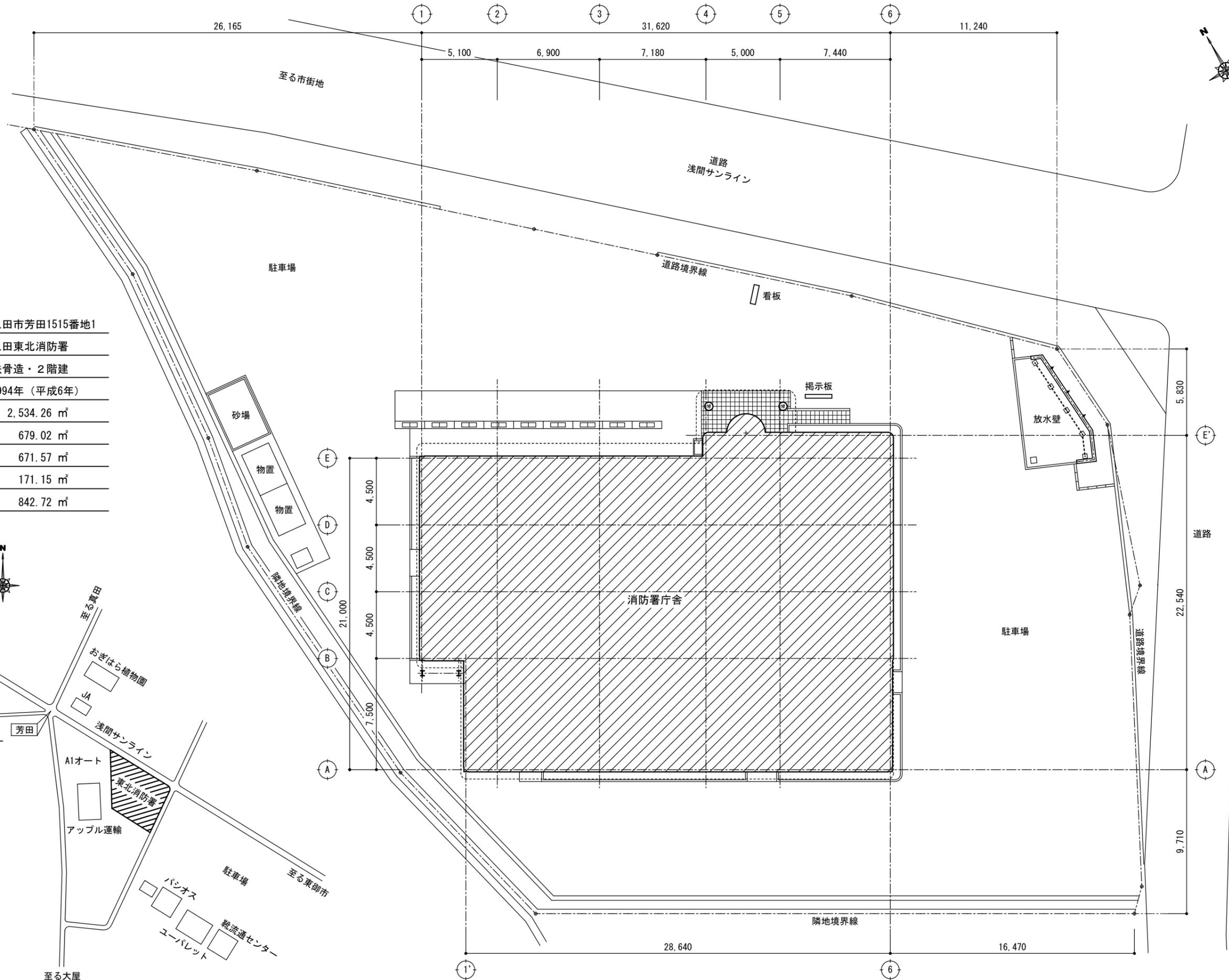
図名 建築改修工事 特記仕様書 5

SCALE No Scale

NO. A-05

| 番号 | 部 位 | 工 種 | 改修工事概要 | 番号 | 部 位 | 工 種 | 改修工事概要 |
|--------|---------------------|----------------|---|--|---------------------|------|---|
| 1 | 外壁 | 仮設 | 外部足場（くさび緊結式足場・建地900mm）、垂直養生（メッシュシート） | 25 | 事務室 | 電気設備 | 既存床面 露出コンセント撤去（天井ライティングレール及びリレーコンセント新設） |
| 2 | 外壁アルミパネル 笠木共 | 防水 | 既存目地コーキング撤去、新規打直し（ベランダ撤去後のビス穴等のコーキング処理を含む） | 26 | 欠番 | | |
| 3 | 屋根廻り | 防水 | 内樋・水切り等：取合い部分コーキング打ち | 27 | 1階男子便所 | 電気設備 | ウォシュレット一体型腰掛便器（1箇所）更新に伴う コンセント増設 |
| 4 | 外壁ALC・軒裏 | 塗装・防水 外装 | 既存ALC：ひび割れ箇所補修し下地調整後全面塗装塗り替え、 既存建具廻り：目地コーキング撤去・新規打直し 車庫北側及び南側軒裏ボード：撤去・張り替え・塗装改修（1階南側は損傷箇所ボード撤去・張り替え後全面塗装改修） | 28 | 欠番 | | |
| 5 | ホースリフター塔 | 塗装・防水 | 既存鉄骨面：下地調整・塗装塗り替え、 アルミパネル：既存目地コーキング撤去・新規打直し 既存タラップ：下地調整・塗装改修、 外壁ALC取合い部分コーキング撤去・新規打直し | 29 | 洗面所・脱衣室 浴室・ポイラー室 | 電気設備 | 洗面室・脱衣室・システムバス・倉庫全面改修に伴う 電灯・コンセント設備・放送等の弱電設備改修 |
| 6 | 車庫部分以外の屋根 | 塗装 | 既存ルーフデッキ屋根及び定尺段付き横葺き屋根：下地調整・塗装改修、 内樋防水改修、 内樋から屋根上横引き樋新設 既存タラップ：下地調整・塗装改修 | 30 | 身障者便所・雑庫 | 電気設備 | 救急器具庫全面改修に伴う 電灯・コンセント設備改修 |
| 7 | 車庫部分屋根 | 屋根板金 | 既存ルーフデッキ上カバー工法葺き、 内樋防水改修、 既存垂れ幕用丸環（8箇所）撤去 | 31 | ロッカー室 | 電気設備 | 女子仮眠室・ユニットシャワー・トイレ全面改修に伴う 電灯・コンセント設備・TEL・放送等の弱電設備改修 |
| 8 | トップライト | 屋根板金 | 既存トップライト（30°：効用同等）下地は残し撤去、新規板金塞ぎ | 32 | 仮眠室A・B | 電気設備 | 人感センサー付き足元灯を更新、 エアコン更新に伴う 電源改修 |
| 9 | ポーチ床 | 石タイル | 既存ミカゲ石ブルーパールJB損傷部分撤去処分（AS舗装共）、 近似タイル張り替え（スロープの一部既存石張直し） ※1）円形自動扉等撤去部分及びステンレス両開きドア新設部分は既存ミカゲ石ハツリ・補修、 既存レール溝はモルタル埋め | 33 | 2階大会議室 | 電気設備 | EHPパッケージエアコン新設に伴う 電源工事 |
| 10 | 風除室 | 鋼製建具 | 既存円形自動扉・円形ガラスFIX・方立・巾木 内外共撤去処分、 ステンレス両開きドア（1箇所）新設カバー工法 ※1）共通とする 玄関ホール吹抜け天井の一部雨漏り損傷部分張り替え | 34 | 2階書庫 | 電気設備 | 仮眠室に改修、 ルームエアコン新設に伴う 電源増設、 電話・放送等の弱電設備増設 |
| 11 | 2階ベランダ | 解体 | アルミ既製品（床、手摺り、屋根一体型） 撤去処分、 撤去後外壁パネルのビス穴等コーキング処理 | 35 | 2階便所 | 電気設備 | ウォシュレット一体型腰掛便器（1箇所）更新に伴う 電源増設 既存腰掛便器（1箇所）にウォシュレット付き暖房便座設置に伴う 電源増設 |
| 12 | 事務室壁・天井 | 内装 | 既存壁：ビニールクロス剥がし、 下地処理、 ビニールクロス貼り替え、 既存天井：エアコン更新部分のみ撤去・復旧後、ロックウール吸音板の上、全面AEP塗装、天井点検口新設 | 36 | 各室 | 電気設備 | 既存照明器具撤去、LED照明器具に更新 ※休憩室の1台のみLED更新済 |
| 13 | 食堂床・壁・天井 | 内装 | 既存床：CFシート及びソフト巾木撤去処分、長尺塩ビシート及びソフト巾木張り替え 既存壁：ビニールクロス剥がし、下地処理、ビニールクロス貼替え、 既存天井：雨漏り箇所張り替え、化粧石膏ボードの上全面AEP塗装 | 37 | 食堂 | 機械設備 | 流し台シングルレバー水栓に（2箇所）更新、 給湯機新設、 レンジフード更新 |
| 14 | 身障者便所・雑庫 | 解体・内装 | 既存身障者便所：床、壁、天井、機器類全て撤去処分、 救急器具庫に改修 既存雑庫：ALC壁一部（基礎立上り共）・木製棚・天井撤去処分、 救急器具庫に改修 ※雑庫内の物品の移動は署で対応 | 38 | 1階男子便所 | 機械設備 | 和風大便器（1箇所）撤去・処分、 ウォシュレット一体型腰掛便器に更新 |
| 15 | 洗面所・脱衣室 浴室・ポイラー室 | 解体・内装 外装・建具 | 既存床、壁、天井、機器、機械類全て撤去・処分、 洗面室・脱衣室・システムバス・倉庫1に全面改修、 引違い窓改修 洗面用具ロッカー・脱衣棚新設、 洗面化粧台（2台）新設、 全自動洗濯機（既設品再利用） 外壁ALC塞ぎ・7枚片開きドア新設、 ※既設ポイラー室の床段差、ALC間仕切り壁はそのまま | 39 | 欠番 | | |
| 16 | ロッカー室 | 解体・内装 建具・家具 | 既存床、壁、天井、引戸全て撤去処分、 女子仮眠室・ユニットシャワー・トイレ・倉庫2に全面改修、 引違い窓改修 内倒し窓修理、 大型鏡移設、※既設の更衣ロッカー（21台）廊下Aへ移動は署で対応、 既存3人用ロッカー移動は署で対応 キャスター式引出し（3個）付きベッド（1台）新設、 収納棚新設、 洗面化粧台新設、 ドラム式洗濯機（既設品再利用） | 40 | 洗面所・脱衣室 浴室・ポイラー室 | 機械設備 | 洗面室・脱衣室・システムバス全面改修に伴う 給排水設備・給湯設備、 土間コンクリート研り・復旧（建築） |
| 17 | 仮眠室B | 建具・家具 | 既存パーティション一部（ハンガー戸共）撤去・新設（カーテン共） 設備改修に伴う一部天井解体・復旧（仮眠室A共） | 41 | ロッカー室 | 機械設備 | 女子仮眠室・ユニットシャワー・トイレ全面改修に伴う 洗面器新設・衛生機器・給排水設備・ガス給湯設備 女子仮眠室にルームエアコン新設、 室外機コンクリート基礎新設（建築）、 出入口土間コンクリート研り・復旧（建築） |
| 18 | 仮眠室A・B | 建具・家具 | 既存木製片引き戸（2箇所）撤去・新設、 既存ベッド及び収納棚撤去・キャスター式引出し（3個）付きベッド（9台）新設 収納棚新設、 既設ベッド及び棚類は撤去・処分、 天井：エアコン更新に伴う化粧石膏ボード張り替え、 天井点検口新設 | 42 | 仮眠室A・B | 機械設備 | 天吊りエアコン更新、 室外機コンクリート基礎新設（建築） |
| 19 | 廊下B | 家具 | 更衣ロッカー（5台）新設、 既設の更衣ロッカー（21台）【計26台】、 壁及び天井の雨漏り箇所張り替え 設備改修に伴う一部天井解体・復旧 ※既設の防火衣ロッカー（21人分）車庫へ移動は署で対応 | 43 | 2階大会議室 | 機械設備 | GHPマルチエアコン室内機撤去、 EHPパッケージエアコン新設、 室外機コンクリート基礎新設（建築） |
| 20 | 1階男子便所 | タイル | 和風大便器（1箇所）撤去処分に伴う床タイルハツリ・張り替え 2階トイレ改修に伴う天井解体・復旧 | 44 | 2階書庫 | 機械設備 | 仮眠室改修に伴う ルームエアコン新設 |
| 21 | 車庫・備品庫 | 除去 家具 | 天井：ルーフデッキ裏貼りポリフォーム除去（車庫部分はローリング足場） 車庫：防火衣ロッカー（2人分）新設、 既設の防火衣ロッカー（21人分）移設 | 45 | 2階便所 | 機械設備 | 和風大便器（1箇所）撤去・処分、 ウォシュレット一体型腰掛便器に更新 既存腰掛便器（1箇所）にウォシュレット付き暖房便座設置 |
| 22 | 2階大会議室 | 内装 | 壁：エアコン更新に伴い6通り柱型2箇所フカシてPS新設 天井：エアコン更新に伴う石膏ボード+ロックウール吸音板張り替え、 天井点検口新設 | 46 | 事務室 | 機械設備 | 署長スペースの天吊りエアコン更新 |
| 23 | 2階書庫 | 解体・内装 建具・家具 | 既存書棚撤去処分、 既存木製ドア外開きに改修、 キャスター式引出し（3個）付きベッド新設、 収納棚新設、 仮眠室に改修 ※収納物等の移動は署で対応 | | | | |
| 24 | 2階便所 | 内装 | 和風大便器（1箇所）撤去・処分に伴う床ホモジニアスビニルタイル張り替え | | | | |
| 改修工事区分 | | | 1期工事 2期工事 3期工事 その他 | 車庫の天井折版裏張り断熱材の撤去、 廊下にある防火衣ロッカーを車庫に移動する、 ロッカー室にある更衣ロッカーを廊下に移動する（ロッカーの移動は消防署職員で対応） ロッカー室を女子仮眠室・トイレ・洗面脱衣室・倉庫2に改修工事（建築・電気・機械）、 屋根改修工事、 外壁等改修工事 洗面所・脱衣室・ユニットバス・倉庫1・トイレ改修工事（建築・電気・機械）、 風除室建具の改修工事、 その他内部改修（鋼製下地、内装、塗装、建具、家具）工事、 照明LED化工事 車庫・事務室等は機能を存続しながらの工事のため、改修範囲を定め養生を行いながら順に工事を行う | | | |

| 建物概要 | |
|-------|-------------------------|
| 所在地 | 上田市芳田1515番地1 |
| 施設名称 | 上田東北消防署 |
| 構造・規模 | 鉄骨造・2階建 |
| 建設年 | 1994年(平成6年) |
| 敷地面積 | 2,534.26 m ² |
| 建築面積 | 679.02 m ² |
| 1階床面積 | 671.57 m ² |
| 2階床面積 | 171.15 m ² |
| 延べ床面積 | 842.72 m ² |



| 外部仕上表 | | 仕上 | | 仕上 | |
|----------|---|-------|--|----------|---|
| 1 階 屋根 | ルーフデッキ 山高90mmハゼ t-0.6mmフッ素樹脂鋼板、不燃断熱材(30分耐火品)裏貼り | 軒 樋 | 2階部分t-12mm耐水ベニア下地、 t-0.4mmステンレス張り、 南側ルーフデッキ葺き部分t-12mm耐水ベニア下地、 t-0.4mmフッ素樹脂鋼板張り | 2 階 屋根 | 定尺段付t-0.45mmカラーステンレス横葺き、 下葺きアスファルトルーフィング17kg品、 t-25mm耐火野地板、 ハット垂木@475 |
| 笠木・パラベット | t-2.0mmフッ素樹脂塗装アルミ板(2コート・2ベーク) | 開口部 | A L C用アルミサッシ(ステンカラー)、 一部 特注色 | 笠木・パラベット | t-2.0mmフッ素樹脂塗装アルミ板(2コート・2ベーク) |
| パラベット内壁 | t-12mm耐水ベニア板下地、 t-0.4mmフッ素樹脂鋼板加工 | 同上 | 車庫 オーバースライダー | パラベット内壁 | t-12mm耐水ベニア板下地、 t-0.4mmフッ素樹脂鋼板加工 |
| 軒 裏 | t-6.0mmケイカル板目透かし張り、 E P吹付け | ポーチ床 | ミカゲ石(300×300)張り、 ジェットパイナ-仕上げ、 一部 本ミガキ | 軒 裏 | t-6.0mmケイカル板目透かし張り、 E P吹付け |
| 外 壁 | t-2.0mmフッ素樹脂塗装アルミ板(2コート・2ベーク)、 裏面t-20mmロックウール吹付け(胴縁共) | ポーチ天井 | t-9mm耐水石膏ボード張り下地、 t-12mm軒天用ロックウール吸音板張り | 外 壁 | t-2.0mmフッ素樹脂塗装アルミ板(2コート・2ベーク)、 裏面t-20mmロックウール吹付け(胴縁共) |
| 同上 | t-120mmA L C デザイン D R工法同等、 吹付けタイル(R E) | 簡易舗装 | コンクリート即時金ゴテ押さえ | 同上 | t-120mmA L C デザイン D R工法同等、 吹付けタイル(R E) |
| 同上 | t-150mmA L C デザイン D R工法同等、 吹付けタイル(R E) | ベランダ | アールテラス 間口3.5間×奥行1間 ブルースモーク(新日軽2型同等品) 屋根一体型アルミ既製品、 物干しセット2組 | 同上 | t-150mmA L C デザイン D R工法同等、 吹付けタイル(R E) |
| ホースリフター塔 | t-2.0mmフッ素樹脂塗装アルミ板(2コート・2ベーク)、 鉄骨表し部分はポリウレタン樹脂エナメル塗装、 スチールタラップS O P | 換気口 | アルミ丸型ジーエル、 網付き(エース同等品) | ホースリフター塔 | t-2.0mmフッ素樹脂塗装アルミ板(2コート・2ベーク)、 鉄骨表し部分はポリウレタン樹脂エナメル塗装、 スチールタラップS O P |
| 基礎 | 打放し補修、 E P吹付け | 断熱材 | グラスウール 24kg/m3 | 基礎 | 打放し補修、 E P吹付け |
| 犬 走 り | コンクリート即時金ゴテ押さえ | | | 犬 走 り | コンクリート即時金ゴテ押さえ |

| 内部仕上表 | | | | | | | | | |
|-----------|---------|-------|----------------------------|----------------|--|------------------------------------|---------|--------|-------------------------------------|
| 室名 | 床高 | | 床 | 巾木 | 壁 | 天井 | 廻縁 | 天井高 | 備考 |
| 1 階 | | | | | | | | | |
| 車 庫 | -200~±0 | 下地 | コンクリート即時金ゴテ押さえ | 布基礎立上げ | A L C / t-6mmフレキシブルボード張り | ルーフデッキ裏断熱材表し | | | ホース用棚、 t-6mm汎用コンベアベルト、 ライニング:ミカゲ石 |
| | | 仕上 | レジンモルタル塗り、一部コンベア用ゴム | レジンモルタル塗り | 吹付けタイル(R E) / 吹付けタイル | 鉄骨部 O P | | | 木製枠 O P |
| 備 品 庫 | ±0 | 下地 | 同上 | 同上 | A L C | 同上 | | | |
| | | 仕上 | レジンモルタル塗り | 同上 | リシン吹付け 鉄骨部 O P | 同上 | | ≒3,100 | タイヤ用棚A・B、 作業テーブル、 タイヤ吊りフック(50kg用) |
| 雑 庫 | ±0 | 下地 | 同上 | 同上 | A L C / t-6mmフレキシブルボード張り | t-6mmケイカル板目透かし張り | | | |
| | | 仕上 | 同上 | 同上 | リシン吹付け / リシン吹付け | E P吹付 | 塩ビ | 2,600 | 棚 |
| 風 除 室 | ±0 | 下地 | 空練りモルタル | 自動ドア部材 | 自動ドア部材 | t-1.6mmカラーアルミパネル張り | | | |
| | | 仕上 | ミカゲ石(300×300)張りJ.B仕上り一部本磨き | ステンレス鏡面 | ガラスF I X | t-9mm石膏ボード張り | | 2,400 | |
| 玄関ホール | ±0 | 下地 | 同上 | | t-12mm耐水ベニア張り / t-12mm石膏ボード張り | t-12mmロックウール吸音板張り | | | ピクチャーレール、 ステンドグラス(SG0同等品) |
| | | 仕上 | 同上 | H=100既製ミカゲ石本磨き | t-5mm壁面用装飾ガラスガラスミカゲ / 複層仕上塗材ロー仕上ジョイント | t-12mmロックウール吸音板張り | 塩ビ | 5,780 | ブラインド、 ブラインドボックス |
| 廊 下 A | ±0 | 下地 | コンクリート即時金ゴテ押さえ S L材 | | t-12mm石膏ボード張り | t-9mm石膏ボード張り | | | |
| | | 仕上 | t-3mmホモジニアスビニル床タイル張り | H=100ソフト巾木 | ビニルクロス貼り | t-9mmロックウール吸音板張り | 同上 | 2,500 | ピクチャーレール |
| 廊 下 B | ±0 | 下地 | 同上 | 同上 | 同上 | | | | 天窓(2箇所) |
| | | 仕上 | 同上 | 同上 | 同上 | t-9mm化粧石膏ボード張り(ジブトーン) | 同上 | 2,500 | 消防用ロッカー、 掃除用ロッカー、 鏡、 ピクチャーレール |
| 救急準備室 | -40 | 下地 | コンクリート即時金ゴテ押さえ | | 同上 | | | | |
| | | 仕上 | t-2mmPタイル張り | 同上 | 同上 | t-9mm化粧石膏ボード張り(ジブトーン) | 同上 | 階段下 | 殺菌灯付きロッカー、 棚 |
| 事 務 室 | ±0 | 下地 | シンダーコンクリート即時金ゴテ押さえ S L材 | | 同上 | t-9mm石膏ボード張り | | | 窓下棚、 ピクチャーレール、 ホワイトボード、 カウンター |
| | | 仕上 | t-3mmホモジニアスビニル床タイル張り 床暖 | 同上 | 同上 | t-12mmロックウール吸音板張り(キューブ) | 同上 | 2,480 | ブラインド、 ブラインドボックス |
| 食 堂 | ±0 | 下地 | コンクリート即時金ゴテ押さえ S L材 | | 同上 | | | | |
| | | 仕上 | t-2.3mmC Fシート張り | 同上 | 同上 | t-9mm化粧石膏ボード張り(ジブトーン) | 同上 | 2,400 | t-0.4mmステンレスライニング、 ブラインド、 ブラインドボックス |
| 休 憩 室 | +280 | 下地 | 木床組、 t-12mm耐水ベニア張り | | 同上 | | | | |
| | | 仕上 | t-55mm化学タタミ敷き | タタミ寄 | 同上 | t-9mm化粧石膏ボード張り(空目プリント) | 木製40×40 | 2,300 | 上がり框、 神棚、 地袋 |
| 仮 眠 室 A | ±0 | 下地 | シンダーコンクリート即時金ゴテ押さえ S L材 | | 同上 | | | | ブラインド、 ブラインドボックス |
| | | 仕上 | ラバー付きタイルカーペット張り 床暖 | H=100木製 | 同上 | t-9mm化粧石膏ボード張り(ジブトーン) | 塩ビ | 2,400 | パーティション(カーテンレール付き)、 シャワーカーテン |
| 仮 眠 室 B | ±0 | 下地 | 同上 | | 同上 | | | | ブラインド、 ブラインドボックス、 毛布ロッカー |
| | | 仕上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 2,400 | パーティション |
| ロ ッ カ ー 室 | ±0 | 下地 | 同上 | | 同上 | | | | |
| | | 仕上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 同上 | 2,400 | ブラインド、 ブラインドボックス、 ロッカー |
| 洗 面 所 | ±0 | 下地 | コンクリート即時金ゴテ押さえ S L材 | | 同上 | | | | |
| | | 仕上 | t-2.3mmC Fシート張り | H=100ソフト巾木 | 同上 | 同上 | 同上 | 2,400 | 洗面用具棚、 雑物ロッカー |
| 脱 衣 室 | +180 | 下地 | 木床組、 t-12mm+4mm耐水ベニア張り | | t-12mm耐水石膏ボード張り | t-6mmフレキシブルボード目透かし張り | | | |
| | | 仕上 | t-2.3mmC Fシート張り 床暖 | 同上 | ビニルクロス貼り | E P | 同上 | 2,300 | 脱衣棚 |
| 浴 室 | | 下地 | システムバス 本体フレーム:アルミ製 | | | | | | |
| | | 仕上 | 床パネル 100角タイル | | 壁パネル 人造大理石 | バスリブ | | 2,300 | |
| | | 鋼製下地組 | | | A L Cボード部分 L G S-45 鉄骨胴縁ボード部分 L G S-19形 柱型 L G S-19形 その他 L G S-65 | 外部 L G S-25形 下地 内部 L G S-19形 下地 | | | |

| | | | | | | | | |
|-------|----|------------------|-----------------------|-------------------|----|-------------------|--------------|---------|
| ※ 略記号 | 塗装 | OP : 油性調合ペイント | CL : クリアラッカー | UC : ポリウレタン樹脂ワニス | 建具 | SW : スチール窓 | AD : アルミドア | F : ふすま |
| | | SOP : 合成樹脂調合ペイント | VP : 塩化ビニル系エナメル | UE : ポリウレタン樹脂エナメル | | SD : スチールドア | SG : スチールガラリ | P : 障子 |
| | | FP : フタル酸樹脂エナメル | EP : 酢酸ビニル系エマルジョンペイント | LE : ラッカーエナメル | | SS : 重量スチールシャッター | AG : アルミガラリ | |
| | | OSW : オイルステインワニス | AEP : アクリル系エマルジョンペイント | DP : 耐侯性塗料 | | SSS : 軽量スチールシャッター | WW : 木製窓 | |
| | | OS : オイルステイン | MP : 多彩模様塗料 | WP : 木材保護塗料 | | AW : アルミ窓 | WD : 木製ドア | |

| 内部仕上表 | | | | | | | | | | |
|---------------------|----------|--|--|---|--|---|--|-------------------|---------------------------|--------------------|
| 室名 | 床高 | | 床 | 巾木 | 壁 | 天井 | 廻縁 | 天井高 | 備考 | |
| 1 階 | | | | | | | | | | |
| ボイラー室 | -150 | 下地 仕上 | モルタル塗り(水勾配) コンクリート即時金ゴテ押さえ | 布基礎上げ EP | A L C 吹付けタイル(RE) | t-6mmケイカル板目透かし張り EP | 塩ビ | 2,550 | | |
| 男子便所 | -50~-100 | 下地 仕上 | モルタル塗り(水勾配) 50角ポリコンモザイクタイル張り(水勾配) | 腰壁共材 | t-12mm耐水ベニア7+t-9mm耐水石膏ボード / t-12mm耐水ベニア張り 150角陶器質タイル張り / ビニルクロス貼り | t-9mm化粧石膏ボード張り(ジブトーン) | 同上 | 2,400 | ミカゲ石ライニング、 U240(グレーチング共) | |
| 女子便所 | -50~-100 | 下地 仕上 | 同上 同上 | 同上 | 同上 同上 | 同上 | 同上 | 2,400 | タイル張りライニング | |
| 身障者便所 | ±0~50 | 下地 仕上 | コンクリート即時金ゴテ押さえ S L材 t-3mmホモジニアスピニル床タイル張り | H=100ソフト巾木 | t-12mm耐水ベニア張り、 上部t-12.5mm石膏ボード張り ビニルクロス貼り | 同上 | 同上 | 2,500 | | |
| 階段室 | | 下地 仕上 | 無収縮モルタル金ゴテ押さえ t-3mmホモジニアスピニル床タイル張り | ササラP L S U S複合板加工 H L | t-12mm耐水ベニア張り / t-12mm石膏ボード張り t-5mm壁面用装飾ガラスケラミカ / 複層仕上塗材ローラー仕上ジョリハット | t-9mm石膏ボード張り t-12mmロックウール吸音板張り(リブ) | 同上 | | S U Sノンスリップ(ラバー付)、ステンレス手摺 | |
| 2 階 | | | | | | | | | | |
| 廊下 | ±0 | 下地 仕上 | コンクリート即時金ゴテ押さえ S L材 | S U S複合板加工 H L | t-12mm耐水ベニア張り / t-12mm石膏ボード張り t-5mm壁面用装飾ガラスケラミカ / 複層仕上塗材ローラー仕上ジョリハット | t-9mm石膏ボード張り t-12mmロックウール吸音板張り(リブ) | 塩ビ | 2,530 | ビクチャーレール | |
| 大会議室 | ±0 | 下地 仕上 | コンクリート即時金ゴテ押さえ t-3mmホモジニアスピニル床タイル張り 張り分け | H=100木製 O S、C L | t-12mm石膏ボード張り / t-12mm石膏ボード張り t-4mm銘木合板張り / 一部吸音クロス貼り | 同上 同上 / 一部吸音クロス貼り | 同上 | 2,530 | スクリーン、 ブラインド、 ブラインドボックス | |
| 小会議室 | ±0 | 下地 仕上 | 同上 同上 | 同上 | 同上 同上 | t-9mm石膏ボード張り t-9mmロックウール吸音板張り | 同上 | 2,530 | ブラインド、 ブラインドボックス | |
| 収納庫 | ±0 | 下地 仕上 | コンクリート即時金ゴテ押さえ t-2mmPタイル張り | H=100ソフト巾木 | t-12mm石膏ボード張り ビニルクロス貼り | t-9mm化粧石膏ボード張り(ジブトーン) | 同上 | 2,530 | ブラインド、 ブラインドボックス | |
| 書庫 | ±0 | 下地 仕上 | 同上 同上 | 同上 | 同上 同上 | 同上 | 同上 | 2,530 | 書棚、 ブラインド、 ブラインドボックス | |
| 便所 | ±0 | 下地 仕上 | コンクリート即時金ゴテ押さえ S L材 t-3mmホモジニアスピニル床タイル張り | 同上 | 同上 同上 | 同上 | 同上 | 2,530 | ブラインド、 ブラインドボックス | |
| ※ アスベスト関係 改修工事範囲 | | | 分析結果レベル3の石綿含有建材有り。 事前調査における石綿分析結果報告書(証明書)及び石綿有無に関する調査結果報告書参照とする。 | | | | | | | |
| | | | 1、ケイ酸カルシウム板(軒天・雑庫天井・ボイラー室天井) | | | | | | | |
| | | | 2、ホモジニアス床タイルの接着剤(廊下・身障者便所・2階便所) ※タイルは無石綿 | | | | | | | |
| | | | 3、ソフト巾木の接着剤(事務室・廊下・身障者便所・食堂・洗面所・脱衣室・ロッカー室・書庫) ※ソフト巾木は無石綿 | | | | | | | |
| | | | 石綿含有みなし(レベル3)の石綿含有建材有り。 事前調査における石綿分析結果報告書(証明書)及び石綿有無に関する調査結果報告書参照とする。 | | | | | | | |
| | | | 1、スレートボード(システムバス壁の裏張り・脱衣室天井) | | | | | | | |
| | | 鋼製 下地組 | | | A L Cボード部分 L G S-45 鉄骨胴縁ボード部分 L G S-19形 柱型 L G S-19形 その他 L G S-65 | 外部 L G S-25形 下地 内部 L G S-19形 下地 | | | | |
| ※ 略記号 | 塗装 | OP : 油性調合ペイント SOP : 合成樹脂調合ペイント FP : フタル酸樹脂エナメル OSW : オイルステインワニス OS : オイルステイン | CL : クリアラッカー VP : 塩化ビニル系エナメル EP : 酢酸ビニル系エマルジョンペイント AEP : アクリル系エマルジョンペイント MP : 多彩模様塗料 | UC : ポリウレタン樹脂ワニス UE : ポリウレタン樹脂エナメル LE : ラッカーエナメル DP : 耐侯性塗料 WP : 木材保護塗料 | 建具 | SW : スチール窓 SD : スチールドア SS : 重量スチールシャッター SSS : 軽量スチールシャッター AW : アルミ窓 | AD : アルミドア SG : スチールガラリ AG : アルミガラリ WW : 木製窓 WD : 木製ドア | F : ふすま P : 障子 | | |
| 上田市都市建設部建築課 | | 事業年度 R5 / R6 / (R7) | 株式会社 久米設計 | | 長野県知事登録 第上田N-78311号 住所 長野県上田市住吉55番地2 代表者 品田 和久 | 設計者氏名 小福田 洋 一級建築士 大臣登録 第292990号 | 工事名 上田東北消防署 庁舎改修工事 | 図名 既存仕上表 2 | 縮尺 (A1) (A3) NO SCALE | No. 24-010 A-10 |

| 外部仕上表 | | 仕上 | | 仕上 | |
|-----------|--|-------------|--|-----------|--|
| 1 階 屋根 | 既存ルーフデッキ 山高90mmハゼ t-0.6mmフッ素樹脂鋼板面： 下地調整、 D P 塗り（ポリウレタン樹脂塗料）、 取合いコーキング打ち | 軒 樋 | 2階部分内樋【防水改修済】：取合いコーキング打ち、 1階ルーフデッキ部分南側の内樋：ウレタン塗膜防水改修 | 車 庫 屋根 | 同上既存の上、 ハゼ式折板 H=91 W=300 (t-0.6mmカラーGL鋼板・t-4mmフネンエース裏貼り) カバー工法葺き改修、 取合いコーキング打ち |
| 2 階 屋根 | 既存定尺段付t-0.45mmカラスステンレス横葺き面： 下地調整、 D P 塗り（ポリウレタン樹脂塗料）、 取合いコーキング打ち | 開 口 部 | 現状 但し1階ルーフデッキ部分南側 t-0.6mmステンレス、HL、φ105 屋根上横引き新設 | 笠木・バラベツト | 既存t-2.0mmフッ素樹脂塗装アルミ板の目地コーキング撤去処分、 新規コーキング（変成シリコン） 打ち直し |
| トツプライト | 既存天窗：ヨド・スカイライト同等（2箇所）撤去の上高防水型立平葺き（t/ユ-S&W工法同等） 板金塞ぎ改修 | 開 口 部 の 一 部 | 南面1階：既存ALC用アルミ引違い窓（2箇所・4枚） ガラス撤去処分・アルミパネルに交換、 アルミ框ドア（1箇所）新設 | 軒 裏 | 既存t-6.0mmケイ酸カルシウム板撤去処分（1階南側は損傷箇所のみ張り替え）、 t-6mmケイ酸カルシウム板目透かし張り替え、 E P 塗り |
| 外 壁 | 既存t-2.0mmフッ素樹脂塗装アルミ板の目地コーキング撤去処分、 新規コーキング（変成シリコン） 打ち直し | ポ ー チ 床 | 既存ミカゲ石ブルーパール（300×300/300×150） デザイン張り損傷部分：近似タイルに張り替え、スロープの一部既存ミカゲ石張直し | 外 壁 | 既存t-2.0mmフッ素樹脂塗装アルミ板の目地コーキング撤去処分、 新規コーキング（変成シリコン） 打ち直し |
| 同上 北・西・南面 | 既存ALC平板・デザイン版張り吹付けタイル面ひび割れ箇所補修、 全面複層塗材E塗り、 建具廻りコーキング撤去処分、 新規変成シリコン打ち直し | ポ ー チ 天 井 | 現状 | 同上 北・西・南面 | 既存ALC平板・デザイン版張り吹付けタイル面ひび割れ箇所補修、 全面複層塗材E塗り、 建具廻りコーキング撤去処分、 新規変成シリコン打ち直し |
| ホースリフター塔 | 既存鉄骨柱・梁・タラップの鉄骨面、下地調整後、 S O P 塗り替え、 受け梁部分の外壁ALCパネル：損傷部分補修、下地調整、複層塗材E塗り替え | 簡 易 舗 装 | 現状 | ホースリフター塔 | 既存鉄骨柱・梁・タラップの鉄骨面、下地調整後、 S O P 塗り替え、 受け梁部分の外壁ALCパネル：損傷部分補修、下地調整、複層塗材E塗り替え |
| 基 礎 | 現状 | ベ ラ ン ダ | 既存アルテラス 間口3.5間×奥行1間 プルースモーク（新日軽2型同等品）屋根一体型アルミ既製品、物干しセット2組 全て撤去処分 | 基 礎 | 既存t-2.0mmフッ素樹脂塗装アルミ板の目地コーキング撤去処分、 新規変成シリコン打ち直し（笠木共） |
| 犬 走 り | 現状 | 換 気 口 | 現状 | 犬 走 り | 現状 |
| | | 断 熱 材 | 女子仮眠室（洗面脱衣・シャワー室・WC共）及びシステムバス改修部分の外壁面 t-50mmグラスウール16kg/m3 | | |
| | | そ の 他 | 女子仮眠室（洗面脱衣・シャワー室・WC・倉庫2共）及び洗面所・脱衣室・システムバス・倉庫1の天井裏 t-100mmグラスウール16kg/m3 | | |
| | | | 東・南側植込み（幅0.6m×長さ13m）の植栽撤去処分、室外機基礎（6箇所）コンクリート打設、 2階小会議室南側屋根上に室外機用架台設置 | | |

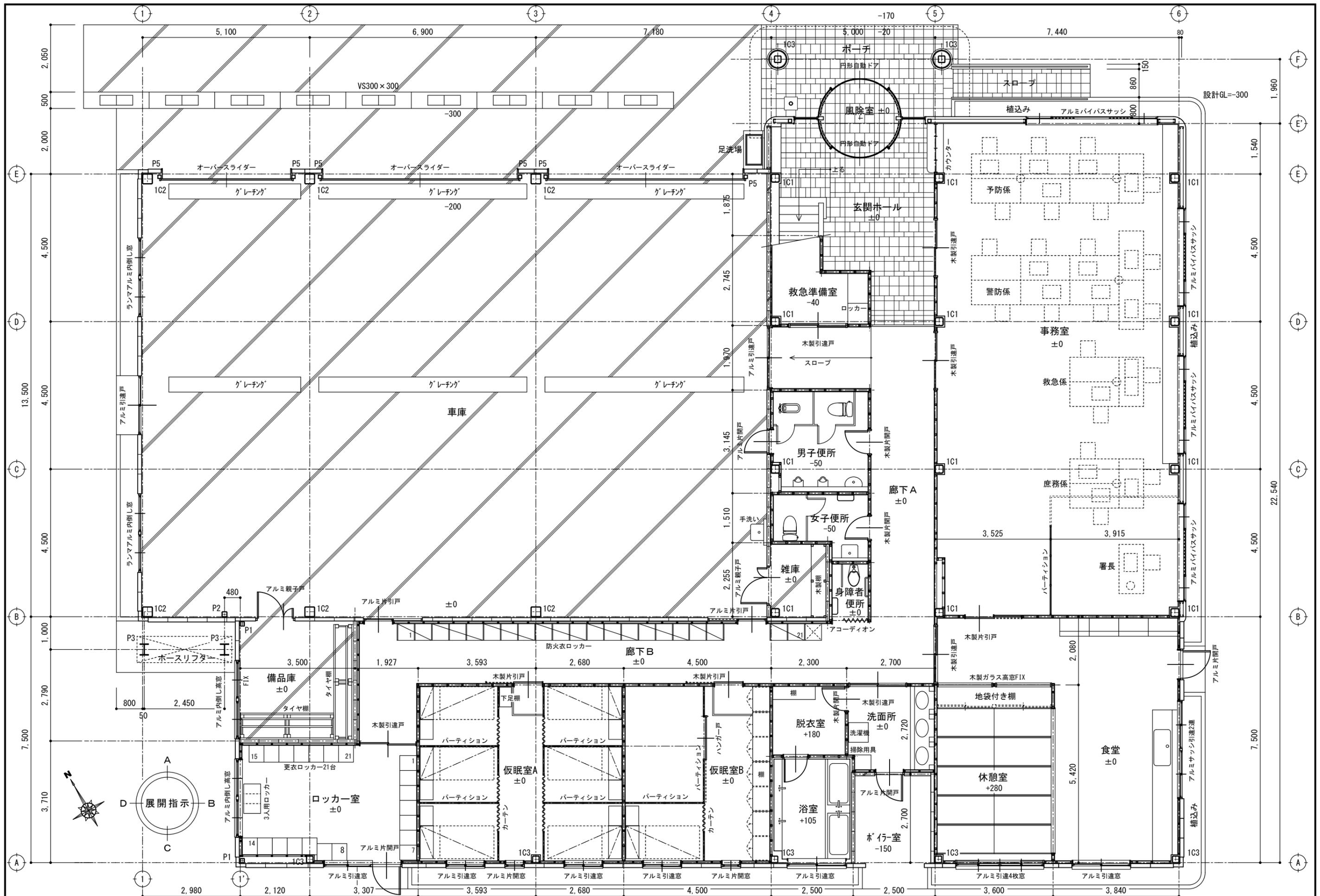
内部仕上表 特記なき限り：合板類、その他全ての建材はF☆☆☆☆規格品とする。

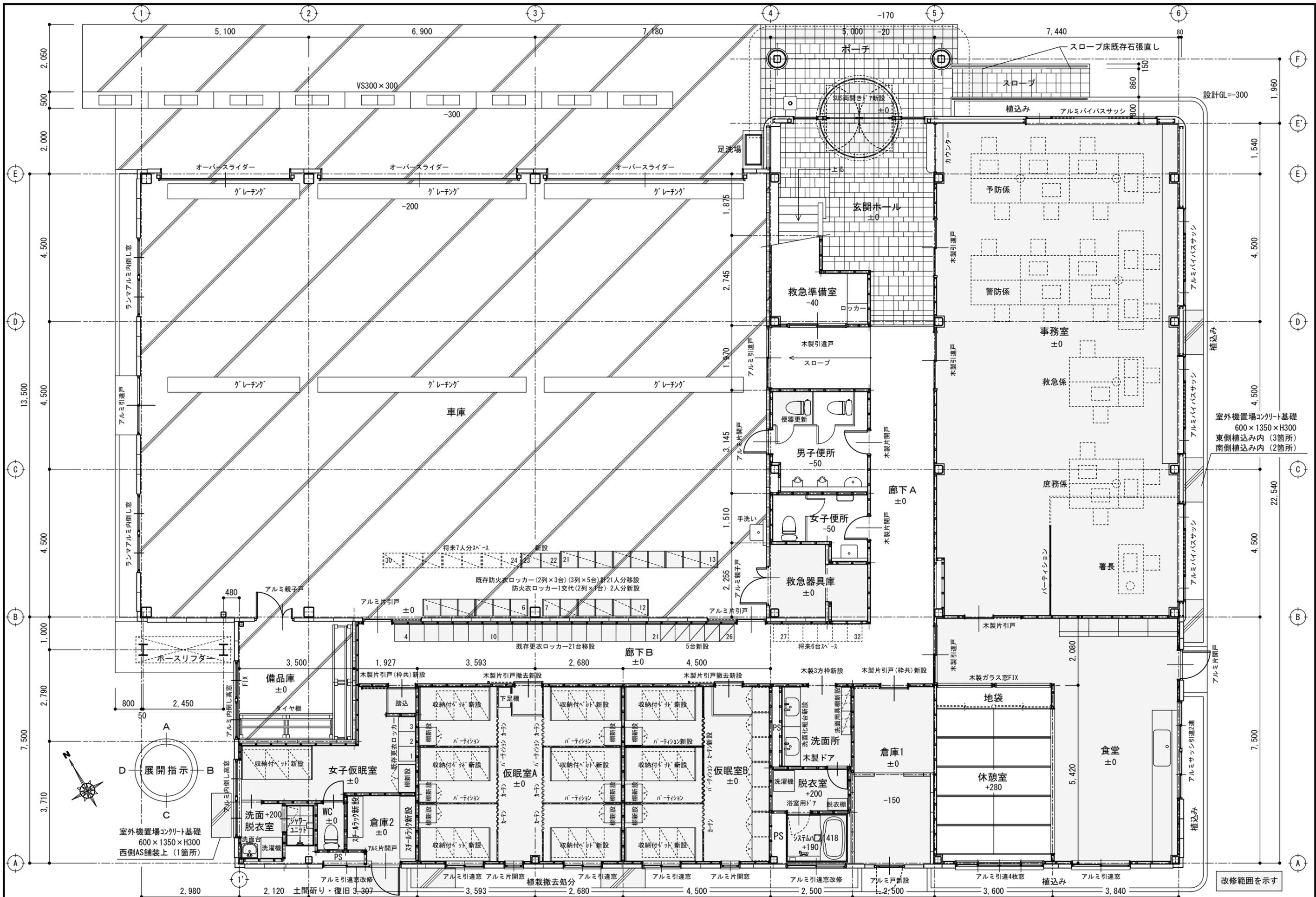
| 室 名 | 床高 | | 床 | 巾 木 | 壁 | 天 井 | 廻 縁 | 天井高 | 備 考 |
|----------------|---------|----------|--|-----------------------------------|--|---|------|--------|---|
| 1 階 | | | | | | | | | |
| 車 庫 | -200~±0 | 下地 仕上 | 現状 | 現状 | 現状 | ルーフデッキ裏貼断熱材撤去処分（ローリング足場） | — | | 既製防火衣ロッカー（1交替2列）1台新設（既設品の設置は別途） LED更新 |
| 備 品 庫 | ±0 | 下地 仕上 | 現状 | 現状 | 現状 | ルーフデッキ裏貼断熱材撤去処分 | — | ≒3,100 | LED更新 |
| 雑 庫 救急器具庫 | -100 | 下地 仕上 | 既存レジンモルタル塗り 新規t-2mm長尺塩ビシート張り | 現状 | 既存ALC面 / 既存t-6mmフレキシブルボード張り EP塗り替え / EP塗り替え | 既存t-6mmケイ酸カルシウム板張り撤去処分、新規LGS 新規t-9mm化粧石膏ボード（ジブトーン）張り | 塩ビ新設 | 2,500 | 身障者便所側既存ALC100間仕切壁（基礎H200共）一部解体処分 既存棚撤去処分、LED新規 |
| 風 除 室 廃 止 | -20 | 下地 仕上 | モルタル下地ミカゲ石張り 既存の一部ハツリ、近似タイル張り替え | 自動ドア部材撤去処分 | 自動ドア部材の円形ガラスFIX・方立撤去処分 現状（無目ステンレス鏡面） | 現状 | 現状 | 2,400 | 既存SUSレール溝はモルタル埋め SUS両開き框ドア新設（カバー工法）、LED更新 |
| 玄関ホール | ±0 | 下地 仕上 | 現状 | 現状 | 現状 | 吹抜け部分損傷箇所はt-9mm石膏ボード下張り t-12mmロックウール吸音板張り替え | 現状 | 5,780 | LED更新 |
| 廊 下 A | ±0 | 下地 仕上 | 現状 | 現状 | LGS下地t-12mm石膏ボード張りの上、ビニルクロス貼り、一部新規LGS 現状（洗面所改修部分及び一部雨漏り箇所はボード共貼り替え） | t-9mm石膏ボード張りの上、t-9mmロックウール吸音板張り 現状（一部雨漏り箇所は張り替え） | 現状 | 2,500 | LED更新 |
| 廊 下 B | ±0 | 下地 仕上 | 現状 | 現状 | LGS下地t-12mm石膏ボード張りの上、ビニルクロス貼り、一部新規LGS 現状（洗面所改修部分及び一部雨漏り箇所はボード共貼り替え） | 一部既存ジブトーン（LGS下地共）撤去処分、新規LGS 一部新規t-9mm化粧石膏ボード（ジブトーン）張替え | 現状 | 2,500 | 壁ビニルクロス貼り替え取合い部縦目地 既存更衣ロッカー移設（別途）、更衣ロッカー(5台)新設、LED更新 |
| 救急準備室 | -40 | 下地 仕上 | 現状 | 現状 | 現状 | 現状 | 現状 | | 階段下 |
| 事 務 室 | ±0 | 下地 仕上 | 現状 | 既存H=100ソフト巾木 既存剥がしH=100ソフト巾木新設 | 既存ビニルクロス剥がし、下地調整 ビニルクロス貼り替え | 既存t-9mm石膏ボード張りの上、t-12mmロックウール吸音板 一部撤去・復旧後、全面EP塗り | 現状 | 2,480 | 天井点検口新設、 LED更新、天井ライティングレール及びブリーラーコンセント新設 |
| 食 堂 | ±0 | 下地 仕上 | コンクリート金ゴテ押さえ（SL材） 既存剥がしt-2mm長尺塩ビシート張り替え | 既存H=100ソフト巾木 既存剥がしH=100ソフト巾木新設 | 既存ビニルクロス剥がし、下地調整 ビニルクロス貼り替え | 既存ジブトーン張り 雨漏り箇所ジブトーン張り替え後全面EP塗装 | 現状 | 2,400 | シングルレバー水栓に交換（2箇所）、レンジフード更新 LED更新 |
| 休 憩 室 | +280 | 下地 仕上 | 現状 | 現状 | 現状 | 現状 | 現状 | 2,300 | LED更新 |
| 仮 眠 室 A | ±0 | 下地 仕上 | 現状 | 現状 | 現状 | 一部既存ジブトーン（LGS下地共）撤去処分、新規LGS 一部新規t-9mm化粧石膏ボード（ジブトーン）張替え | 現状 | 2,400 | パーティション（ハガ）戸共）一部撤去処分、一部パーティション（カテンレール共）新設 既存収納棚の上に1段（7人分）増設、入口引き戸改修(2箇所) |
| 仮 眠 室 B | ±0 | 下地 仕上 | 現状 | 現状 | 現状 | 同上 同上 | 現状 | 2,400 | 既存ベッド及び収納棚撤去処分、キャスター式収納(3個)付きベッド(9台)新設 天井点検口新設、エアコン更新(2台)、LED更新 |
| ロッカー室 女子仮眠室 | ±0 | 下地 仕上 | シンダーコンクリート金ゴテ（踏込部分は既存） 既存剥がしラバー付きタイルカーベツト張り替え | 既存H=100ソフト巾木 既存剥がしH=100ソフト巾木新設 | 既存ビニルクロス剥がし、下地調整、一部新規LGS65+t-12.5mm石膏ボード張り ビニルクロス貼り替え | 既存ジブトーン（LGS下地共）撤去処分、新規LGS 新規t-9mm化粧石膏ボード（ジブトーン）張り | 塩ビ新設 | 2,400 | キャスター式収納(3個)付きベッド(1台)新設、棚新設、既存ワカ残留(3台) への字金物、更衣ロッカー移動（別途）、電話・放送・LED新規 |
| ロッカー室 洗面脱衣室 | +200 | 下地 仕上 | シンダーコンクリート金ゴテ 既存剥がしt-2mm長尺塩ビシート張り替え | 既存H=100ソフト巾木 既存剥がしH=100ソフト巾木新設 | 既存ビニルクロス剥がし、下地調整、一部新規LGS65+t-12.5mm石膏ボード張り ビニルクロス貼り替え | 既存ジブトーン（LGS下地共）撤去処分、新規LGS 新規t-9mm化粧石膏ボード（ジブトーン）張り | 塩ビ新設 | 2,200 | 洗面化粧台W500、ドラム式洗濯機（既設品再利用） 木製壁見切り25×120×L=2.4m(2箇所)OP、洗濯機用給排水設備、LED新規 |
| ロッカー室 シャワー室 | +190 | 下地 仕上 | シンダーコンクリート金ゴテ 既存剥がし既製シャワーユニット800×1200タイプ | 既存H=100ソフト巾木剥がし | 規格 | 規格 | | | 規格高 |
| ロッカー室 WC | ±0 | 下地 仕上 | シンダーコンクリート金ゴテ 既存剥がしt-2mm長尺塩ビシート張り替え | 既存H=100ソフト巾木 既存剥がしH=100ソフト巾木新設 | 新規LGS+t-12.5mm石膏ボード張り ビニルクロス貼り | 既存ジブトーン（LGS下地共）撤去処分、新規LGS 新規t-9mm化粧石膏ボード（ジブトーン）張り | 塩ビ新設 | 2,400 | ウォシュレット一体暖房便座付き腰掛便器、LED新規 既存アルミ引違い窓のガラスをアルミ枠に改修 |
| ロッカー室 倉庫2 | ±0 | 下地 仕上 | シンダーコンクリート金ゴテ 既存剥がしt-2mm長尺塩ビシート張り替え | 既存H=100ソフト巾木 既存剥がしH=100ソフト巾木新設 | 既存ビニルクロス剥がし、下地石膏ボード撤去処分、一部新規LGS65 新規t-8mmケイ酸カルシウム板受け張り替え、EP塗り | 既存ジブトーン（LGS下地共）撤去処分、新規LGS 新規t-9mm化粧石膏ボード（ジブトーン）張り | 塩ビ新設 | 2,400 | スチールラック(3台)新設、LED新規 |

※下段は改修後の室名 鋼製下地組 ALCボード部分 LGS-45 柱型 LGS-19形 鉄骨鋼縁ボード部分 LGS-19形 その他 LGS-65 外部 LGS-25形 下地 内部 LGS-19形 下地

| | | | | | | | | |
|-------|----|------------------|------------------------|-------------------|----|-------------------|--------------|---------|
| ※ 略記号 | 塗装 | OP : 油性調合ペイント | CL : クリアラッカー | UC : ポリウレタン樹脂ワニス | 建具 | SW : スチール窓 | AD : アルミドア | F : ふすま |
| | | SOP : 合成樹脂調合ペイント | VP : 塩化ビニール系エナメル | UE : ポリウレタン樹脂エナメル | | SD : スチールドア | SG : スチールガラリ | P : 障子 |
| | | FP : フタル酸樹脂エナメル | EP : 酢酸ビニール系エマルジョンペイント | LE : ラッカーエナメル | | SS : 重量スチールシャッター | AG : アルミガラリ | |
| | | OSW : オイルステインワニス | AEP : アクリル系エマルジョンペイント | DP : 耐侯性塗料 | | SSS : 軽量スチールシャッター | WW : 木製窓 | |
| | | OS : オイルステイン | MP : 多彩模様塗料 | WP : 木材保護塗料 | | AW : アルミ窓 | WD : 木製ドア | |

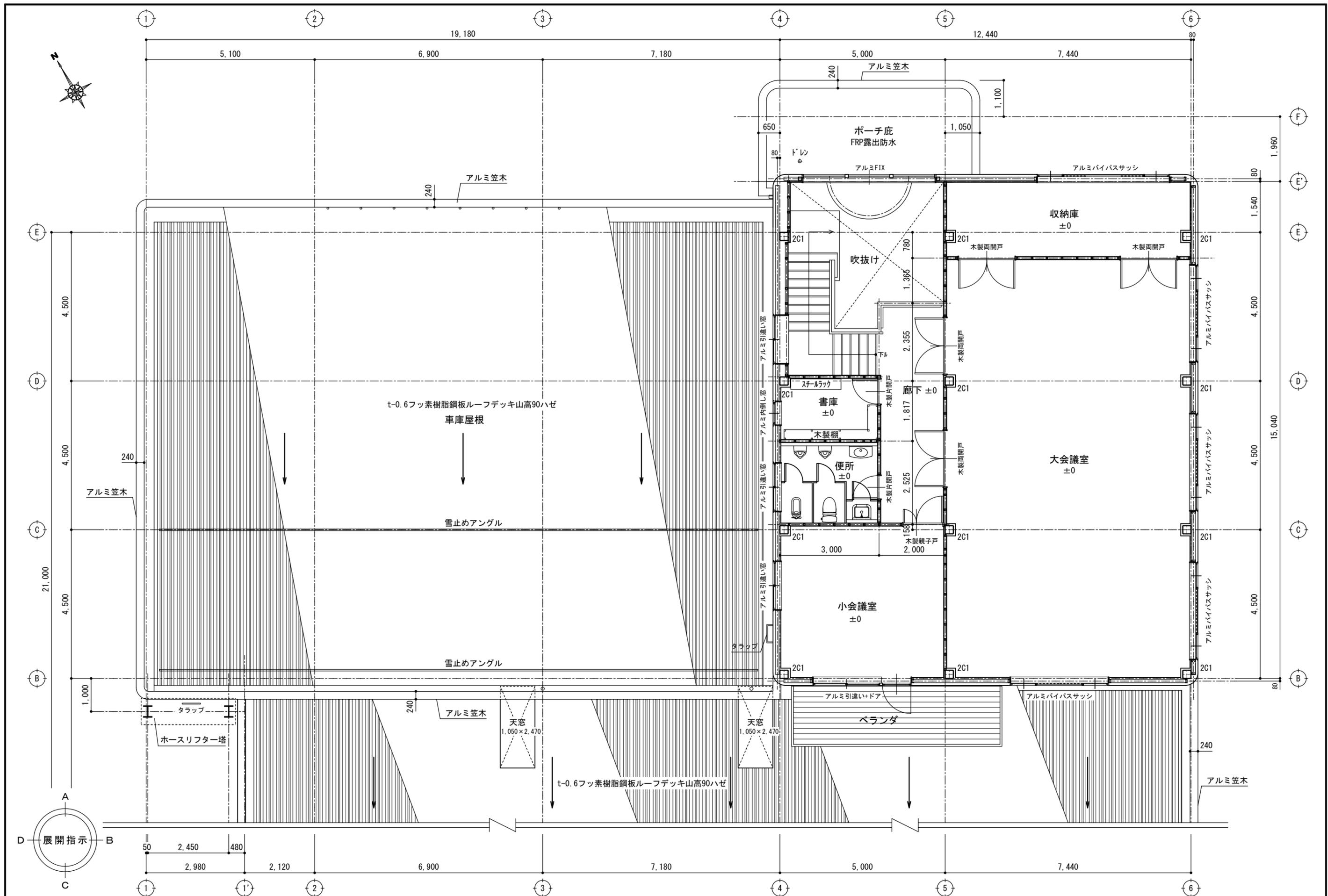
| 内部仕上表 | | 特記なき限り：合板類、その他全ての建材はF☆☆☆☆規格品とする。 | | | | | | | | | |
|----------------|------------|--|--|---|---|---|--|-------------------|--|--|--|
| 室名 | 床高 | | 床 | 巾木 | 壁 | 天井 | 廻縁 | 天井高 | 備考 | | |
| 1 階 | | | | | | | | | | | |
| 洗面所 倉庫 1 | ±0 | 下地 仕上 | コンクリート金ゴテ押さえ 既存剥がしt-2mm長尺塩ビシート張り替え | 既存H=100ソフト巾木 既存剥がしH=100ソフト巾木新設 | 既存ビニルクロス剥がし、下地石膏ボード撤去処分、一部新規LGS65 新規t-8mmケイ酸カルシウム板突付け張り替え、EP塗り | 既存ジブトーン（LGS下地共）撤去処分、新規LGS 新規t-9.5mm化粧石膏ボード（ジブトーン）張り | 塩ビ新設 | 2,400 | 既存洗面所内部全面撤去処分 への字金物、LED新規 | | |
| 脱衣室 洗面所 | +180 ±0 | 下地 仕上 | コンクリート金ゴテ押さえ 既存床組撤去処分t-2mm長尺塩ビシート張り替え | 既存H=100ソフト巾木 既存剥がしH=100ソフト巾木新設 | 既存耐水石膏ボード（LGS下地共）撤去処分、一部新規LGS t-12.5mm石膏ボード張り、ビニルクロス貼り | 既存t-6mmフレキシブルボード張り（LGS下地共）撤去処分 新規LGS+t-9.5mm化粧石膏ボード（ジブトーン）張り | 塩ビ新設 | 2,400 | 既存脱衣室内部（床木組・床暖房共）全面撤去処分、への字金物、LED新規 洗面用具棚(2台)、洗面化粧台W1200(2台)、給排水衛生・給湯設備新規 | | |
| 浴室 脱衣室 | +200 | 下地 仕上 | コンクリート金ゴテ押さえ ころばし床組の上t-2mm長尺塩ビシート張り替え | H=100ソフト巾木新設 | 既存アルミフレーム壁パネル人造大理石撤去処分、一部新規LGS t-12.5mm耐水石膏ボード張り、ビニルクロス貼り | 既存バスリブ（下地組共）撤去処分、新規LGS 新規t-9.5mm化粧石膏ボード（ジブトーン）張り | 塩ビ新設 | 2,200 | 既存浴室（システムバス）全面解体・処分 脱衣棚、全自動洗濯機（既設品再利用）、同給排水設備、LED新規 | | |
| 浴室 システムバス | +190 | 下地 仕上 | コンクリート金ゴテ押さえ システムバスルーム1418低床タイプ | | 規格 | 規格 | | 規格高 | 既存浴室（システムバス）全面解体・処分 既存7mm引違い窓のガラスを7mmに改修 | | |
| ボイラー室 倉庫 1 | -150 | 下地 仕上 | コンクリート金ゴテ押さえ モルタル塗り | 現状 | 既存ALC張り吹付タイル 下地補修後、複層塗材REローラー塗り替え | 既存t-6mmフレキシブルボード張り（LGS下地共）撤去処分 新規LGS+t-9.5mm化粧石膏ボード（ジブトーン）張り | 塩ビ新設 | 2,550 | スチールラック（4台）新設、LED更新 | | |
| 男子便所 | -50~-100 | 下地 仕上 | 50角ポリコンモザイクタイル張り（水勾配） 和便器改修に伴い一部ハツリ・張り替え | 現状 | 現状 | 既存ジブトーン（LGS下地共）撤去処分、新規LGS 新規t-9.5mm化粧石膏ボード（ジブトーン）張り | 塩ビ新設 | 2,400 | 和便器撤去処分、ウォシュレット一体暖房便座付き腰掛便器に更新 LED更新 | | |
| 女子便所 | -50~-100 | 下地 仕上 | 現状 | 現状 | 現状 | 現状 | 現状 | 2,400 | LED更新 | | |
| 身障者便所 救急器具庫 | ±0 | 下地 仕上 | コンクリート金ゴテ押さえ 既存剥がしt-2mm長尺塩ビシート張り替え | 既存H=100ソフト巾木 既存剥がしH=100ソフト巾木新設 | 既存ビニルクロス剥がし、下地石膏ボード及び合板撤去処分 新規t-8mmケイ酸カルシウム板突付け張り替え、EP塗り | 既存ジブトーン（LGS下地共）撤去処分、新規LGS 新規t-9.5mm化粧石膏ボード（ジブトーン）張り | 塩ビ新設 | 2,500 | 既存身障者便所内部全面撤去処分、雑庫側LGS下地壁撤去処分 LED新規 | | |
| 階段室 | | 下地 仕上 | 現状 | 現状 | 現状 | 現状 | 現状 | | LED更新 | | |
| 2 階 | | | | | | | | | | | |
| 廊下 | ±0 | 下地 仕上 | 現状 | 現状 | 現状 | 現状 | 現状 | 2,530 | LED更新 | | |
| 大会議室 | ±0 | 下地 仕上 | 現状 | 現状 | 現状 エアコン更新に伴い6通り柱型2箇所フカシてPS新設 | 既存石膏ボード下張りの上ロック吸音板張り（リブ） エアコン廻り 同上 張り替え | 現状 | 2,530 | 事務室の一時移転に伴うコンセント・LAN・TEL・放送設備 天井点検口新設、EHPパッケージエアコンに改修、LED更新 壁ビニルクロス貼り替え取合い部縦目地 | | |
| 小会議室 | ±0 | 下地 仕上 | 現状 | 現状 | 現状 | 現状 | 現状 | 2,530 | LED更新 | | |
| 収納庫 | ±0 | 下地 仕上 | 現状 | 現状 | 現状 | 現状 | 現状 | 2,530 | LED更新 | | |
| 書庫 仮眠室 | ±0 | 下地 仕上 | コンクリート金ゴテ押さえ（SL材） 既存剥がしラバー付きタイルカーペット張り替え | 既存H=100ソフト巾木 既存剥がしH=100ソフト巾木新設 | 既存ビニルクロス剥がし、下地調整 ビニルクロス貼り替え | 現状 | 現状 | 2,530 | 既存木製棚撤去処分、キャスター収納(3個)付きベッド(1台)新設、棚新設 入口ドア改修、ルームエアコン新設、電話、放送設備、LED更新 | | |
| 便所 | ±0 | 下地 仕上 | 既存ホモジニアスピニル床タイル張り 便器更新に伴いホモジニアスピニルタイル張替え | 現状 | 現状 | 現状 | 現状 | 2,530 | 和便器撤去処分、ウォシュレット一体暖房便座付き腰掛便器に更新 既存腰掛便器ウォシュレット一体暖房便座に改修、LED更新 | | |
| ※下段は改修後の室名 | | 鋼製 下地組 | | | ALCボード部分 LGS-45 鉄骨胴縁ボード部分 LGS-19形 柱型 LGS-19形 その他 LGS-65 | 外部 LGS-25形 下地 内部 LGS-19形 下地 | | | | | |
| ※略記号 | 塗装 | OP : 油性調合ペイント SOP : 合成樹脂調合ペイント FP : フタル酸樹脂エナメル OSW : オイルステインワニス OS : オイルステイン | CL : クリアラッカー VP : 塩化ビニル系エナメル EP : 酢酸ビニル系エマルジョンペイント AEP : アクリル系エマルジョンペイント MP : 多彩模様塗料 | UC : ポリウレタン樹脂ワニス UE : ポリウレタン樹脂エナメル LE : ラッカーエナメル DP : 耐候性塗料 WP : 木材保護塗料 | 建具 | SW : スチール窓 SD : スチールドア SS : 重量スチールシャッター SSS : 軽量スチールシャッター AW : アルミ窓 | AD : アルミドア SG : スチールガラリ AG : アルミガラリ WW : 木製窓 WD : 木製ドア | F : ふすま P : 障子 | | | |

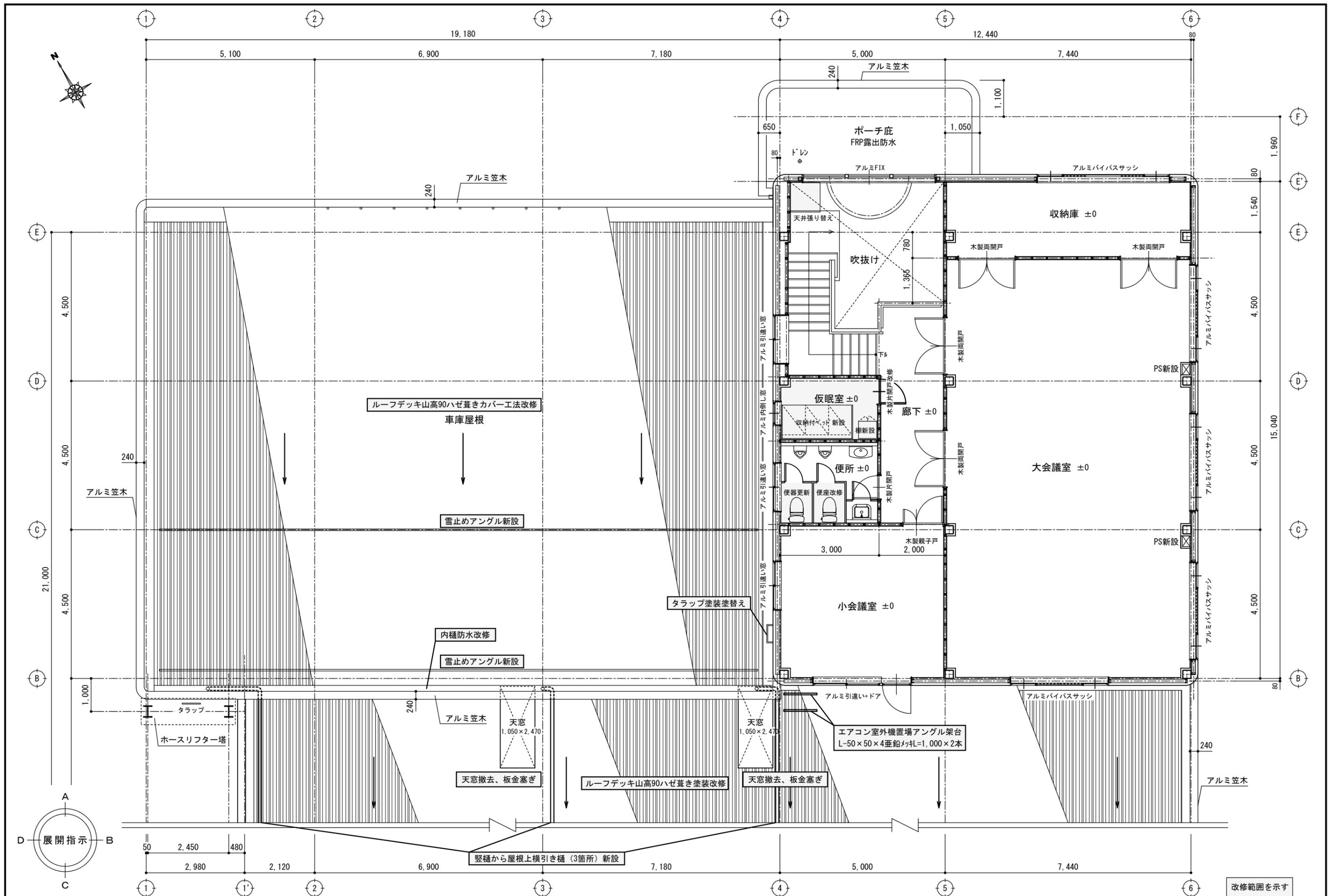


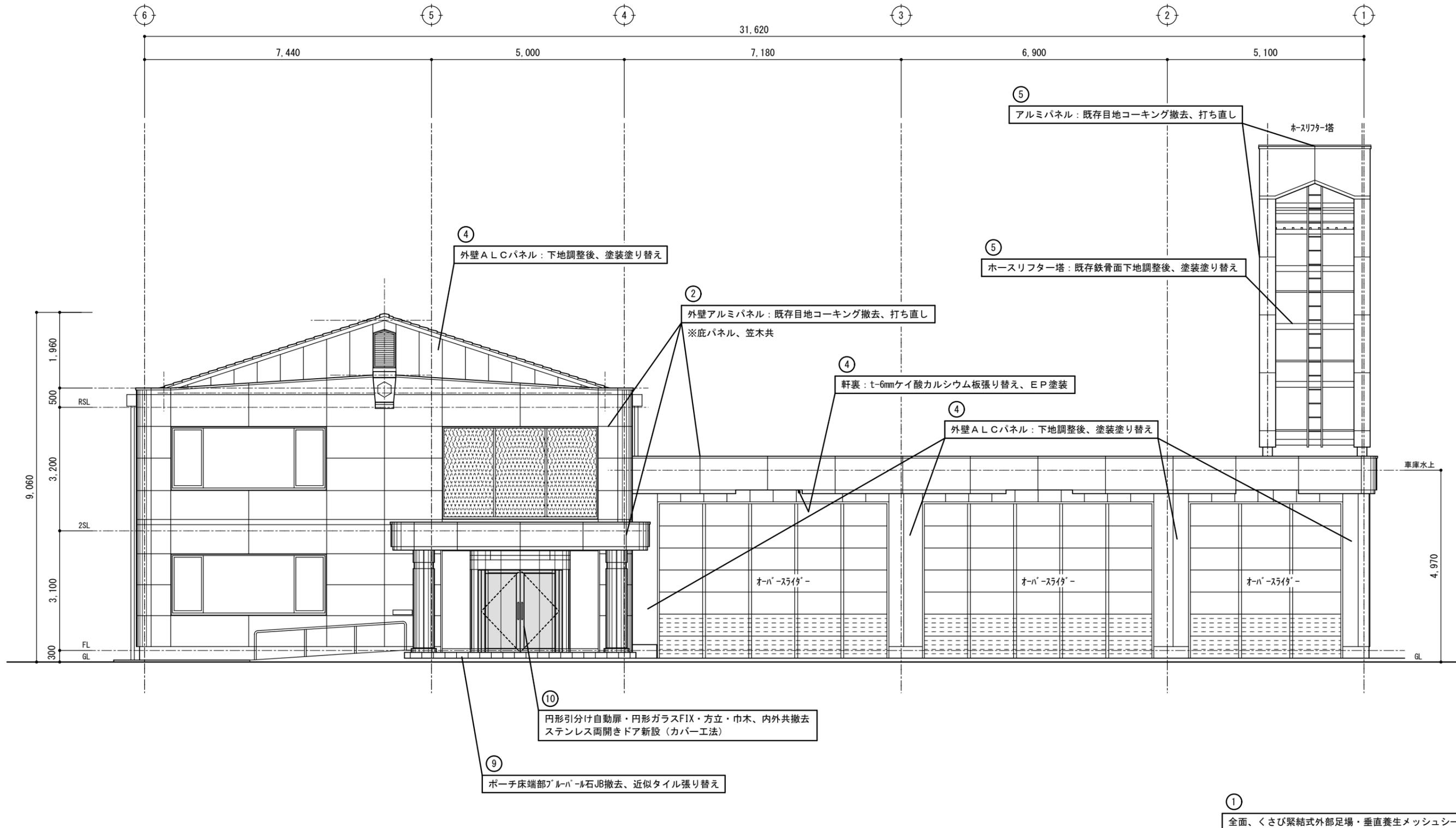


室外機置場コンクリート基礎
600×1350×H300
東側植込み内(3箇所)
南側植込み内(2箇所)

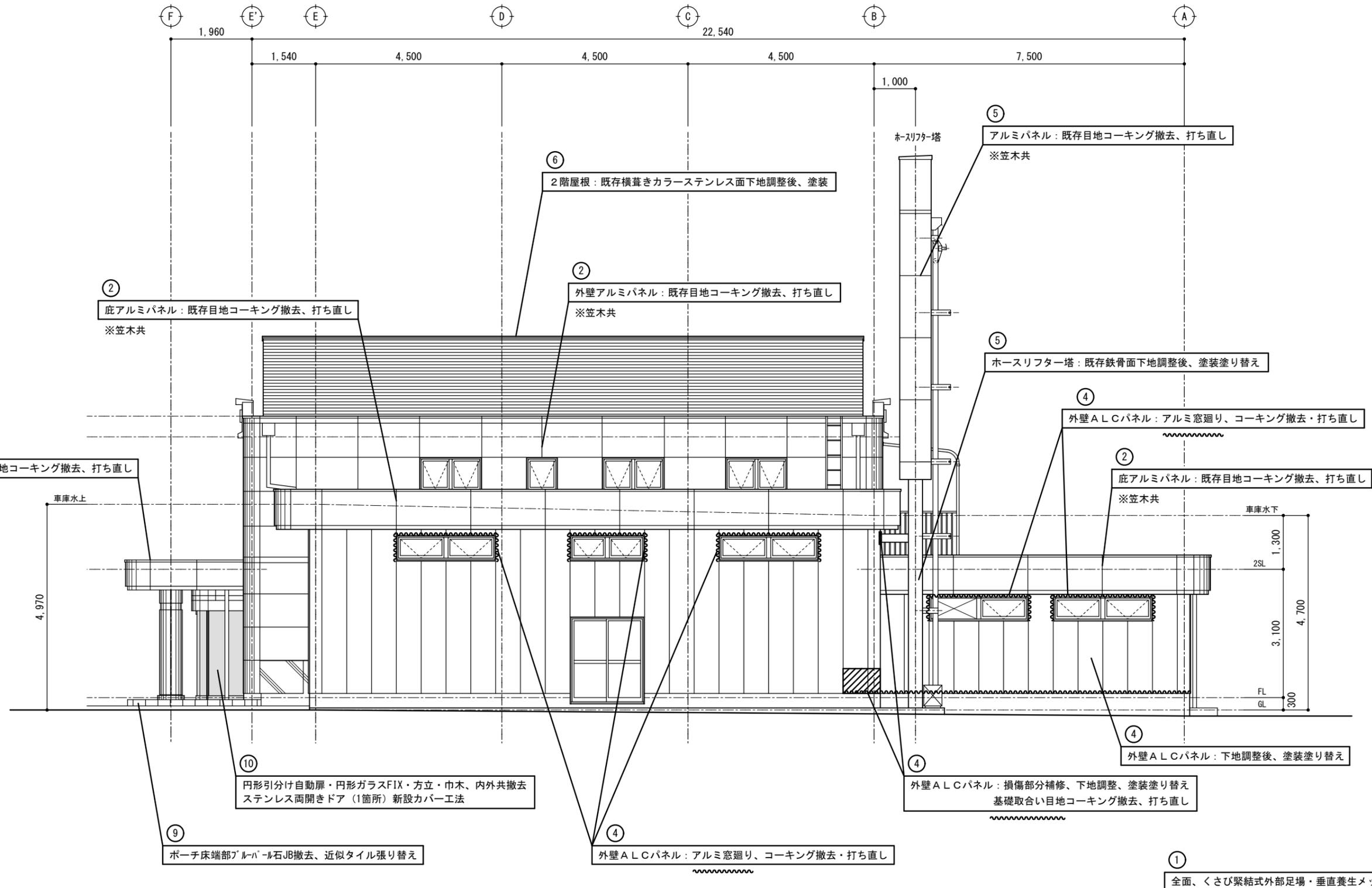
改修範囲を示す



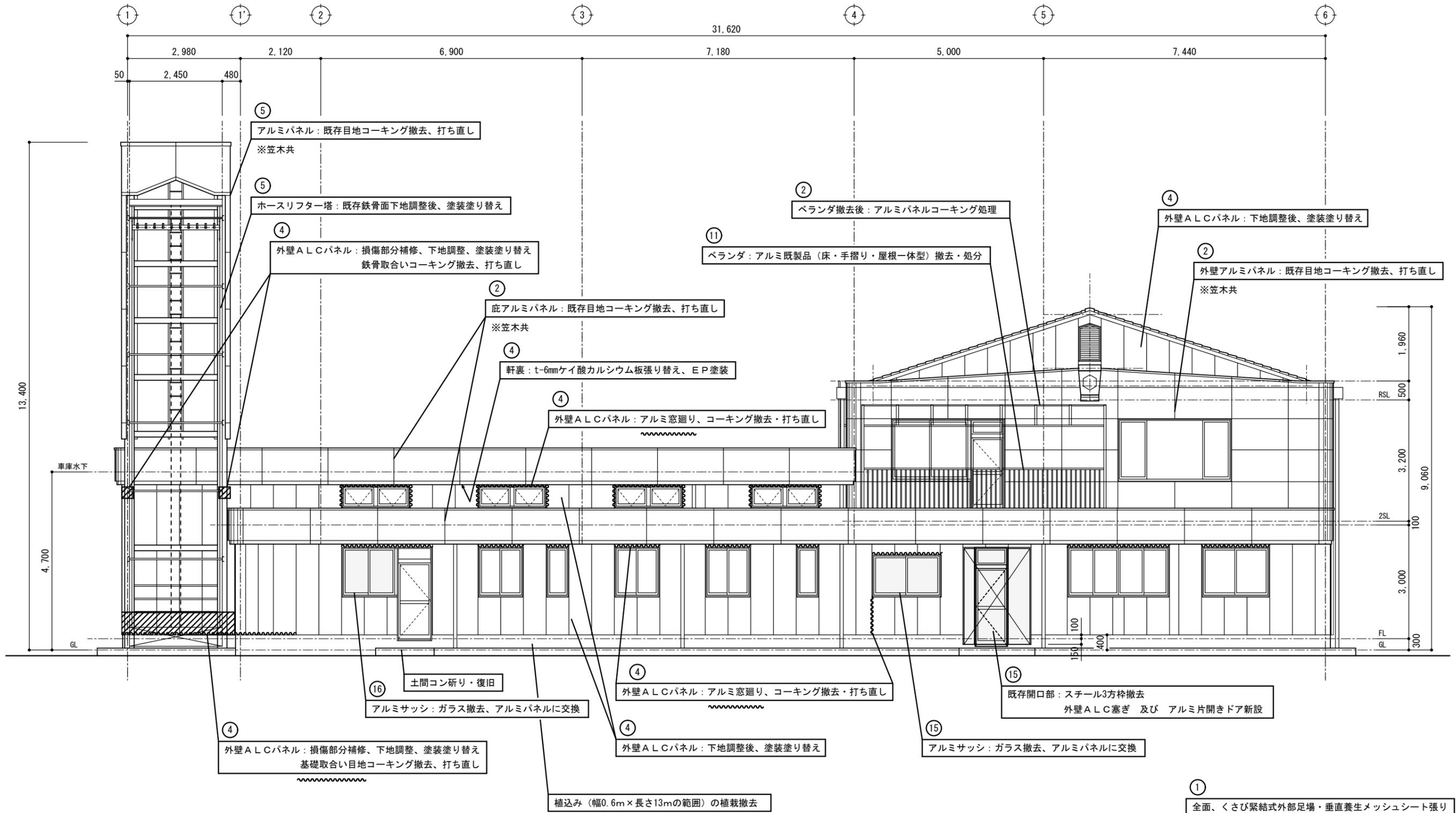




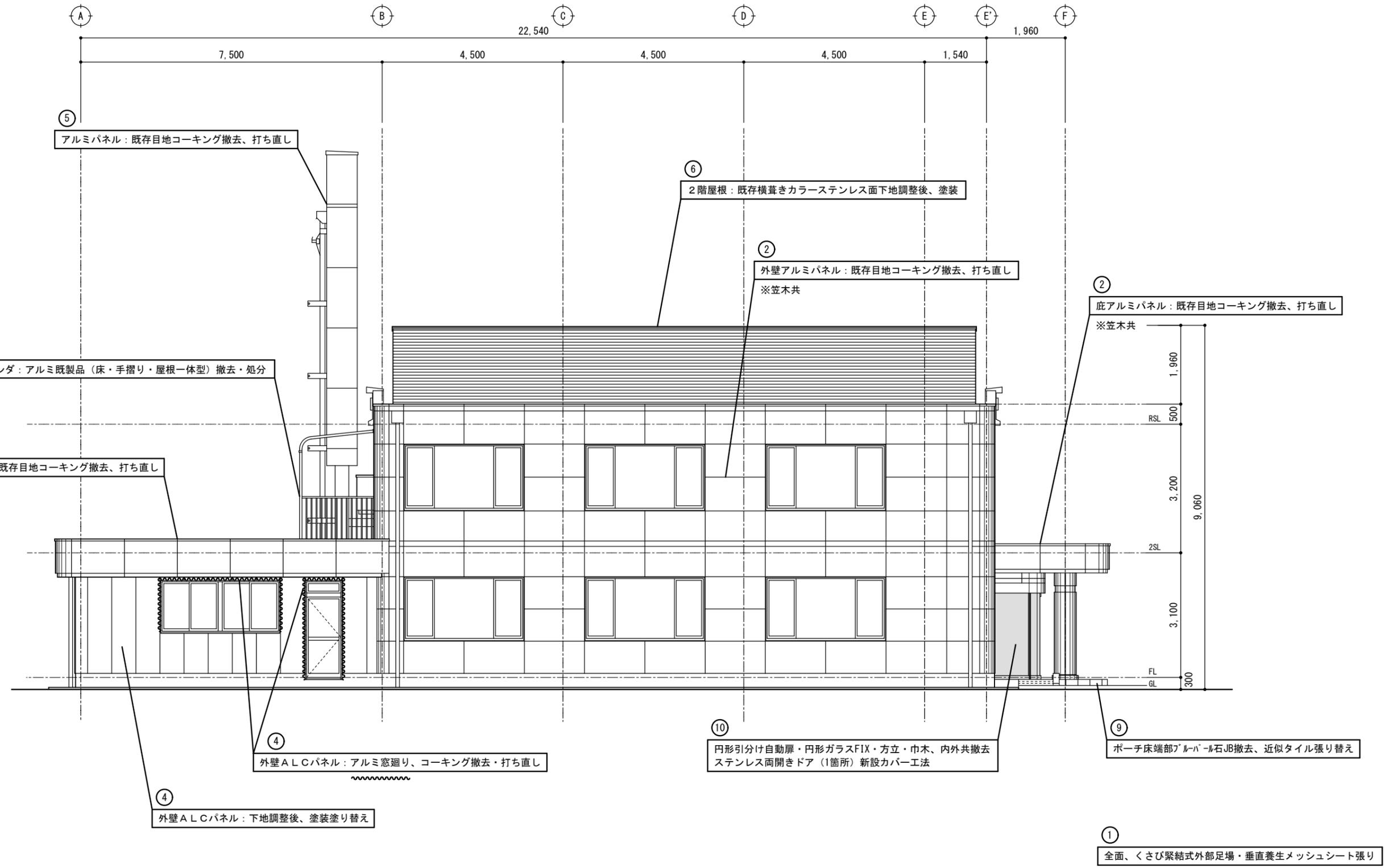
特記：○番号は別図改修工事概要の番号を示す



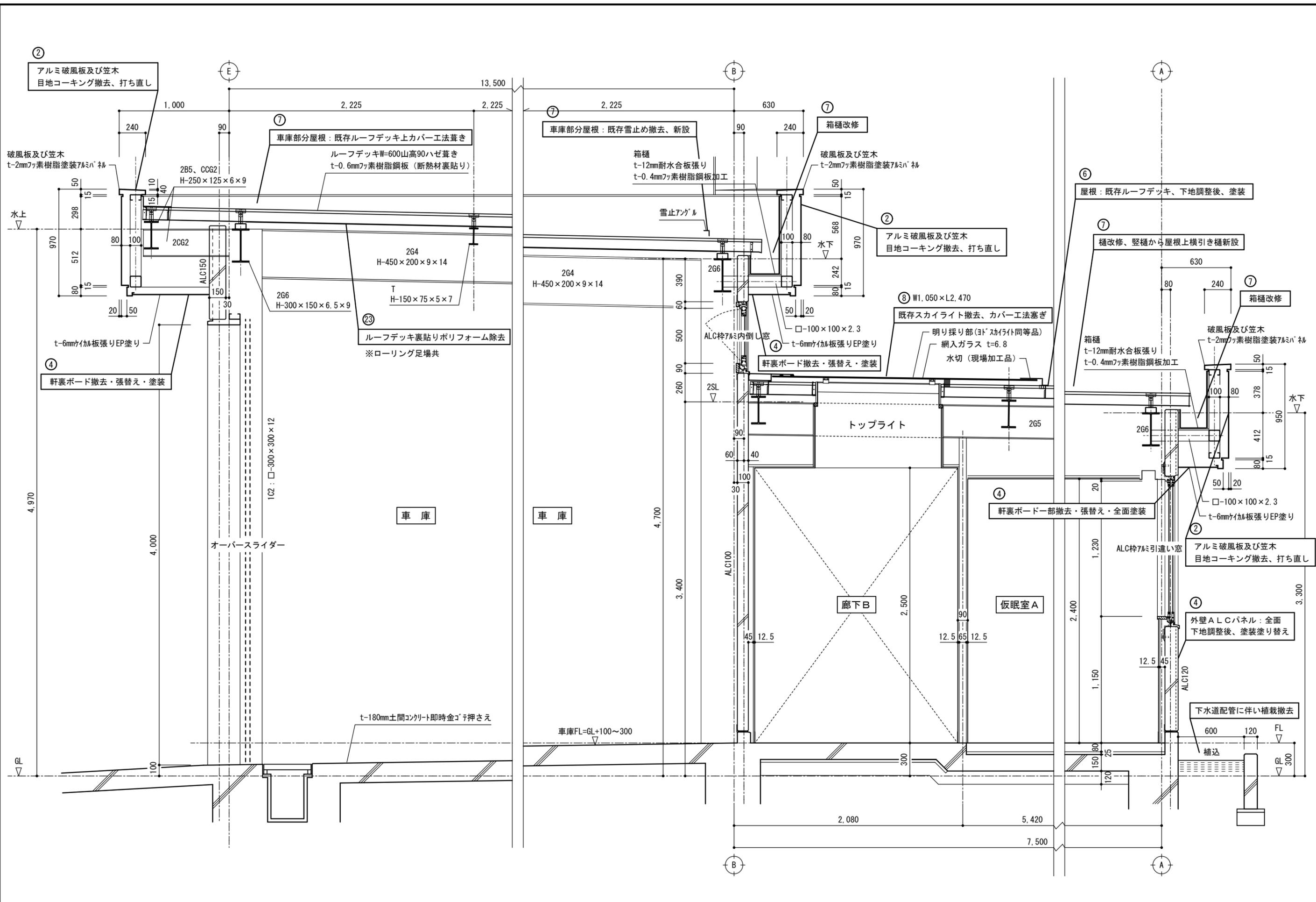
特記：○番号は別図改修工事概要の番号を示す

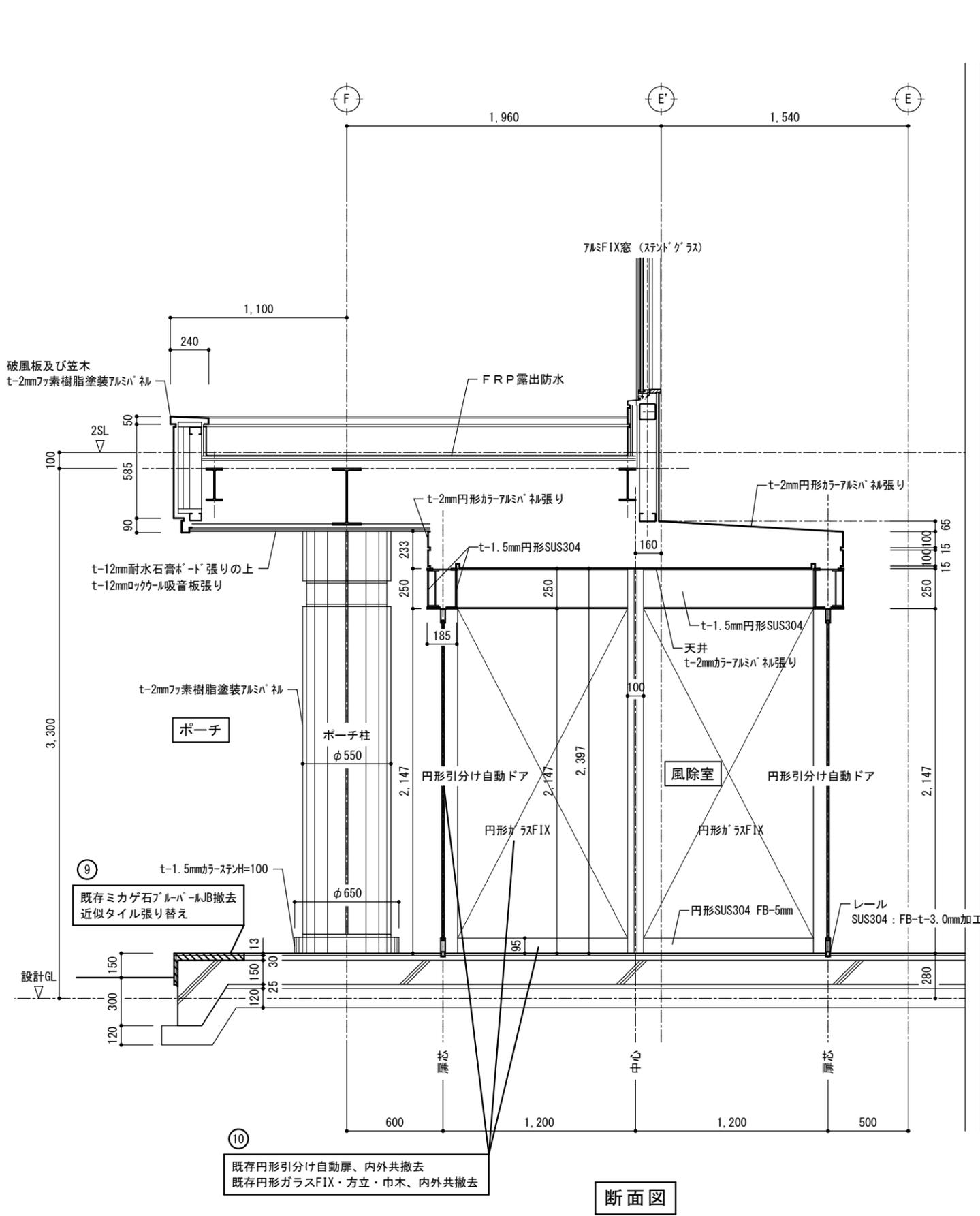


特記：○番号は別図改修工事概要の番号を示す

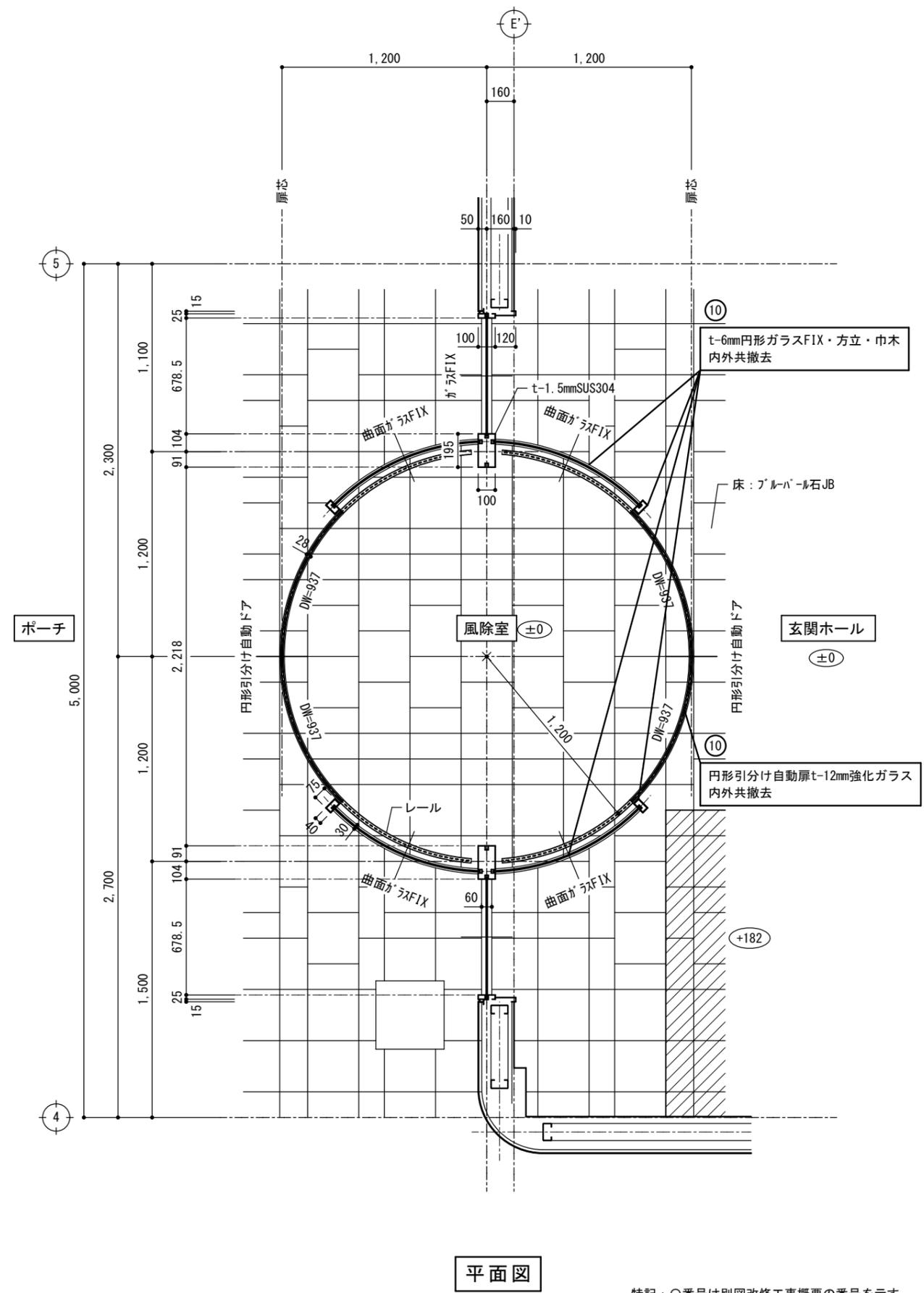


特記：○番号は別図改修工事概要の番号を示す



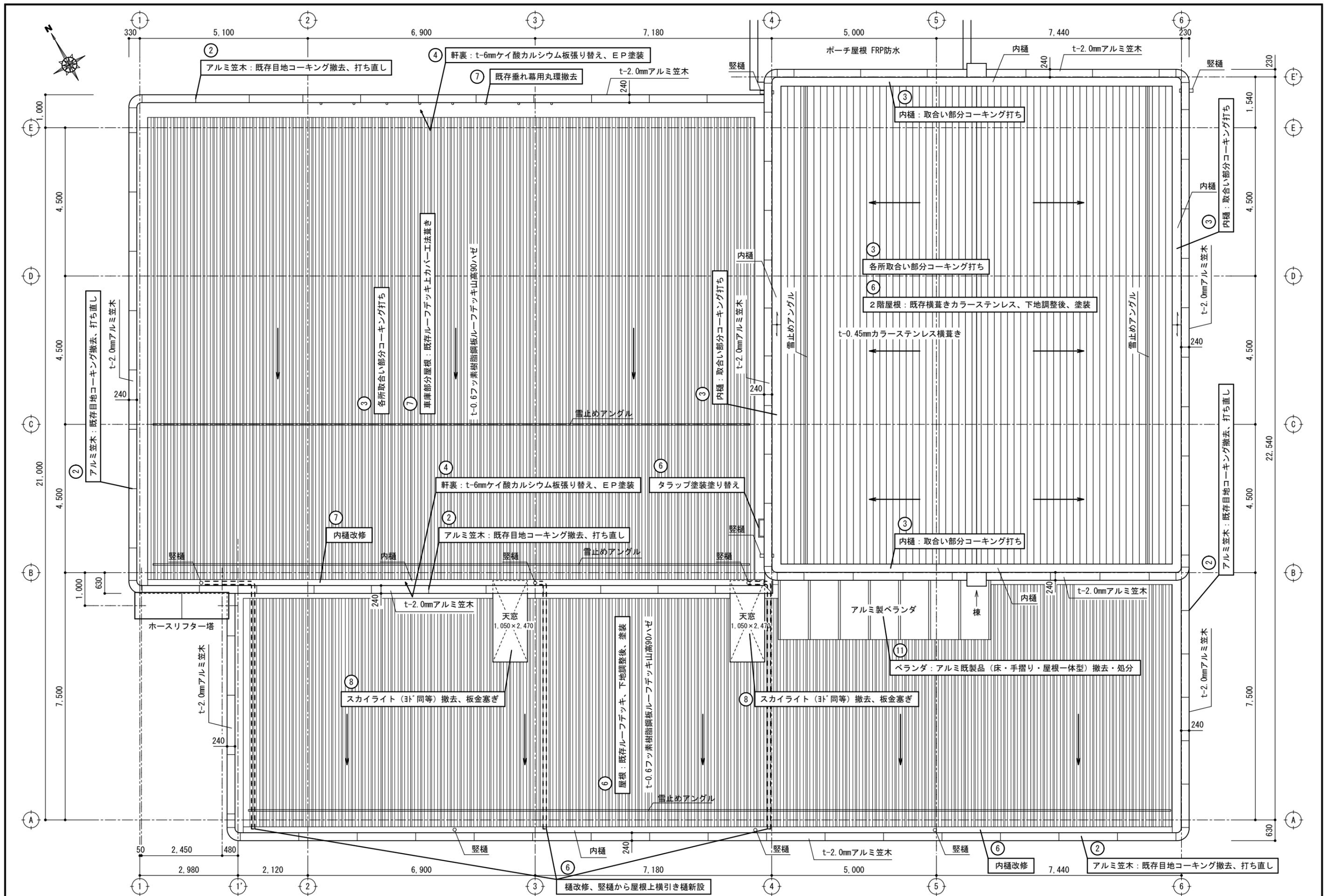


断面図



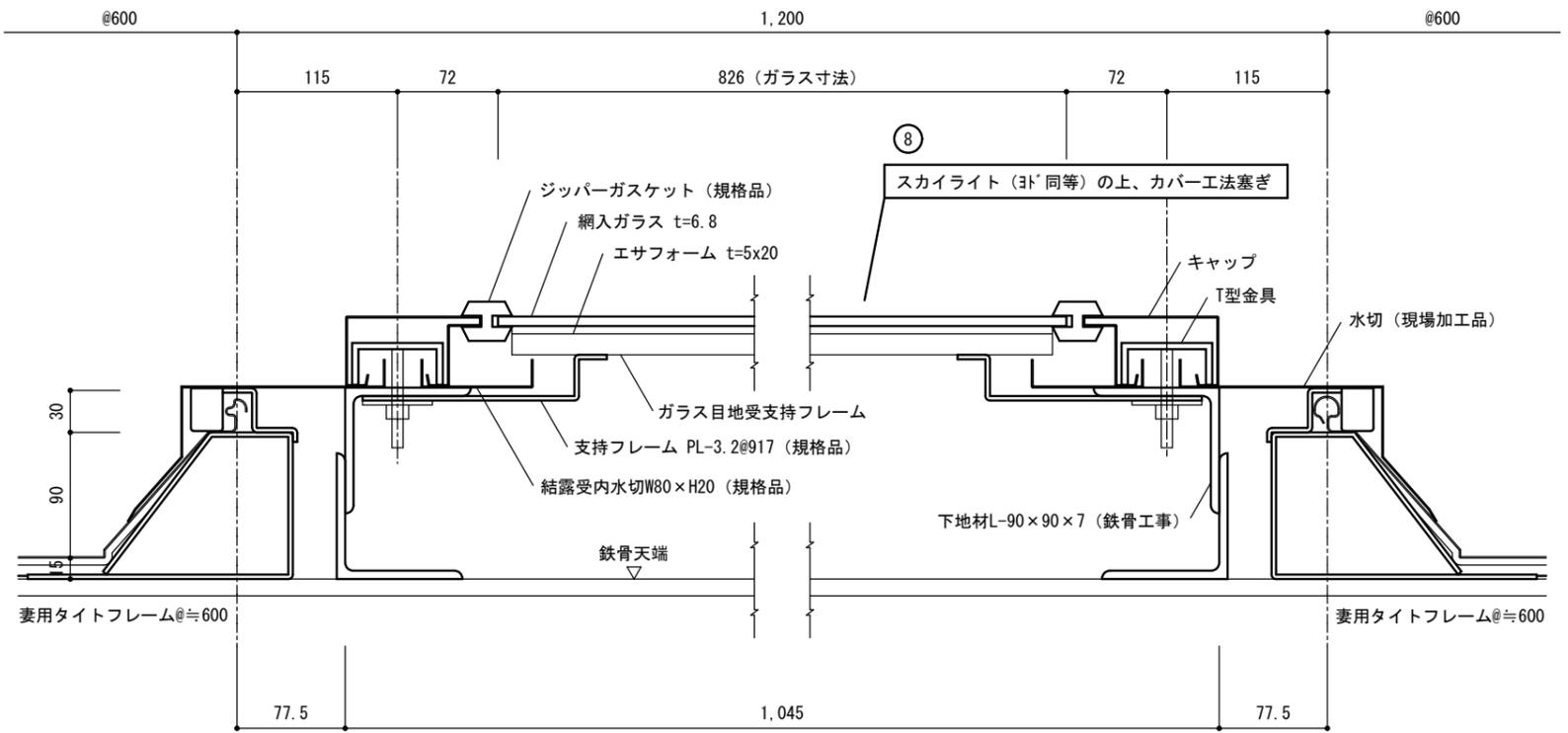
平面図

特記: ○番号は別図改修工事概要の番号を示す

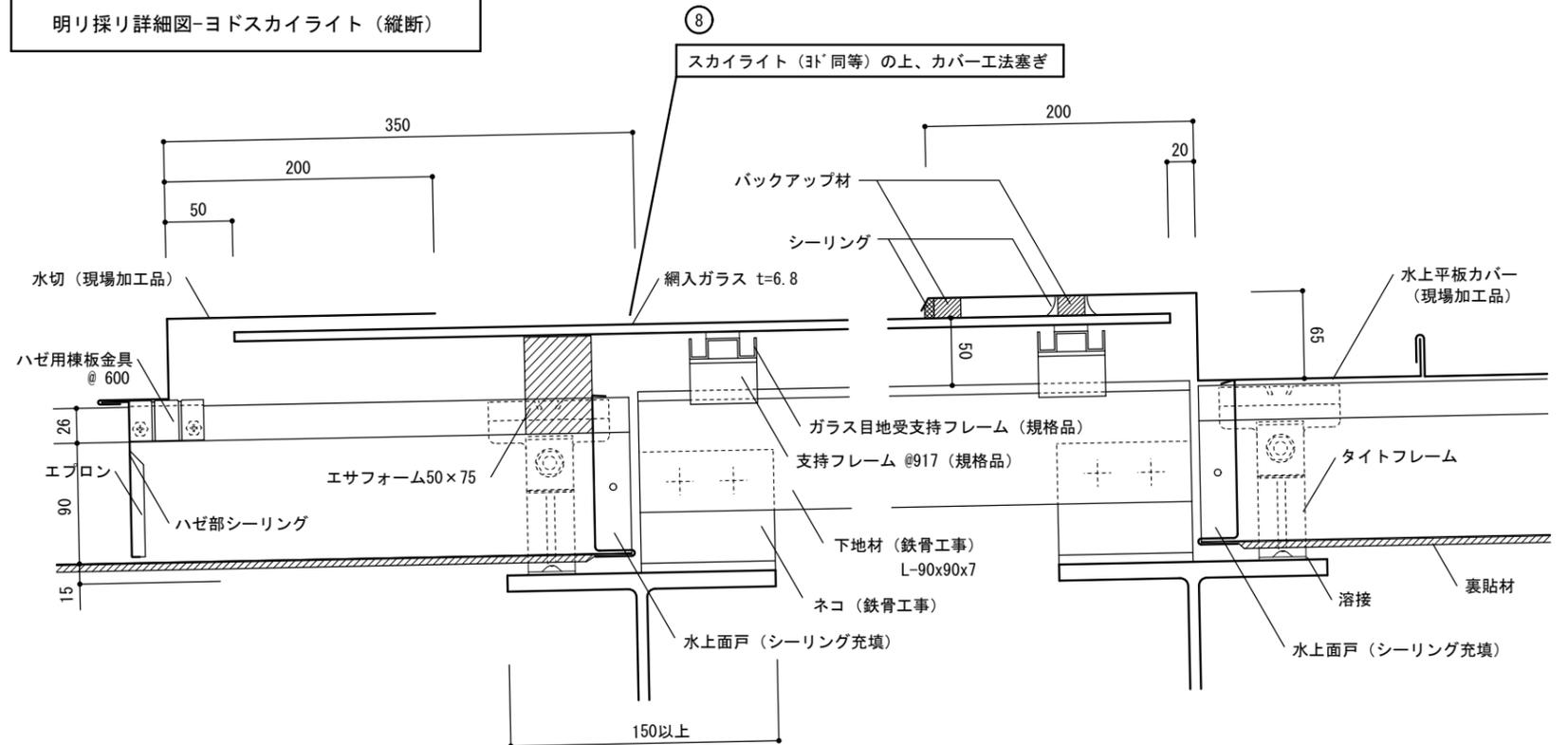


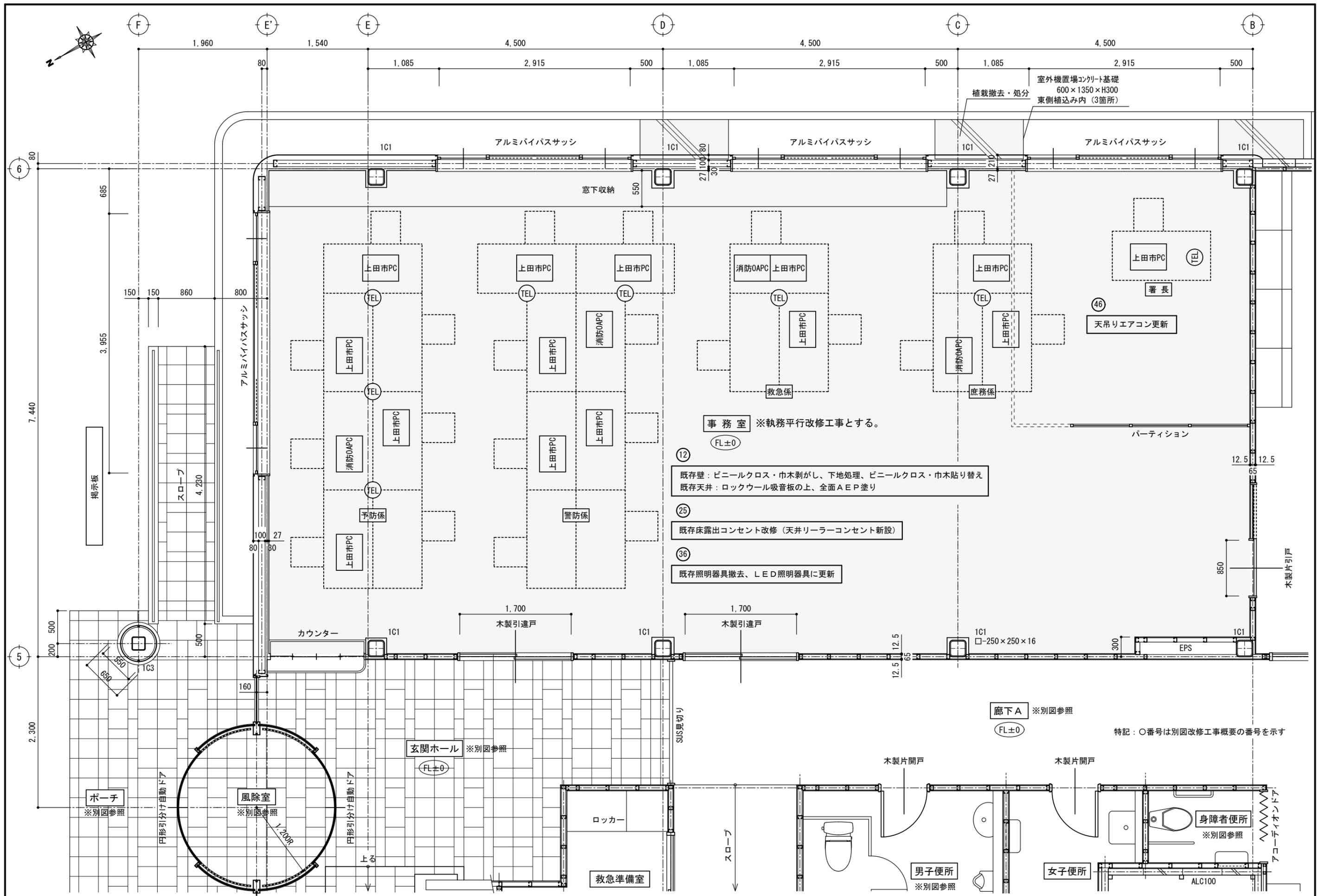
廊下 A 部分屋根ヨドルーフ90ハゼ葺き (S=1/5)

明り採り詳細図-ヨドスカイライト (横断)



明り採り詳細図-ヨドスカイライト (縦断)





事務室 ※執務平行改修工事とする。

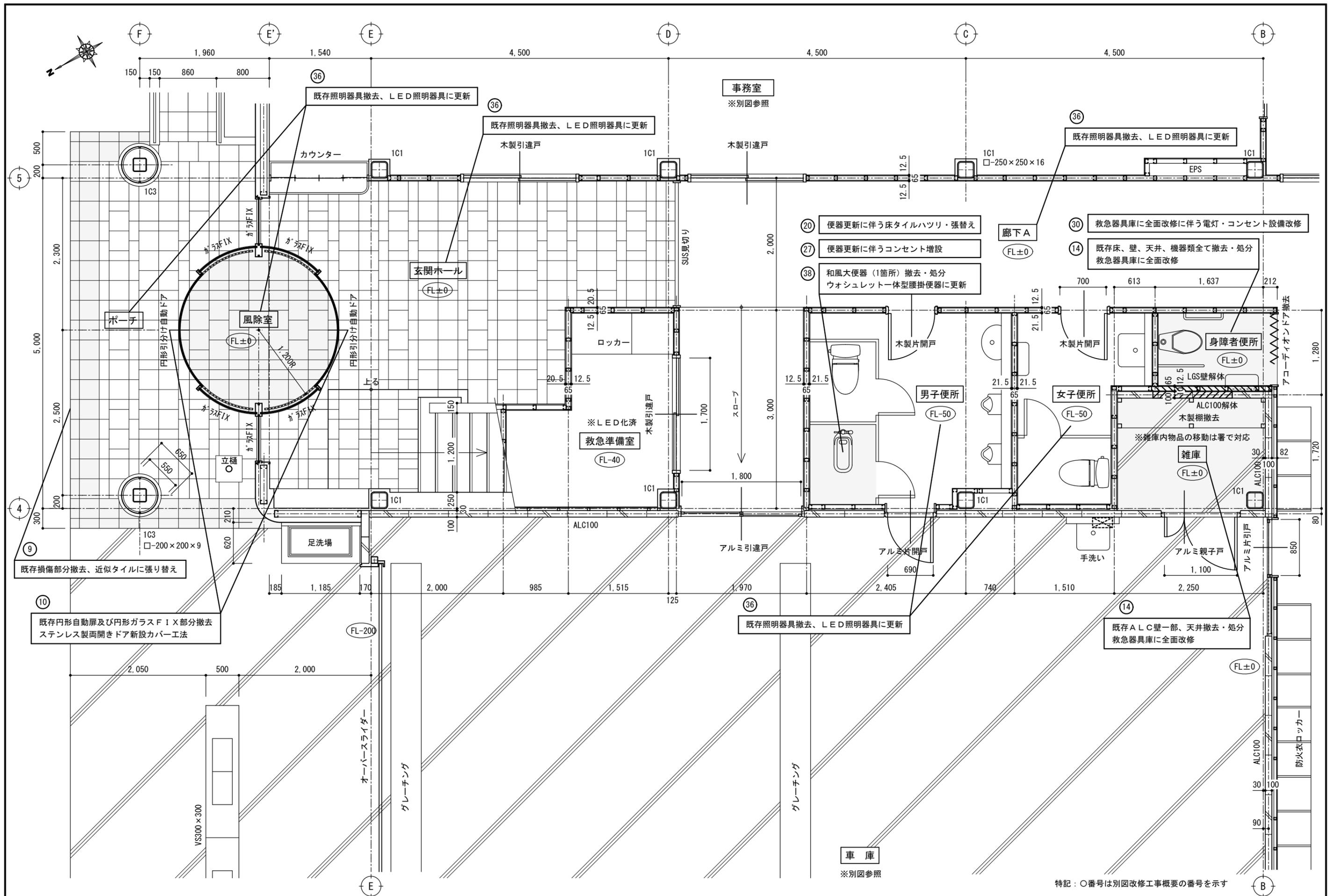
⑫
 既存壁：ビニールクロス・巾木剥がし、下地処理、ビニールクロス・巾木貼り替え
 既存天井：ロックウール吸音板の上、全面AEP塗り

⑫⑤
 既存床露出コンセント改修（天井リレーコンセント新設）

⑫⑥
 既存照明器具撤去、LED照明器具に更新

廊下A ※別図参照
 FL±0

特記：○番号は別図改修工事概要の番号を示す



⑨ 既存損傷部分撤去、近似タイルに張り替え

⑩ 既存円形自動扉及び円形ガラスFIX部分撤去
ステンレス製両開きドア新設カバー工法

③⑥ 既存照明器具撤去、LED照明器具に更新

③⑥ 既存照明器具撤去、LED照明器具に更新

③⑥ 既存照明器具撤去、LED照明器具に更新

⑳ 便器更新に伴う床タイルハツリ・張替え

㉑ 便器更新に伴うコンセント増設

㉒ 和風大便器(1箇所)撤去・処分
ウォシュレット一体型腰掛便器に更新

⑳ 救急器具庫に全面改修に伴う電灯・コンセント設備改修

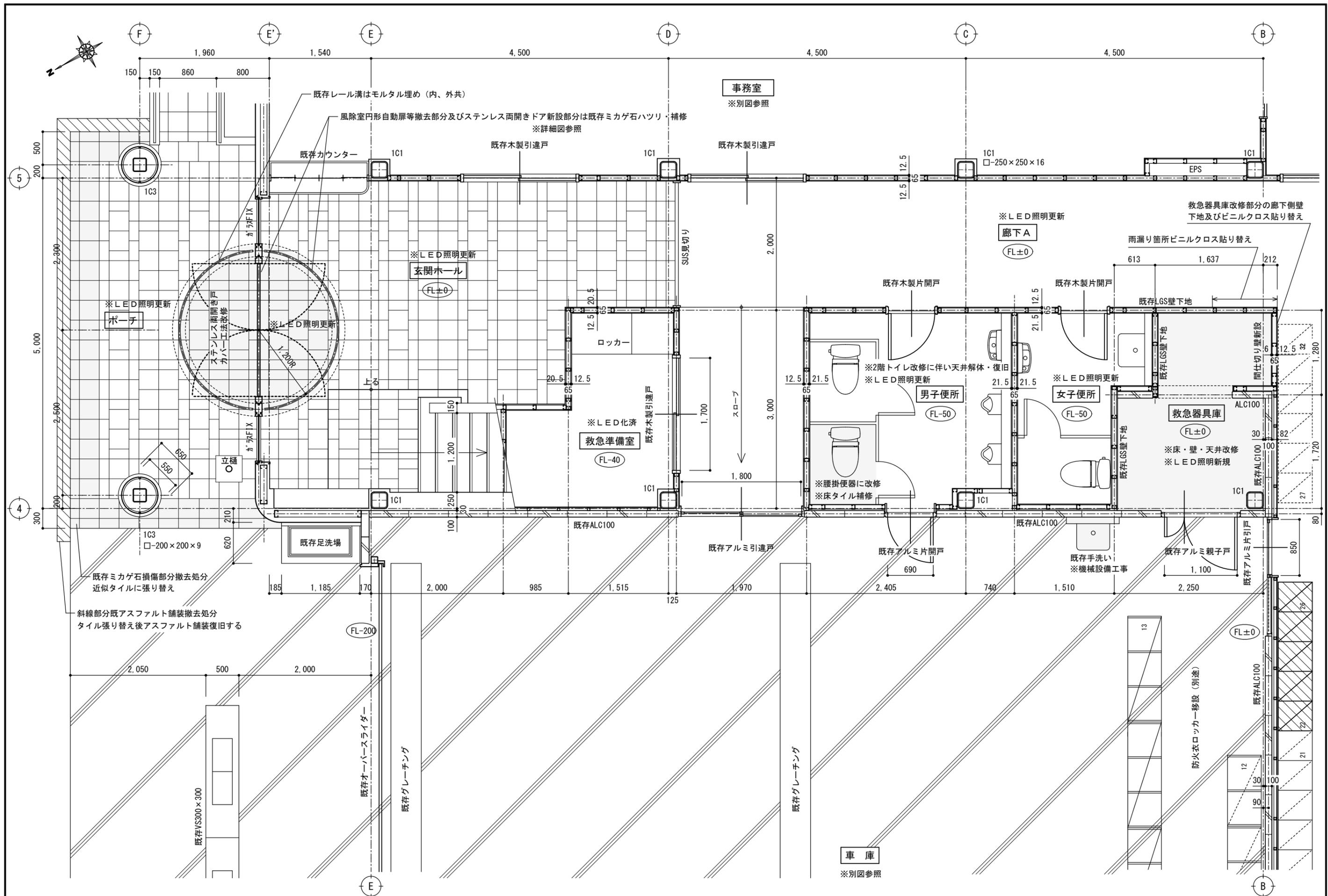
㉓ 既存床、壁、天井、機器類全て撤去・処分
救急器具庫に全面改修

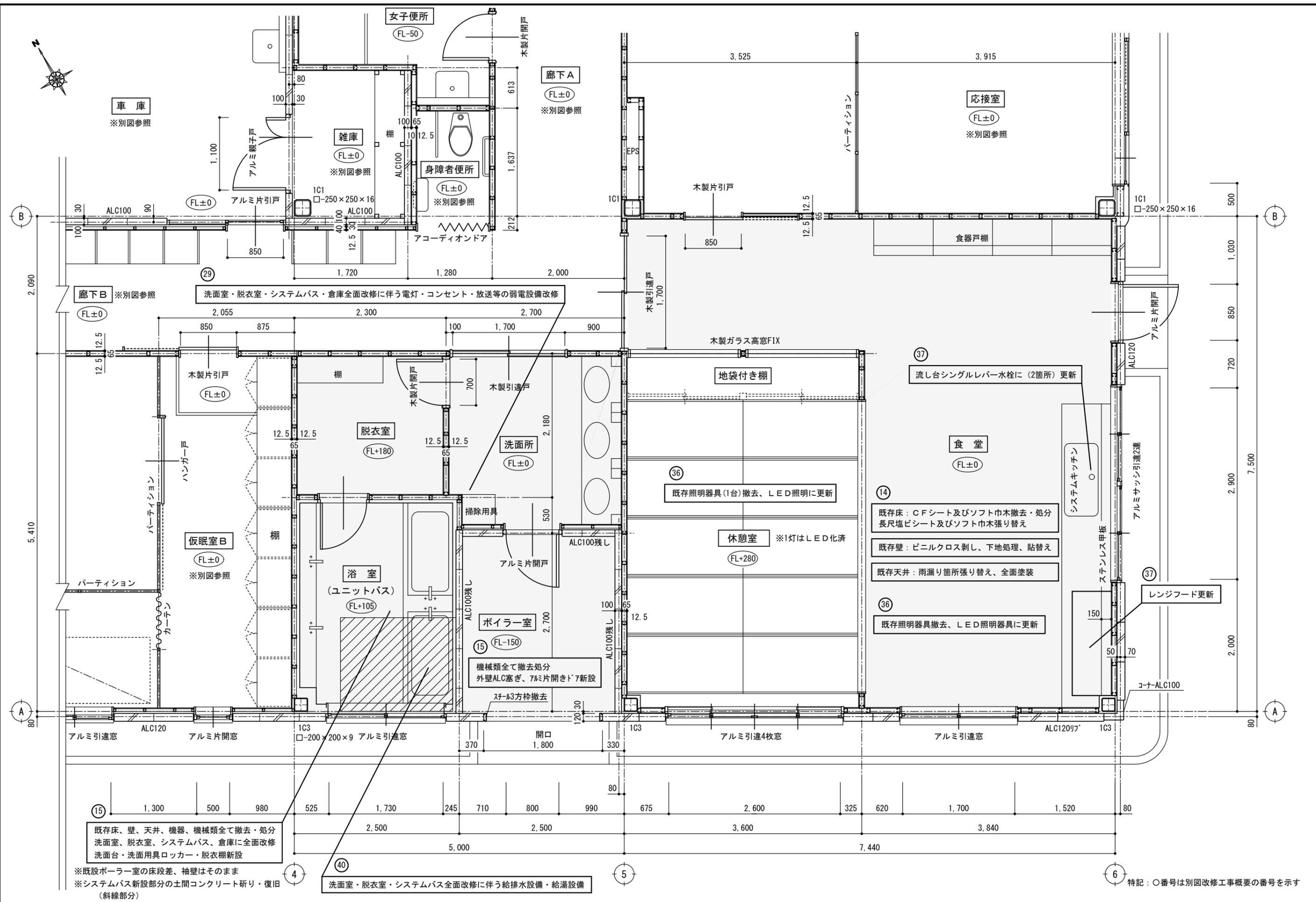
⑭ 既存ALC壁一部、天井撤去・処分
救急器具庫に全面改修

③⑥ 既存照明器具撤去、LED照明器具に更新

⑭ 既存ALC壁一部、天井撤去・処分
救急器具庫に全面改修

特記：○番号は別図改修工事概要の番号を示す





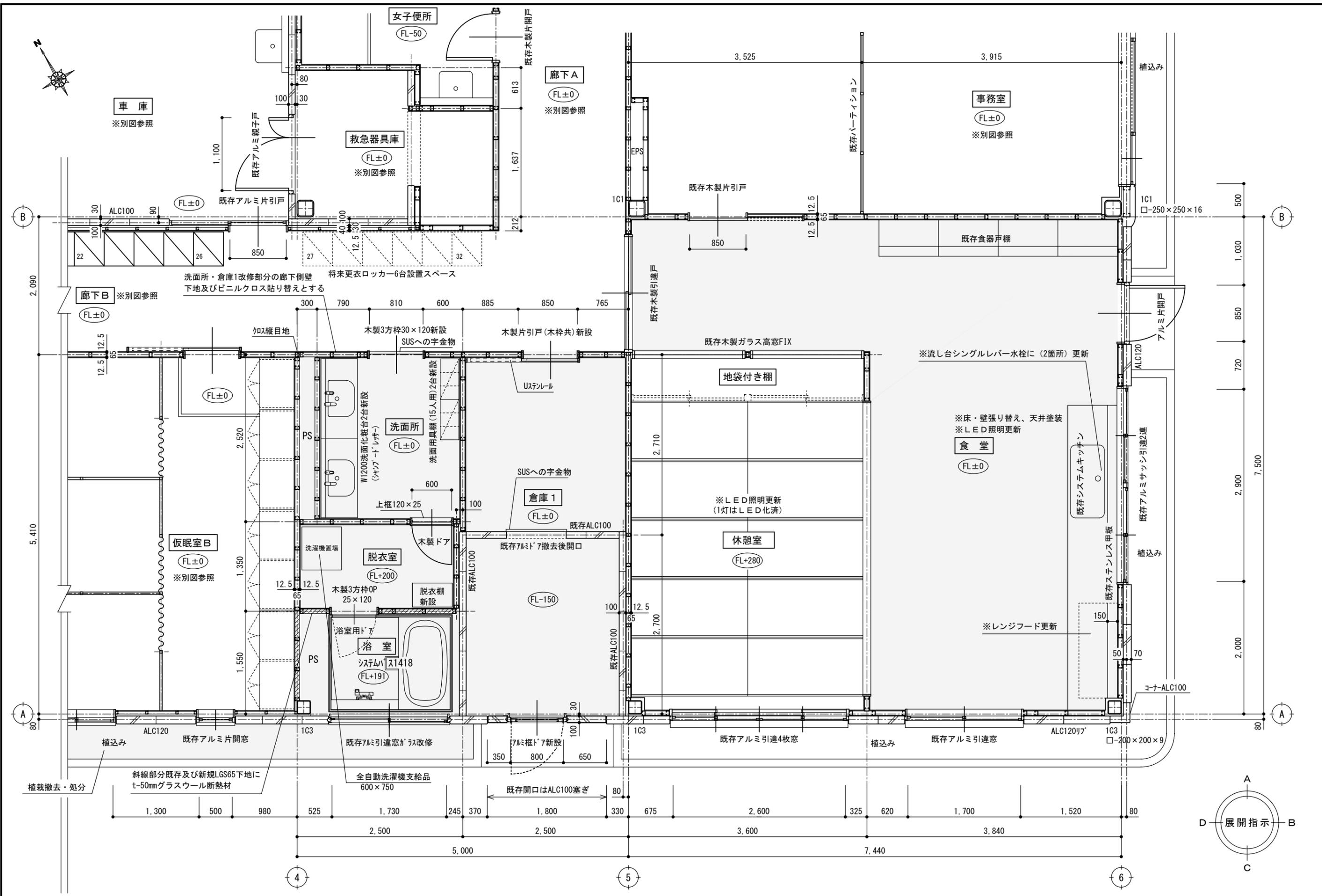
⑮ 既存床、壁、天井、機器、機械類全て撤去・処分
洗面室、脱衣室、システムバス、倉庫に全面改修
洗面台・洗面用具ロッカー・脱衣棚新設

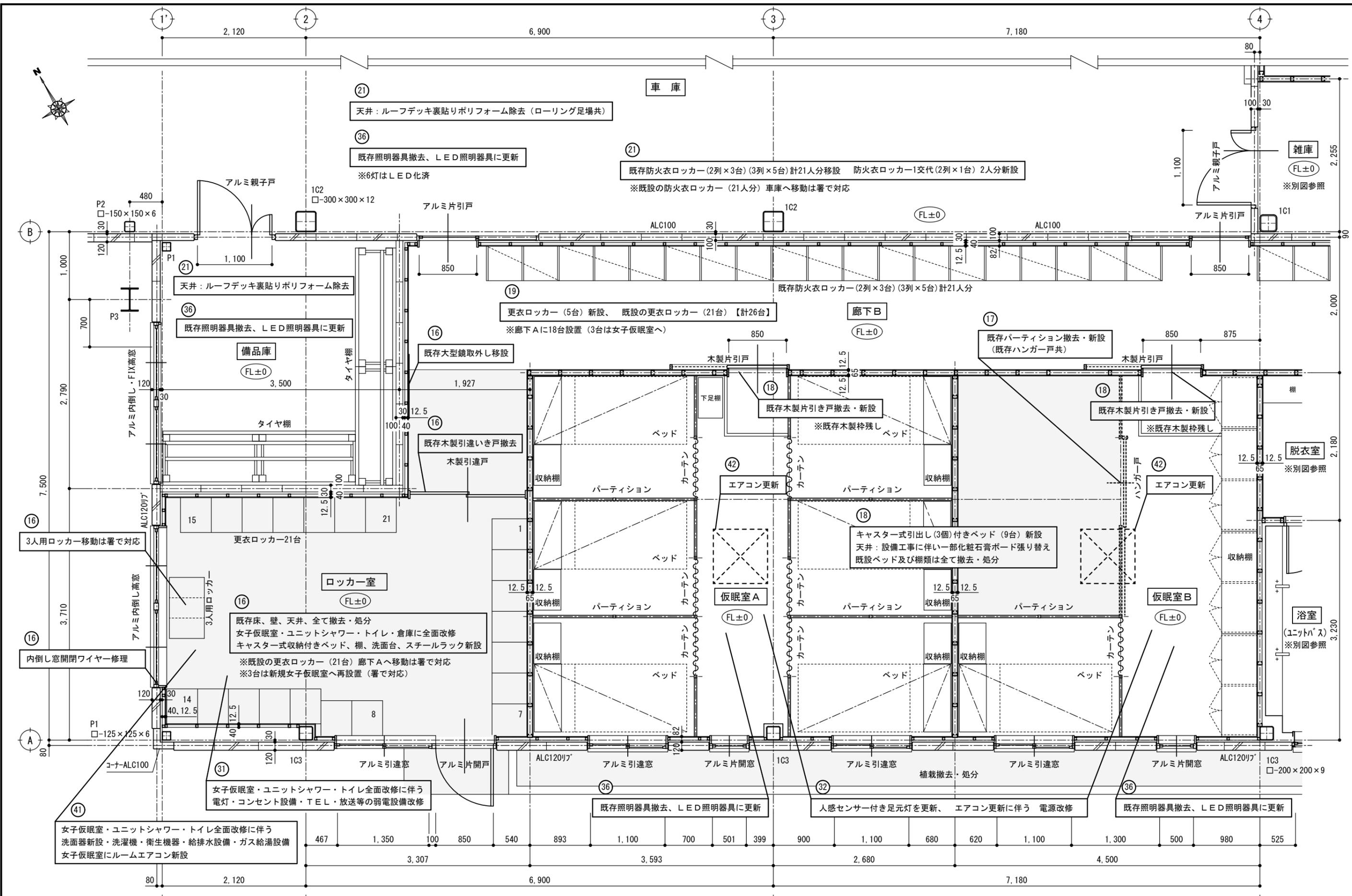
※既設ボイラー室の床段差、袖壁はそのまま
※システムバス新設部分の土間コンクリート研り・復旧
(斜線部分)

④⑤⑥ 洗面室・脱衣室・システムバス全面改修に伴う給排水設備・給湯設備

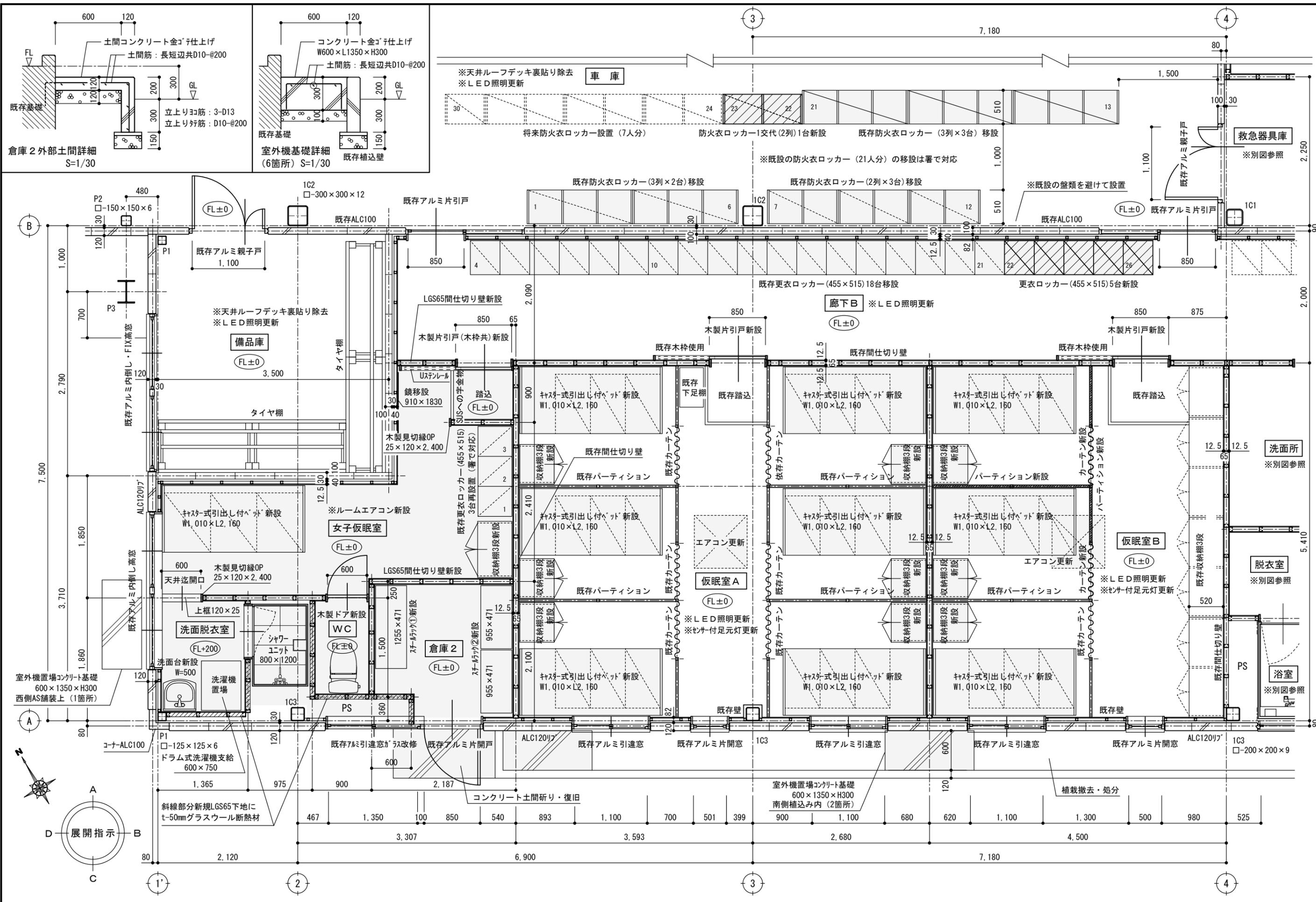
- ⑬ 既存床：CFシート及びソフト巾木撤去・処分
長尺塩ビシート及びソフト巾木張り替え
- 既存壁：ビニルクロス剥し、下地処理、貼替え
- 既存天井：雨漏り箇所張り替え、全面塗装
- ⑯ 既存照明器具撤去、LED照明器具に更新

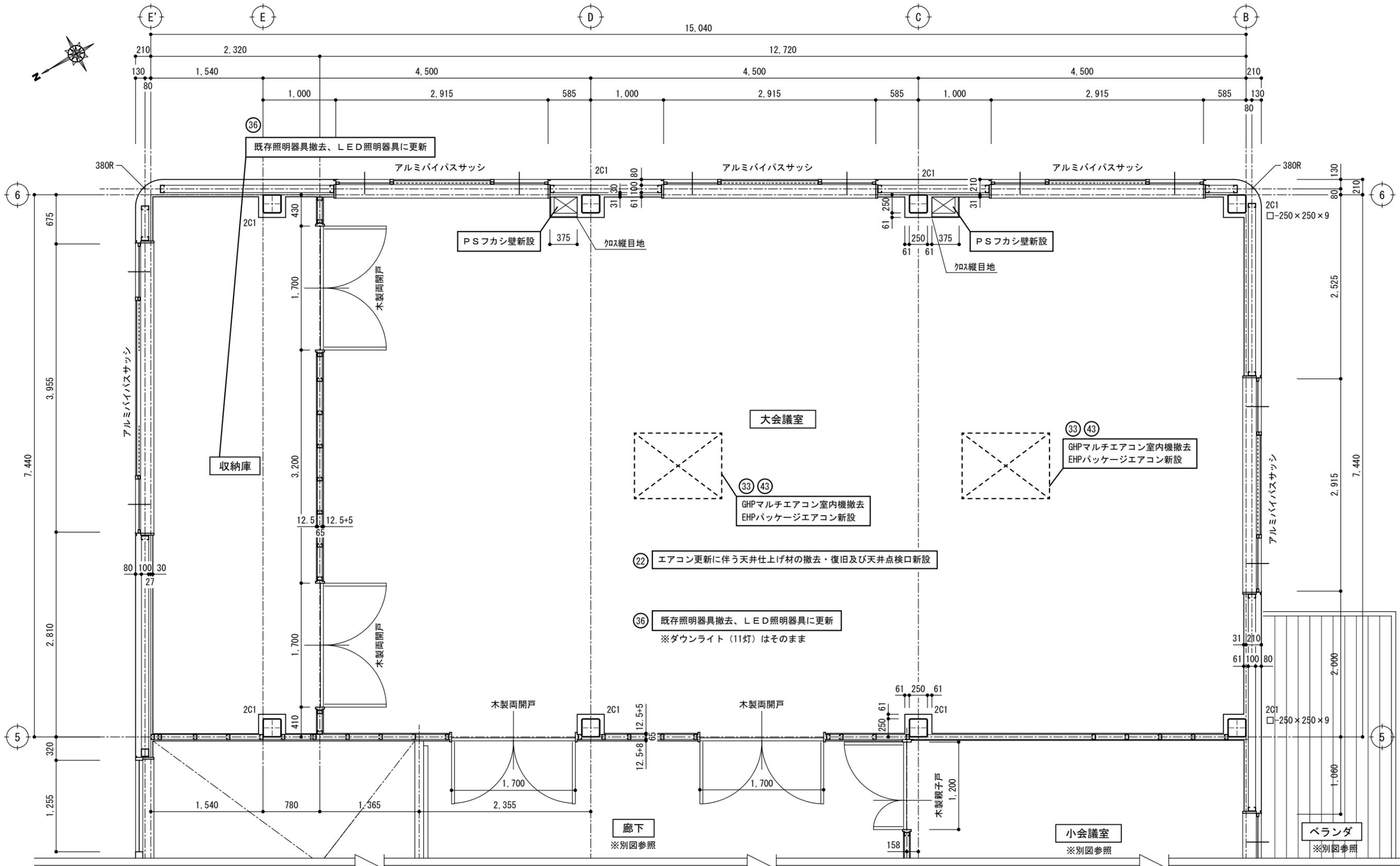
特記：○番号は別図改修工事概要の番号を示す





特記：○番号は別図改修工事概要の番号を示す





既存照明器具撤去、LED照明器具に更新

PSフカシ壁新設

大会議室

33 43
GHPマルチエアコン室内機撤去
EHPパッケージエアコン新設

22 エアコン更新に伴う天井仕上げ材の撤去・復旧及び天井点検口新設

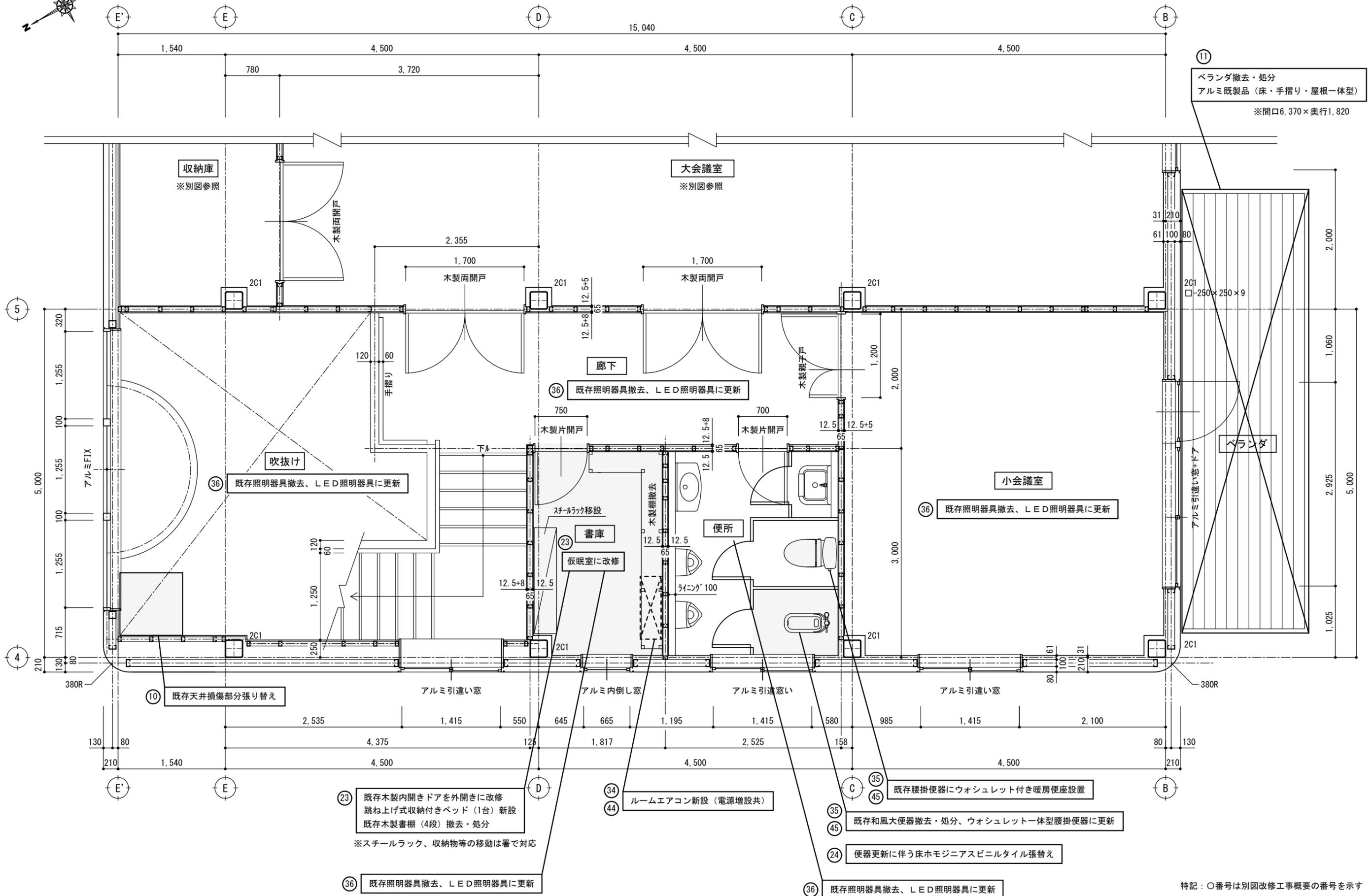
36 既存照明器具撤去、LED照明器具に更新
※ダウンライト(11灯)はそのまま

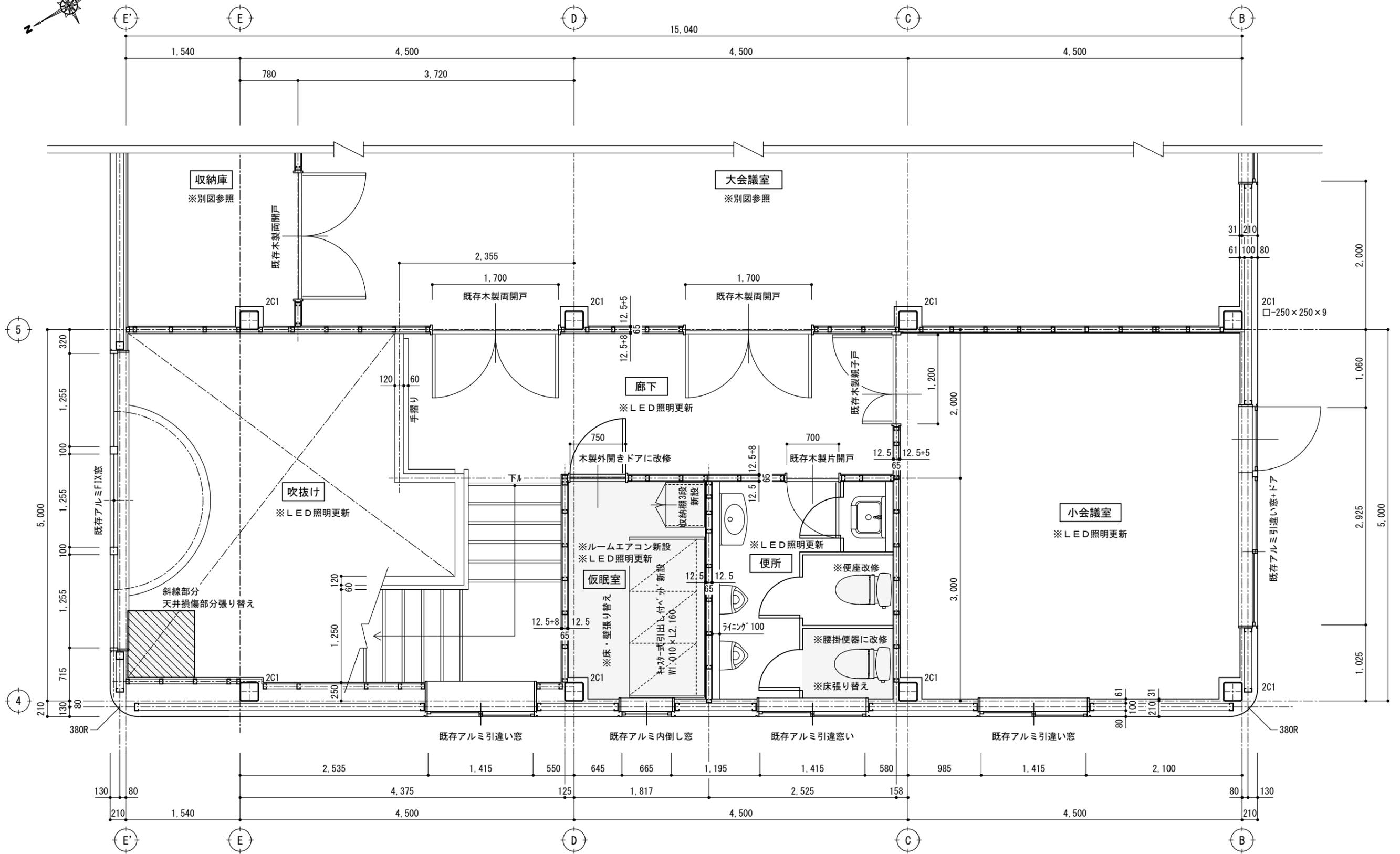
廊下
※別図参照

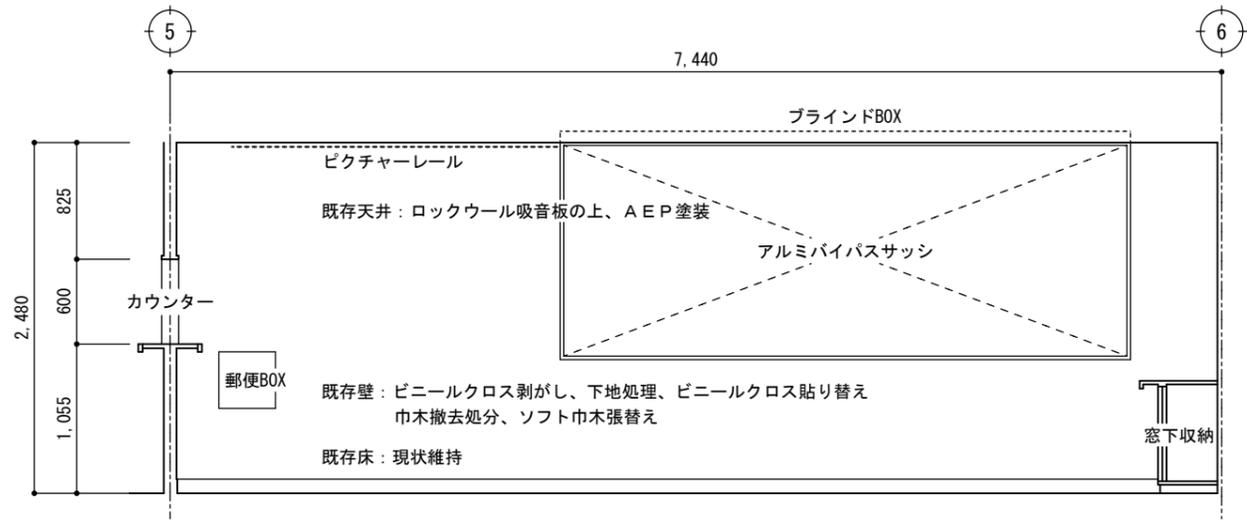
小会議室
※別図参照

ペランダ
※別図参照

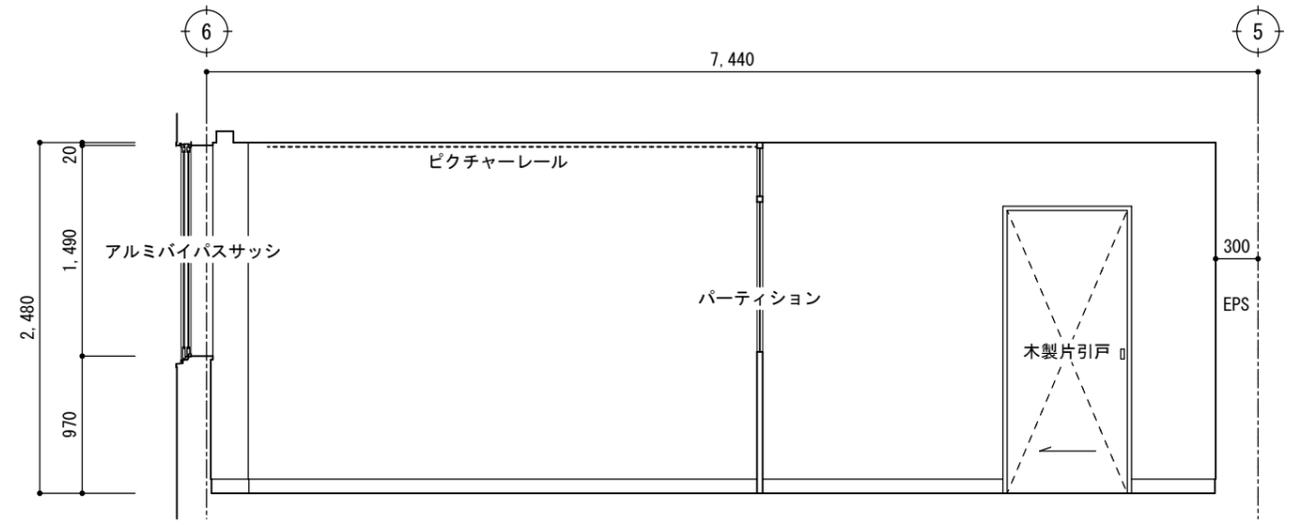
特記：○番号は別図改修工事概要の番号を示す



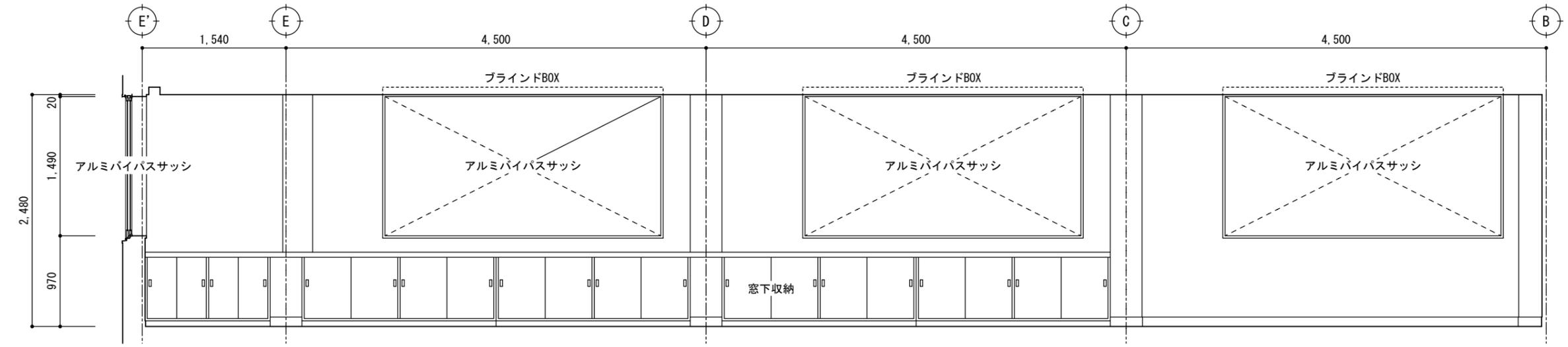




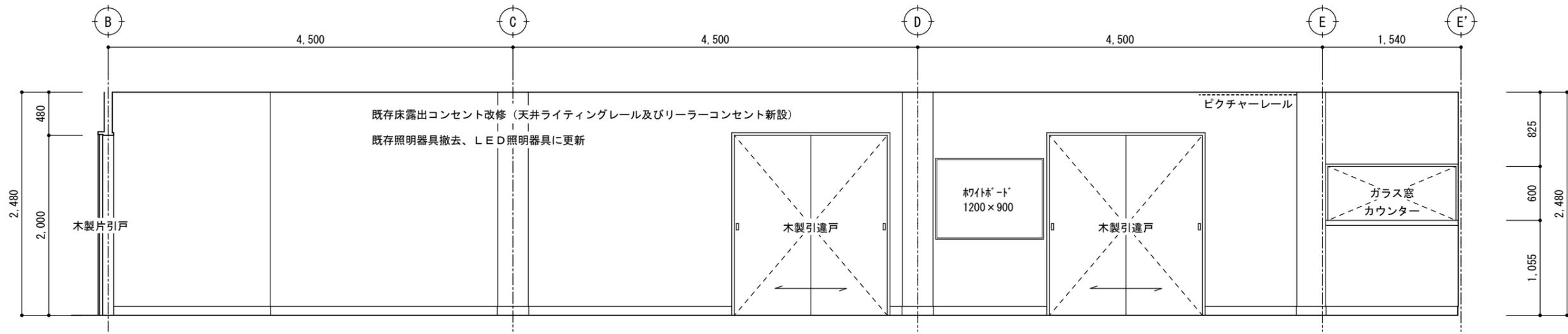
事務室 A面



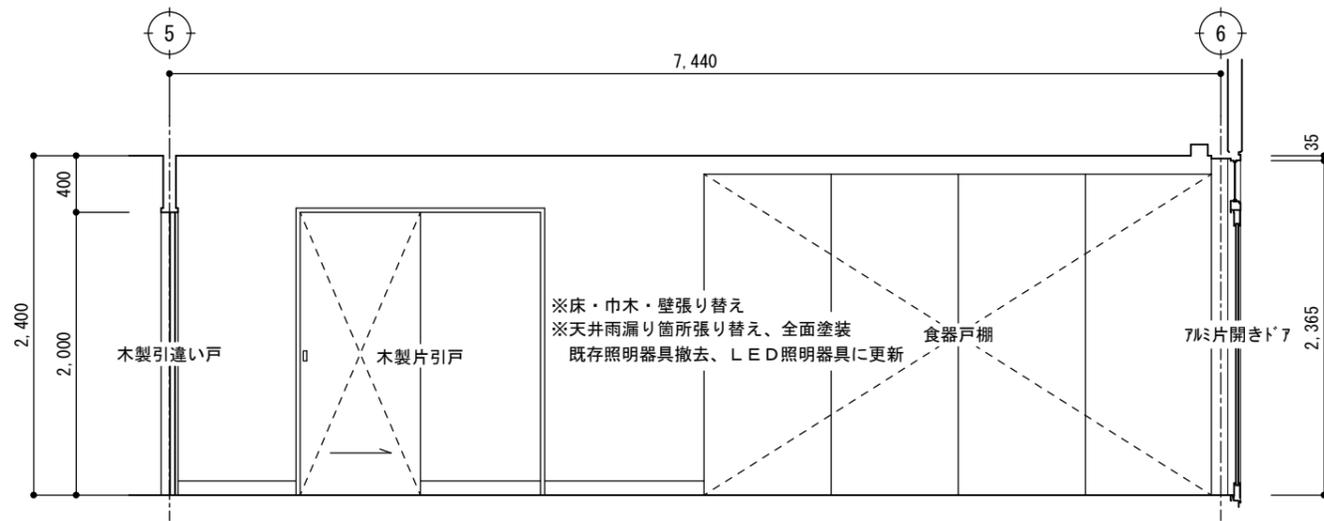
事務室 C面



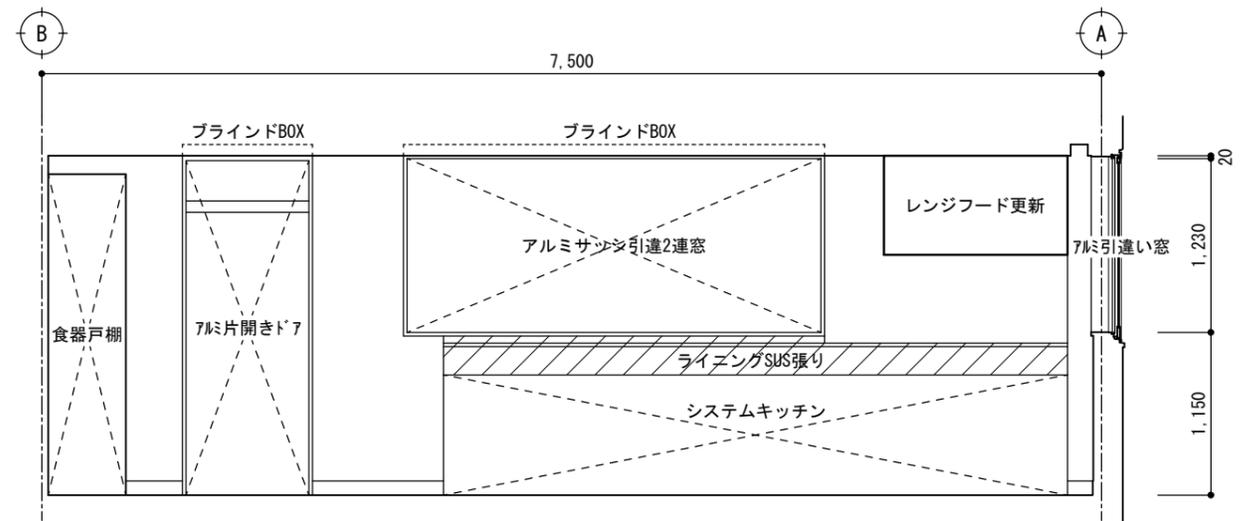
事務室 B面



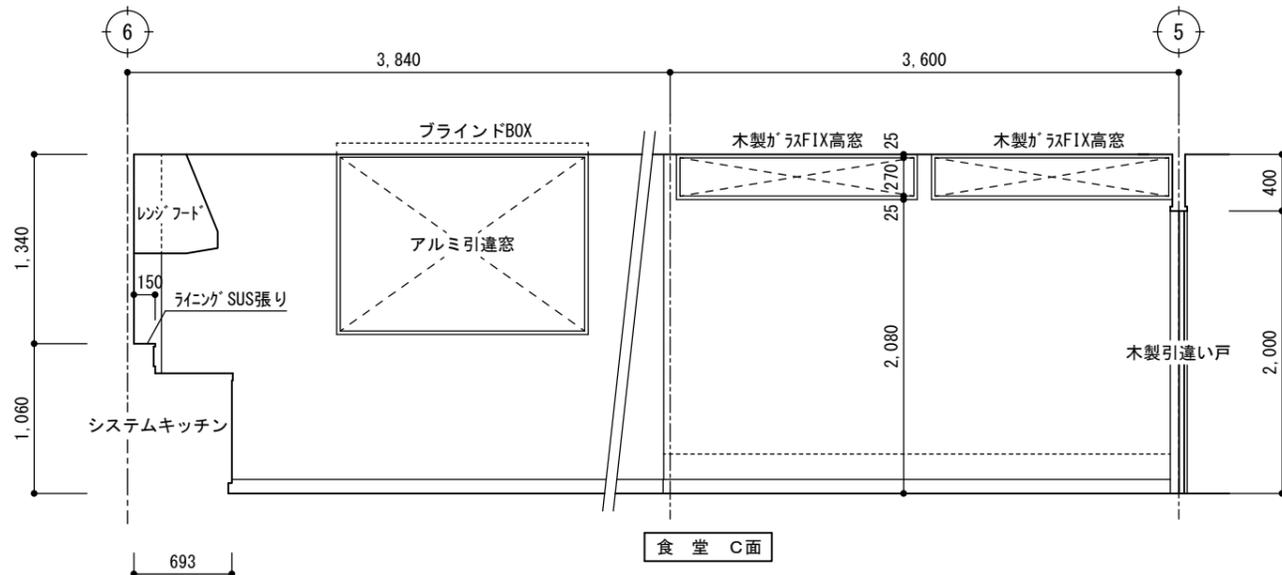
事務室 D面



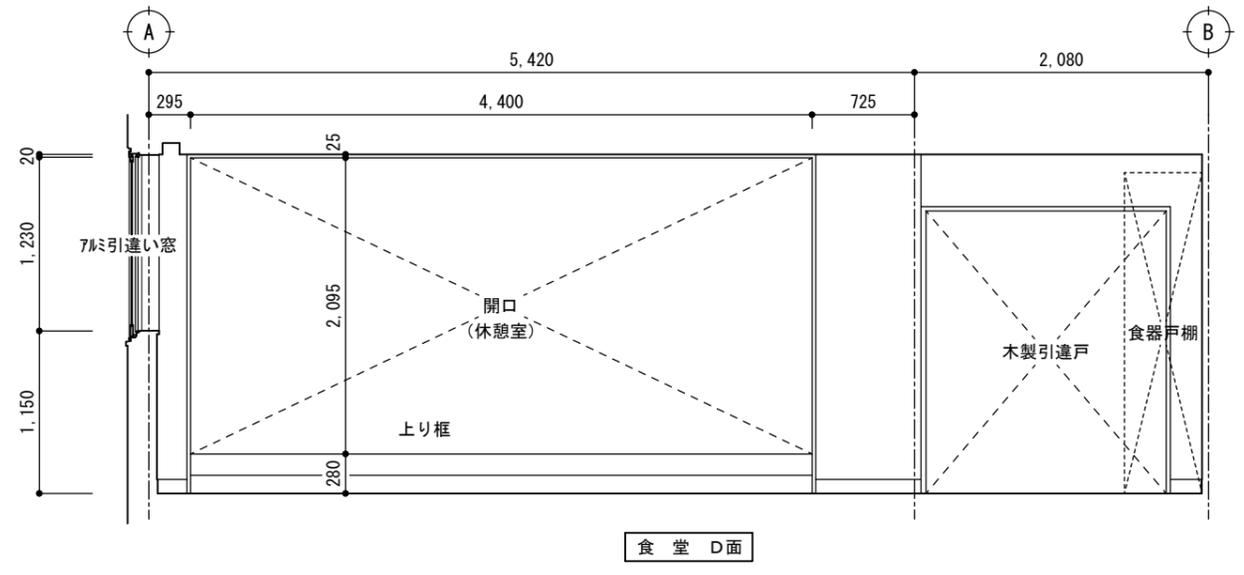
食堂 A面



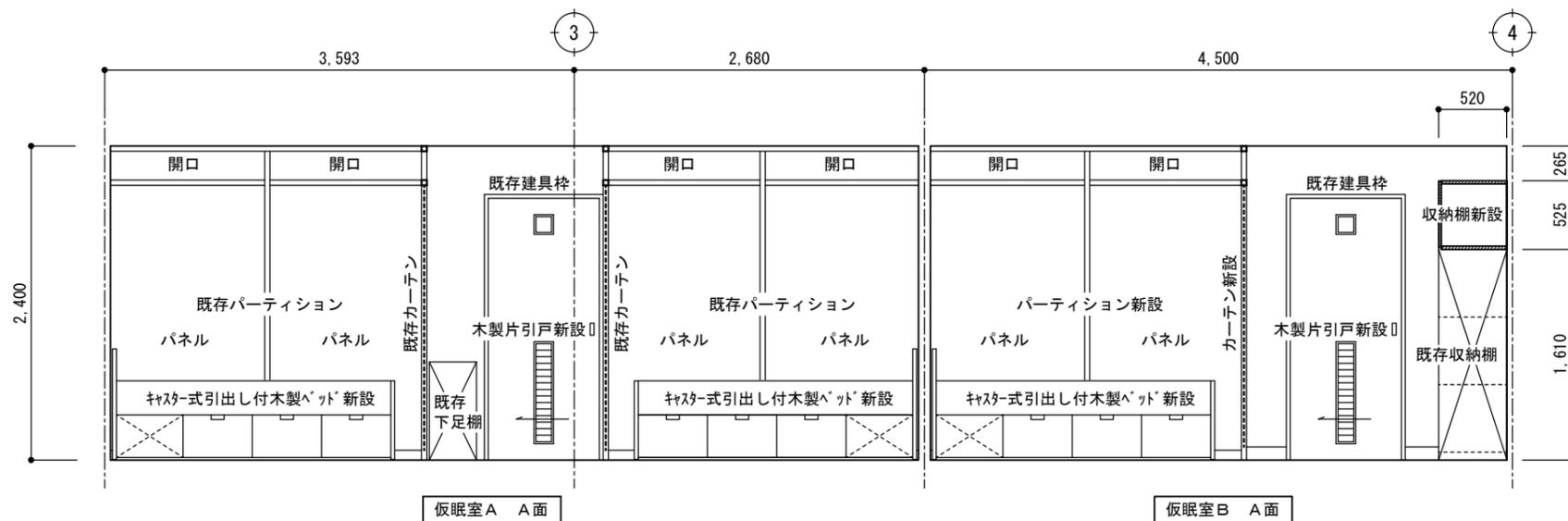
食堂 B面



食堂 C面

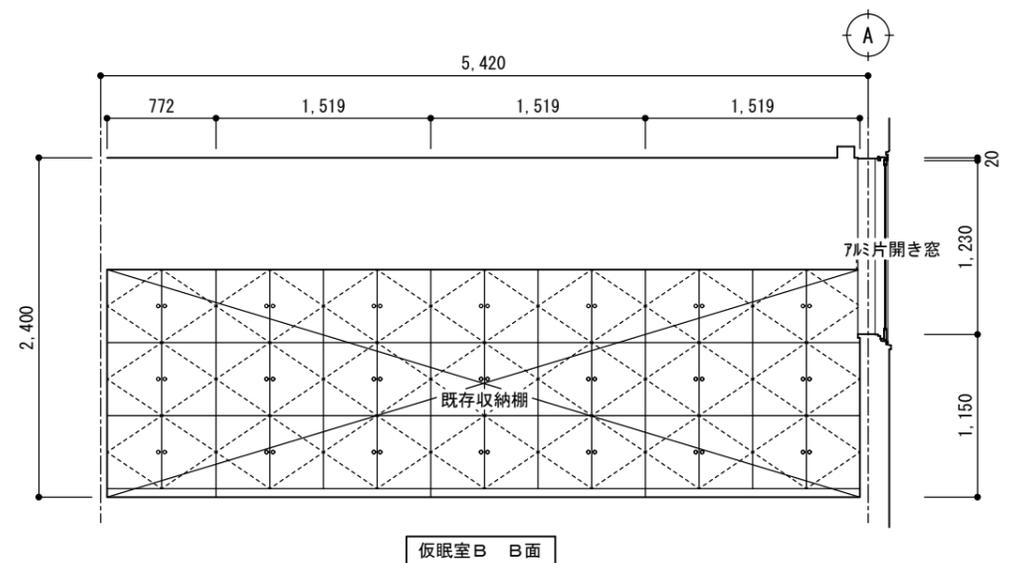


食堂 D面

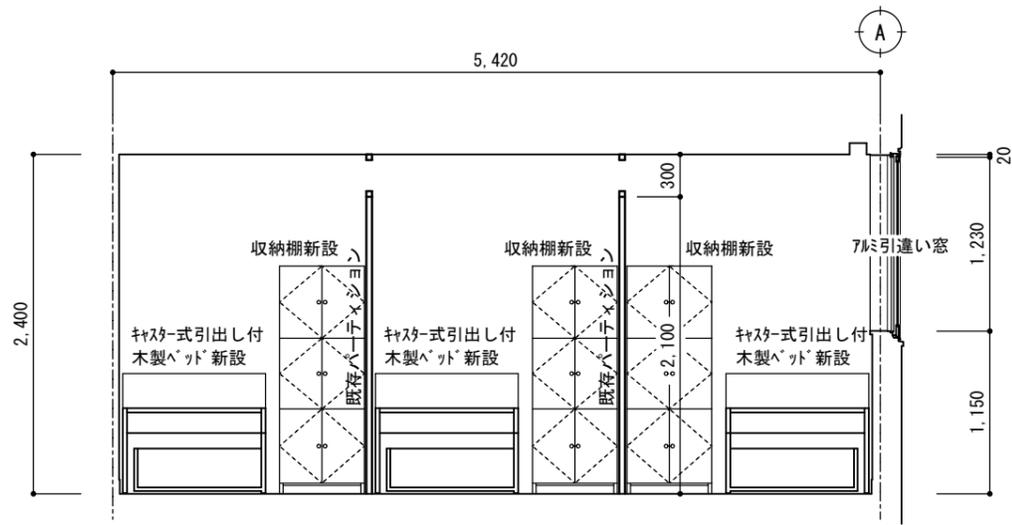


仮眠室 A A面

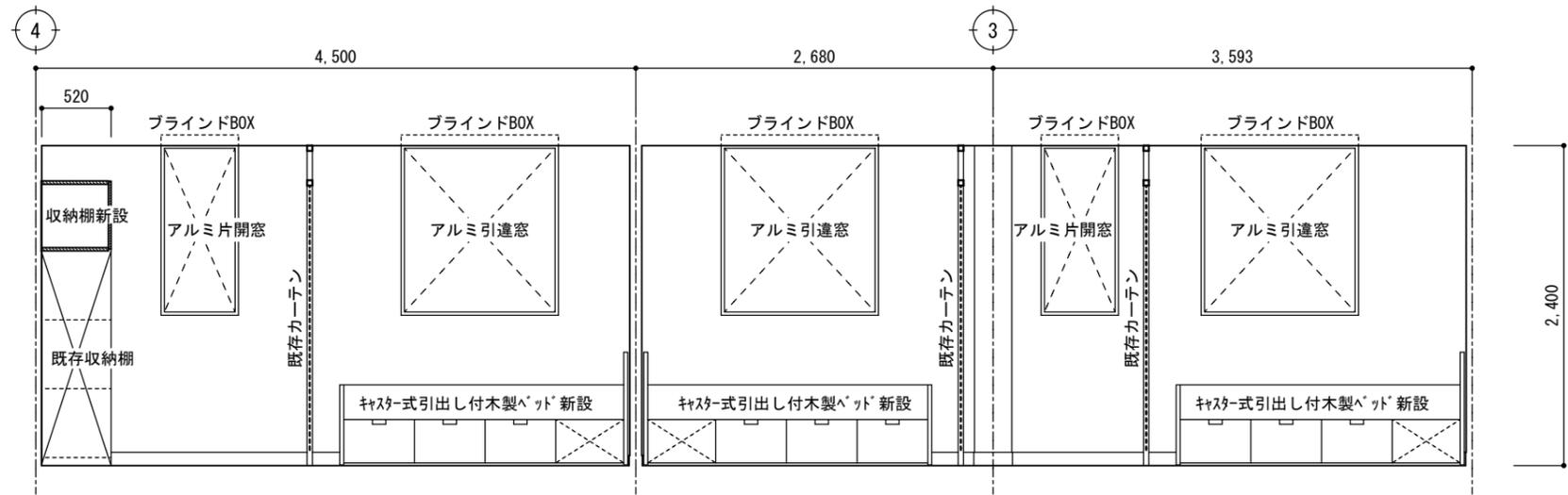
仮眠室 B A面



仮眠室 B B面

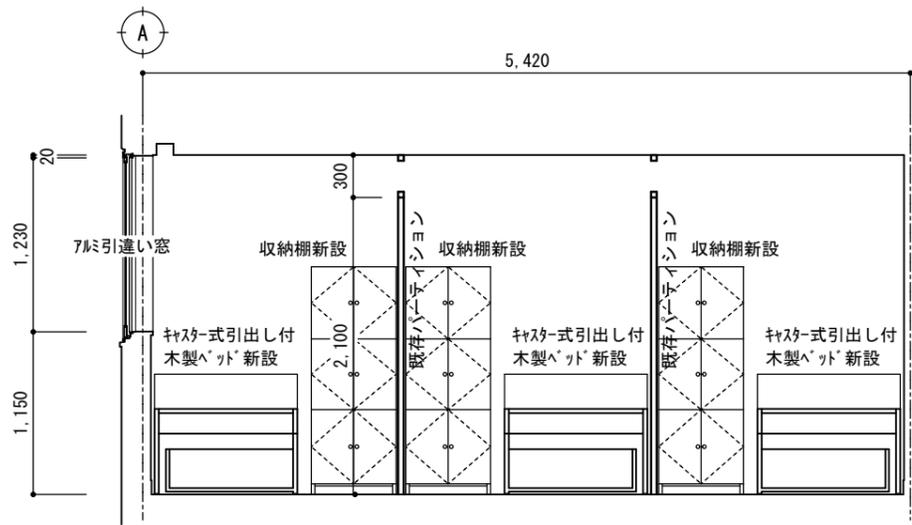


仮眠室A B面

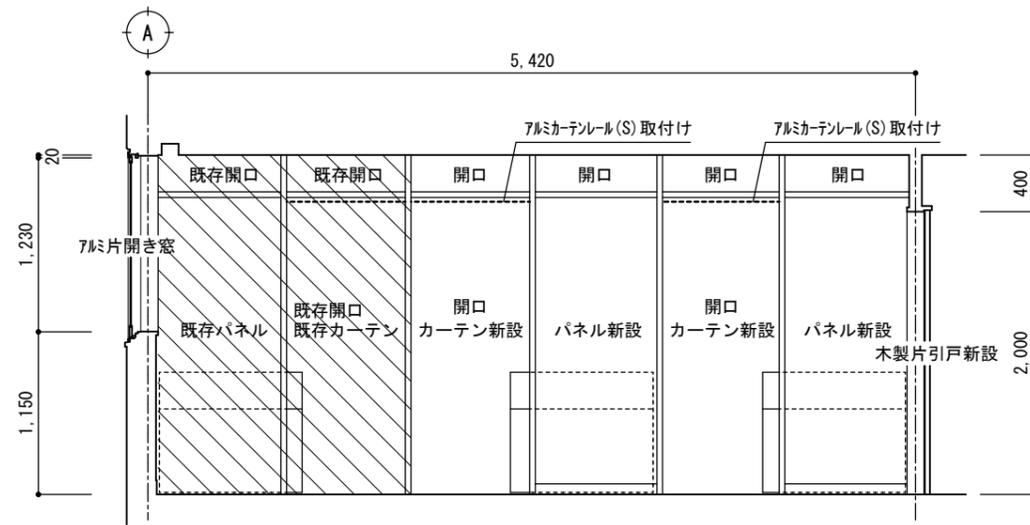


仮眠室B C面

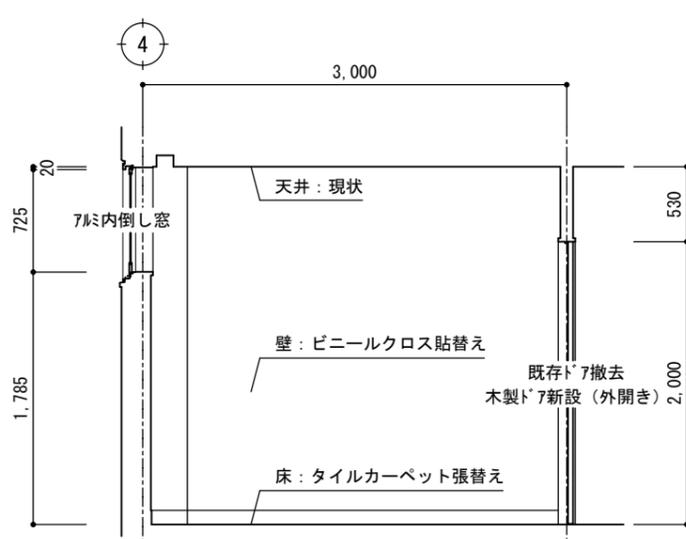
仮眠室A C面



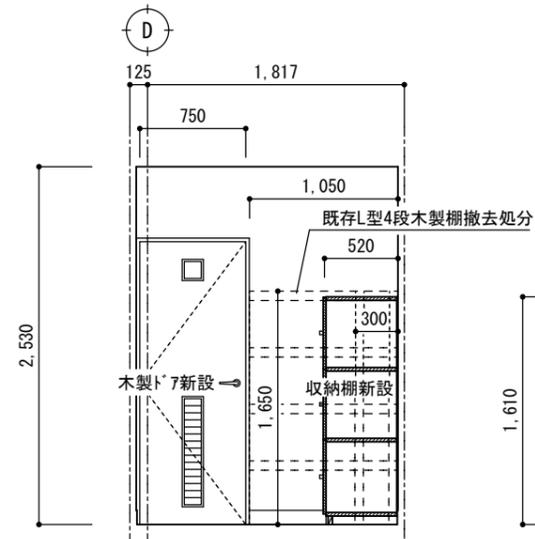
仮眠室A D面



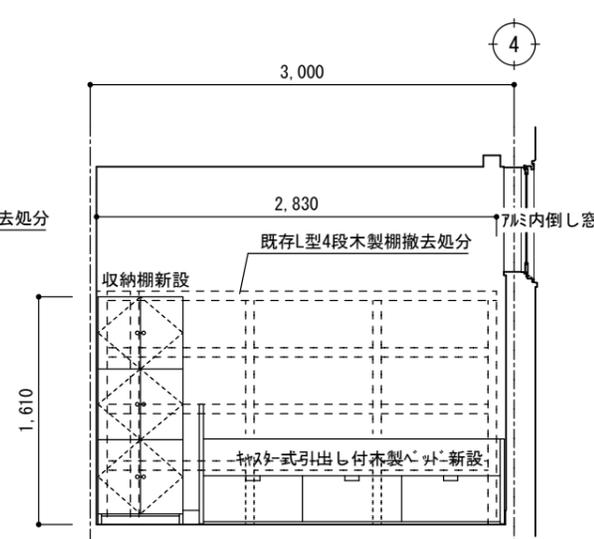
仮眠室B D面 ※斜線部分は既存パーティション



2階書庫 A面 ⇨ 仮眠室 A面



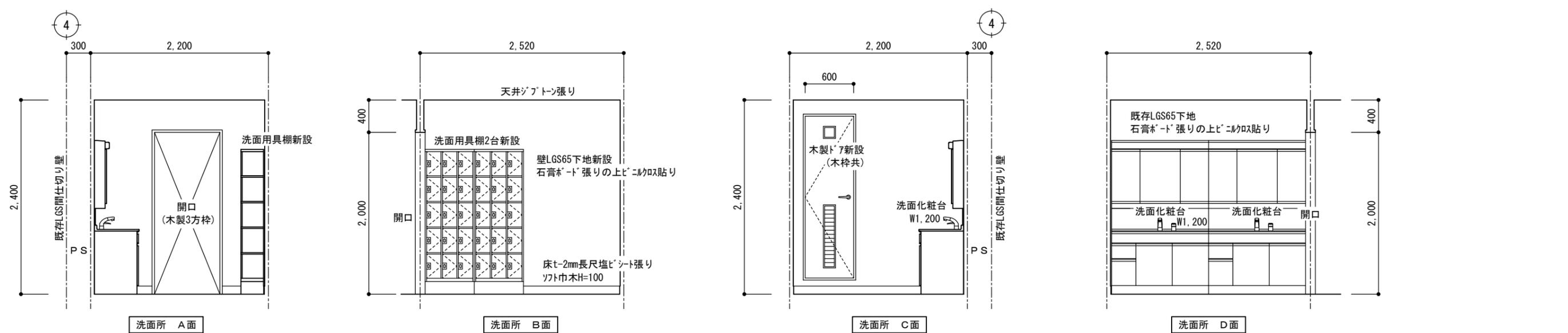
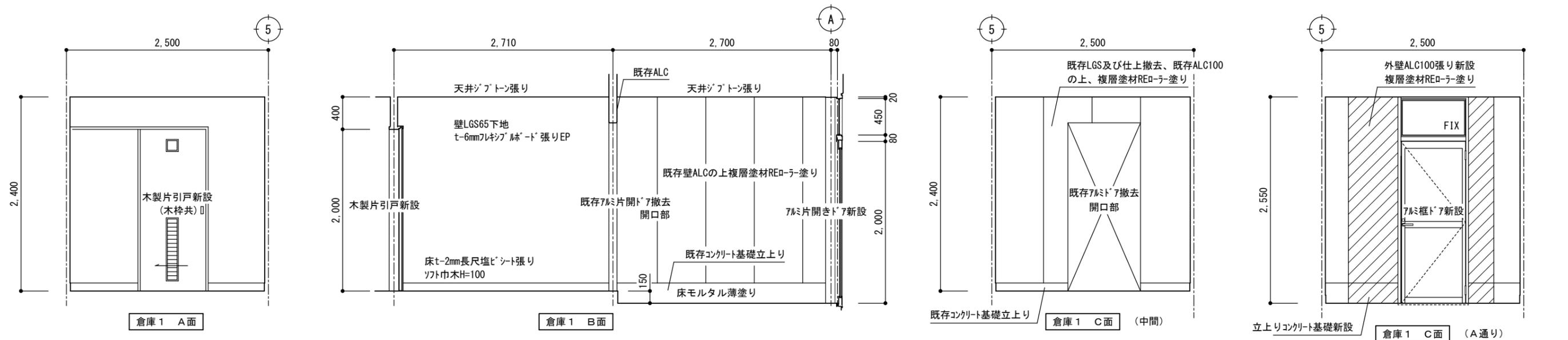
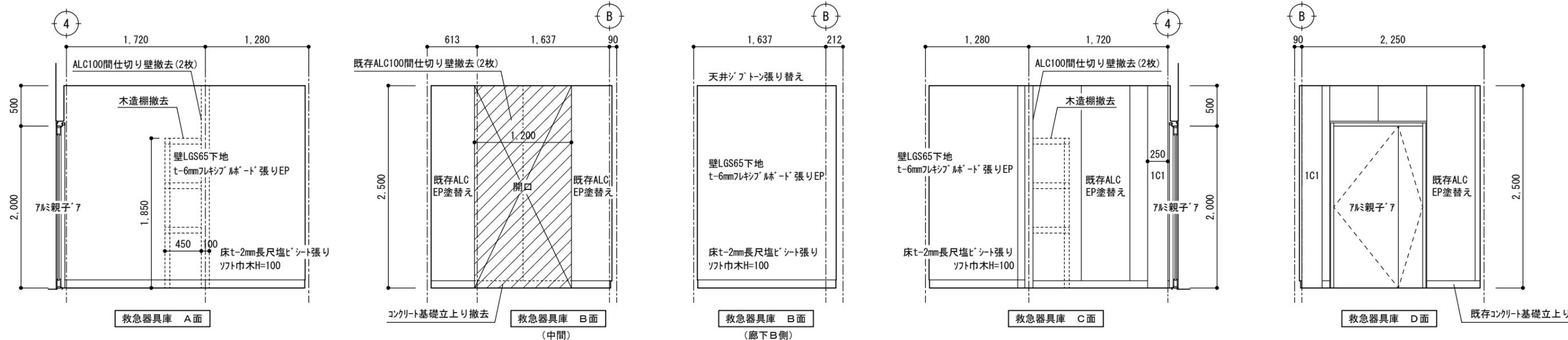
2階書庫 B面 ⇨ 仮眠室 B面

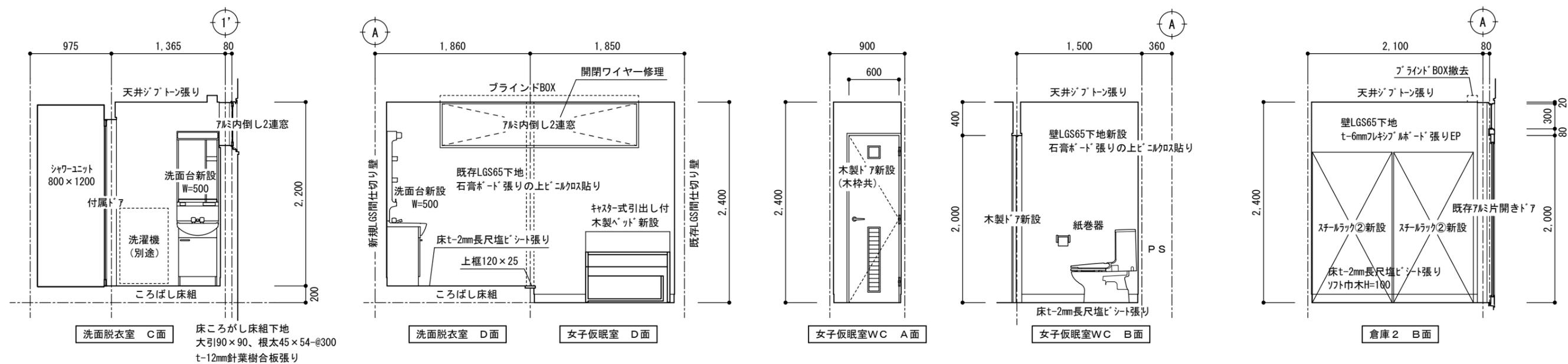
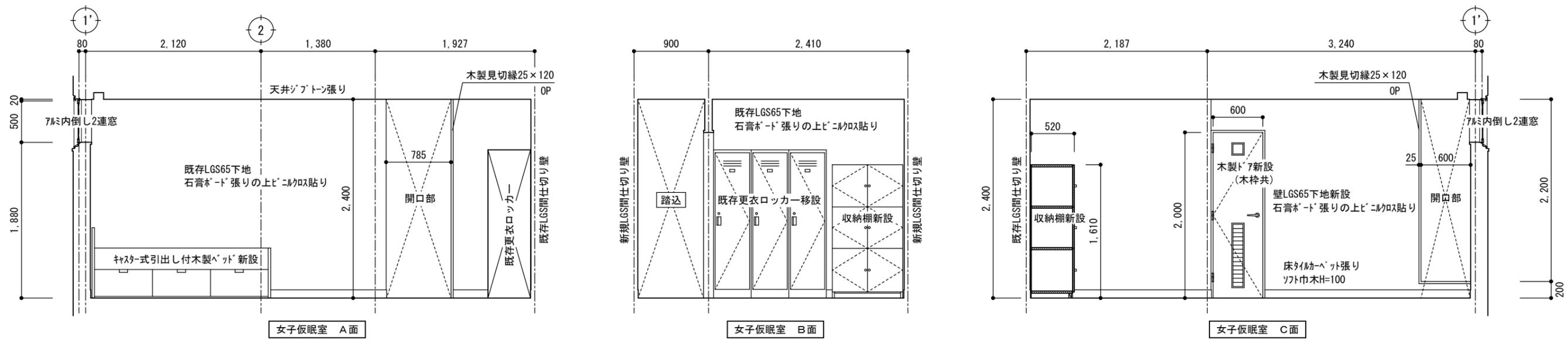
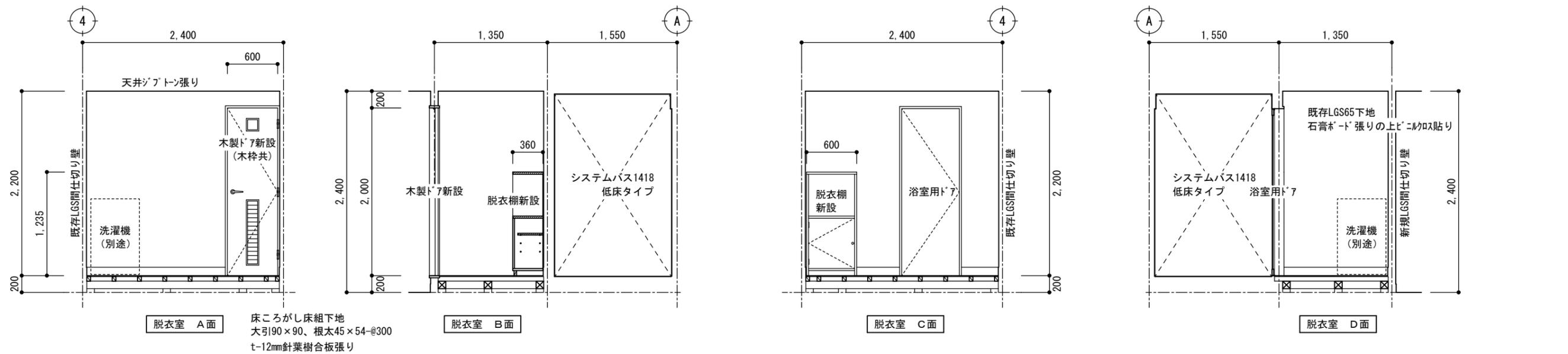


2階書庫 C面 ⇨ 仮眠室 C面



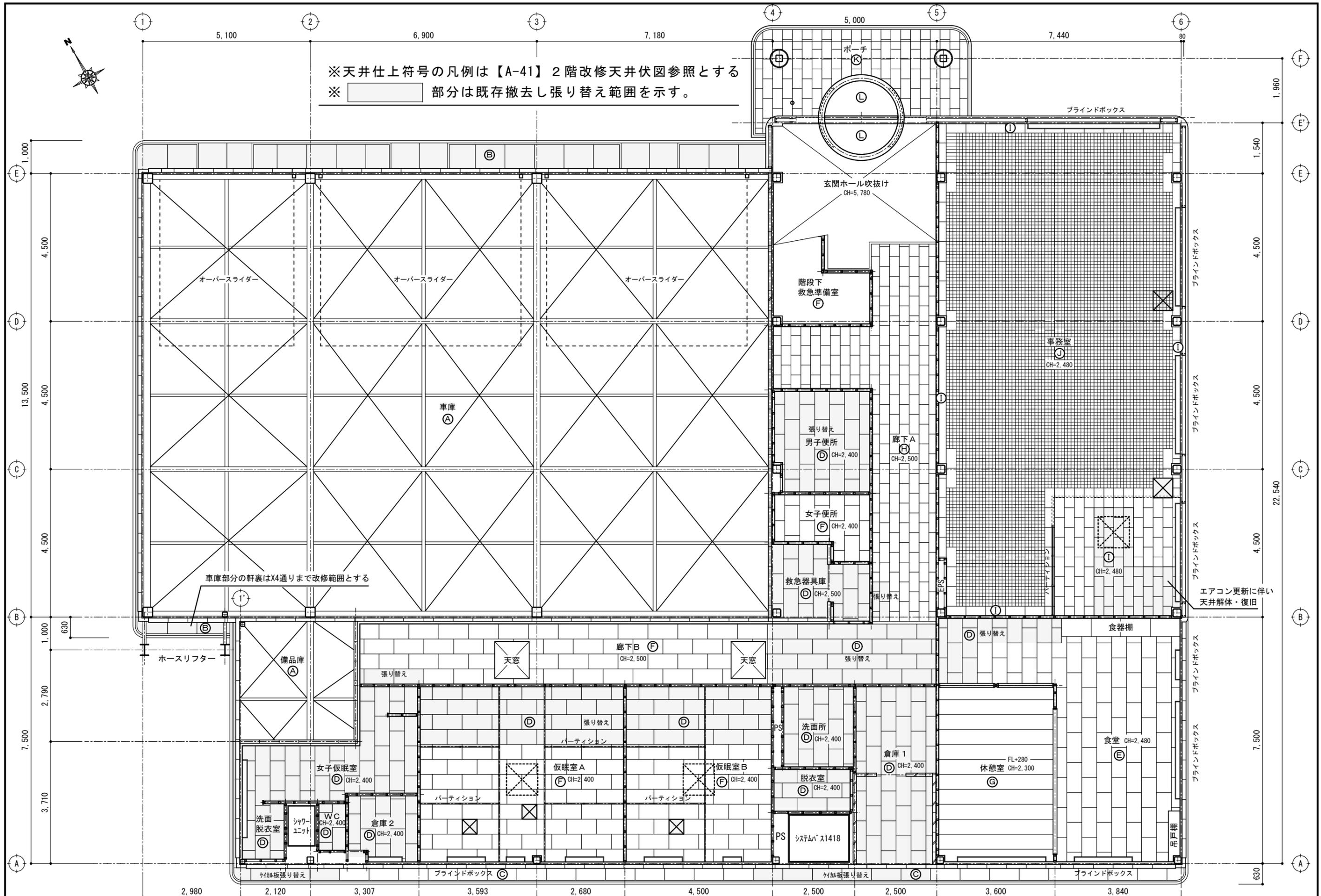
2階書庫 D面 ⇨ 仮眠室 D面

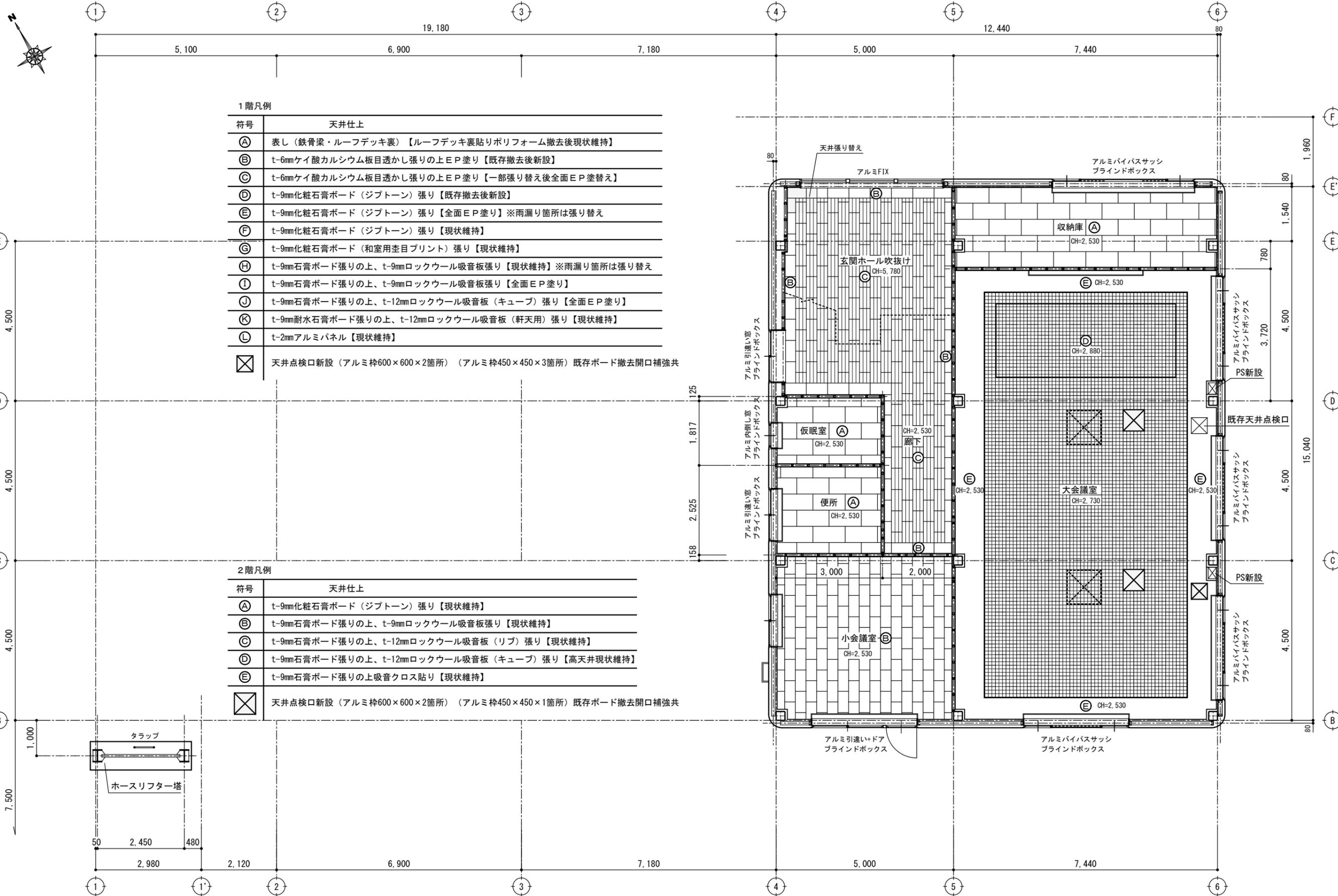






※天井仕上符号の凡例は【A-41】2階改修天井伏図参照とする
 ※ 部分は既存撤去し張り替え範囲を示す。





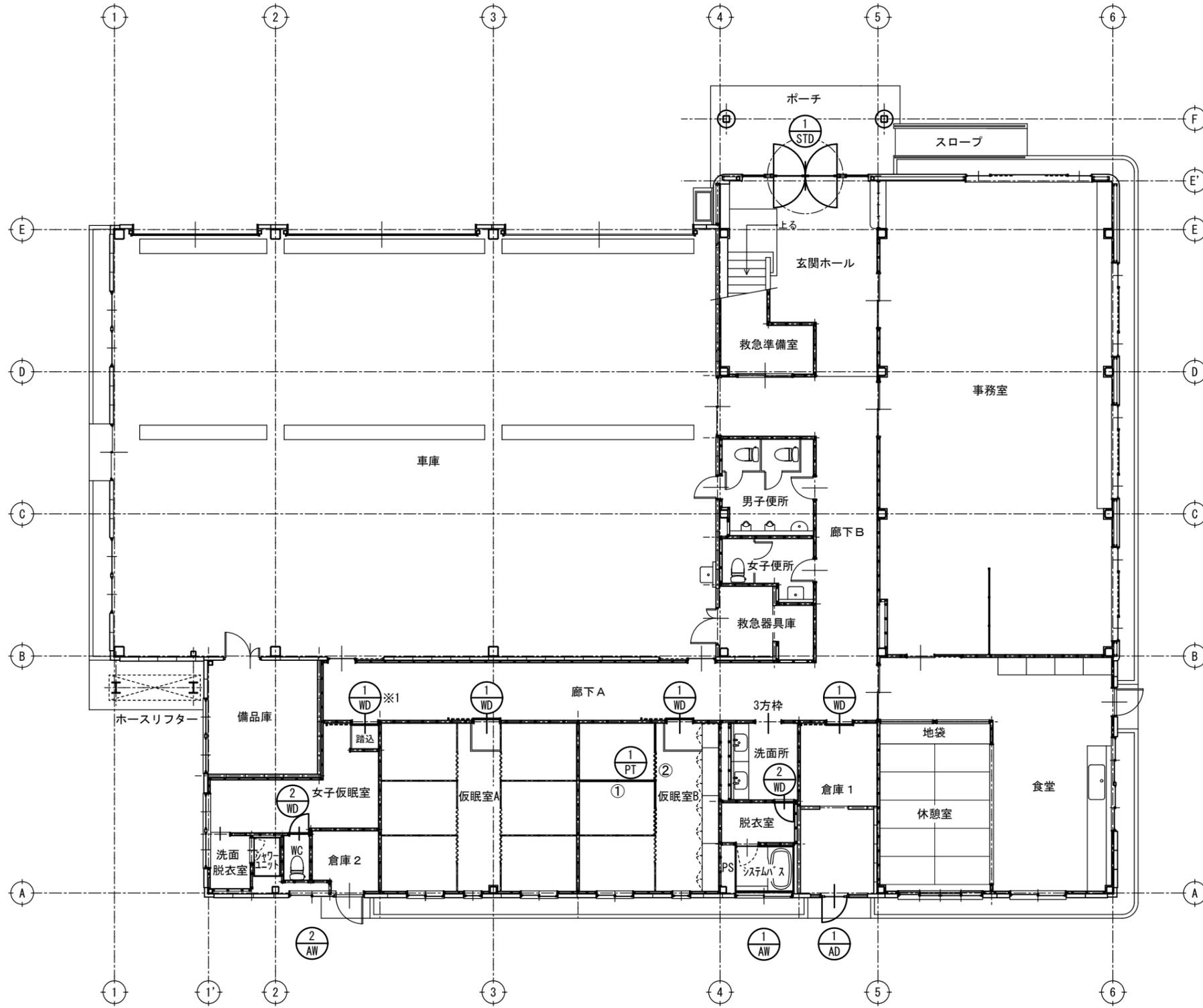
1階凡例

| 符号 | 天井仕上 |
|-----|---|
| (A) | 表し(鉄骨梁・ルーフェデッキ裏)【ルーフェデッキ裏貼りポリフォーム撤去後現状維持】 |
| (B) | t-6mmケイ酸カルシウム板目透かし張りの上EP塗り【既存撤去後新設】 |
| (C) | t-6mmケイ酸カルシウム板目透かし張りの上EP塗り【一部張り替え後全面EP塗替え】 |
| (D) | t-9mm化粧石膏ボード(ジブトーン)張り【既存撤去後新設】 |
| (E) | t-9mm化粧石膏ボード(ジブトーン)張り【全面EP塗り】※雨漏り箇所は張り替え |
| (F) | t-9mm化粧石膏ボード(ジブトーン)張り【現状維持】 |
| (G) | t-9mm化粧石膏ボード(和室用空目プリント)張り【現状維持】 |
| (H) | t-9mm石膏ボード張りの上、t-9mmロックウール吸音板張り【現状維持】※雨漏り箇所は張り替え |
| (I) | t-9mm石膏ボード張りの上、t-9mmロックウール吸音板張り【全面EP塗り】 |
| (J) | t-9mm石膏ボード張りの上、t-12mmロックウール吸音板(キューブ)張り【全面EP塗り】 |
| (K) | t-9mm耐水石膏ボード張りの上、t-12mmロックウール吸音板(軒天用)張り【現状維持】 |
| (L) | t-2mmアルミパネル【現状維持】 |
| ☒ | 天井点検口新設(アルミ枠600×600×2箇所)(アルミ枠450×450×3箇所)既存ボード撤去開口補強共 |

2階凡例

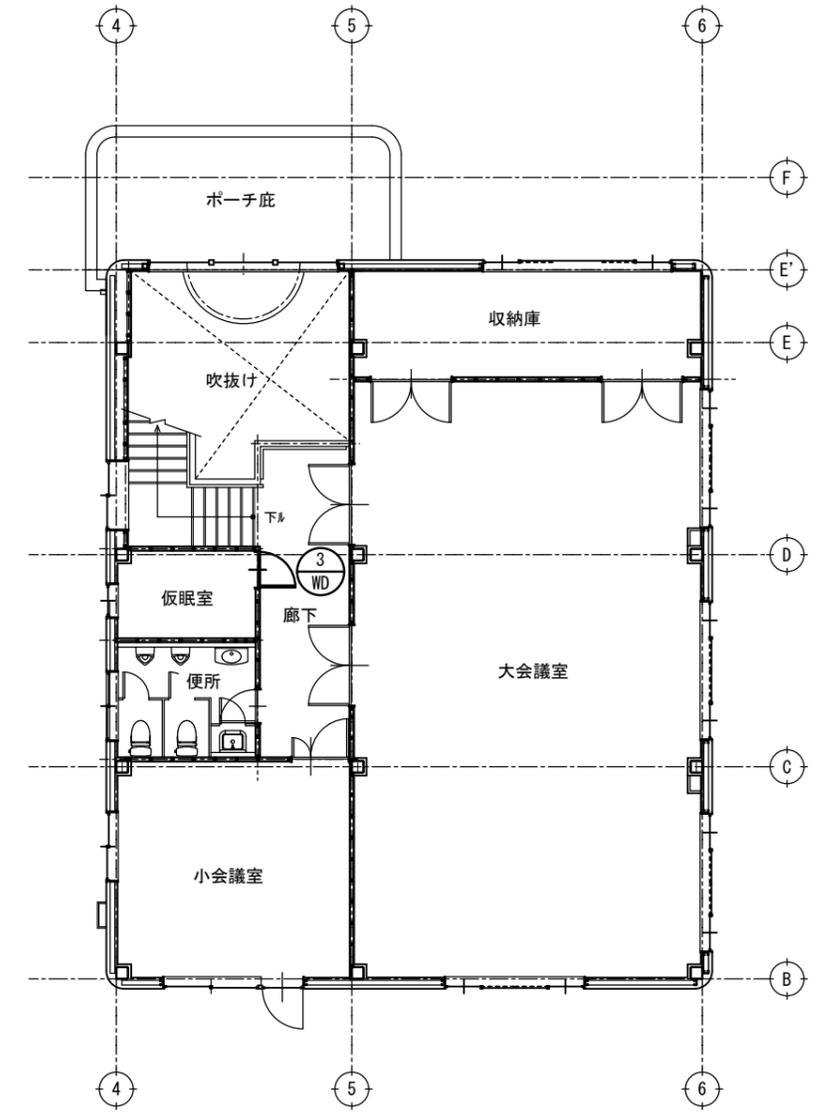
| 符号 | 天井仕上 |
|-----|---|
| (A) | t-9mm化粧石膏ボード(ジブトーン)張り【現状維持】 |
| (B) | t-9mm石膏ボード張りの上、t-9mmロックウール吸音板張り【現状維持】 |
| (C) | t-9mm石膏ボード張りの上、t-12mmロックウール吸音板(リブ)張り【現状維持】 |
| (D) | t-9mm石膏ボード張りの上、t-12mmロックウール吸音板(キューブ)張り【高天井現状維持】 |
| (E) | t-9mm石膏ボード張りの上吸音クロス貼り【現状維持】 |
| ☒ | 天井点検口新設(アルミ枠600×600×2箇所)(アルミ枠450×450×1箇所)既存ボード撤去開口補強共 |

※大会議室は工事中、事務室として使用する。



1階キープラン

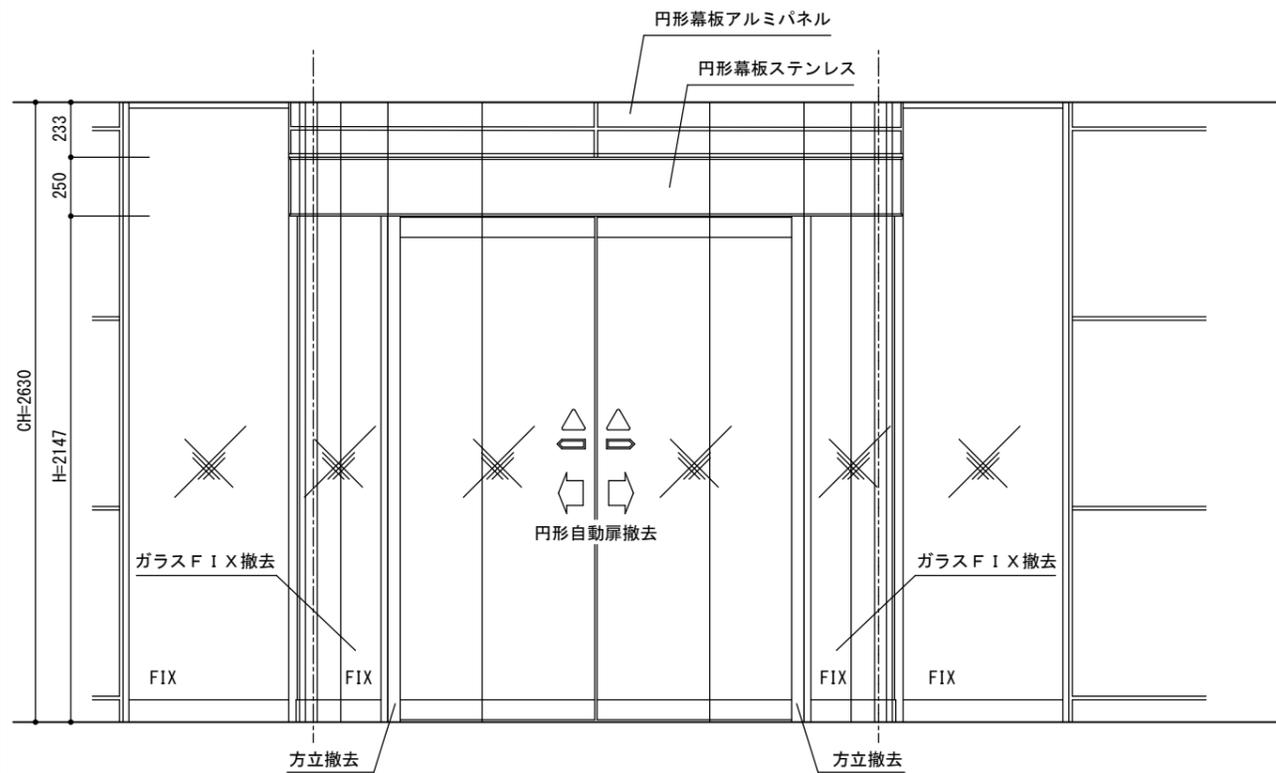
※1・・・女子仮眠室はテンキー式電子錠取付



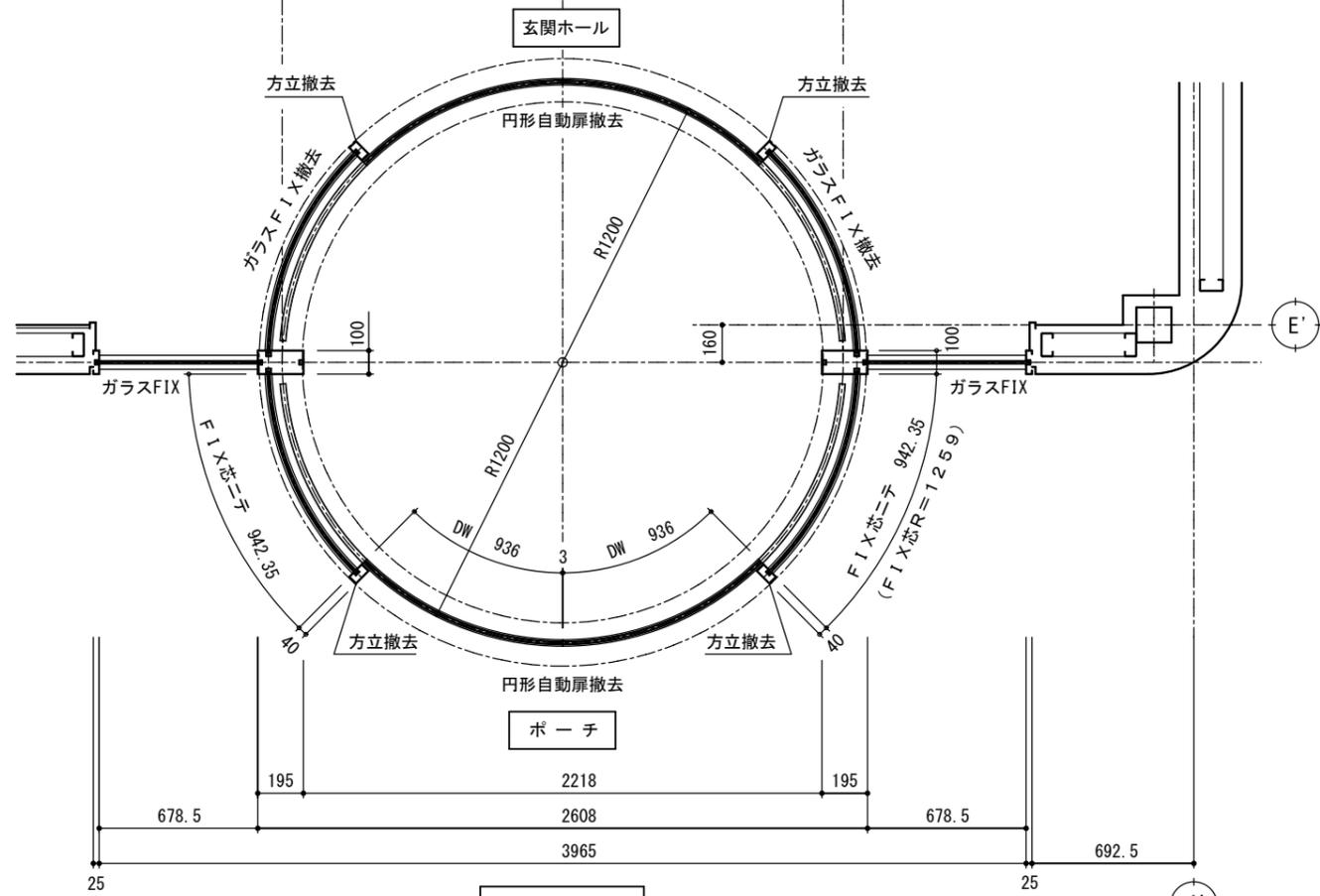
2階キープラン

| | | | | |
|-----------------------|----------------------------------|--------------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 姿 図 | | | | |
| | 記 号 | ① STD ※建具詳細図1、2参照 | ① AD | ① AW |
| 名 称 | ステンレス両開き扉ドア（カバー工法） | ランマFIX付きアルミ片開き扉ドア（ALC用） | 既存アルミ引違い窓（ALC用）改修 | 既存アルミ引違い窓（ALC用）改修 |
| 仕 上 | t-1.5mmステンレス鏡面 | ステンカラー | ステンカラー | ステンカラー |
| 見 込 ・ 箇 所 | 100mm（ドア見付50mm）・1箇所 | 70mm・1箇所 | 70mm・1箇所 | 70mm・1箇所 |
| ガ ラ ス | 6mm 強化透明 | 4mm 型・腰パネル | FL3mm + A6 + FL3mmペアガラス撤去 | FL3mm + A6 + FL3mmペアガラス撤去 |
| 建 具 金 物 | 押棒、シリンダー錠（内側サムターン）、フロアヒンジ、フランス落し | レバーハンドル、シリンダー錠（内側サムターン）、ドアクローザ | t-2mmアルミパネルに取り替え | t-2mmアルミパネルに取り替え |
| | 衝突防止マーク（12枚）、その他標準金物一式 | SUS丁番、SUS沓ズリ、アングルピース、その他標準金物一式 | | |
| 備 考 | ※既存円形自動扉・方立・ガラスFIX・巾木の撤去処分共 風除室 | ボイラー室を倉庫1に改修 | 浴室をシステムバスに改修 | ロッカー室を女子仮眠室WCに改修 |

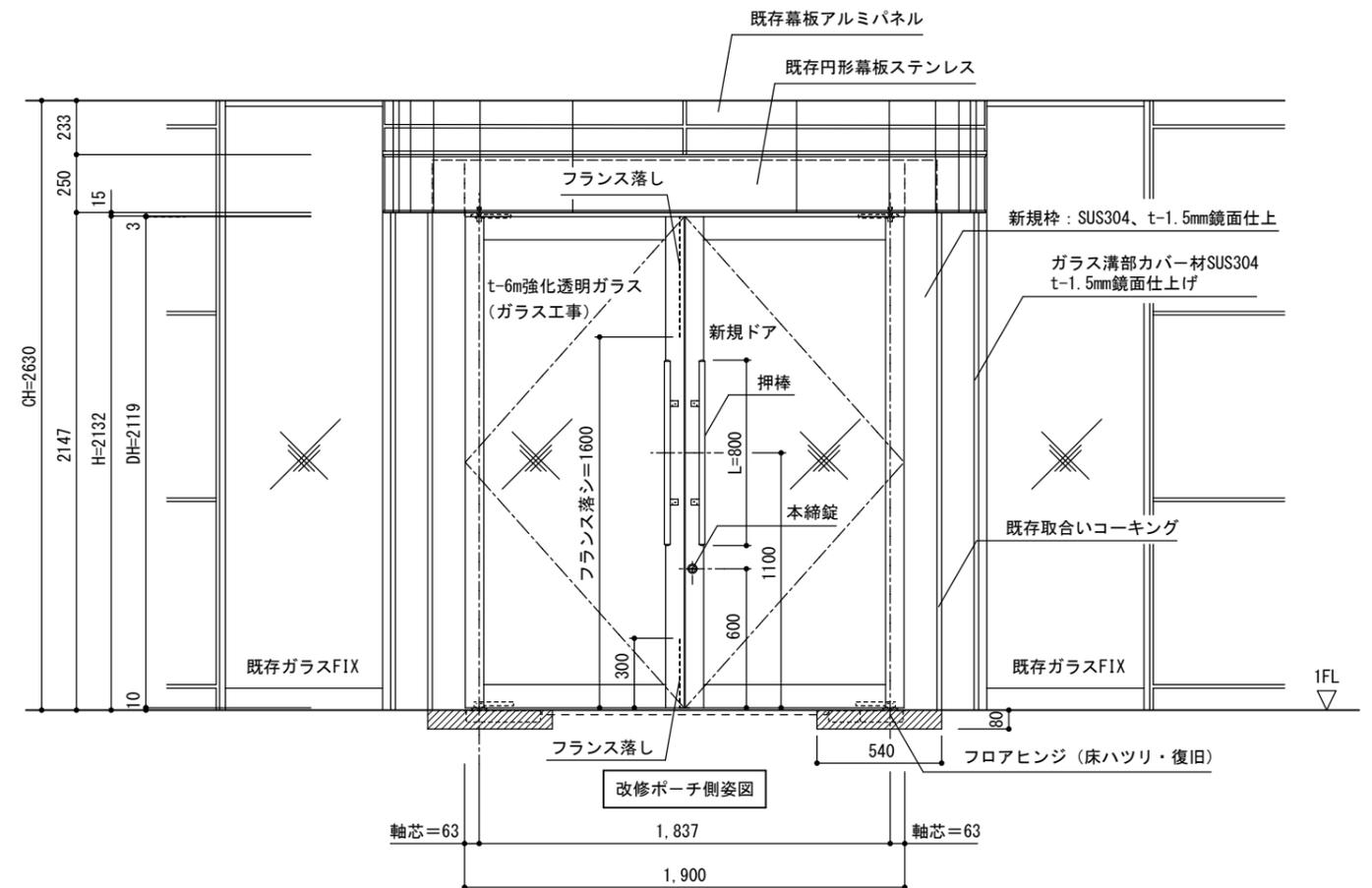
| | | | | | |
|-----------------------|---------------------------|---------------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 姿 図 | | | | | |
| | 記 号 | ① PT | ② WD | ① WD | ② WD |
| 名 称 | パーティション（小松ウォール：マイティ50同等品） | 木製フラッシュ片引きドア | 木製フラッシュ片引きドア | 木製フラッシュ片引きドア | 木製フラッシュ片引きドア |
| 仕 上 | 亜鉛メッキ鋼板 焼付塗装仕上（芯材：ペーパーコア） | ラビアンポリ合板木目調（7ｲｷ） | ラビアンポリ合板木目調（7ｲｷ） | ラビアンポリ合板木目調（7ｲｷ） | ラビアンポリ合板木目調（7ｲｷ） |
| 見 込 ・ 箇 所 | 50mm・①、②各1箇所 | 36mm・4箇所 | 36mm・2箇所 | 36mm・1箇所 | 36mm・1箇所 |
| ガ ラ ス | — | 4mm 型 | 4mm 型 | 4mm 型 | 4mm 型 |
| 建 具 金 物 | カーテンレール付きバー、その他標準金物一式 | SUS掘込み引手、戸車、Uステンレール、空錠 | レバーハンドル、ドアクローザ、SUS丁番（3） | レバーハンドル、ドアクローザ、SUS丁番（3） | レバーハンドル、ドアクローザ、SUS丁番（3） |
| | | 大手：1-UC塗装、※女子仮眠室のみテンキ錠キレック800程度 | 表示付サムターン錠、大手：1-UC塗装 | シリンダー錠（内サムターン）大手：1-UC塗装 | |
| 備 考 | ※既存パネル及びハンガー戸の撤去処分共 仮眠室B | 女子仮眠室、仮眠室A、B、倉庫1 | 女子仮眠室WC、脱衣室 | 2階仮眠室 | |



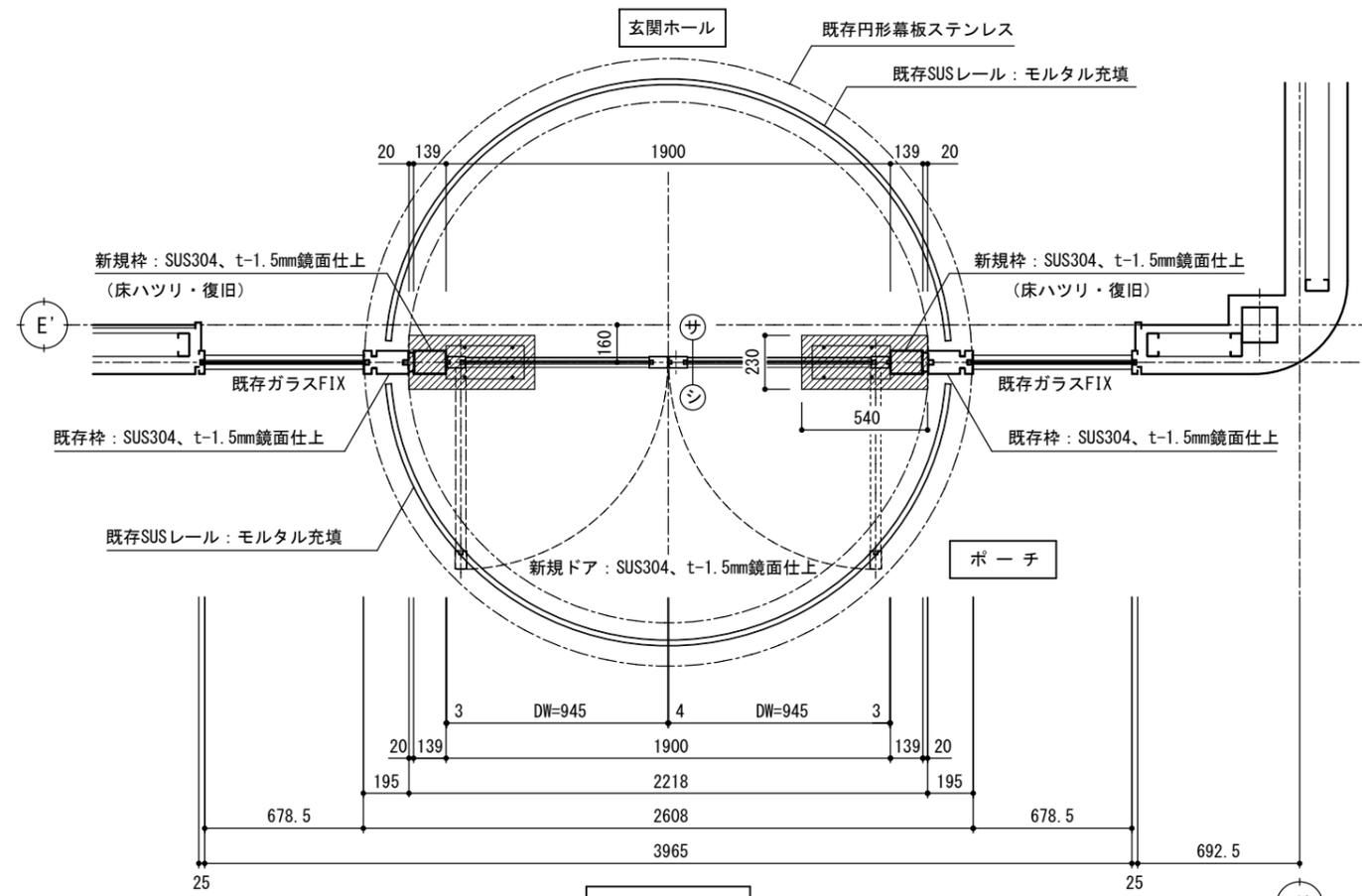
既存ポーチ側姿図
1,200 1,200



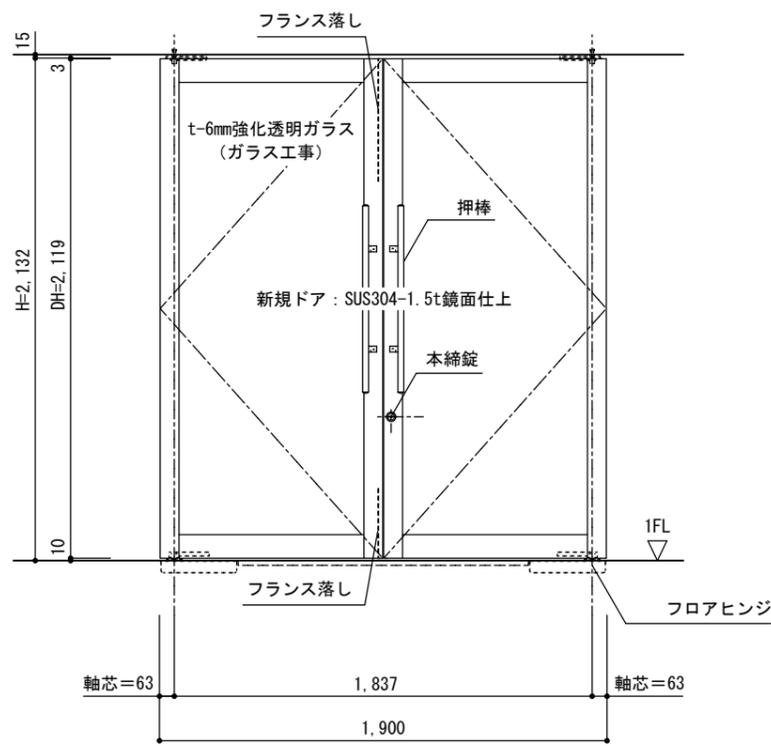
既存風除室平面図
4'



改修ポーチ側姿図
1,837 1,900

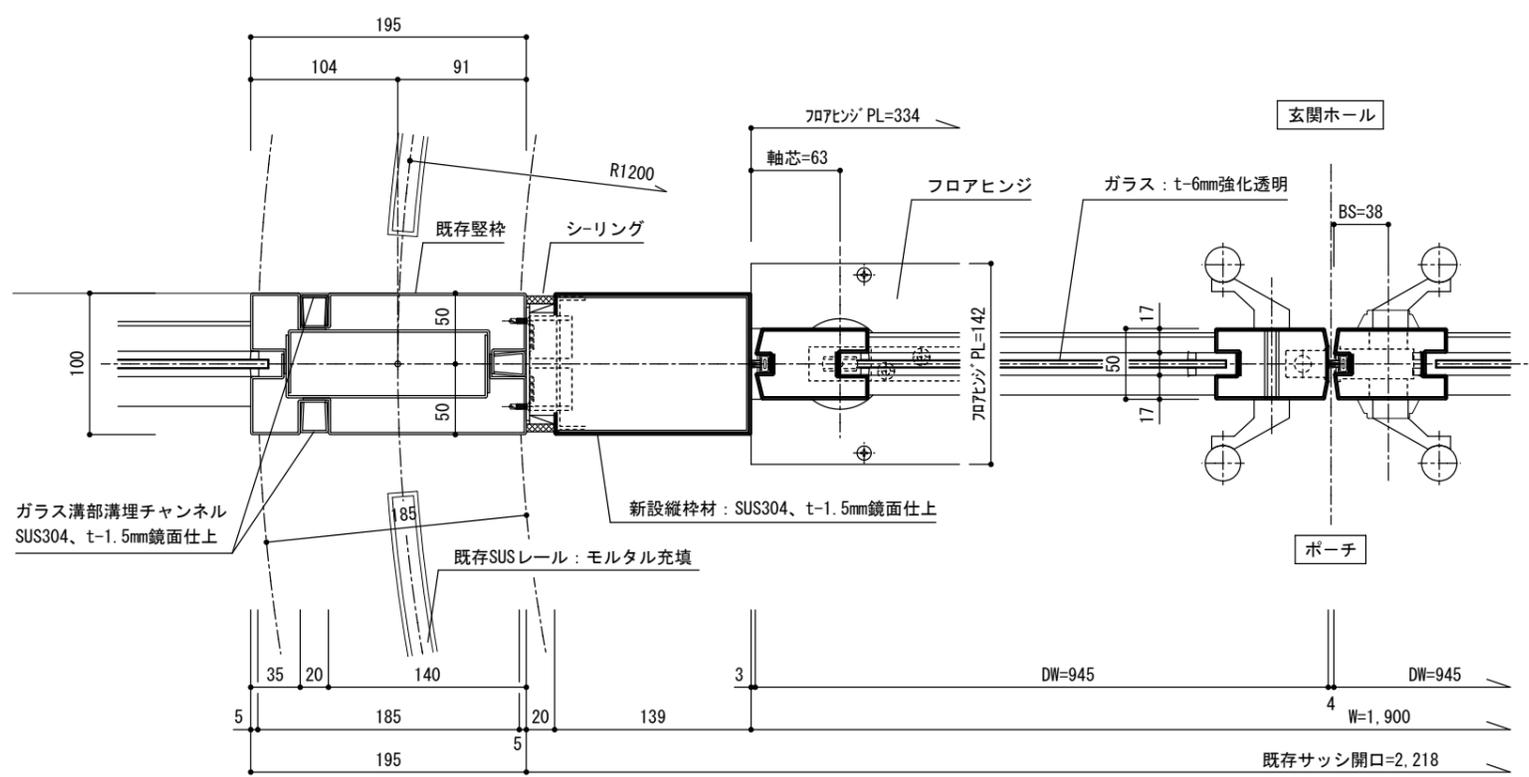


改修風除室平面図
4'

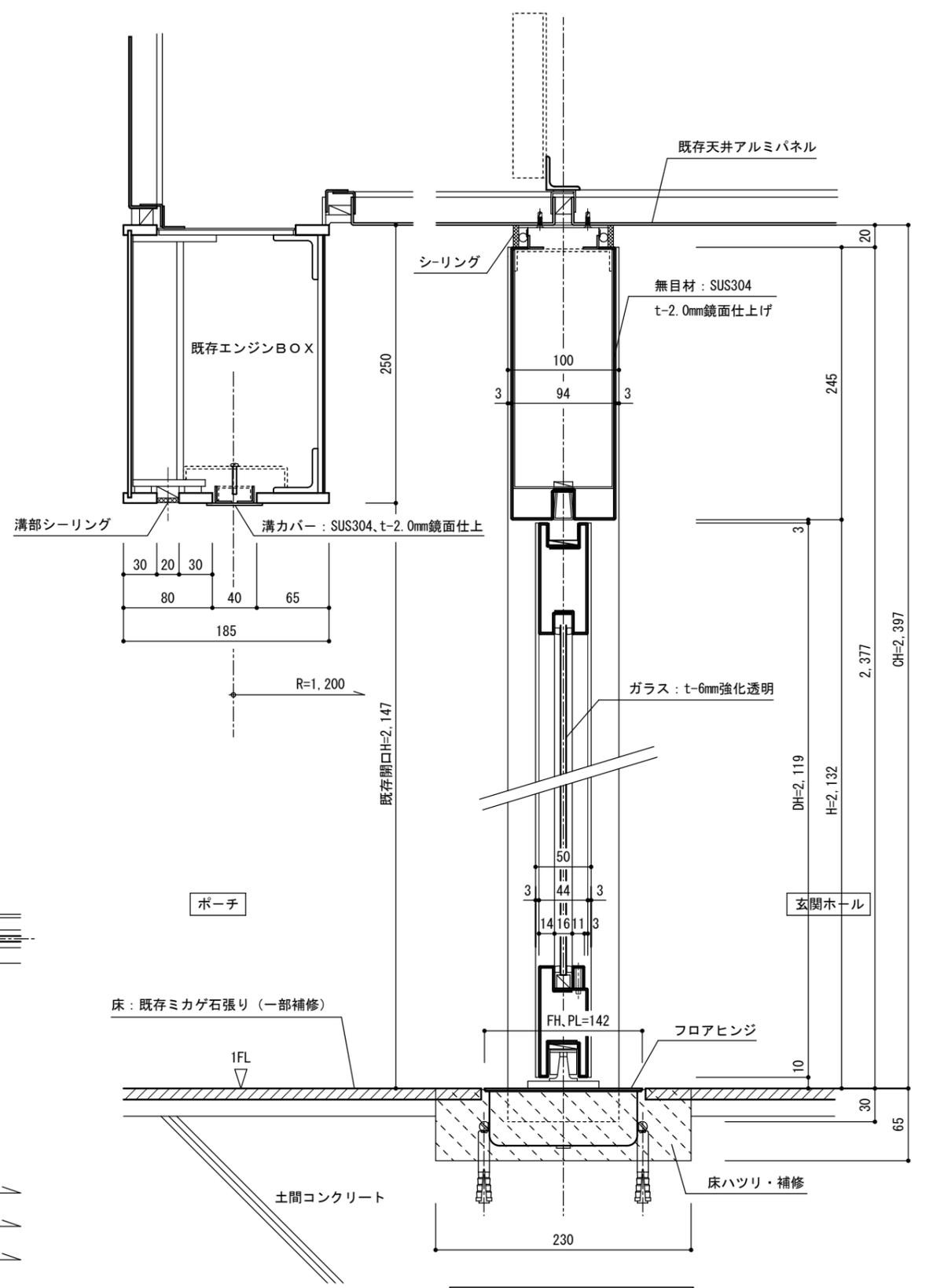


| 参考仕様 | | 設置箇所 | ポーチ ~ 玄関ホール | |
|----------------|---------|---------------------|-------------|----------------|
| 符号 | 箇所 | 材質・仕上 | | |
| ① STD | 1 | 枠 | SUS304-1.5t | 角出曲げ (1.0mm残シ) |
| | | | 鏡面 | 仕上 |
| | | 扉 | SUS304-1.5t | 角出曲げ (1.0mm残シ) |
| | | | 鏡面 | 仕上 |
| 品名 | メーカー | 品番 | 数量 | 備考 |
| 錠前 | 美和 | U9-DA-1 Dt=50 BS=38 | 1Set | ST仕上 |
| 押棒 | ユニオン | T | 2Set | |
| フロヒンジ | DIA | ST-32 | 2 | |
| フランス落シ | 製作工場選定品 | | 2Set | |
| ※錠前及び押棒は協議による。 | | | | |

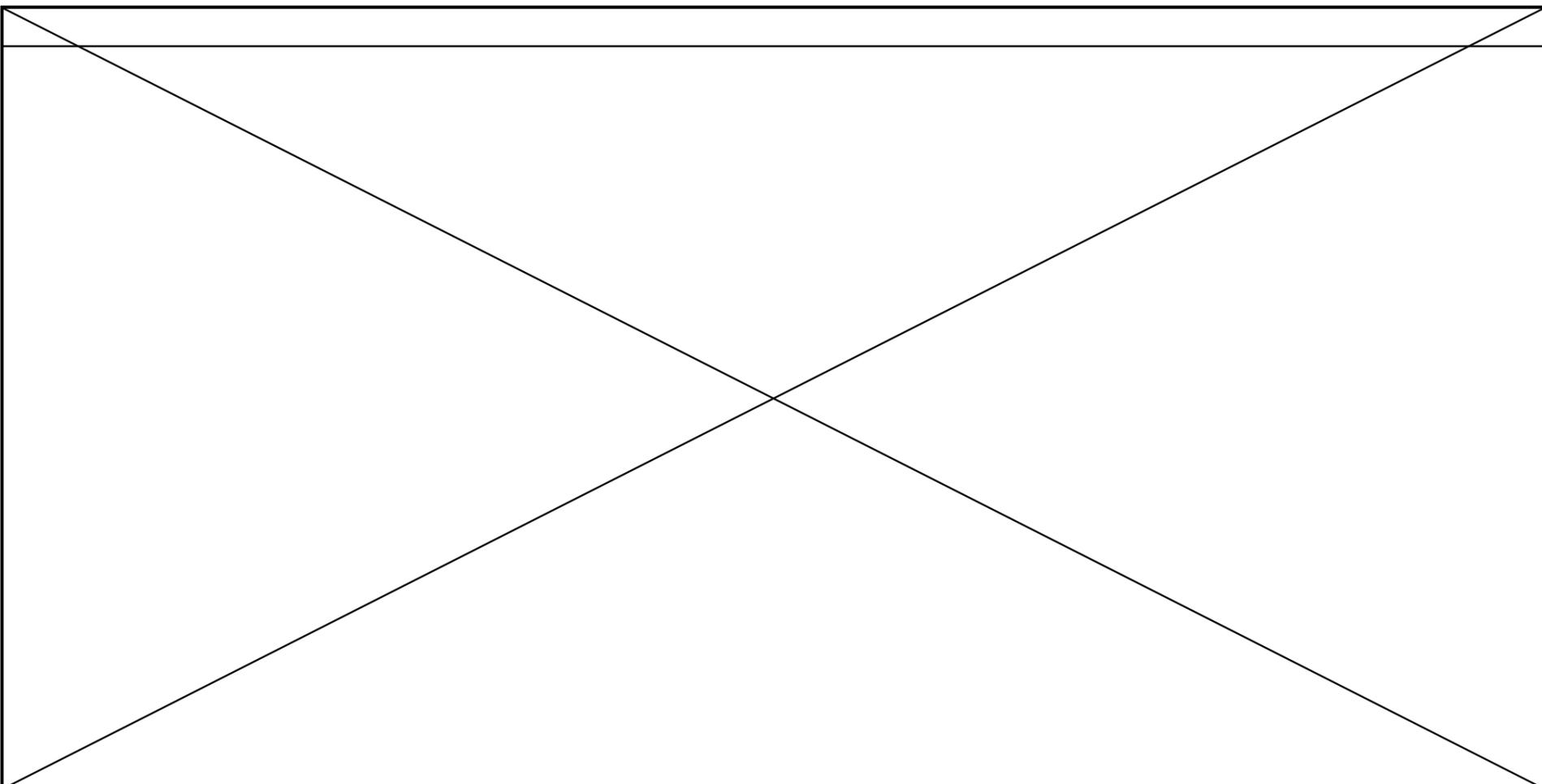
姿図 S=1/30



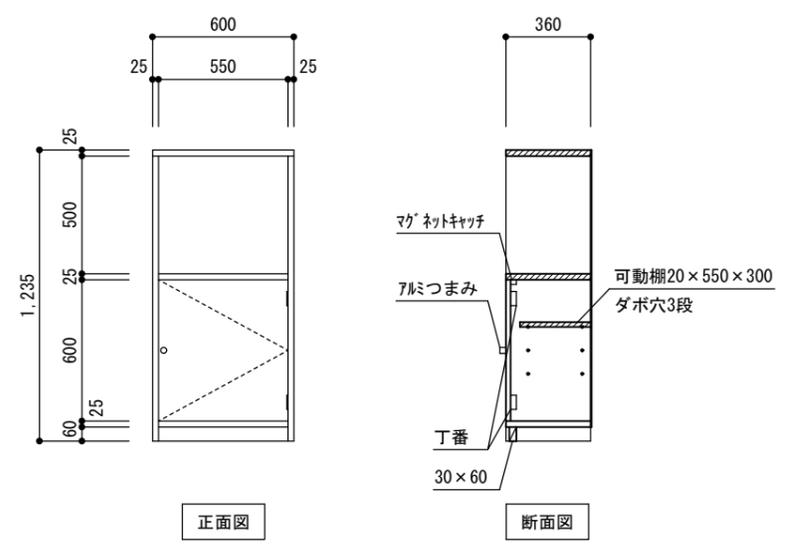
平面詳細図 S=1/5



断面詳細図 S=1/5

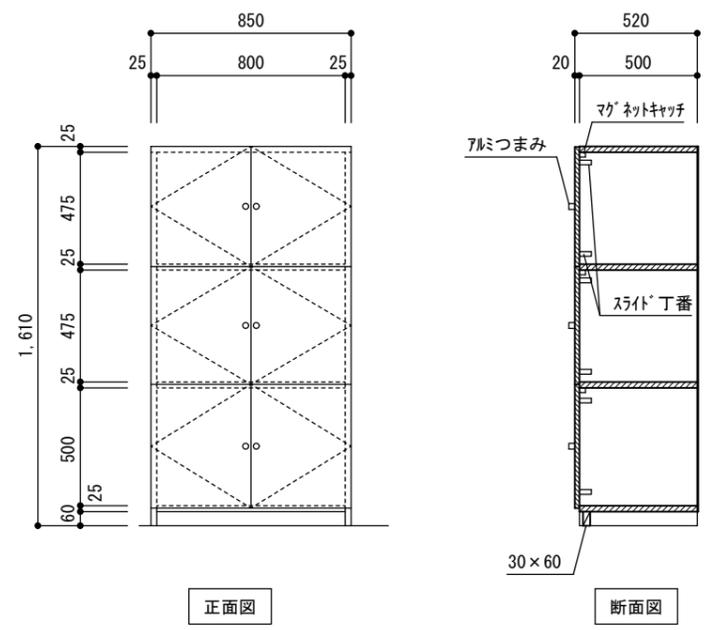


脱衣室 脱衣棚 (1台)



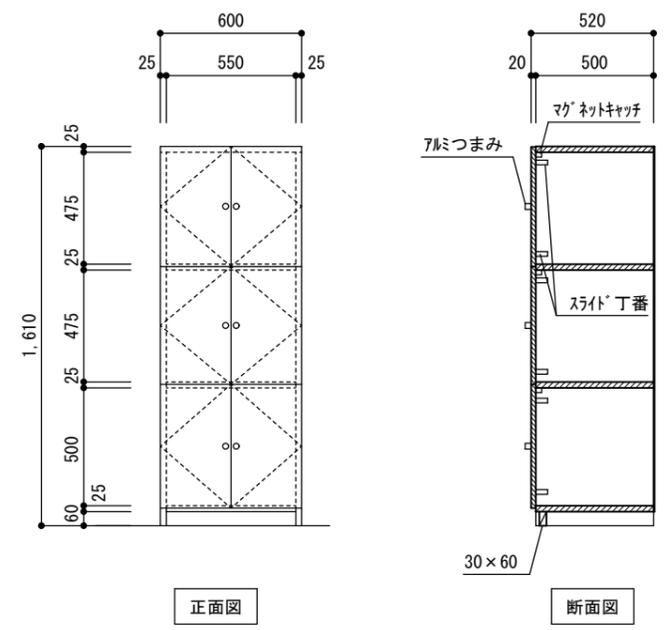
天板・中棚底板・側板・扉：ポリ合板フラッシュ
 背板：t-4mmポリ合板
 金物：アルミつまみ、丁番、マグネットキャッチ、ダボ金具

女子仮眠室 収納棚 (1台)



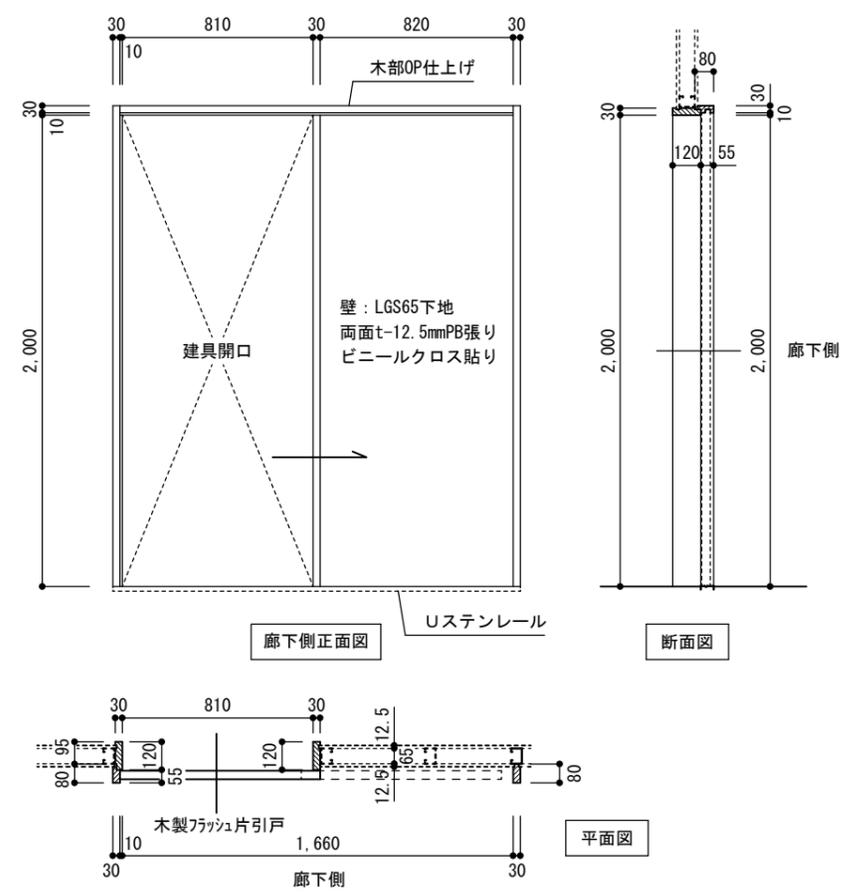
天板・底板・側板・扉：ポリ合板フラッシュ
 背板：t-4mmポリ合板
 金物：アルミつまみ、スライド丁番、マグネットキャッチ

仮眠室 収納棚【仮眠室A(6) 仮眠室B(3) 2階仮眠室(1)】(計10台)



天板・底板・側板・扉：ポリ合板フラッシュ
 背板：t-4mmポリ合板
 金物：アルミつまみ、スライド丁番、マグネットキャッチ

WD-1木製建具枠【倉庫1・女子仮眠室】(計2箇所)

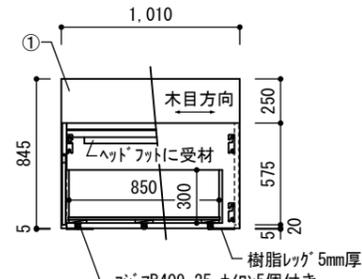
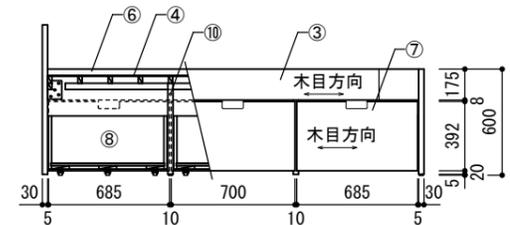
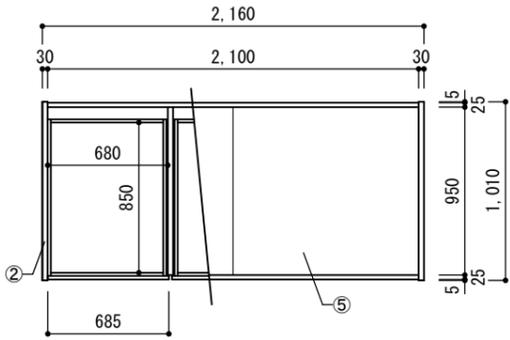


木製ベッド (計11台)

注) 1階仮眠室A・Bの9台は引出しが収納棚に干渉しない様にする(引出し3個のW寸法を調整する)

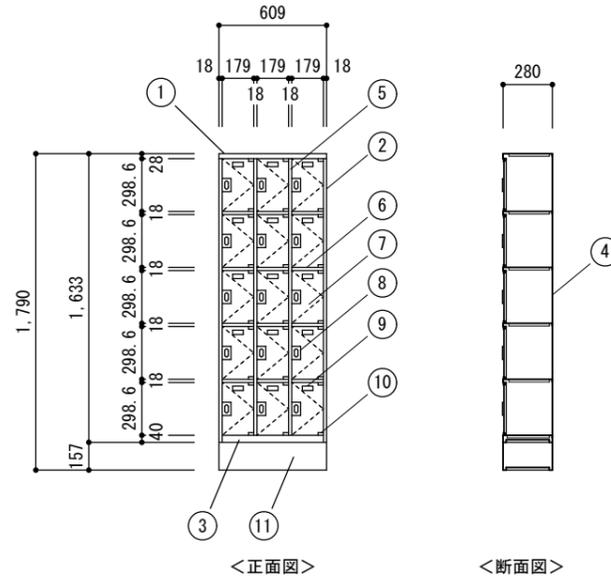
- ⑩ 組立: キャップ式ボルトにてジョイント
- ⑨ 左右勝手: 左右共通
- ⑧ 引出し箱: 地板白ボリ合板、キャスター (5個)
- ⑦ 引出し前板: マーレスボード フラッシュ
- ⑥ タタミ芯: スタイロフォーム
- ⑤ タタミ: 厚み30m、ヘリ付きm
- ④ タタミ受け板: ハードボード 厚み5.5mm
- ③ フレーム: マーレスボード、小口、同色テープ仕上げ
- ② ヘッド&フットボード: 小口、同色テープ仕上げ
- ① ヘッド&フットボード: マーレスボード BBQ2082

※キャスター式引出し3個付き特注品
(引出し方向は設置箇所に応じて異なる)



仮眠室A (6台)、仮眠室B (3台)、女子仮眠室 (1台)、2階仮眠室 (1台)

洗面バスケットロッカー (2台)

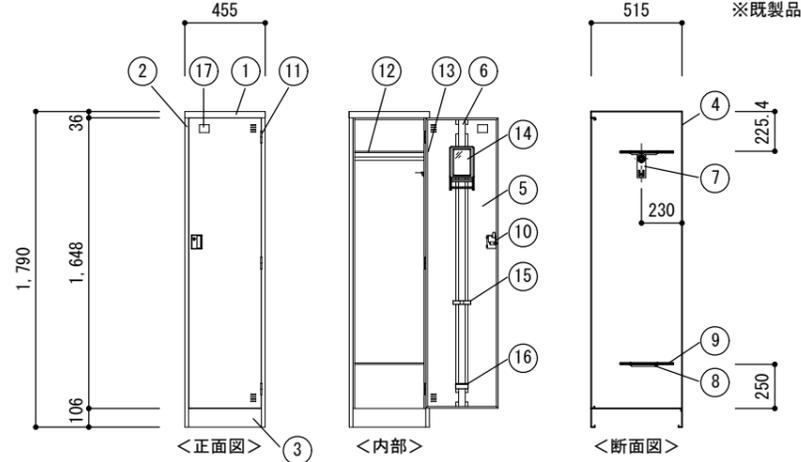


| | | | | |
|----|-------|----|-----------|---------------------------------------|
| 11 | ベース | 1 | SECC 0.8t | |
| 10 | ヒンジ | 3 | 0 | |
| 9 | 名札差 | 15 | 合成樹脂 | 20×10×E 28×4×E 28×4×E 厚7.4×E 厚7.0×4.5 |
| 8 | 取手 | 15 | | |
| 7 | 扉 | 15 | アクリル 3t | |
| 6 | 横中仕切板 | 12 | SECC 0.8t | |
| 5 | 縦中仕切板 | 2 | SECC 0.8t | |
| 4 | 裏板 | 1 | SECC 0.8t | |
| 3 | 底板 | 1 | SECC 0.8t | |
| 2 | 側板 | 2 | SECC 0.8t | |
| 1 | 天板 | 1 | SECC 1.0t | |

※ベース付き特注品

洗面所 (2台)

更衣ロッカー (5台) ※既製品



| | | | | |
|----|------------|------|----------|---------|
| 17 | 名刺セル、カード | 1set | | |
| 16 | 溝受 | 1 | PE 押し型押し | |
| 15 | 扉立 | 1 | PE 押し型押し | |
| 14 | タオル掛け機 | 1 | PS スチロール | |
| 13 | コートフック | 1 | PE 押し型押し | |
| 12 | ハンガーパイプ | 1 | ABS 押型押し | L=451 |
| 11 | 線番 | 3set | SPOC 1.6 | |
| 10 | 引手 | 1 | 合成樹脂 | DSS-909 |
| 9 | 金網棚 | 2 | SBRM | 車輪メッキ |
| 8 | 網棚受け | 4 | SPOC 0.6 | |
| 7 | LKシンクブラケット | 2 | SPOC 0.6 | |
| 6 | 網棚強 | 1 | SPOC 0.5 | |
| 5 | 扉 | 1 | SPOC 0.6 | |
| 4 | 後板 | 1 | SPOC 0.7 | |
| 3 | 底板 | 2 | SPOC 0.7 | |
| 2 | 側板 | 2 | SPOC 0.7 | |
| 1 | 天板 | 1 | SPOC 0.7 | |

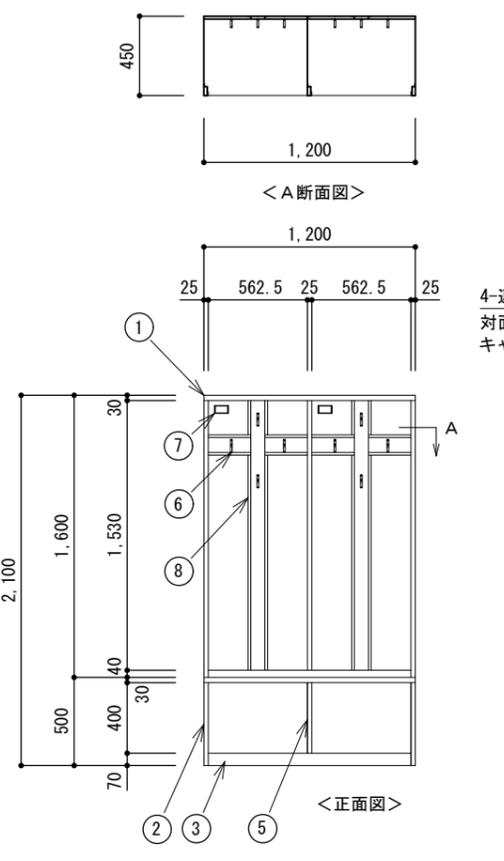
※既製品

廊下A (5台)

防火衣ロッカー【1交代2列】 (1台)

| 番号 | 部品名・数量 | 材質 |
|----|--------|-------------|
| ⑧ | 補強 | 6 SECC 0.6t |
| ⑦ | 名札差 | 2 合成樹脂 |
| ⑥ | フック | 8 ステンレス |
| ⑤ | 縦中仕切板 | 2 SECC 0.8t |
| ④ | 裏板 | 2 SECC 0.8t |
| ③ | 底板 | 2 SECC 1.0t |
| ② | 側板 | 4 SECC 1.0t |
| ① | 天板 | 2 SECC 1.0t |
| 塗装 | 粉体焼付塗装 | 塗装色 KC-908 |
| 数量 | 1 | 台 |

参考品番: FRUE-12N

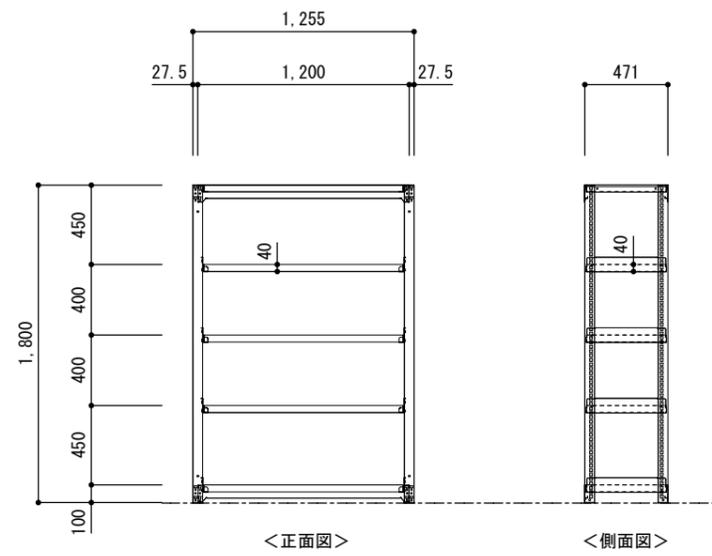


車庫 (1台)

スチールラック① (9台) 外寸: W=1,255 × D=471 × H=1,800

| 中量ボルトレスラック | |
|------------|---|
| 項目 | 内容 |
| 棚寸法 | H 1800 x W 1200 x D 471 x 天地5段 (基本型 8台) |
| 最大積載質量 | MAX 300kg/段 (等分布荷重) |
| オプション装備 | |
| 塗装色 | 標準色-粉体SG色 (グレー色) |

参考品番: SKT-1812

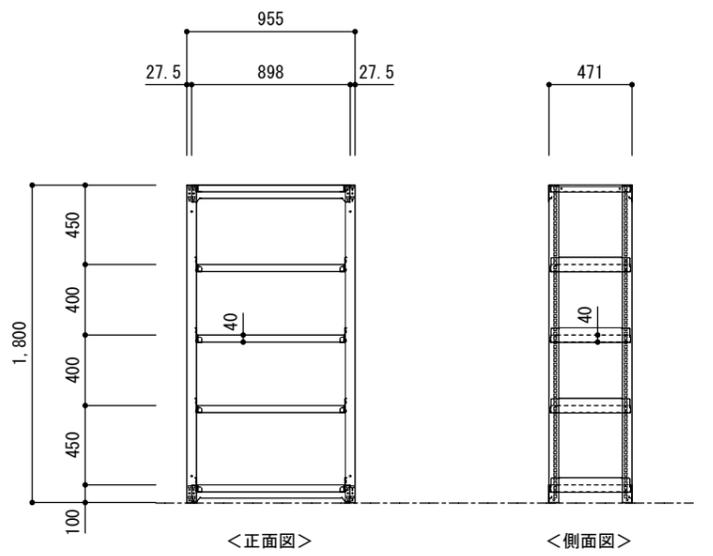


倉庫1 (8台)
倉庫2 (1台)

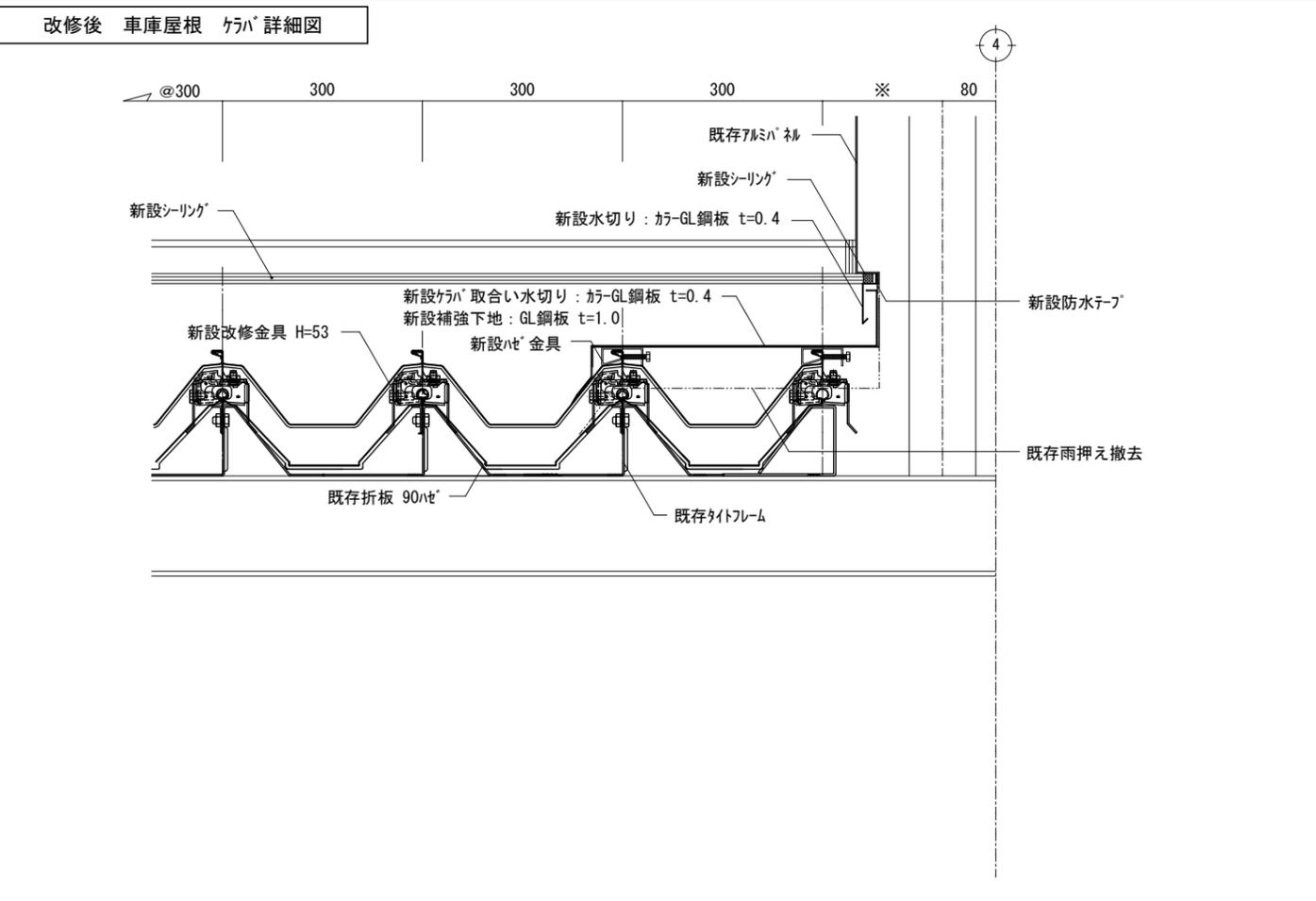
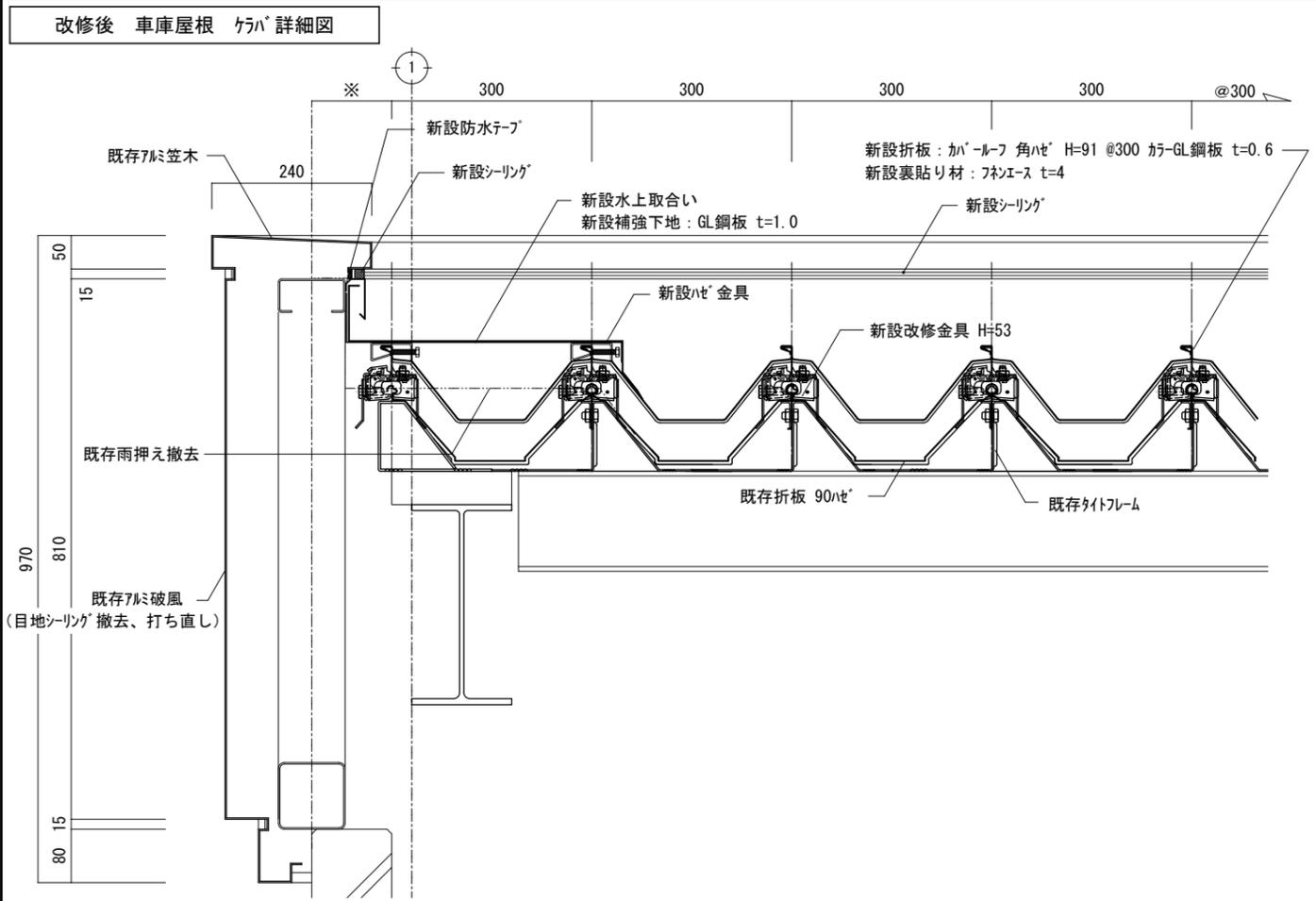
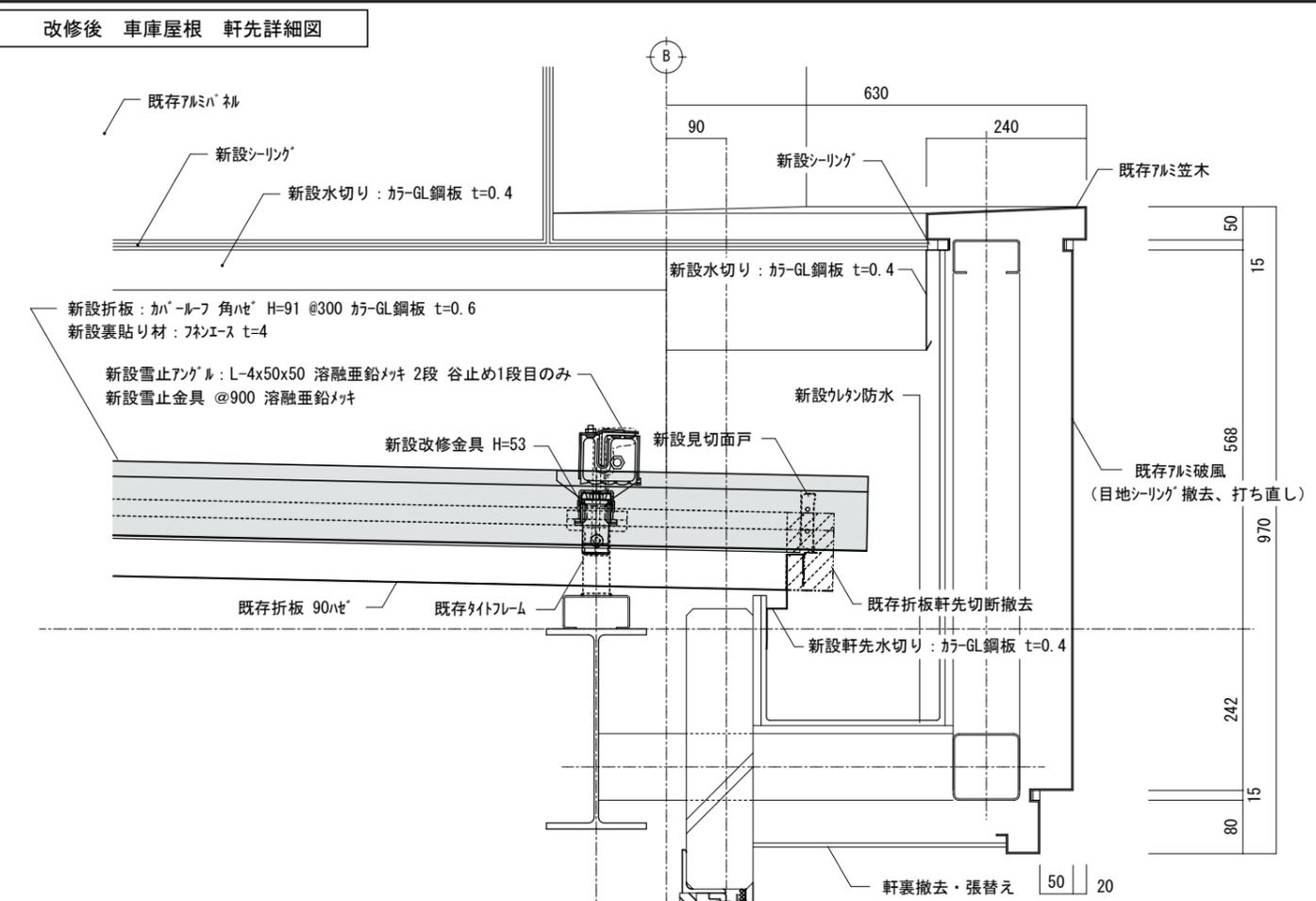
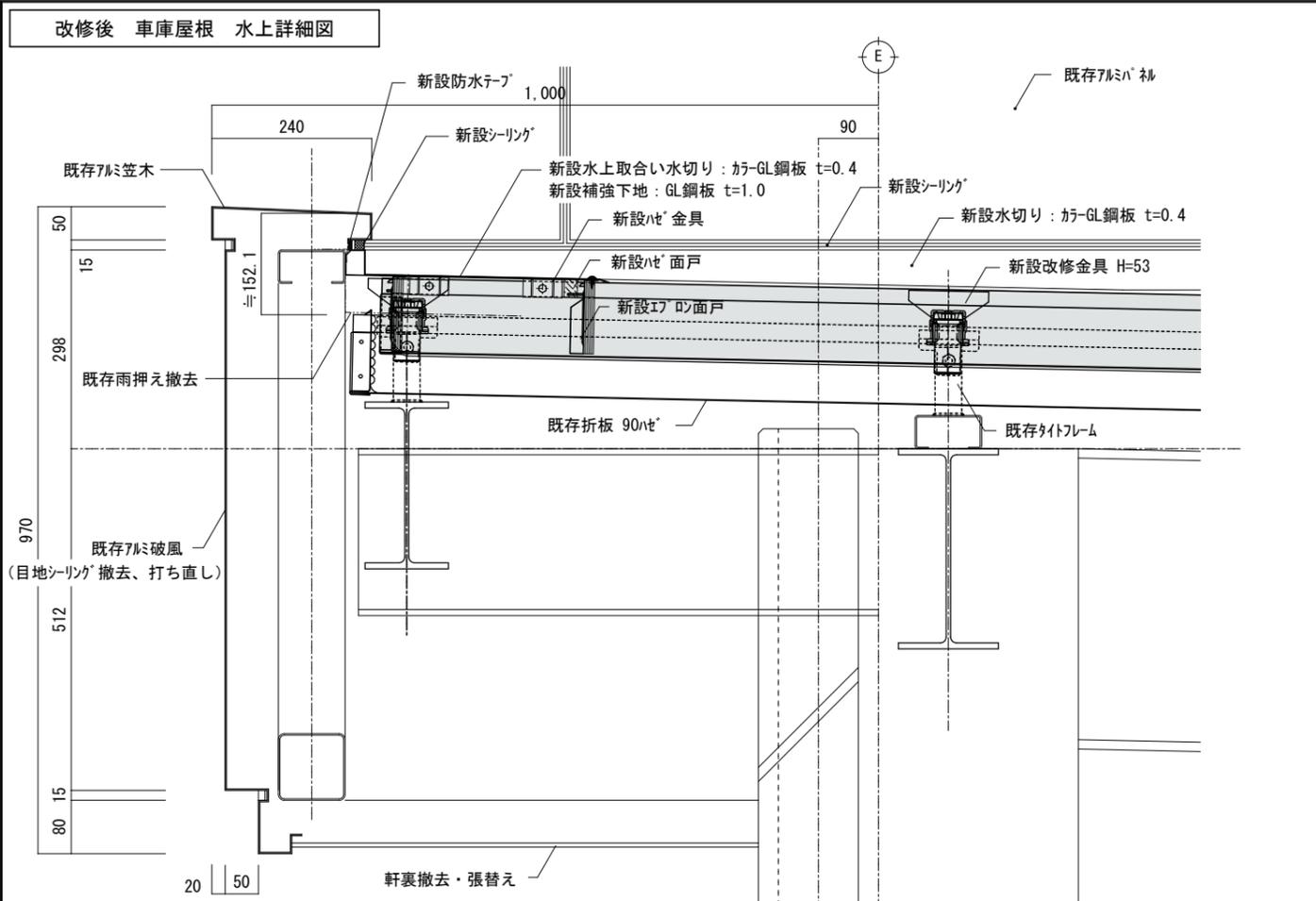
スチールラック② (2台) 外寸: W=955 × D=471 × H=1,800

| 中量ボルトレスラック | |
|------------|--|
| 項目 | 内容 |
| 棚寸法 | H 1800 x W 900 x D 471 x 天地5段 (基本型 4台) |
| 最大積載質量 | MAX 300kg/段 (等分布荷重) |
| オプション装備 | |
| 塗装色 | 標準色-粉体SG色 (グレー色) |

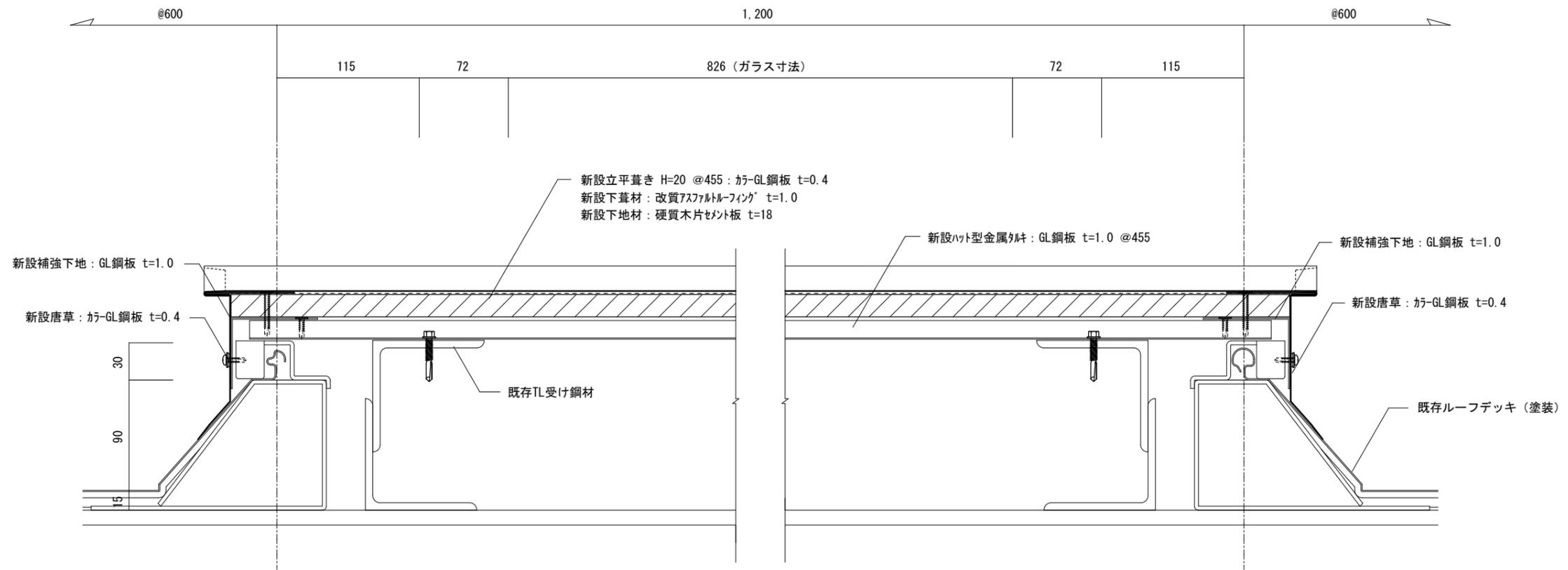
参考品番: SKT-1809



倉庫2 (2台)



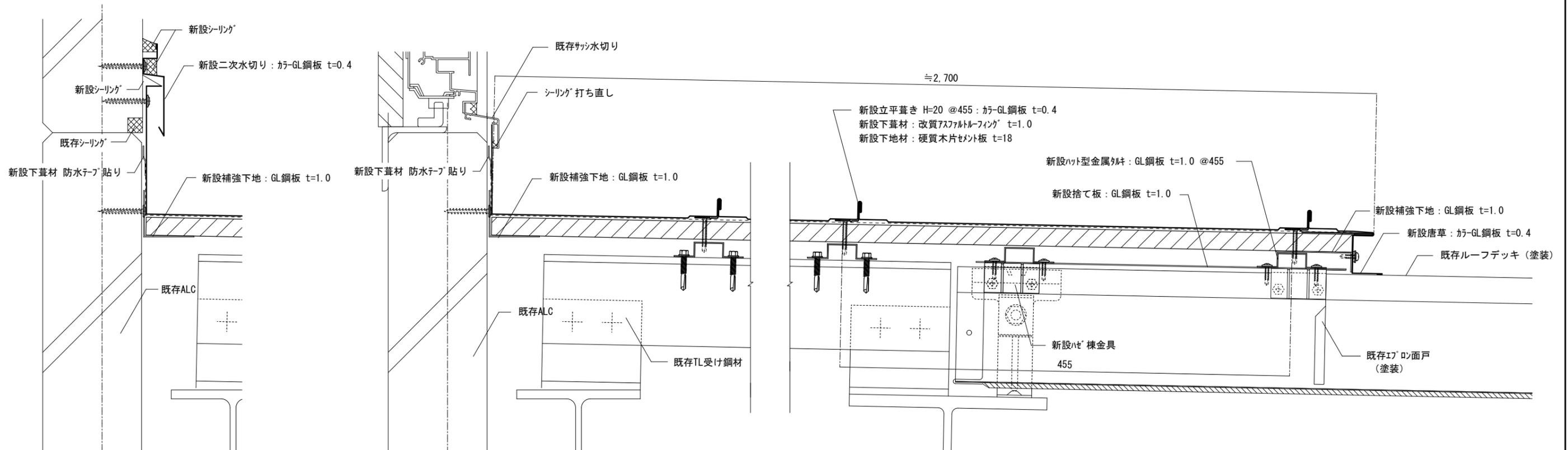
改修後 明り採り詳細図 (横断)

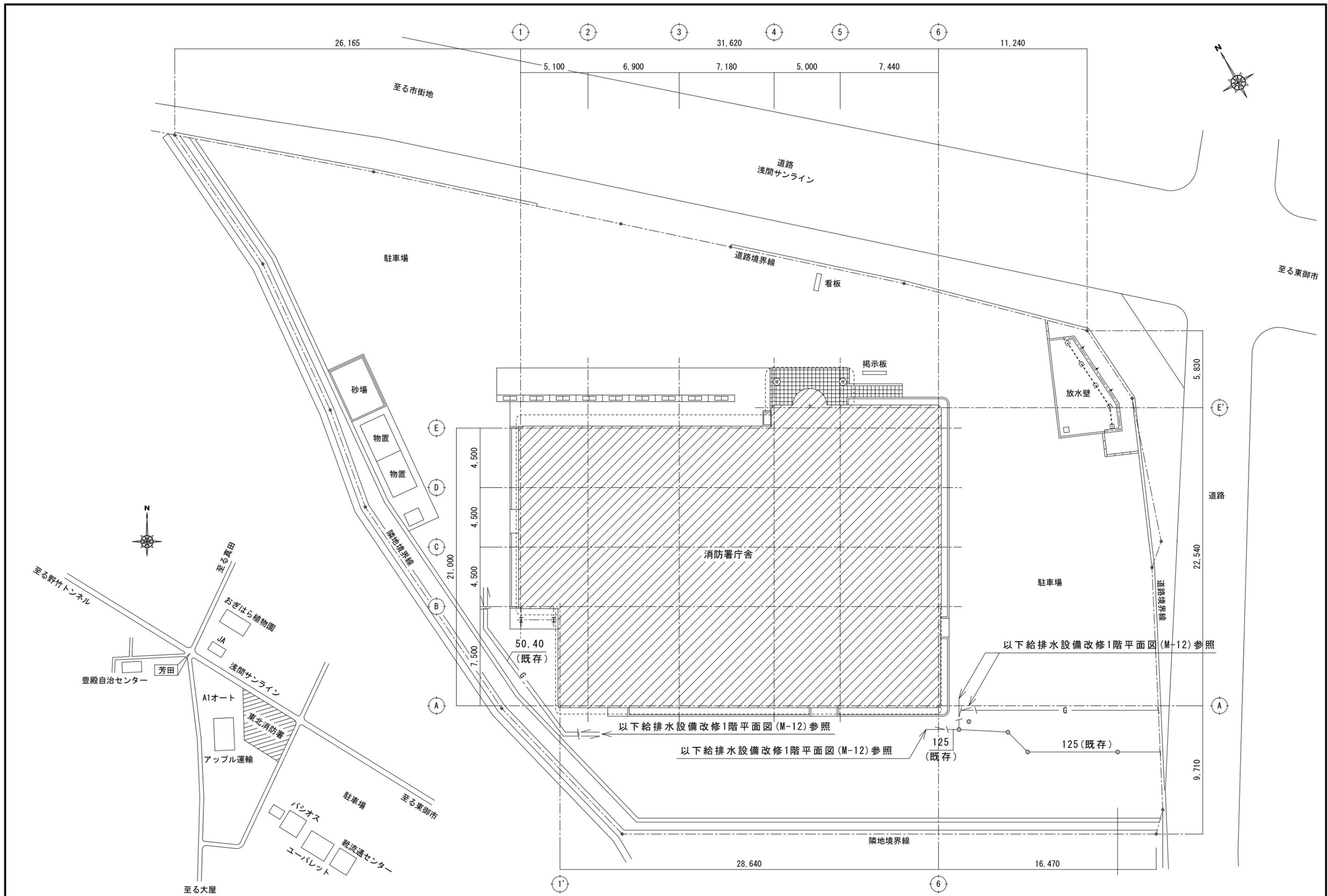


外壁部

サッシ部

改修後 明り採り詳細図 (縦断)





冷暖房機器一覧表

| 記号 | 名称 | 設置場所 | 仕様 | 電源 | 消費電力 | 数量 |
|-------|------------------------|---|--|---------|-----------|----|
| RAC-1 | 冷暖ルームエアコン (寒冷地仕様) | 1F 女子仮眠室 | 屋外機 … 据置型(25型) 屋内機 … 壁掛露出型(25型) | 1φ 100V | 冷房 530W | 1 |
| | | | 冷房能力 2.5KW 暖房能力 3.2KW 最大低温時 7.1KW | | 暖房 625W | |
| | | | 圧縮機出力 650W | | 最大 1980W | |
| | | | ワイヤレスリモコン, リモコンホルダー | | | |
| | | | 他附属部品一式, コンクリート基礎(建築工事) | | | |
| | | | 屋外機用安全ネット, 屋外機用据置取付架台(H=300程度)(防振コムハット付) | | | |
| RCA-2 | 冷暖ルームエアコン (寒冷地仕様) | 2F 仮眠室 | 屋外機 … 据置型(22型) 屋内機 … 壁掛露出型(22型) | 1φ 100V | 冷房 450W | 1 |
| | | | 冷房能力 2.2KW 暖房能力 2.8KW 最大低温時 6.8KW | | 暖房 525W | |
| | | | 圧縮機出力 600W | | 最大 1980W | |
| | | | ワイヤレスリモコン, リモコンホルダー | | | |
| | | | 他附属部品一式, コンクリート基礎(建築工事) | | | |
| | | | 屋外機用安全ネット, 屋外機用据置取付架台(H=300程度)(防振コムハット付) | | | |
| PAC-1 | 冷暖パッケージエアコン (寒冷地仕様) | 1F 仮眠室(A) | 屋外機 … 据置型(80型) 屋内機 … 天井カセット四方向吹出型(80型) | 3φ 200V | 冷房 1.49KW | 3 |
| | | 1F 仮眠室(B) | 冷房能力 7.1KW 暖房能力 8.0KW 最大低温時 12.6KW | | 暖房 1.66KW | |
| | | 1F 事務室(署長) | 圧縮機出力 1.5KW 送風機出力 屋内:0.12KW 屋外:0.06KW×2 | | 最大 5.87KW | |
| | | 屋内機用化粧パネル(輻射温センサー付), 専用リモコン, 防振吊り金物 | | | | |
| | | 他附属部品一式, コンクリート基礎(建築工事) | | | | |
| | | 屋外機用据置架台(防振装置付)(H=300程度) | | | | |
| PAC-2 | 冷暖パッケージエアコン (寒冷地仕様) | 2F 大会議室 | 屋外機 … 据置型(140型) 屋内機 … 天井カセット四方向吹出型(140型) | 3φ 200V | 冷房 3.32KW | 2 |
| | | | 冷房能力 12.5KW 暖房能力 14.0KW 最大低温時 17.6KW | | 暖房 3.27KW | |
| | | | 圧縮機出力 2.7KW 送風機出力 屋内:0.12KW 屋外:0.06KW×2 | | 最大 7.94KW | |
| | | | 屋内機用化粧パネル(輻射温センサー付), 専用リモコン, 防振吊り金物 | | | |
| | | | 他附属部品一式, コンクリート基礎(建築工事) | | | |
| | | | 屋外機用据置架台(防振装置付)(H=300程度) | | | |

※ パッケージエアコンの冷房・暖房能力、電気特性は、JIS B 8616:2015の条件時の能力を示す。

※ ルームエアコンの冷房・暖房能力及び電気特性は、JIS C 9612:2013条件時の能力を示す。

換気機器一覧表

| 記号 | 名称 | 設置場所 | 参考型番 | 風量 (m3/H) | 静圧 (Pa) | 仕様 | 電源 | 消費電力 | 数量 | 24H換気 |
|------|-------------|----------|---------------|-----------|---------|-------------|---------|-------|----|-------|
| FV-1 | 天井埋込型換気扇 | 1F 女子仮眠室 | VD-15ZLX14-CS | 60 | 50 | コントロールスイッチ | 1φ 100V | 14W | 2 | ○ |
| | | 2F 仮眠室 | | (20) | (20) | 防振吊り金物 | | (7W) | | |
| FV-2 | 天井埋込型換気扇 | 1F 脱衣・US | VD-13ZFC14 | 80 | 50 | 防振吊り金物 | 1φ 100V | 15.5W | 1 | |
| | | (2部屋換気用) | | | | 副吸込口 | | | | |
| FV-3 | 天井埋込型換気扇 | 1F WC | VD-10ZC14-C | 50 | 50 | 防振吊り金物 | 1φ 100V | 9.3W | 2 | |
| | | 1F 脱衣室 | | | | | | | | |
| FV-4 | 中間取付型ダクトファン | 1F 仮眠室A | V-18ZMC6 | 90 | 80 | コントロールスイッチ | 1φ 100V | 33.5W | 3 | ○ |
| | | 1F 仮眠室B | | (30) | (30) | 防振吊り金物 | | (16W) | | |
| FV-5 | 天井埋込型換気扇 | 1F 洗面所 | VD-15ZC14 | 100 | 70 | 防振吊り金物 | 1φ 100V | 15.5W | 2 | |
| | | 1F 救急器具庫 | | | | | | | | |
| FV-6 | 天井埋込型換気扇 | 1F U.B | UB附属 | | | ダ'外接続 … 本工事 | 1φ 100V | | 1 | |
| FV-7 | 天井埋込型換気扇 | 1F 倉庫1 | VD-18ZC14 | 180 | 60 | 防振吊り金物 | 1φ 100V | 29.5W | 2 | |
| | | 1F 男子便所 | | | | | | | | |
| FV-8 | レンジフードファン | 1F 食堂 | V-904KQE9 | 450 | 80 | 防振吊り金物 | 1φ 100V | 90W | 1 | |

※ 換気扇機器の()付の風量は、24時間換気時の風量を、()付の消費電力は24時間換気時の消費電力を示す。

※ 各換気扇のコントロールスイッチは電気工事に支給とし、配線は電気工事とする。

衛生機器表

| 記号 | 名称 | 仕様 | 電源 | 消費電力 | 数量 |
|-------|-------|--|---------|---------------|----|
| GHW-1 | ガス給湯器 | 屋外壁掛型 給湯能力 50号 即出湯タイプ ^o 参考型番 GQ-5011WZQ-3 | 1φ 100V | 112W | 1 |
| | | ガス消費量 112KW … 都市ガス | | 凍結予防ヒーター 381W | |
| | | 専用リモコン, 同左配線(5m), 給湯器下部配管か' -, 密閉膨張タンク, 気水分離器, 安全弁, 他附属部品一式 | | | |
| GHW-2 | ガス給湯器 | 屋外壁掛型 給湯能力 24号 参考型番 GQ-2421WZ-3 | 1φ 100V | 62W | 1 |
| | | ガス消費量 52.3KW … 都市ガス | | 凍結予防ヒーター 141W | |
| | | 専用リモコン, 同左配線(5m), 給湯器下部配管か' -, 他附属部品一式 | | | |
| GHW-3 | ガス給湯器 | 屋外壁掛型 給湯能力 16号 参考型番 GQ-1621WZ-3 | 1φ 100V | 43W | 1 |
| | | ガス消費量 34.9KW … 都市ガス | | 凍結予防ヒーター 141W | |
| | | 専用リモコン, 同左配線(5m), 給湯器下部配管か' -, 他附属部品一式 | | | |

※ ガス給湯器・電気温水器据付については、国土交通省告示第1447号に基づき固定を行うこと。

※ ガス給湯器の定格加熱能力は、数値の根拠がJJIS S 2109で規定された値。

制気口リスト

| 記号 | 階 | 室名 | 系統 | 風向 | 風量 m3/H | 器具数量 個 | 器具風量 m3/H個 | 名称 | 接続φ寸法 | 備考 |
|------|---|-------|--------|----|-------------|-----------|---------------|-----------------------------|-------|---------------|
| 0A-1 | 1 | 女子仮眠室 | FV-1系統 | OA | 60 (30) | 1 | 60 (30) | 150φ 天井取付型給気グリル メーカー標準仕様 | 150φ | 参考型番 P-18GLF6 |
| 0A-1 | 2 | 仮眠室 | FV-1系統 | OA | 60 (30) | 1 | 60 (30) | 150φ 天井取付型給気グリル メーカー標準仕様 | 150φ | 参考型番 P-18GLF6 |
| 0A-2 | 1 | 仮眠室A | FV-4系統 | OA | 180 (60) | 1 | 180 (60) | 150φ 天井取付型給気グリル メーカー標準仕様 | 150φ | 参考型番 P-18GLF6 |
| 0A-3 | 1 | 仮眠室B | FV-4系統 | OA | 90 (30) | 1 | 90 (30) | 150φ 天井取付型給気グリル メーカー標準仕様 | 150φ | 参考型番 P-18GLF6 |
| | | | | | | | | | | |
| EA-1 | 1 | 仮眠室A | FV-4 | EA | 90 (30) | 3 | 30 (10) | 100φ 天井取付型排気グリル メーカー標準仕様 | 100φ | 参考型番 P-13GLF6 |
| EA-1 | 1 | 仮眠室A | FV-4 | EA | 90 (30) | 3 | 30 (10) | 100φ 天井取付型排気グリル メーカー標準仕様 | 100φ | 参考型番 P-13GLF6 |
| EA-1 | 1 | 仮眠室B | FV-4 | EA | 90 (30) | 3 | 30 (10) | 100φ 天井取付型排気グリル メーカー標準仕様 | 100φ | 参考型番 P-13GLF6 |
| | | | | | | | | | | |

シックハウス対策機械換気計算

| 室NO | 階 | 室名 | 床面積 m2 | 平均天井高 m | 気積 m3 | 判定換気回数 回/h 0.30 | 判定換気量 m3/h | 換気種別 | 給気機 | 給気機による 給気量(A) m3/h | 排気機 | 排気機による 排気量(B) m3/h | 換気回数 回/h | 判定 | 備考 |
|-----|---|-------|-----------|------------|----------|-----------------------|---------------|---------|-----|--------------------------|----------------|--------------------------|-------------|-------------------|----|
| 1 | 1 | 女子仮眠室 | 12.97 | 2.40 | 31.13 | 0.30 | 9.33 | 第3種換気設備 | - | - | 天井扇 FV-1 | 20.00 | 0.64 | 9.33 ≤ 20.00 ∴OK | |
| 2 | 1 | 仮眠室A | 34.00 | 2.40 | 81.60 | 0.30 | 24.48 | 第3種換気設備 | - | - | ダクトファン FV-4 | 30.00 | 0.37 | 24.48 ≤ 30.00 ∴OK | |
| 3 | 1 | 仮眠室B | 24.39 | 2.40 | 58.54 | 0.30 | 17.56 | 第3種換気設備 | - | - | ダクトファン FV-4 | 30.00 | 0.51 | 17.56 ≤ 30.00 ∴OK | |
| 4 | 2 | 仮眠室 | 5.99 | 2.53 | 15.15 | 0.30 | 4.54 | 第3種換気設備 | - | - | 天井扇 FV-1 | 20.00 | 1.32 | 4.54 ≤ 20.00 ∴OK | |

衛生器具表

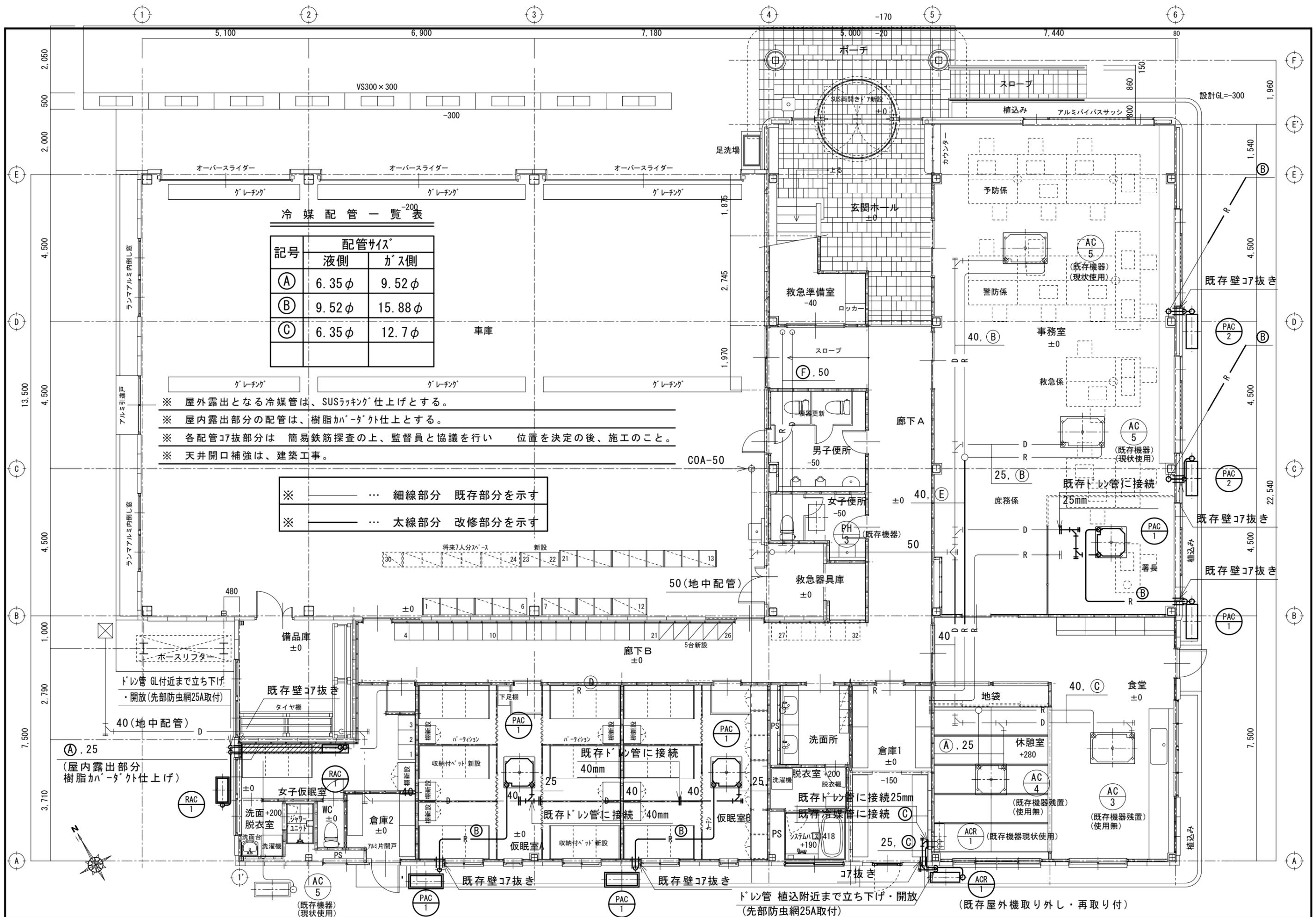
| 器具名 | 参考型番 | | 附属品・仕様 | 合計 | 1階 | | | | | | | | | | 2階 | | |
|----------|---------------------|------------------|--|-----|----|----|----|------|------|-----|-----|----|------------|---------------|---------|----|---|
| | A社 | B社 | | | 屋外 | 食堂 | 車庫 | 男子便所 | 女子便所 | 洗面所 | 脱衣室 | 浴室 | 女子仮眠室洗面脱衣室 | 女子仮眠室シャワーユニット | 女子仮眠室WC | 便所 | |
| 洋風便器 | CS597BS | BC-P20SU-KJ | 密結ロータンク(手洗無・ふた固定), 温水洗浄便座(擬音装置付, 便器自動洗浄機能付・ふた有) | 2 | | | | 1 | | | | | | | | | 1 |
| | SH596BAYR TCF5534AU | DT-PA250UCHTK | 専用リモコン(エコリモコン), 他附属部品一式 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | CW-PA21LQE-NE-R1 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋風便器 | CS597BP | BC-Z30P | 密結ロータンク(手洗無・ふた固定・壁排水), 温水洗浄便座(擬音装置付, 便器自動洗浄機能付・ふた有) | 1 | | | | | | | | | | | | 1 | |
| | SH596BAYR TCF5534AU | DT-Z35ONCH | 専用リモコン(エコリモコン), 他附属部品一式 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | CW-PA21LQE-NE-R1 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 温水洗浄便座更新 | TCF5534V80W(PS2) | CW-PA21L-NE | 温水洗浄便座(参考型番(エコリモコン))(擬音装置付)に更新 | 1 | | | | | | | | | | | | | 1 |
| | C48(既存) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 紙巻器 | YH117 | CF-32H | ステンレス製 ワンタッチ式 | 3 | | | | 1 | | | | | | | | 1 | 1 |
| 洗面器 | LSE870ASS | L-A74TAC | 自動水栓(単水栓)(AC100V), 止水栓(壁給水), 排水金物(P型), 他附属部品一式 | 1 | | | | | | | | | | | | | |
| 洗面器 | L250C | L-176UAN | 自動水栓(単水栓)(AC100V)(TLE28SA1A, AM-300CV1), 止水栓(壁給水), 排水金物(P型), 他附属部品一式 | 1 | | | | 1 | | | | | | | | | |
| 洗濯機用水栓 | TW11RF | LF-WJ50KQA-U | 緊急止水付 | 2 | | | | | | | | 1 | 1 | | | | |
| 湯水混合栓 | TKS05303J | SF-HB442SYXNA | シングルレバ-混合栓 | 2 | | 2 | | | | | | | | | | | |
| 湯水混合栓 | 1280SKK(カクタイ) | KM13N2(KVK) | ツートハンドル混合栓 | 1 | | | 1 | | | | | | | | | | |
| 洗面化粧台 | | 建築工事 | L=1200 各配管接続本工事 | (2) | | | | | | | | | | | (2) | | |
| 洗面化粧台 | | 建築工事 | L=500 各配管接続本工事 | (1) | | | | | | | | | | | (1) | | |
| ユニットバス | | 建築工事 | 各配管接続本工事 | (1) | | | | | | | | | | | (1) | | |
| ユニットシャワー | | 建築工事 | 各配管接続本工事 | (1) | | | | | | | | | | | (1) | | |
| 止水栓 | | 13mm | | 10 | | | | | | | | 4 | 2 | 2 | 2 | | |
| L型手すり | T112CL9 | KF-920AE70D12J | 付属部品一式 | | | | | 1 | 1 | | | | | | | | |

※ ()付の数量は、建築工事にて設置の器具を示す。

改修凡例

| 記号 | 名称 | 備考 | |
|--------|----------|---|-----------------------------------|
| ---- | 給水管 | 地中埋設部(不凍栓まで) | 水道用ポリエチレン管 一種 |
| | | 地中埋設部(不凍栓以降) | 水道用内外面塩ビライニング鋼管 JWWA K 116 SGP-VD |
| | | 上記の他 | 水道用内面塩ビライニング鋼管 JWWA K 116 SGP-VB |
| — I — | 給湯往管 | 耐熱性内面塩ビライニング鋼管 JWWA K 140 SGP-HVA | |
| — II — | 給湯返管 | 耐熱性内面塩ビライニング鋼管 JWWA K 140 SGP-HVA | |
| —— | 排水管 | 屋内 | 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 VP |
| | | 屋外土中 | 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 VU |
| ----- | 通気管 | 屋内 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 VP | |
| — R — | 冷媒管 | 冷媒用被覆断熱銅管(保温厚 ガス側 - 20mm, 液側 - 10mm) (防火区画・防火上主要な間仕切り貫通部分は、国土交通省大臣認定 (財)日本消防設備安全センター評定による防火区画貫通処理材を使用のこと。) | |
| — D — | ドレン管 | 屋内一般 | 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 VP |
| | | 屋外露出 | 配管用炭素鋼鋼管 JIS G 3452 SGP(白) |
| — G — | ガス管 | ガス供給業者(上田ガス)規定による | |
| ⊗ | 埋設弁 | ボックス共 | |
| ⊗ | 仕切弁 | 上水直結部 JIS 10K | |
| □ | 給水栓 | | |
| ⊗ | 湯水混合栓 | | |
| ● ∅ | 配管接続口 | | |
| ▽ | 吸気弁 | | |
| ≡ | フレキ継手 | | |
| ⊙ | 床上掃除口 | A型：非防水型 | |
| ⊙ | トラップ柵 | 塩ビ小口径インパット柵 上田市下水道規定適合品 | |
| ⊙ | 屋外掃除口 | 塩ビ小口径インパット柵 上田市下水道規定適合品 | |
| — φ — | スパイラルダクト | 亜鉛鋼板製 | |
| □ | 地中埋設標 | | |

※ ビット内吊り及び支持金物は、SUS製とする。(但し架台等鋼材は、鉄製とし亜鉛メッキ(ドブ付)品とする。)

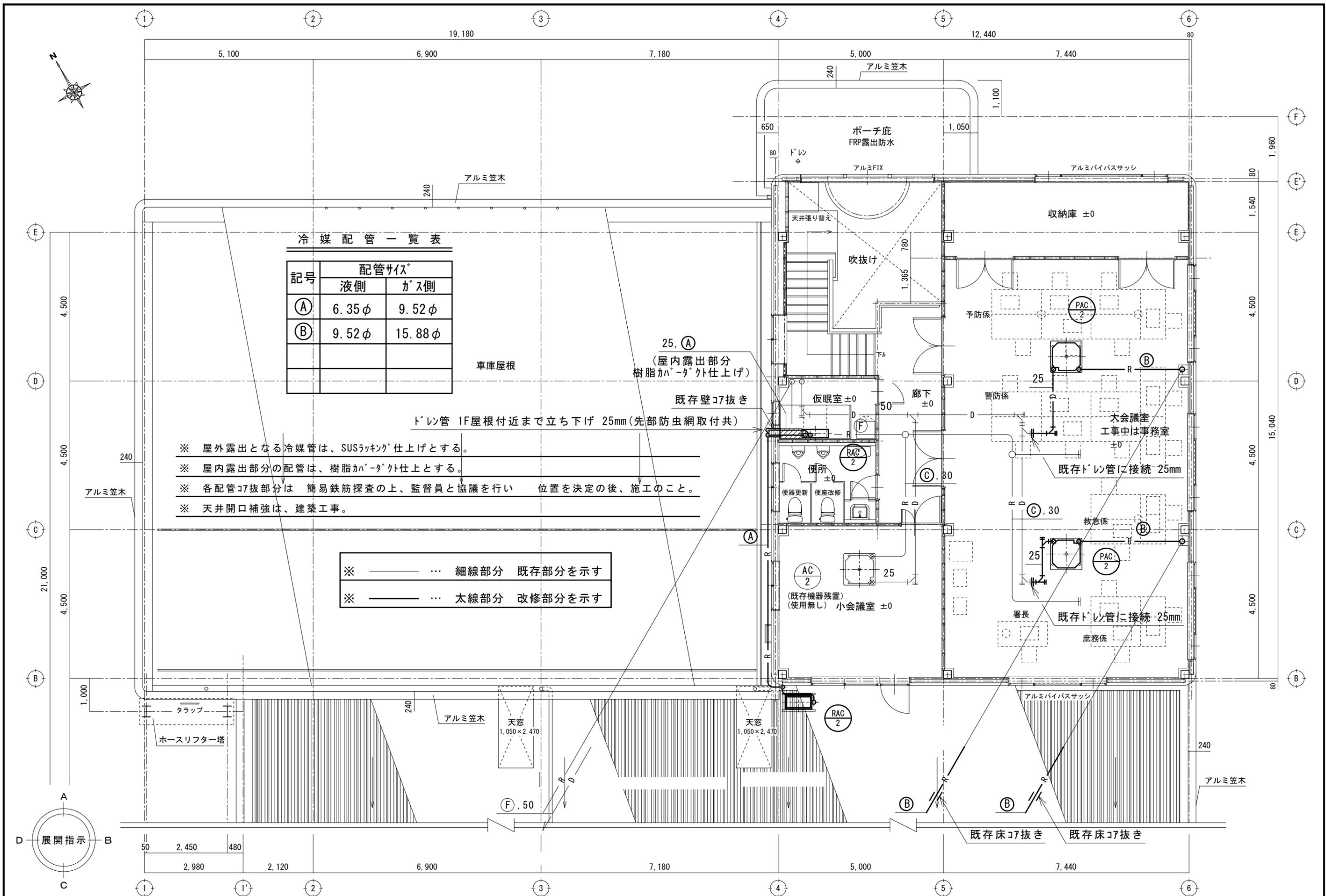


冷媒配管一覧表

| 記号 | 配管サイズ | |
|-----|-------|--------|
| | 液側 | ガス側 |
| (A) | 6.35φ | 9.52φ |
| (B) | 9.52φ | 15.88φ |
| (C) | 6.35φ | 12.7φ |

- ※ 屋外露出となる冷媒管は、SUSラッピング仕上げとする。
- ※ 屋内露出部分の配管は、樹脂カバー外仕上げとする。
- ※ 各配管コブ抜部分は 簡易鉄筋探索の上、監督員と協議を行い 位置を決定の後、施工のこと。
- ※ 天井開口補強は、建築工事。

- ※ ———— 細線部分 既存部分を示す
- ※ ———— 太線部分 改修部分を示す

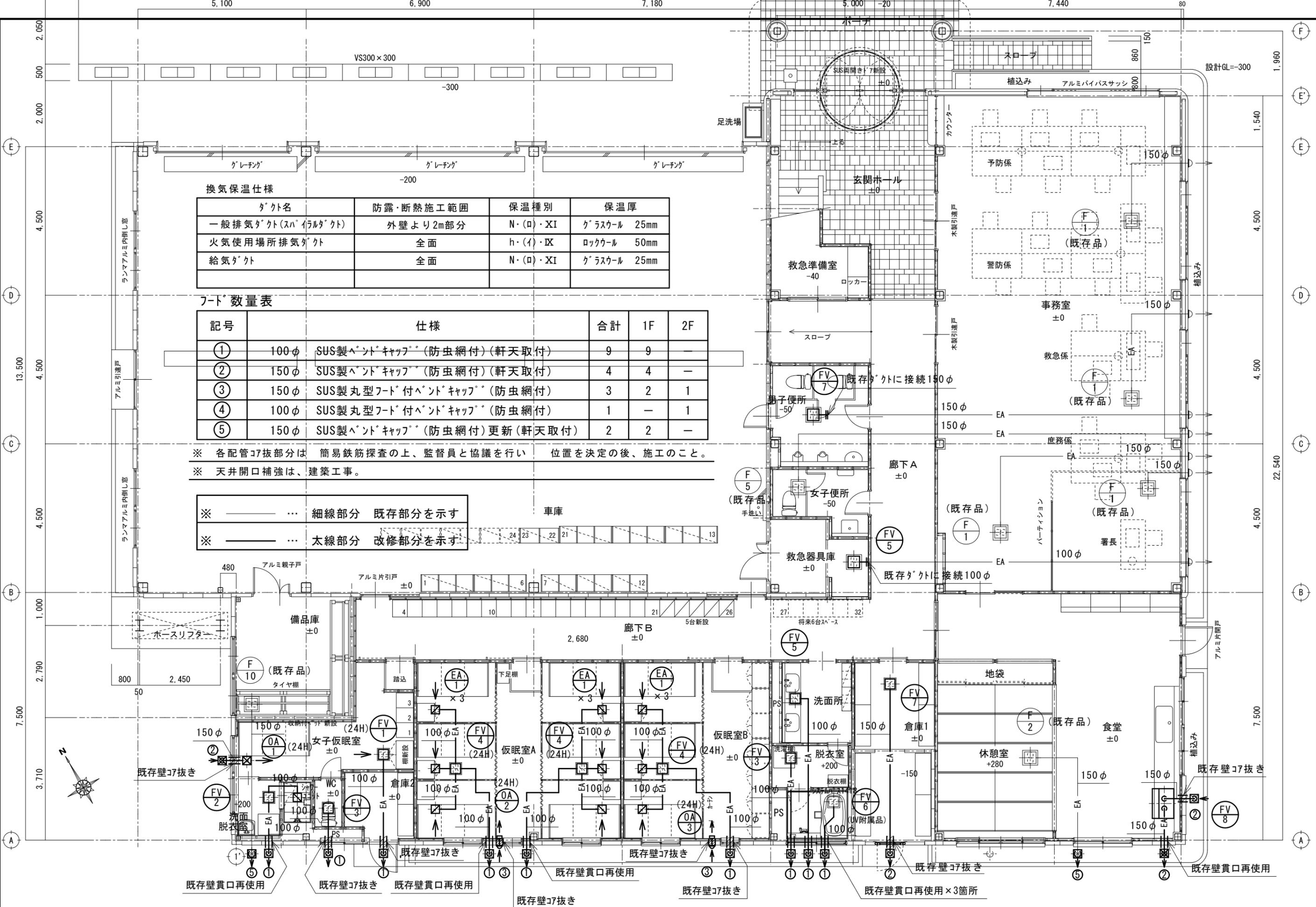


冷媒配管一覧表

| 記号 | 配管サイズ | |
|----|-------|--------|
| | 液側 | ガス側 |
| Ⓐ | 6.35φ | 9.52φ |
| Ⓑ | 9.52φ | 15.88φ |

- ※ 屋外露出となる冷媒管は、SUSラッピング仕上げとする。
- ※ 屋内露出部分の配管は、樹脂カバー仕上げとする。
- ※ 各配管カット部分は 簡易鉄筋探査の上、監督員と協議を行い 位置を決定の後、施工のこと。
- ※ 天井開口補強は、建築工事。

- ※ ——— 細線部分 既存部分を示す
- ※ ——— 太線部分 改修部分を示す



換気保温仕様

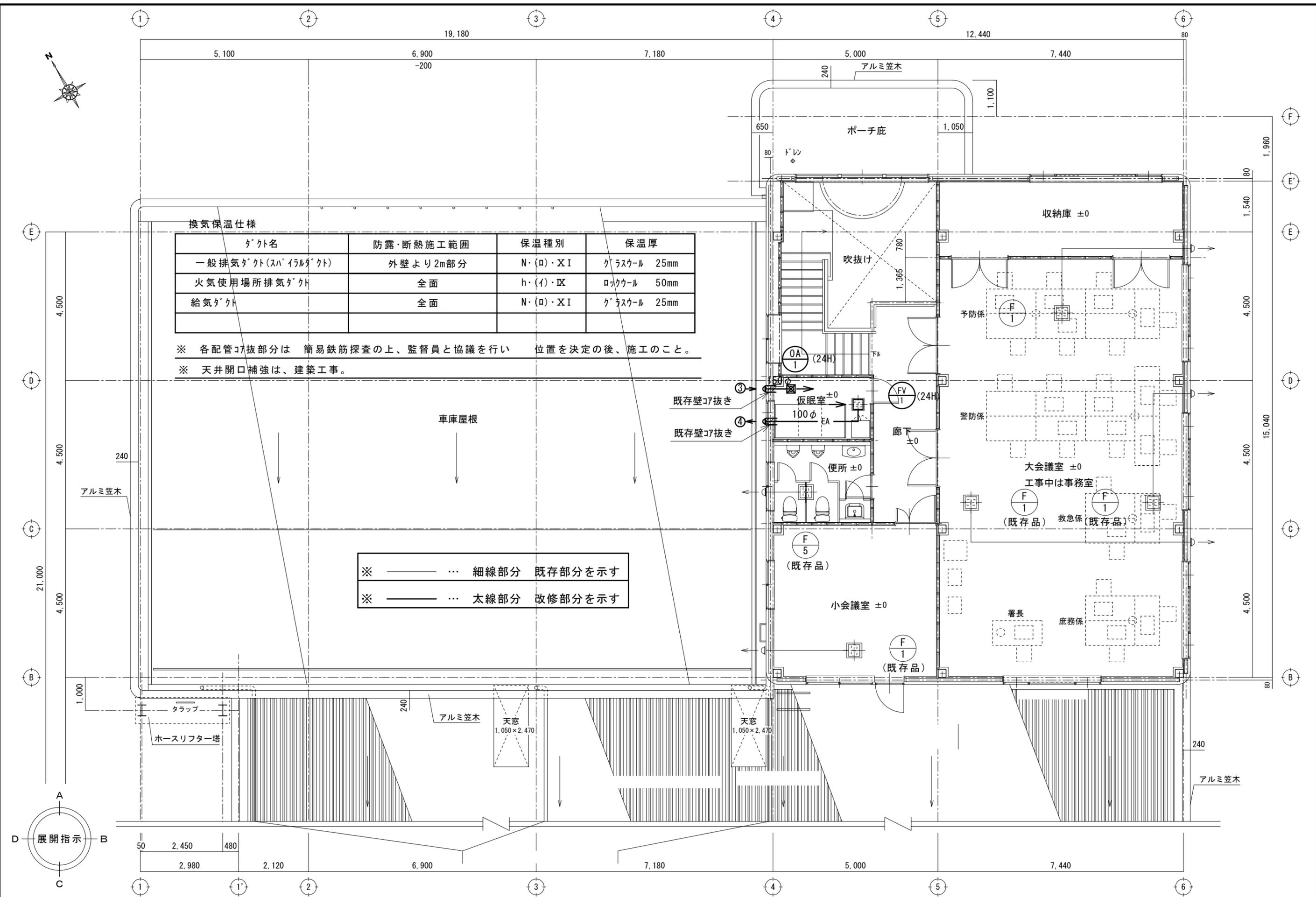
| ダクト名 | 防露・断熱施工範囲 | 保温種別 | 保温厚 |
|-------------------|-----------|----------|-------------|
| 一般排気ダクト(スパイラルダクト) | 外壁より2m部分 | N・(ロ)・XI | グラスウール 25mm |
| 火気使用場所排気ダクト | 全面 | h・(イ)・IX | ロックウール 50mm |
| 給気ダクト | 全面 | N・(ロ)・XI | グラスウール 25mm |

フード数量表

| 記号 | 仕様 | 合計 | 1F | 2F |
|----|--------------------------------|----|----|----|
| ① | 100φ SUS製ベントキャップ(防虫網付)(軒天取付) | 9 | 9 | — |
| ② | 150φ SUS製ベントキャップ(防虫網付)(軒天取付) | 4 | 4 | — |
| ③ | 150φ SUS製丸型フード付ベントキャップ(防虫網付) | 3 | 2 | 1 |
| ④ | 100φ SUS製丸型フード付ベントキャップ(防虫網付) | 1 | — | 1 |
| ⑤ | 150φ SUS製ベントキャップ(防虫網付)更新(軒天取付) | 2 | 2 | — |

※ 各配管コブ抜部分は 簡易鉄筋探査の上、監督員と協議を行い 位置を決定の後、施工のこと。
 ※ 天井開口補強は、建築工事。

※ ———— … 細線部分 既存部分を示す
 ※ ———— … 太線部分 改修部分を示す



換気保温仕様

| タケ外名 | 防露・断熱施工範囲 | 保温種別 | 保温厚 |
|------------------|-----------|----------|-------------|
| 一般排気ダクト(スハイルダクト) | 外壁より2m部分 | N・(ロ)・XI | グラスウール 25mm |
| 火気使用場所排気ダクト | 全面 | h・(イ)・IX | ロックウール 50mm |
| 給気ダクト | 全面 | N・(ロ)・XI | グラスウール 25mm |

※ 各配管コブ抜部分は 簡易鉄筋探査の上、監督員と協議を行い 位置を決定の後、施工のこと。
 ※ 天井開口補強は、建築工事。

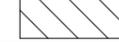
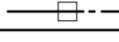
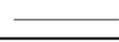
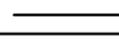
※ ———— … 細線部分 既存部分を示す
 ※ ———— … 太線部分 改修部分を示す

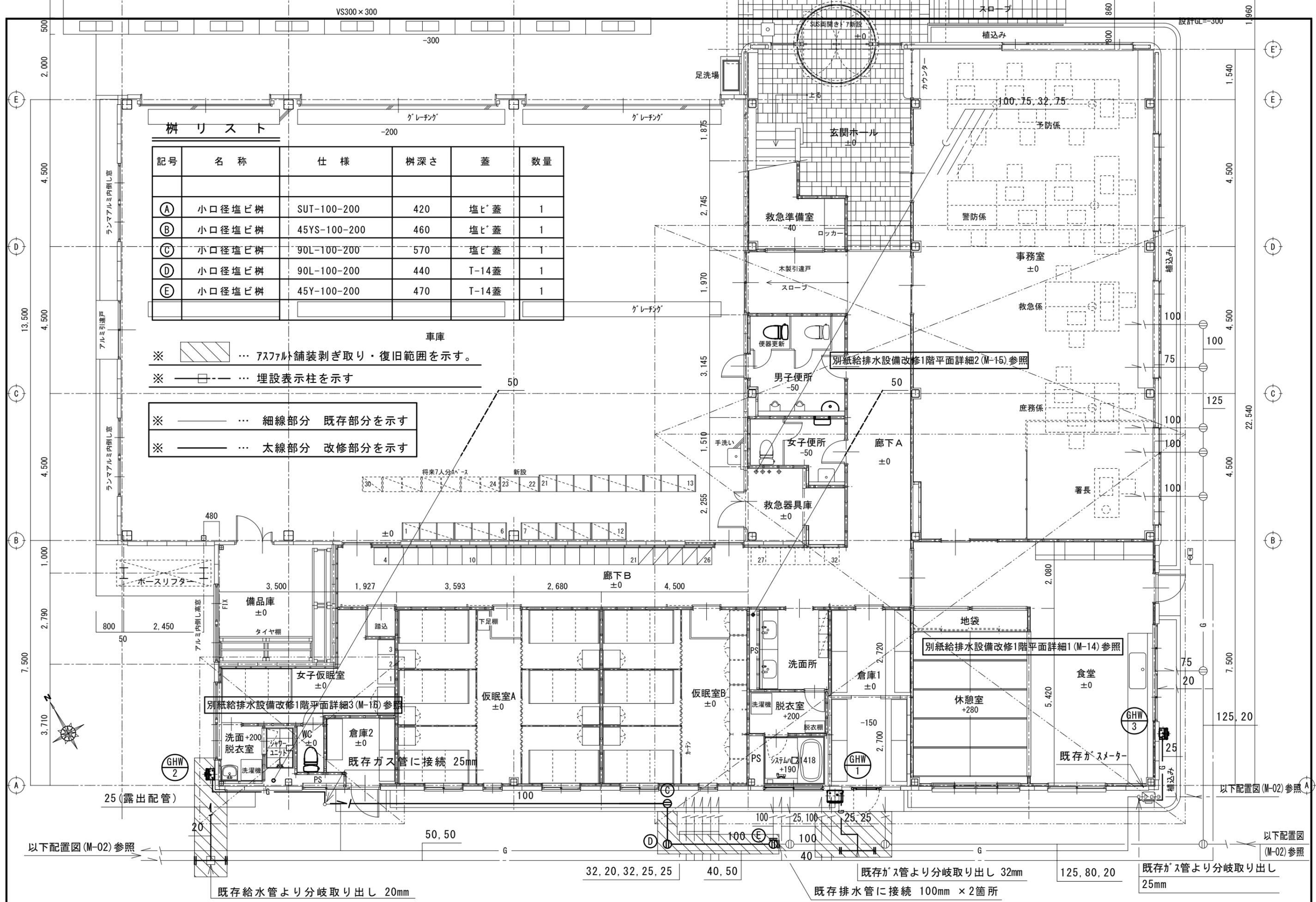
VS300×300

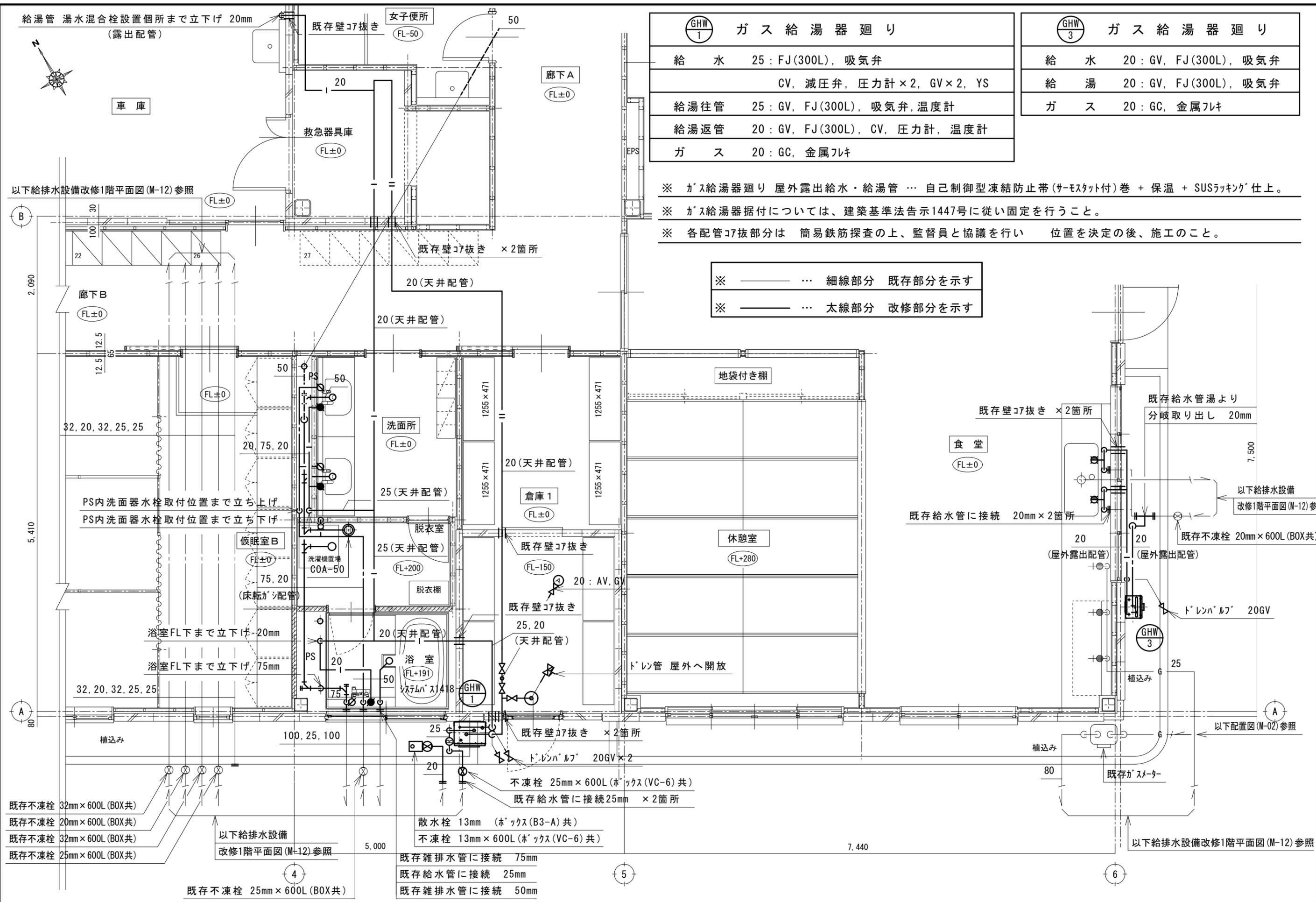
設計GL=-300

柵リスト

| 記号 | 名称 | 仕様 | 柵深さ | 蓋 | 数量 |
|----|--------|--------------|-----|-------|----|
| Ⓐ | 小口径塩ビ柵 | SUT-100-200 | 420 | 塩ビ蓋 | 1 |
| Ⓑ | 小口径塩ビ柵 | 45YS-100-200 | 460 | 塩ビ蓋 | 1 |
| Ⓒ | 小口径塩ビ柵 | 90L-100-200 | 570 | 塩ビ蓋 | 1 |
| Ⓓ | 小口径塩ビ柵 | 90L-100-200 | 440 | T-14蓋 | 1 |
| Ⓔ | 小口径塩ビ柵 | 45Y-100-200 | 470 | T-14蓋 | 1 |

- ※  ... アスファルト舗装剥ぎ取り・復旧範囲を示す。
- ※  ... 埋設表示柱を示す
- ※  ... 細線部分 既存部分を示す
- ※  ... 太線部分 改修部分を示す



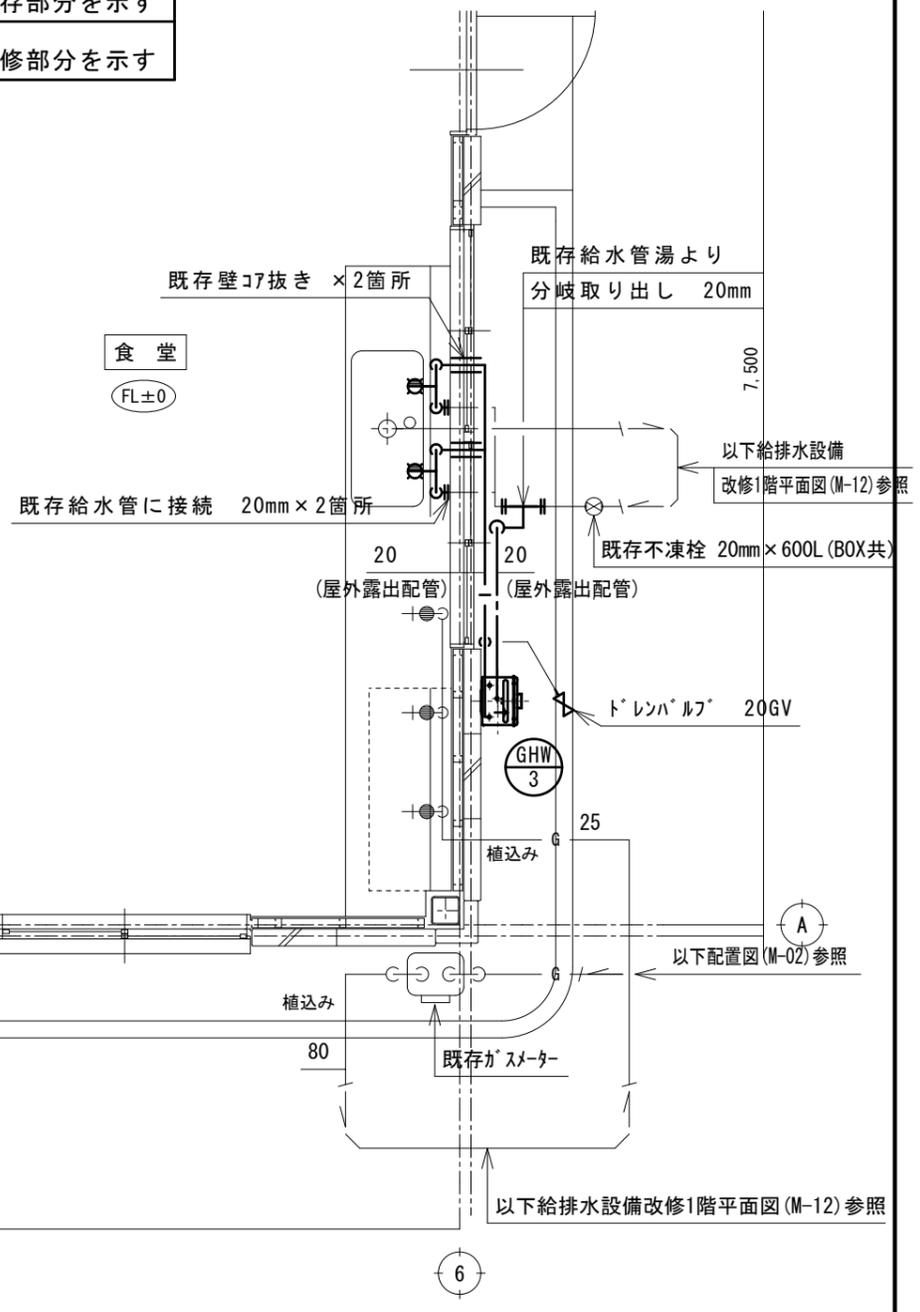


| GHW 1 ガス給湯器廻り | |
|---------------|--|
| 給水 | 25 : FJ(300L), 吸気弁 CV, 減圧弁, 圧力計×2, GV×2, YS |
| 給湯往管 | 25 : GV, FJ(300L), 吸気弁, 温度計 |
| 給湯返管 | 20 : GV, FJ(300L), CV, 圧力計, 温度計 |
| ガス | 20 : GC, 金属フレキ |

| GHW 3 ガス給湯器廻り | |
|---------------|------------------------|
| 給水 | 20 : GV, FJ(300L), 吸気弁 |
| 給湯 | 20 : GV, FJ(300L), 吸気弁 |
| ガス | 20 : GC, 金属フレキ |

※ ガス給湯器廻り 屋外露出給水・給湯管 … 自己制御型凍結防止帯(サーモスタット付)巻 + 保温 + SUSラッキング仕上。
 ※ ガス給湯器据付については、建築基準法告示1447号に従い固定を行うこと。
 ※ 各配管コブ抜部分は 簡易鉄筋探査の上、監督員と協議を行い 位置を決定の後、施工のこと。

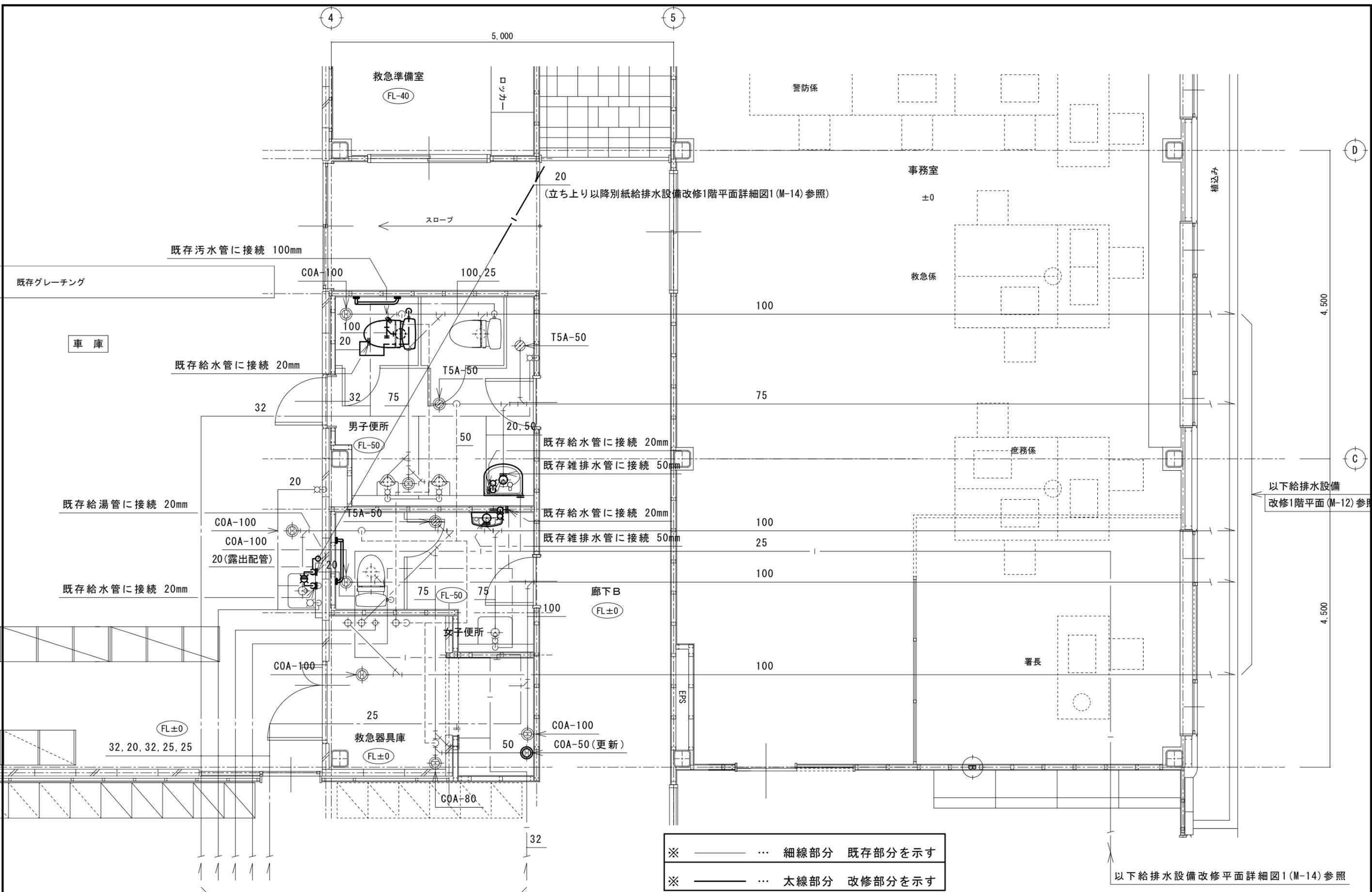
※ ——— … 細線部分 既存部分を示す
 ※ ——— … 太線部分 改修部分を示す



- 既存不凍栓 32mm×600L (BOX共)
- 既存不凍栓 20mm×600L (BOX共)
- 既存不凍栓 32mm×600L (BOX共)
- 既存不凍栓 25mm×600L (BOX共)

以下給排水設備
改修1階平面図(M-12)参照

- 不凍栓 25mm×600L (ボックス(VC-6)共)
- 既存給水管に接続25mm × 2箇所
- 散水栓 13mm (ボックス(B3-A)共)
- 不凍栓 13mm×600L (ボックス(VC-6)共)
- 既存雑排水管に接続 75mm
- 既存給水管に接続 25mm
- 既存雑排水管に接続 50mm

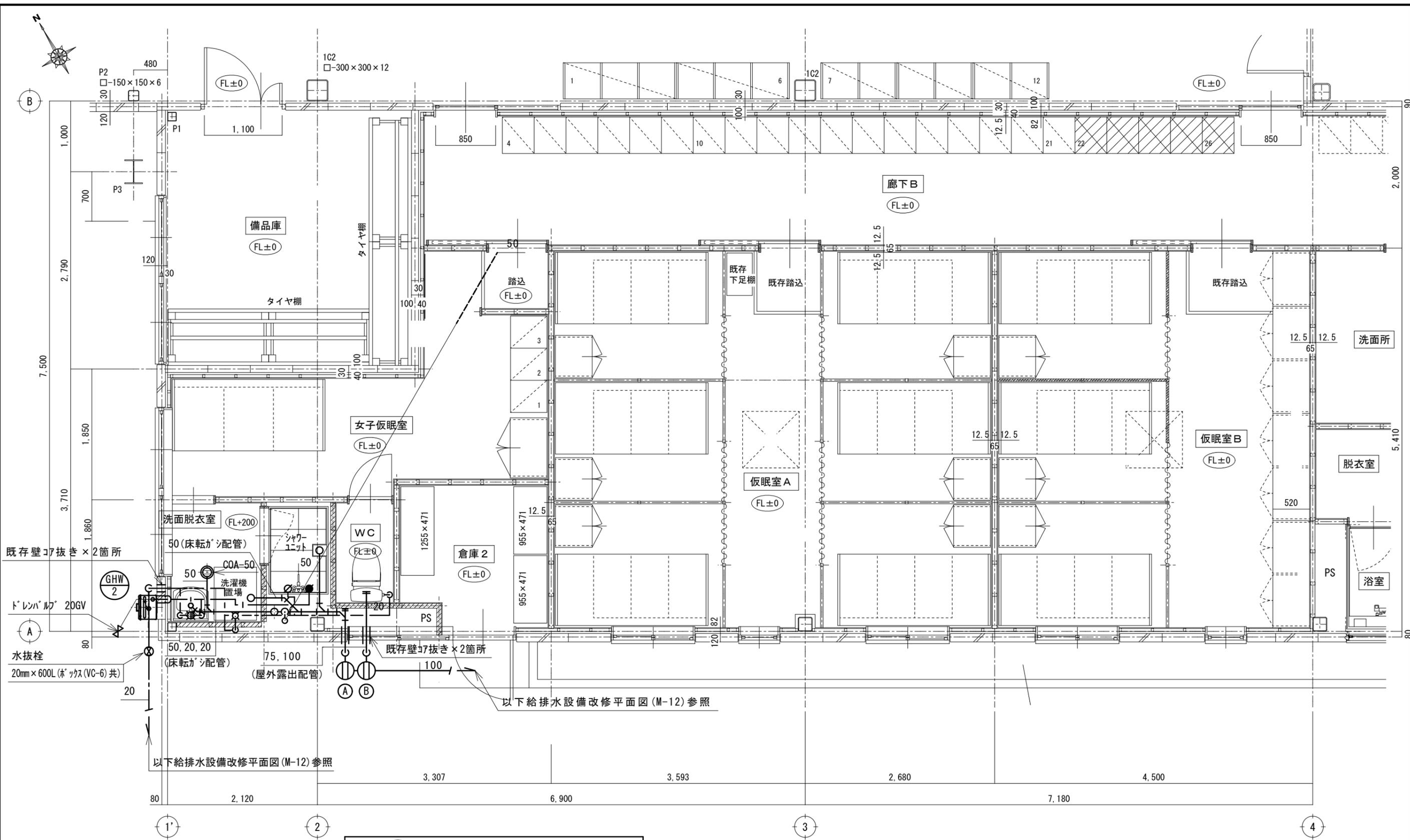


※ ———— … 細線部分 既存部分を示す
 ※ ———— … 太線部分 改修部分を示す

以下給排水設備改修1階平面(M-12)参照

※ 各配管コブ抜部分は 簡易鉄筋探査の上、監督員と協議を行い 位置を決定の後、施工のこと。

以下給排水設備改修平面詳細図1(M-14)参照



既存壁コ抜き×2箇所
ドレンパルプ 20GV
水抜栓
20mm×600L (ホックス(VC-6)共)

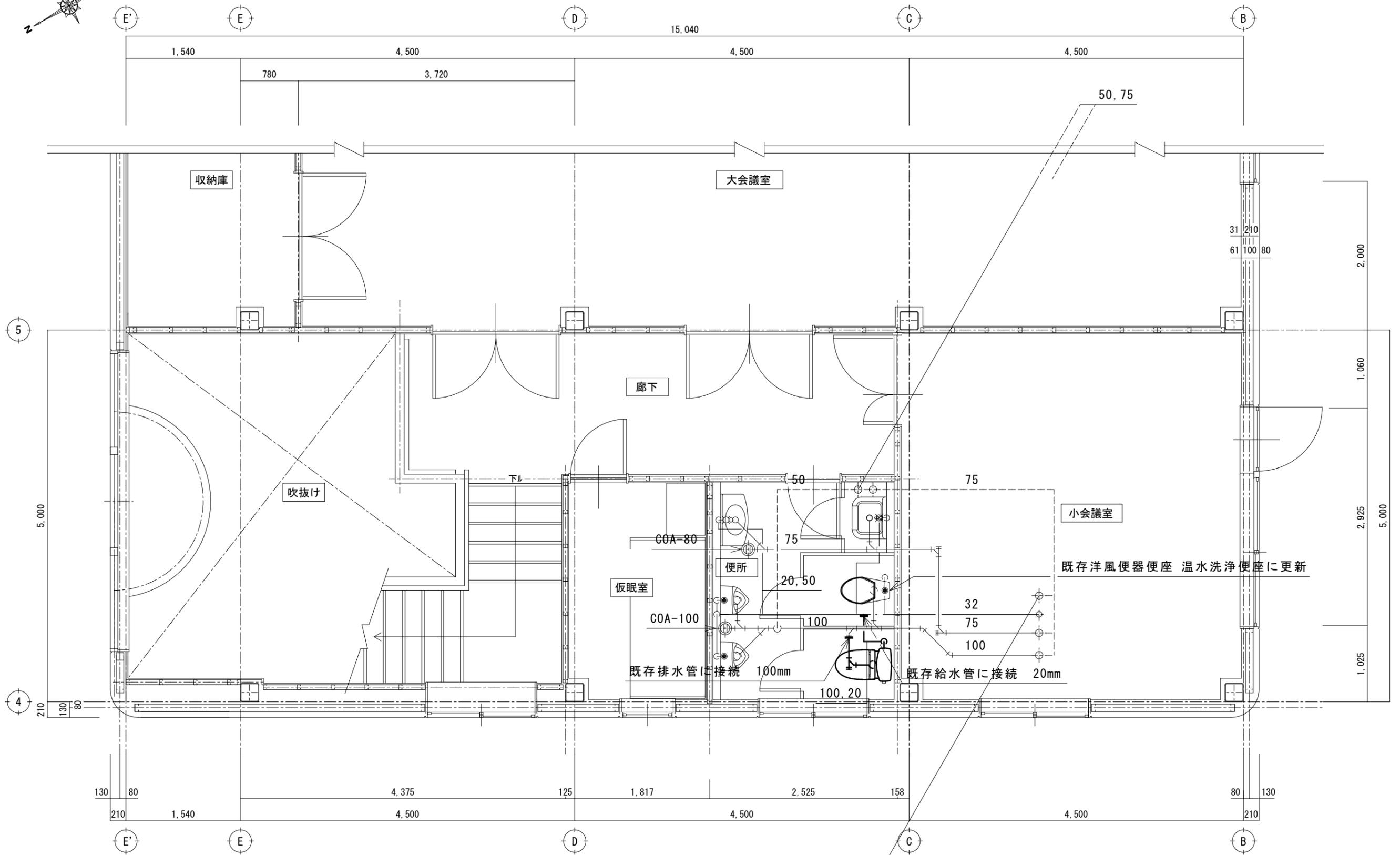
洗面脱衣室 (FL+200)
50(床転がり配管)
洗濯機置場
50
シャワーユニット
50
WC (FL±0)
1255×471
倉庫2 (FL±0)
955×471
955×471
PS
50, 20, 20 (床転がり配管)
75, 100 (屋外露出配管)
既存壁コ抜き×2箇所
100

以下給排水設備改修平面図(M-12)参照

以下給排水設備改修平面図(M-12)参照

| | |
|----------|------------------------|
| GHW 2 | ガス給湯器廻り |
| 給水 | 20 : GV, FJ(300L), 吸気弁 |
| 給湯 | 20 : GV, FJ(300L), 吸気弁 |
| ガス | 20 : GC, 金属フレキ |

- ※ ガス給湯器廻り 屋外露出給水・給湯管 … 自己制御型凍結防止帯(サーモスタット付)巻 + 保温 + SUSラッキング仕上。
- ※ ガス給湯器据付については、建築基準法告示1447号に従い固定を行うこと。
- ※ 各配管コ抜き部分は 簡易鉄筋探査の上、監督員と協議を行い 位置を決定の後、施工のこと。



※ 各新設配管の立上り配管は全て床コ抜きを行う。

※ 各配管コ抜部分は 簡易鉄筋探索の上、監督員と協議を行い 位置を決定の後、施工のこと。

- ※ ——— … 細線部分 既存部分を示す
- ※ ——— … 太線部分 改修部分を示す

既存冷暖房機器一覧表

| 記号 | 名称 | 設置場所 | | 仕様 | 電源 | 消費電力 | 数量 | 施工内容 |
|-------|-----------------|------------------------|------------------------|---|--------|------------------------|----|---------------------------|
| GHP-1 | ガスヒートポンプエアコン屋外機 | 屋外 | SGP-CH450F1N (サンヨー) | 据置型 (450型) ガス消費量 4.28m3N/h 冷房能力 45KW 暖房能力 53KW 使用冷媒 R22 | 3φ200V | 冷房 1.32KW 暖房 1.51KW | 1 | 撤去 回収機による冷媒回収・適切処分 |
| AC-1 | ガスヒートポンプエアコン屋内機 | 2F 大会議室 | | 天井カセット四方向吹出型 (112型) 冷房能力 12.5KW 暖房能力 14.0KW 使用冷媒 R22 | 1φ200V | 0.236KW | 2 | 撤去 回収機による冷媒回収・適切処分 |
| AC-2 | ガスヒートポンプエアコン屋内機 | 2F 小会議室 | | 天井カセット四方向吹出型 (50型) 冷房能力 5.0KW 暖房能力 5.63KW 使用冷媒 R22 | 1φ200V | 0.156KW | 2 | 既存機器残置 回収機による冷媒回収・適切処分 |
| AC-4 | | 1F 休憩室 | | | | | | |
| AC-3 | ガスヒートポンプエアコン屋内機 | 1F 食堂 | | 天井カセット四方向吹出型 (50型) 冷房能力 10.0KW 暖房能力 11.2KW 使用冷媒 R22 | 1φ200V | 0.25KW | 1 | 既存機器残置 回収機による冷媒回収・適切処分 |
| AC-5 | パッケージエアコン | 1F 事務室 | | 屋外機 … 据置型 (250型) 屋内機 … 天井カセット四方向吹出型 (125型×2台)同時ツイン 冷房能力 25.0KW 暖房能力 22.4KW | 3φ200V | 9.93KW | 1 | 現状使用 |
| AC-6 | パッケージエアコン | 1F 仮眠室A | | 屋外機 … 据置型 (56型) 屋内機 … 天井カセット四方向吹出型 (56型) 冷房能力 5.6KW 暖房能力 7.28KW 使用冷媒 R22 | 3φ200V | 2.94KW | 1 | 撤去 回収機による冷媒回収・適切処分 |
| AC-7 | パッケージエアコン | 1F 仮眠室B | | 屋外機 … 据置型 (45型) | 3φ200V | 2.45KW | 3 | 撤去 |
| AC-8 | | 1F ロッカー室 1F 事務室(署長) | | 屋内機 … 天井カセット四方向吹出型 (45型) 冷房能力 4.5KW 暖房能力 5.85KW 使用冷媒 R22 | | | | 回収機による冷媒回収・適切処分 |
| ACR-1 | ルームエアコン | 1F 食堂 | MUZ-ZXV9019S (三菱) | 屋外機 … 据置型 (90型) 屋内機 … 壁掛露出型 (90型) 冷房能力 9.0KW 暖房能力 10.6KW 使用冷媒 R32 | 1φ200V | 冷房 3000W 暖房 3200W | 1 | 現状使用 ホップダウによる冷媒回収・再充填 |
| PH-1 | 遠赤外線輻射暖房機 | 1F 男子便所 | | 暖房能力 688kcal/h 寸法 1355×250×45t | 1φ200V | 0.8KW | 1 | 撤去 |
| PH-2 | 遠赤外線輻射暖房機 | 1F 男子便所 | | 暖房能力 1290kcal/h 寸法 1355×450×45t | 1φ200V | 1.5KW | 1 | 撤去 |
| PH-3 | 遠赤外線輻射暖房機 | 1F 女子便所 | | 暖房能力 516kcal/h 寸法 725×475×45t | 1φ200V | 0.6KW | 1 | 現状 |
| PH-4 | 遠赤外線輻射暖房機 | 1F 身障者便所 | | 暖房能力 344kcal/h 寸法 900×250×45t | 1φ200V | 0.4KW | 1 | 建築工事にて撤去 |
| PH-5 | 遠赤外線輻射暖房機 | 2F 便所 | | 暖房能力 2508kcal/h 寸法 935×300×45t | 1φ200V | 3.0KW | 1 | 現状 |

既存換気機器一覧表

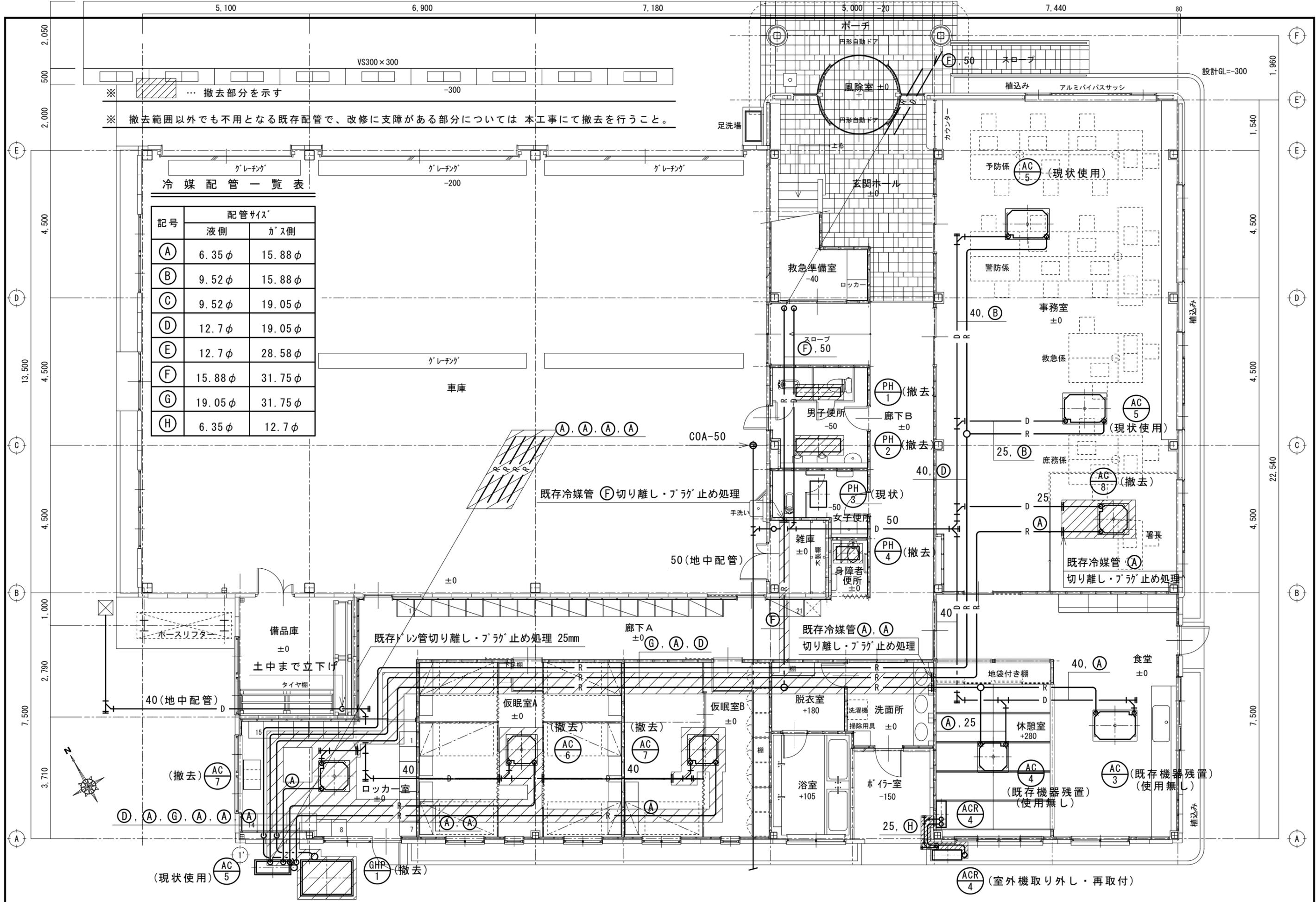
| 記号 | 名称 | 設置場所 | 風量 (m3/H) | 静圧 (maq) | 仕様 | 電源 | 消費電力 | 数量 | 施工内容 |
|------|-----------|----------------------------|--------------|-------------|----|---------|------|----|------------------------|
| F-1 | 天井埋込型換気扇 | 1F 事務室 2F 大会議室, 2F 小会議室 | 550 | 3.0 | | 1φ 100V | 105W | 8 | 現状使用 |
| F-2 | 天井埋込型換気扇 | 1F 休憩室 | 550 | 3.0 | | 1φ 100V | 105W | 1 | 現状使用 |
| F-3 | 天井埋込型換気扇 | 1F 仮眠室A, 1F 仮眠室B | 560 | 3.0 | | 1φ 100V | 78W | 3 | 撤去 |
| F-4 | 天井埋込型換気扇 | 1F ロッカー室 | 550 | 3.0 | | 1φ 100V | 100W | 1 | 撤去 |
| F-5 | 天井埋込型換気扇 | 1F 男子便所, 1F 女子便所 2F 便所 | 250 | 2.5 | | 1φ 100V | 20W | 3 | 現状使用 1F 男子便所 1台のみ撤去 |
| F-6 | 天井埋込型換気扇 | 1F 身障者便所 | 70 | 2.0 | | 1φ 100V | 16W | 1 | 撤去 |
| F-7 | 天井埋込型換気扇 | 1F 浴室 | 400 | 3.0 | | 1φ 100V | 50W | 1 | 撤去 |
| F-8 | 天井埋込型換気扇 | 1F 脱衣室 | 270 | 2.0 | | 1φ 100V | 20W | 1 | 撤去 |
| F-9 | 天井埋込型換気扇 | 1F 洗面所, 1F ホイール-室 | 600 | 3.0 | | 1φ 100V | 100W | 2 | 撤去 |
| F-10 | 天井埋込型換気扇 | 1F 備品庫 | 650 | 300 | | 1φ 100V | 104W | 1 | 現状使用 |
| F-11 | レンジフードファン | 1F 食堂 | | | | 1φ 100V | | 1 | 撤去 |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |

既存器具表・機器表

| 器具名・機器名 | 附属品・仕様 | 合計 | 屋外 | 1階 | | | | | | 2階 | | 施工内容 |
|------------|---|----|----|----------|----------|--|--|---|--------|--------|--------|------|
| | | | | 男子 便所 | 女子 便所 | | | | 食 堂 | 車 庫 | 便 所 | |
| 洋風便器便座撤去 | | 1 | | | | | | | | | 1 | 撤去 |
| 和風便器 | フラッシュバルブ* | 2 | | 1 | | | | | | 1 | | 撤去 |
| 洗面器 | 自動混合栓 | 1 | | 1 | | | | | | | | 撤去 |
| 壁埋込型洗面器 | 自動混合栓 | 1 | | | 1 | | | | | | | 撤去 |
| 湯水混合栓 | | 3 | | | | | | 2 | 1 | | | 撤去 |
| GH-1 ガス給湯器 | 据置型 50号 型番 RUX-V5002MGC 都市ガス ガス消費量 108W 電源 1φ 100V 消費電力 100W | 1 | 1 | | | | | | | | | 撤去 |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |

既存凡例

| 記号 | 名称 | 備考 | |
|--------|----------|-----------------------------|--------------------------------------|
| ——— | 給水管 | 地中埋設部(不凍栓まで) | 耐衝撃性硬質塩化ビニル管 JWWA K 118 HI |
| | | 地中埋設部(不凍栓以降) | 水道用内外面塩ビライニング鋼管 JWWA K 116 SGP-VD |
| | | 上記の他 | 水道用内面塩ビライニング鋼管 JWWA K 116 SGP-VB |
| — I — | 給湯往管 | 耐熱ライニング鋼管 WSP043 | |
| — II — | 給湯返管 | 耐熱ライニング鋼管 WSP043 | |
| ——— | 排水管 | 屋内一般 | 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 VP |
| | | 屋内土中 | 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 VP |
| | | 屋外土中 | 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 VP |
| ----- | 通気管 | 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 VU | |
| — R — | 冷媒管 | 冷媒用被覆断熱銅管 | |
| — D — | ドレン管 | 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 VP | |
| — G — | ガス管 | ガス供給業者規定による | |
| ⊗ | 埋設弁 | ホックス共 | |
| ⊗ | 仕切弁 | | |
| □ | 給水栓 | | |
| ■ | 湯水混合栓 | | |
| ⊚ | フレキ継手 | | |
| ⊙ | 床上掃除口 | A型：非防水型 | |
| ⊙ | 屋外掃除口 | 塩ビ小口径インポート樹 | |
| — φ — | スパイラルダクト | 亜鉛鋼板製 | |



冷媒配管一覧表

| 記号 | 配管サイズ* | |
|-----|--------|--------|
| | 液側 | ガス側 |
| (A) | 6.35φ | 15.88φ |
| (B) | 9.52φ | 15.88φ |
| (C) | 9.52φ | 19.05φ |
| (D) | 12.7φ | 19.05φ |
| (E) | 12.7φ | 28.58φ |
| (F) | 15.88φ | 31.75φ |
| (G) | 19.05φ | 31.75φ |
| (H) | 6.35φ | 12.7φ |



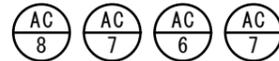
※  ... 撤去部分を示す

※ 撤去範囲以外でも不用となる既存配管で、改修に支障がある部分については 本工事にて撤去を行うこと。

冷媒配管一覧表

| 記号 | 配管サイズ* | |
|----|--------|--------|
| | 液側 | ガス側 |
| Ⓐ | 6.35φ | 15.88φ |
| Ⓑ | 9.52φ | 15.88φ |
| Ⓒ | 9.52φ | 19.05φ |
| Ⓓ | 12.7φ | 19.05φ |
| Ⓔ | 12.7φ | 28.58φ |
| Ⓕ | 15.88φ | 31.75φ |
| Ⓖ | 19.05φ | 31.75φ |

(既存機器撤去×4台)



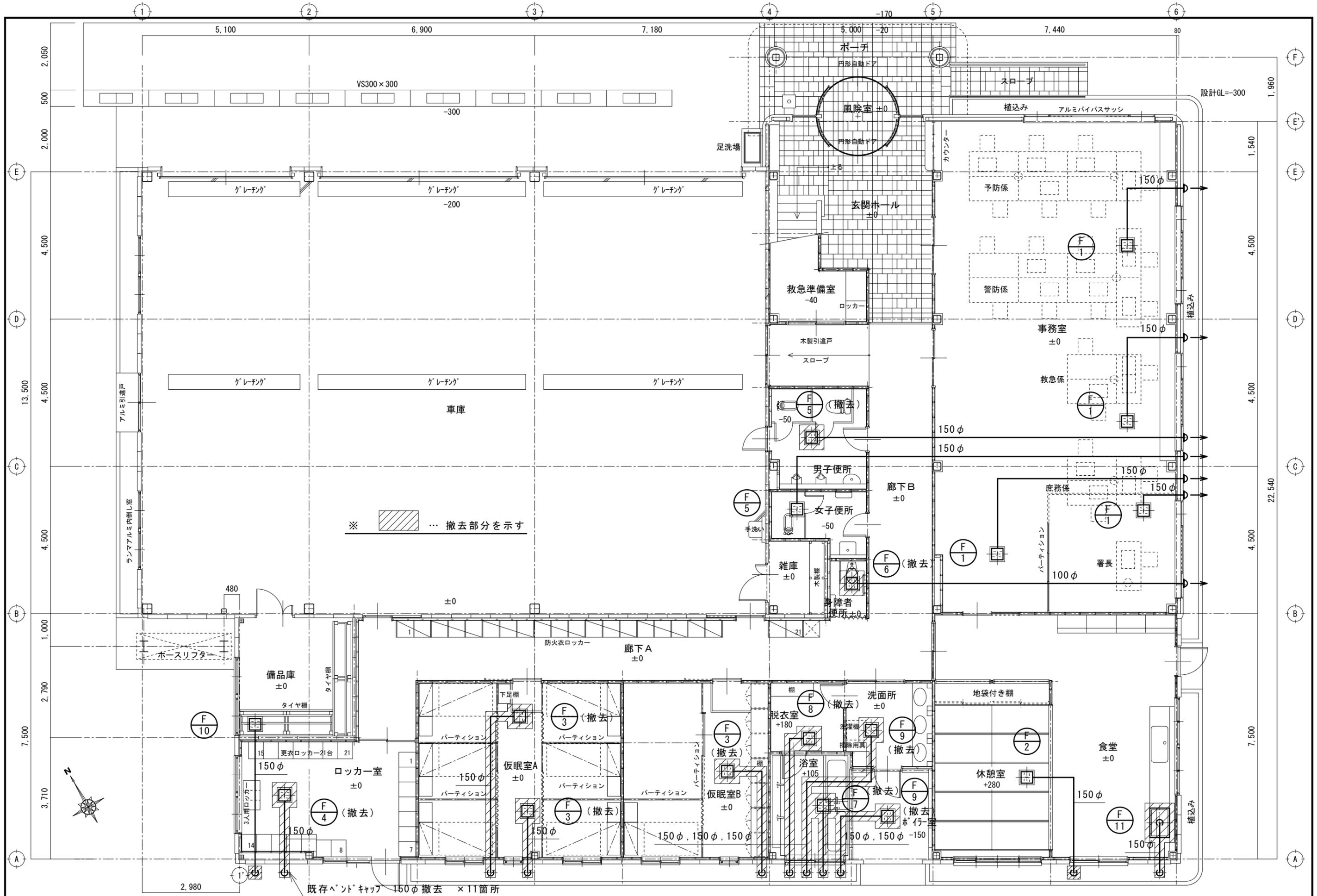
ホースリフター塔

Ⓐ

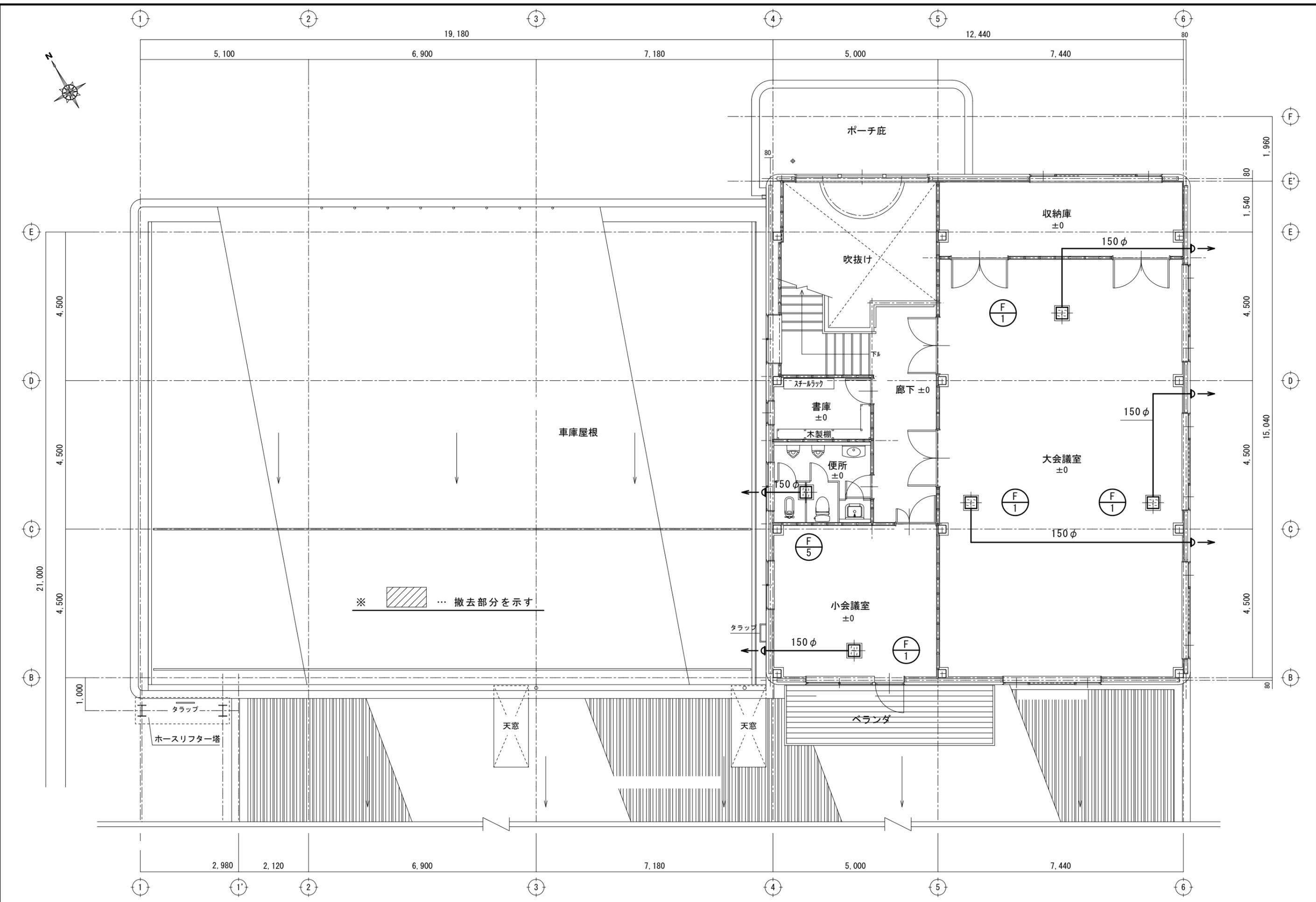
Ⓐ

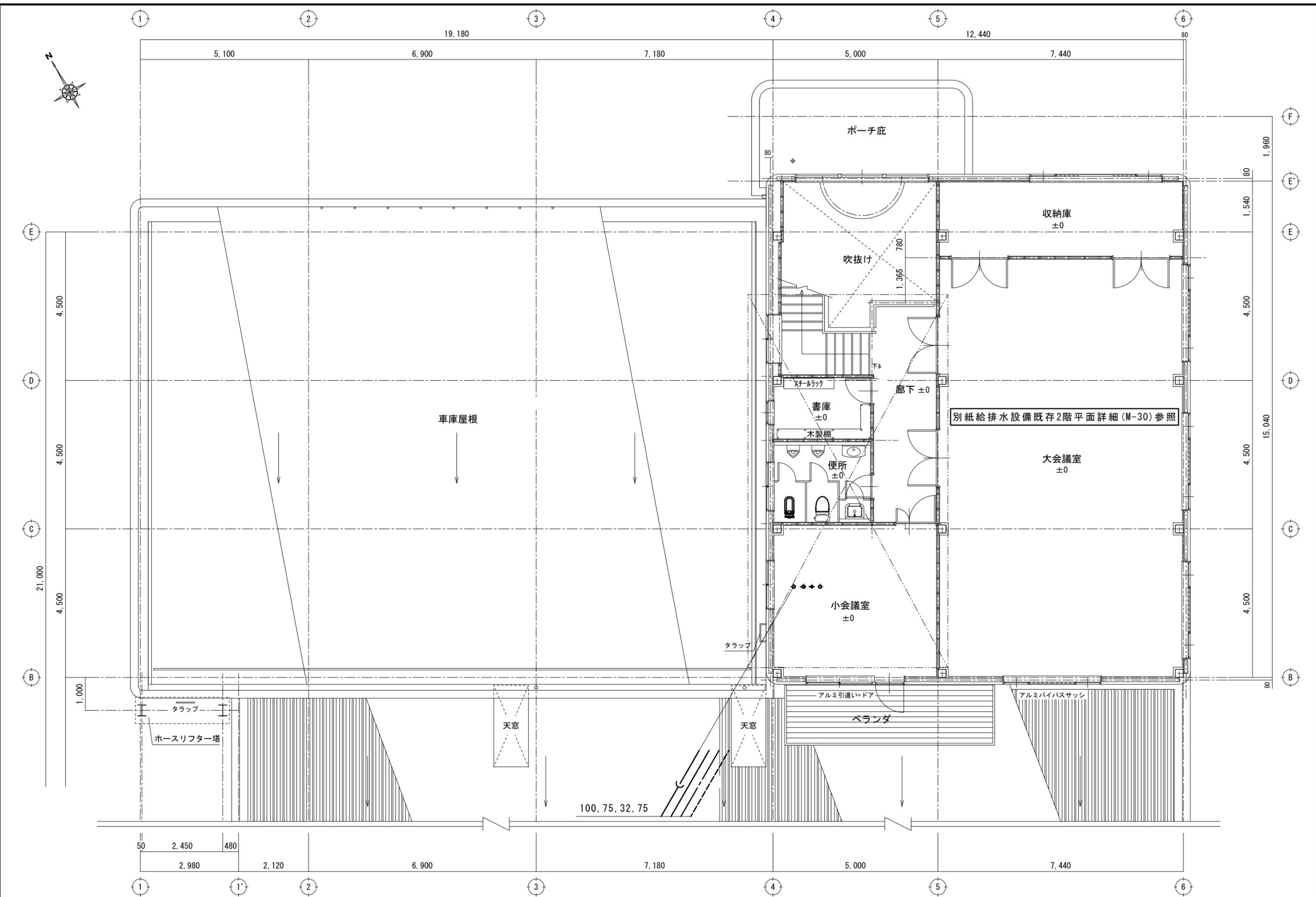
Ⓐ

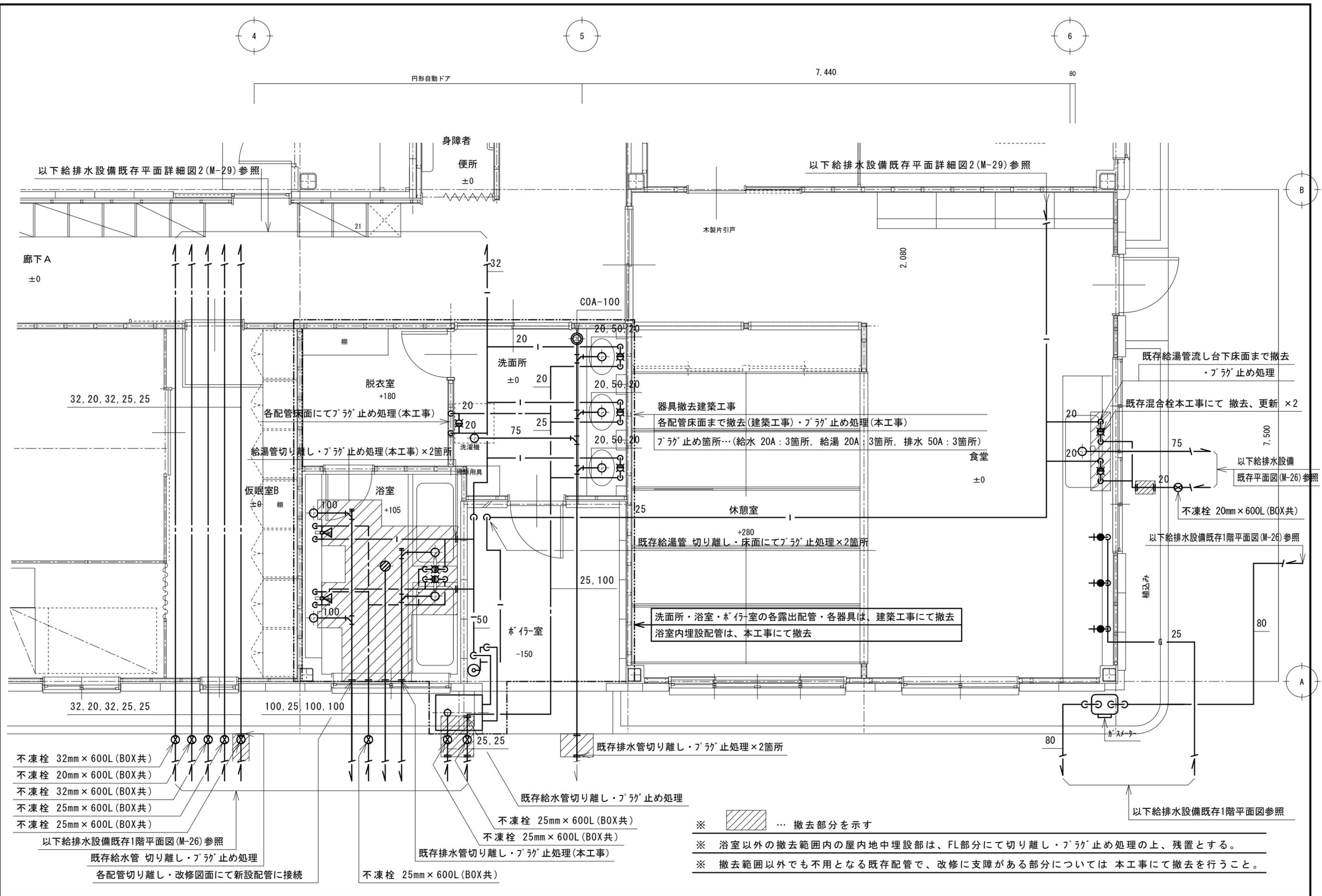
Ⓐ



※ ... 撤去部分を示す





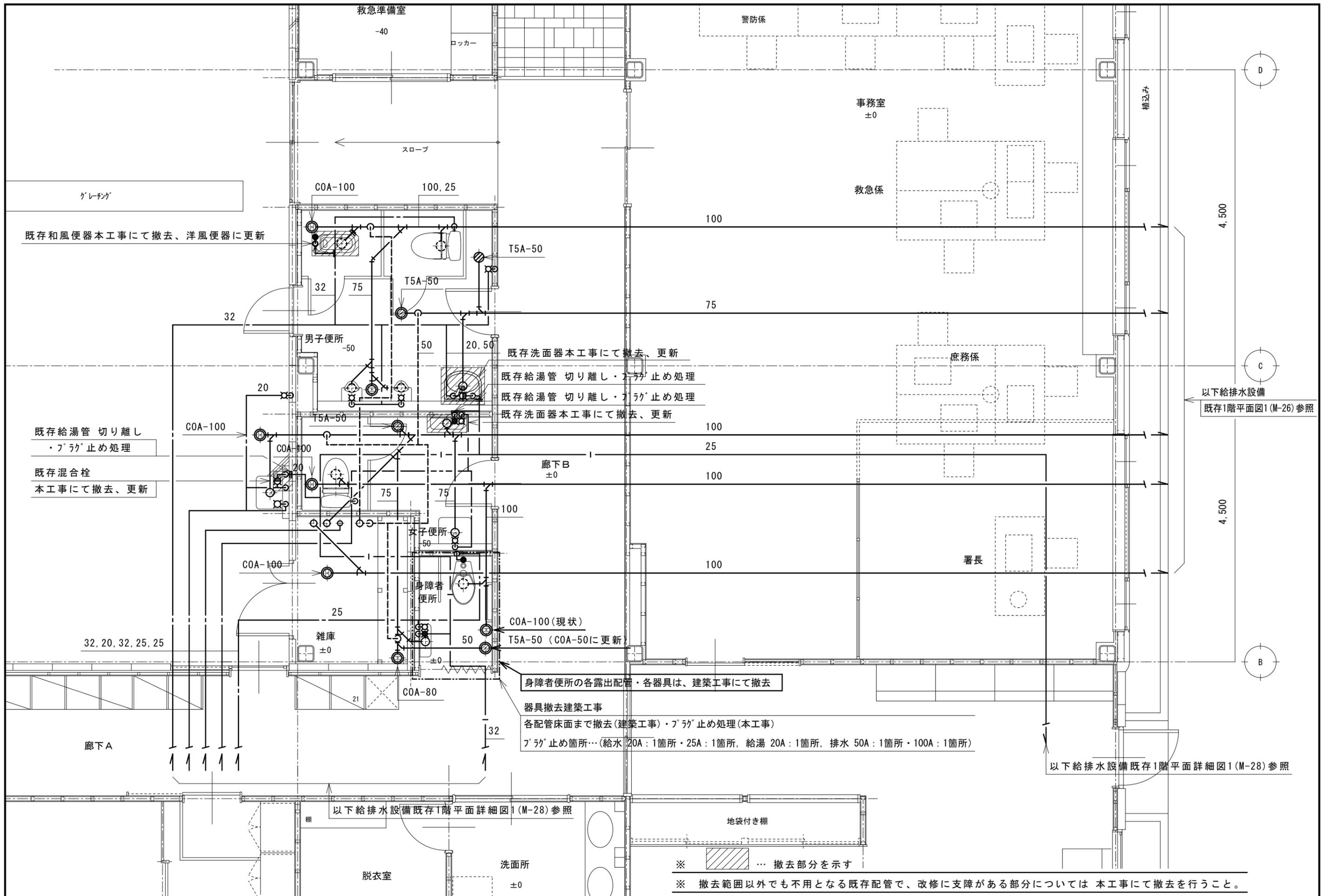


- 不凍栓 32mm × 600L (BOX共)
- 不凍栓 20mm × 600L (BOX共)
- 不凍栓 32mm × 600L (BOX共)
- 不凍栓 25mm × 600L (BOX共)
- 不凍栓 25mm × 600L (BOX共)

以下給排水設備既存1階平面図(M-26)参照
 既存給水管 切り離し・プラグ止め処理
 各配管切り離し・改修図面にて新設配管に接続

既存排水管切り離し・プラグ止め処理(本工事)
 不凍栓 25mm × 600L (BOX共)
 既存排水管切り離し・プラグ止め処理(本工事)
 不凍栓 25mm × 600L (BOX共)

- ※ ... 撤去部分を示す
- ※ 浴室以外の撤去範囲内の屋内地中埋設部は、FL部分にて切り離し・プラグ止め処理の上、残置とする。
- ※ 撤去範囲以外でも不用となる既存配管で、改修に支障がある部分については 本工事にて撤去を行うこと。



既存和風便器本工事で撤去、洋風便器に更新

既存給湯管 切り離し
・プラグ止め処理
既存混合栓
本工事で撤去、更新

既存洗面器本工事で撤去、更新
既存給湯管 切り離し・プラグ止め処理
既存給湯管 切り離し・プラグ止め処理
既存洗面器本工事で撤去、更新

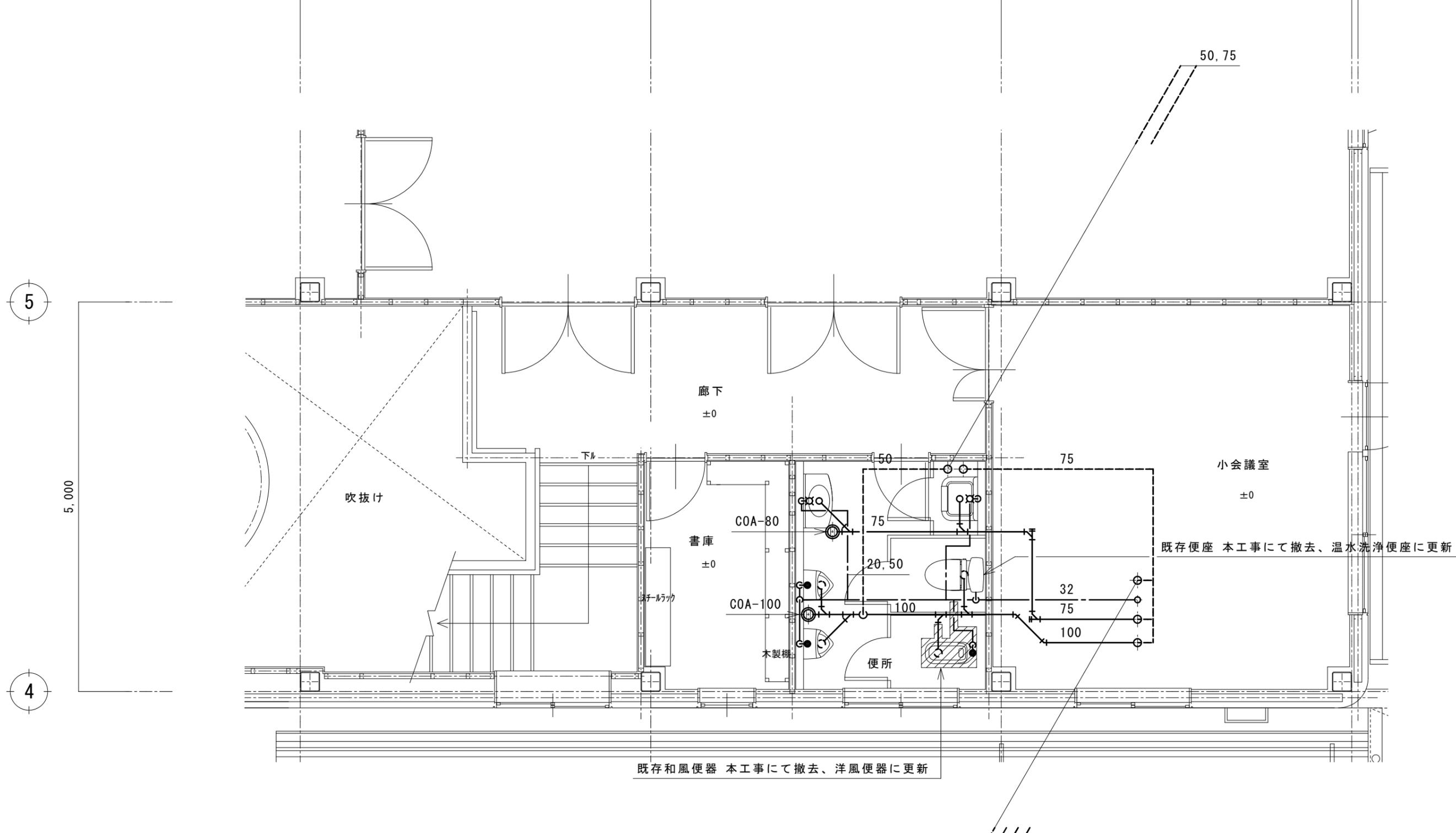
身障者便所の各露出配管・各器具は、建築工事で撤去
器具撤去建築工事
各配管床面まで撤去(建築工事)・プラグ止め処理(本工事)
プラグ止め箇所…(給水 20A:1箇所・25A:1箇所, 給湯 20A:1箇所, 排水 50A:1箇所・100A:1箇所)

以下給排水設備
既存1階平面図1(M-26)参照

以下給排水設備既存1階平面詳細図1(M-28)参照

※ [Hatched Box] … 撤去部分を示す
※ 撤去範囲以外でも不用となる既存配管で、改修に支障がある部分については 本工事で撤去を行うこと。

E D C B
4,500 4,500 4,500 80



5

4

5,000

既存便座 本工事で撤去、温水洗浄便座に更新

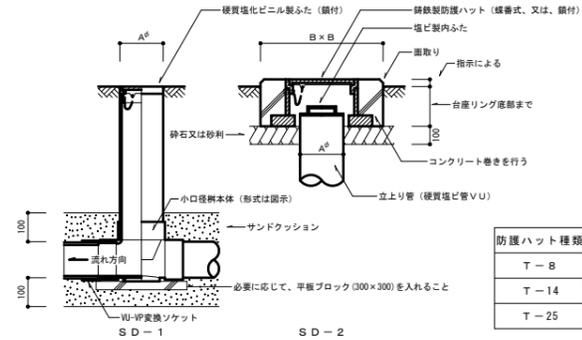
既存和風便器 本工事で撤去、洋風便器に更新

※  ... 撤去部分を示す

※ 撤去範囲以外でも不用となる既存配管で、改修に支障がある部分については 本工事で撤去を行うこと。

100, 75, 32, 75

小口径塩ビ樹参考図

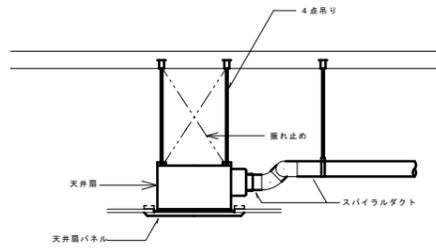


| 防護ハット種類 | |
|---------|--|
| T-8 | |
| T-14 | |
| T-25 | |

| 記号 | 管径 | H ≤ 1200 | 1200 < H ≤ 2500 | 2500 < H | ふ | た |
|------|----|----------|-----------------|----------|------------------------|---|
| SD-1 | A | 150 | 200 | 300 | 硬質塩化ビニル製ふた | |
| | B | 150 | 200 | 300 | 塩化ビニル製ふた+防護ハット(耐荷重は図示) | |
| SD-2 | A | 150 | 200 | 300 | | |
| | B | 350 | 400 | 500 | | |

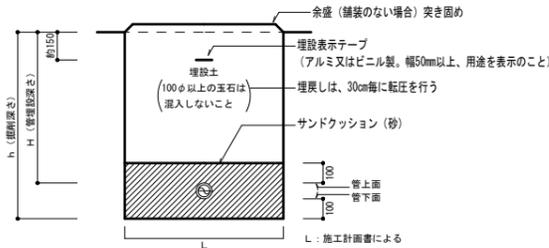
- 樹の深さがGL-1,500mmを超える合流樹については、要所に国土交通省仕様様の樹を設けること。設置箇所は図示による。
- 排水管がVP管の場合は、樹本体との接続にあたり変換用のソケット（VU-VP）を用い、管内において段差を生じないようにする。
- 車輛の乗り入れが予想される場合は、鋳鉄製の防護ハットを用い、樹本体に荷重がかからないようにする。（防護ハットの耐荷重は図示するが、図示なき場合はT-8以上とする。）
- 防護ハット周囲はコンクリート巻きを行う。ただし、アスファルト舗装面では、舗装厚さを除いた高さでコンクリート巻きを行うなどの換ずれ対策を講じたものを除く。
- コンクリート巻部分には必要により鉄筋（D10）により補強する。
- 樹及びふたの性能については、原則として、「日本下水道協会」規格又は「アラシチカ・マシネ・A協会」規格による。
- 公共下水道へ放流する場合は、下水道事業者が定める排水基準等による。

天井扇取付（振れ止め）参考図



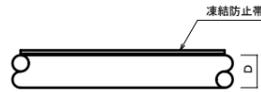
※ 浴室及び厨房の天井裏等の湿度が高くなると予想される部分の吊り金物及び支持金物は、SUS製とする。

土中埋設管の布設



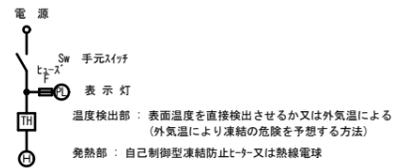
- 給水管と排水管が平行する場合、原則として両配管の水平距離を500mm以上とし、かつ、給水管は排水管の上方に埋設する。
- 給水管と排水管が交差する場合も、同様とする。ただし、給水管が凍結深度以下となる場合は除く。
- 排水管については、埋設表示テープは不要とする。
- 埋設給水管(HI管)の分岐、曲がり部には、必要に応じてスラスト防止処置を行う。
- 根切り深さ1.5m以上の場合は、山留め工事を行う。

凍結防止帯巻参考図



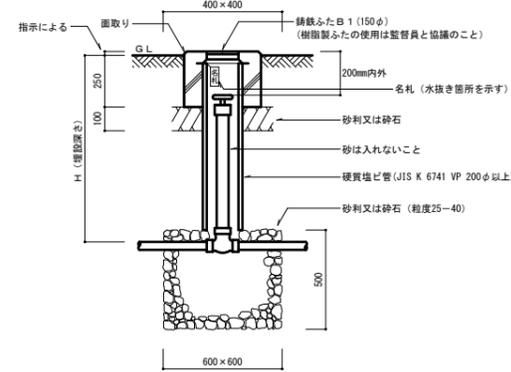
- 凍結防止帯の長さが図示されていない場合は、上図を参考にする。
- ソケットの位置・種類及び保温の仕様は 監督員と協議のこと。
- 保温材は グラスウール または ロウワールとする。
- 給湯用のヒータは、耐熱温度が100℃以上の被覆材の製品とする。

- 通電は、管等の表面温度又は外気温が凍結温度以下となった場合のみとする。
電熱線による場合：温度上昇に伴い消費電力が減少する自己制御タイプの電熱ヒータとする。
電球による場合：電球は赤外線を有効に放射するものとする。
(非加熱帯の塗装は、赤外線を有効に吸収するように黒又は黒に近い色とする。)



- 温度検出部の開閉容量が、発熱部合計の容量より小さい場合はリレー回路を設ける。
- 温度検出部の設定温度は-5℃から+2℃位の範囲で可変とし、特記ないかぎり0℃以下となった時にONとする。

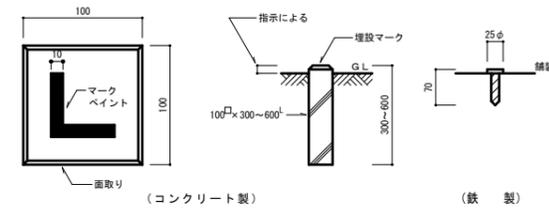
不凍栓取付参考図（VC-6）



- コンクリート巻部分には必要により鉄筋（D10）により補強する。
- アスファルト舗装部分に入る場合は、すり付けとする。

※ Hは、凍結深度以深とする

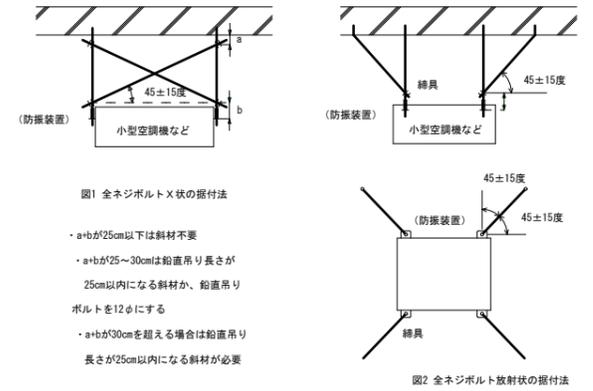
地中埋設標



- 使用区分は、舗装部分はコンクリート製又は鉄製とし、その他の部分はコンクリート製とする。
- 頭部は上図の例により、マークを彫り込み、色別表示する。（上図は、曲がり部分の例を示す。）
- 鉄製の頭部は、用途及び矢印の表示がある物とする。
- 監督員の承諾を得てプラスチック製の表示杭を使用してもよい。
- 上記により難い場合は、監督員と協議する。

表示の色別
 飲用水：青
 雑用水：黄
 消火水：赤
 ガス：緑
 油：赤
 排水：黒

機器振れ止め参考図

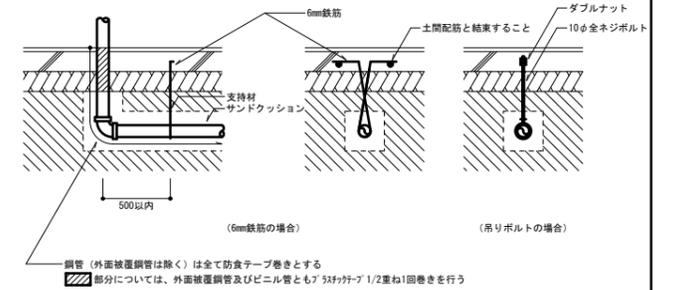


- 図1 全ネジボルト×状の据付法
- ・a+bが25cm以下は斜材不要
 - ・a+bが25～30cmは鉛直吊り長さが25cm以内になる斜材か、鉛直吊りボルトを12φにする
 - ・a+bが30cmを超える場合は鉛直吊り長さが25cm以内になる斜材が必要

- 図2 全ネジボルト放射状の据付法

※ 浴室及び厨房の天井裏等の湿度が高くなると予想される部分の吊り金物及び支持金物は、SUS製とする。

土間配管の防食及び保護



- 吊り間隔は1000mm内外とする。
- 給湯、冷温水管等保温を行う管及び上記により難い管の場合は、標準仕様書及び特記による。

上田東北消防署 庁舎改修工事 電気設備工事 特記仕様書

I 工事概要

1. 工事場所 上田市 芳田 1515 番地 1
2. 建物概要
建物名称・・・ 構造・・・ 階数・・・ 延面積(㎡)・・・ 消防法施行令別表第一の区分・・・ 備考・・・

3. 工事項目 (O印のついたものを適用する。)

Table with columns: 工事種目, 項目, 建物別及び屋外. Includes items like 電気設備, 動力設備, 電線設備, etc.

4. 図面目録

Table with columns: 番号, 図面名称, 番号, 図面名称. Lists drawing numbers and titles.

II 工事仕様

- 1. 共通仕様
(1) 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁官庁官庁の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事項)(最新年度版)」(以下、「標準仕様書」という。)...

Table with columns: 項目, 特記事項. Details specifications for materials and equipment.

Main table with columns: 項目, 特記事項. Contains detailed technical specifications and safety requirements for various construction items.

Table with columns: 項目, 特記事項. Contains specifications for fire safety and electrical equipment.

- 3. ハンドホール
下表による。(梯子は各ハンドホールに設置する。蓋取り用ジャッキを1組納入する。)...

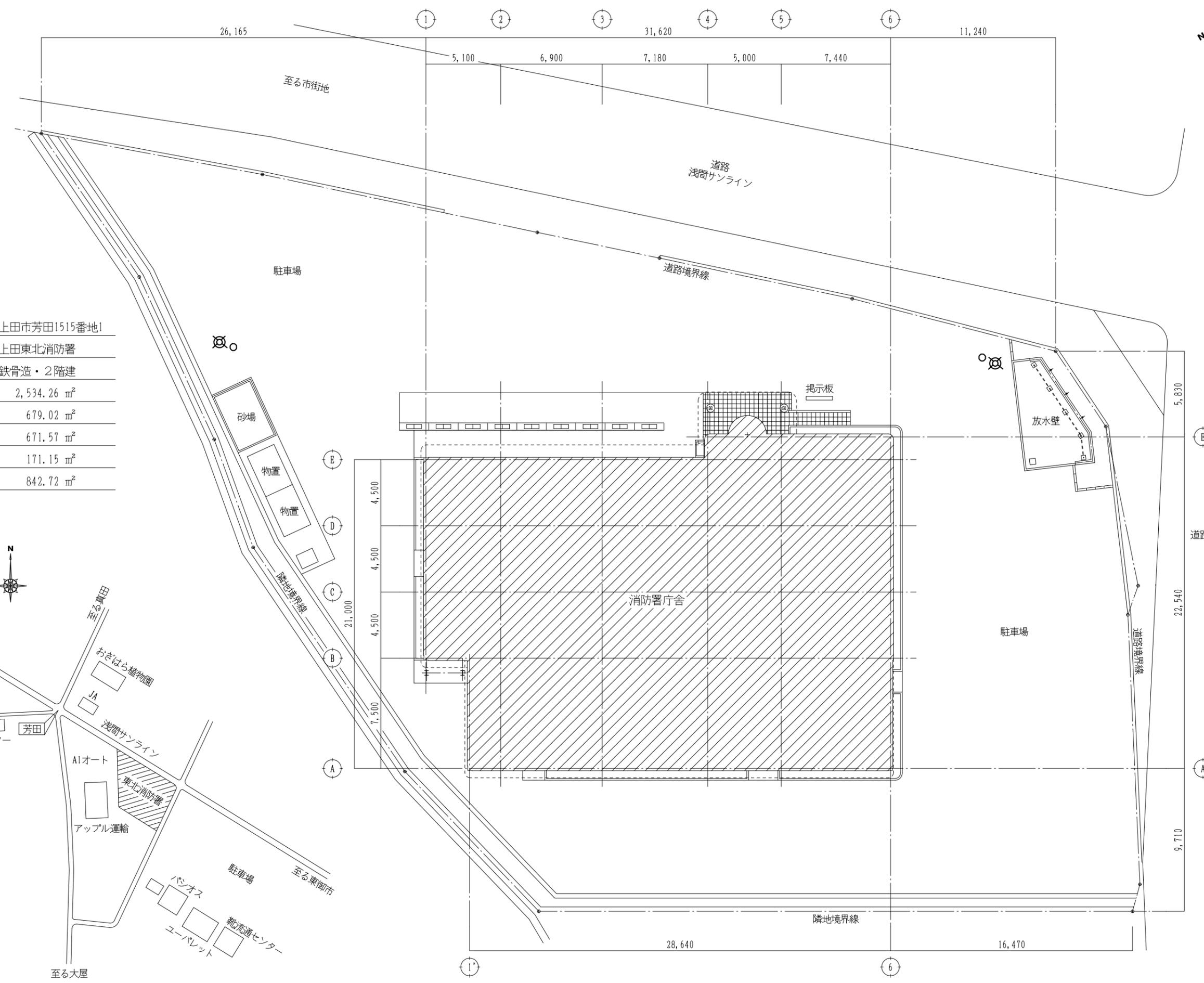
Table with columns: ハンドホール No., 仕様. Lists specifications for hand holes.

Table with columns: 機器取付高, 測点, 取付高(mm). Lists specifications for equipment installation heights.

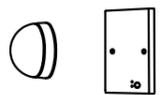
Table with columns: 項目, 特記事項. Contains specifications for ground connections and other details.

Table with columns: 項目, 特記事項. Contains specifications for safety and other miscellaneous items.

| 建物概要 | |
|-------|-------------------------|
| 所在地 | 上田市芳田1515番地1 |
| 施設名称 | 上田東北消防署 |
| 構造・規模 | 鉄骨造・2階建 |
| 敷地面積 | 2,534.26 m ² |
| 建築面積 | 679.02 m ² |
| 1階床面積 | 671.57 m ² |
| 2階床面積 | 171.15 m ² |
| 延べ床面積 | 842.72 m ² |



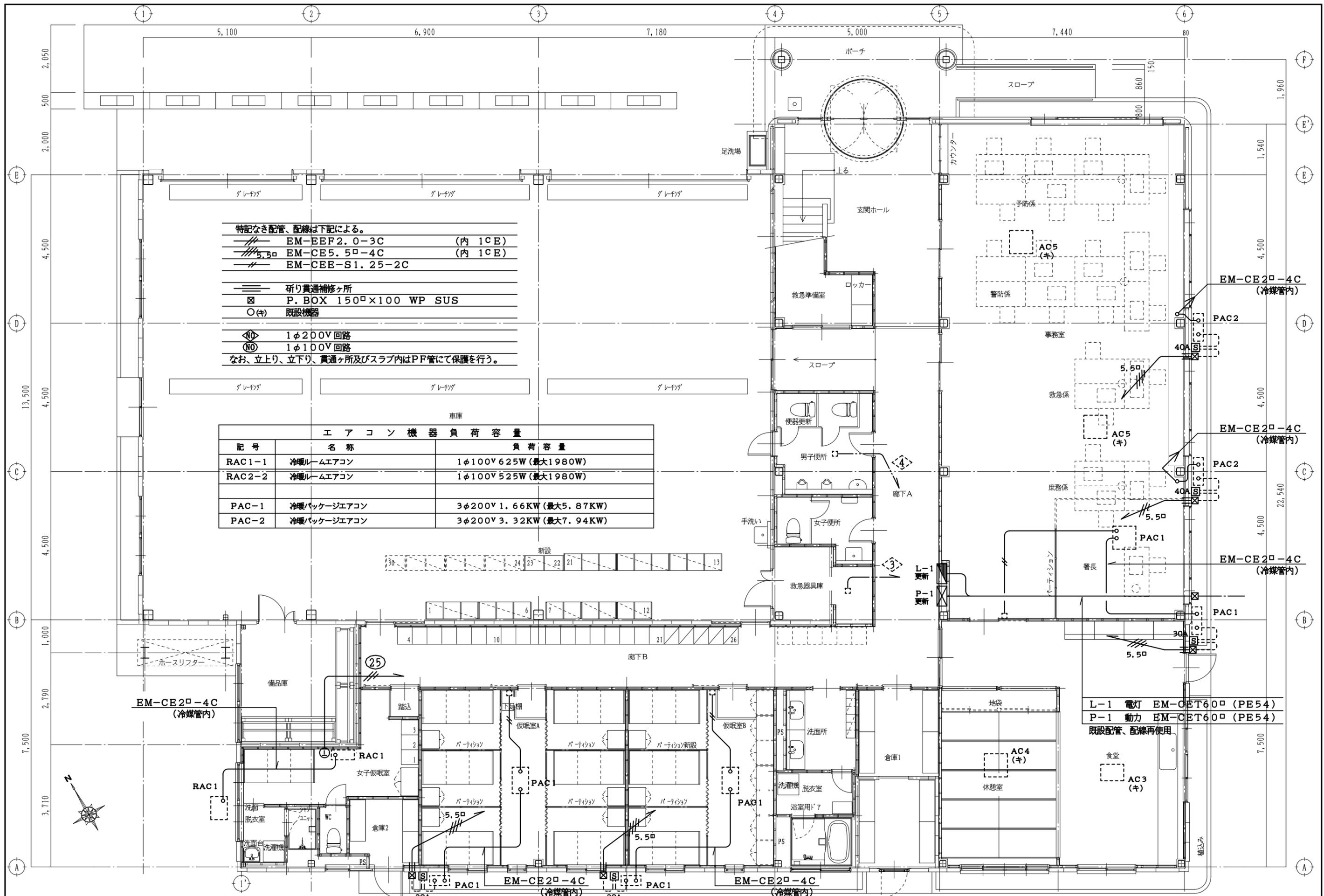
照 明 器 具 参 考 姿 図

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|---|--|--|---|------|--------|-----|-----|-----|------|--------|-----|-----|------|------|--------|-----|-----|-----|--|--------|------|------|------|------|------|------|--------|-----|-----|-----|-----|------|--------|------|------|------|------|------|--------|-----|-----|-----|------|----------|----------|----------|----------|
| <p>A</p> <p>1 LED16.3W 2 LED31.9W</p>  <p>A1 LSS9-4-23LE9 A2 LSS9-4-48LE9</p> | <p>B</p> <p>LED16.3W コーナーライト</p>  <p>パナソニック 直付XLX420CENTLE9</p> | <p>C</p> <p>1 LED16.3W 反射笠付型 2 LED31.9W 反射笠付型</p>  <p>C1 パナソニック 直付XLX420KENPLE9同等品 C2 パナソニック 直付XLX459KENLE9同等品</p> | <p>D</p> <p>1 LED31.9W 下面開放型 2 LED16.3W 下面開放型</p>  <p>D1 LRS3-4-48LE9 D2 LRS3-4-23LE9</p> | <p>E</p> <p>LED14.9W WP</p>  <p>LBF3MP/RP-2-13LE9</p> | <p>F</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>G</p> <p>1 LED11.7W ミラーライト 2 LED22.8W ミラーライト</p>  <p>G1 パナソニック NNN13510LE1同等品 G2 パナソニック NNN15510LE1同等品</p> | <p>H</p> <p>LED7.8W WP</p>  <p>パナソニック LGW51716WCF1同等品</p> | <p>I</p> <p>LED4.3W</p>  <p>パナソニック LGB81563F同等品</p> | <p>J</p> <p>LED0.7W フットライト 明るさセンサー付</p>  <p>パナソニック LBJ70071同等品</p> | <p>K</p> <p>1 LED4.2W 2 LED7.0W 3 LED11.6W 4 LED7.0W 調光</p>  <p>K1 LRS1-05LE9 K2 LRS1-08LE9 K3 LRS1-13LE9 K4 LRS1-08LJ9</p> | <p>L</p> <p>LED11.6W WP</p>  <p>LRS1RP-13LE9</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>M</p> <p>LED4.3W WP 赤色表示灯</p> <p>電池内蔵型 電源部分離タイプ・非常用LED併用型</p>  <p>パナソニック NNF20246Z同等品</p> | <p>N</p> <p>LED73.4W</p>  <p>パナソニック スポットライトXY6830ZLE9同等品</p> | <p>O</p> <p>LED98.3W WP 落下防止ワイヤー付</p> <p>ポール再使用 塗装を行う。</p>  <p>LSA2-63LF9</p> | <p>P</p> | <p>Q</p> | <p>R</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>イ1</p> <p>非常灯専用型リモコン自己点検機能付</p>  <p>φ100径天井・小空間用(≒3m)、30分間タイプ LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯/常時消灯 非常灯許容番号: LALE-004 レンズ: ガラス、カバー: 樹脂(ケルヒライトつや消し仕上) 電圧: 100~242V、蓄電池: ニッケル水素電池 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付 充電モニタ(緑)付、リモコン: FSK90910K(別売)</p> <p>K1-LRS11-1</p> <table border="1"> <tr> <td>器具取付高さ</td> <td>2.1m</td> <td>2.4m</td> <td>2.6m</td> <td>3.0m</td> </tr> <tr> <td>器具長さ</td> <td>A1 3.8</td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>器具重量</td> <td>A2 8.5</td> <td>9.4</td> <td>9.9</td> <td>10.1</td> </tr> <tr> <td>器具寸法</td> <td>A4 6.9</td> <td>7.6</td> <td>8.1</td> <td>8.9</td> </tr> </table> | 器具取付高さ | 2.1m | 2.4m | 2.6m | 3.0m | 器具長さ | A1 3.8 | 4.0 | 4.0 | 2.8 | 器具重量 | A2 8.5 | 9.4 | 9.9 | 10.1 | 器具寸法 | A4 6.9 | 7.6 | 8.1 | 8.9 | <p>イ2</p> <p>LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付</p>  <p>φ100径天井用(≒3m)、30分間タイプ LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯/常時消灯 非常灯許容番号: LALE-004 レンズ: ガラス、カバー: 樹脂(ケルヒライトつや消し仕上) 電圧: 100~242V、蓄電池: ニッケル水素電池 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付 充電モニタ(緑)付、リモコン: FSK90910K(別売)</p> <p>K1-LRS11-2</p> <table border="1"> <tr> <td>器具取付高さ</td> <td>2.1m</td> <td>2.4m</td> <td>2.6m</td> <td>3.0m</td> <td>4.0m</td> </tr> <tr> <td>器具長さ</td> <td>A1 4.2</td> <td>4.6</td> <td>4.7</td> <td>4.9</td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>器具重量</td> <td>A2 9.3</td> <td>10.2</td> <td>10.8</td> <td>11.9</td> <td>12.9</td> </tr> <tr> <td>器具寸法</td> <td>A4 7.4</td> <td>8.2</td> <td>8.7</td> <td>9.6</td> <td>11.7</td> </tr> </table> | 器具取付高さ | 2.1m | 2.4m | 2.6m | 3.0m | 4.0m | 器具長さ | A1 4.2 | 4.6 | 4.7 | 4.9 | 3.3 | 器具重量 | A2 9.3 | 10.2 | 10.8 | 11.9 | 12.9 | 器具寸法 | A4 7.4 | 8.2 | 8.7 | 9.6 | 11.7 | <p>U</p> | <p>V</p> | <p>W</p> | <p>X</p> |
| 器具取付高さ | 2.1m | 2.4m | 2.6m | 3.0m | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 器具長さ | A1 3.8 | 4.0 | 4.0 | 2.8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 器具重量 | A2 8.5 | 9.4 | 9.9 | 10.1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 器具寸法 | A4 6.9 | 7.6 | 8.1 | 8.9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 器具取付高さ | 2.1m | 2.4m | 2.6m | 3.0m | 4.0m | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 器具長さ | A1 4.2 | 4.6 | 4.7 | 4.9 | 3.3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 器具重量 | A2 9.3 | 10.2 | 10.8 | 11.9 | 12.9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 器具寸法 | A4 7.4 | 8.2 | 8.7 | 9.6 | 11.7 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

特記事項

- ・照明器具消費電力は【JIS C 8105-3】「照明器具-第3部:性能要求事項通則」で規定された方法により測定された値である。
- ・記載された姿図・メーカー名・型番は全て参考とする。

| 凡 | | 例 | |
|------|-------------------|--|---------------|
| 記号 | 名称 | 備 | 考 |
| | 電 灯 分 電 盤 | 別 結 線 図 参 照 | |
| ○ | L E D 灯 | 直 付 又 埋 込 型 | 別 姿 図 参 照 |
| | L E D 灯 | 直 付 又 埋 込 型 | 別 姿 図 参 照 |
| ● | 非 常 灯 | 直 付 又 埋 込 型 | 別 姿 図 参 照 |
| ● | 埋 込 ス イ ッ チ | 1P15A 大角メタルプレート共 3付 1P15A 3W (3路用) L付 1P4A パイロットスイッチ | |
| ⊖ | 埋 込 コ ン セ ント | 2P15A×1 大角メタルプレート共 2付 2P15A×2 E付 2P15A×1 接地端子付 2E付 2P15A×2 接地極付 2EET付 2P15A×2 接地極、接地端子付 EWP付 2P15A×2 接地極、接地端子付 抜止メ 防水型 | |
| ⓪ | リ ー ラ ー コ ン セ ント | 2P15A×2 接地極付 抜止メ | |
| ⊕ | 埋 込 コ ン セ ント | 250V 2P15A、20A兼用 接地極付×1 大角メタルプレート共 | |
| | 換 気 扇 | 別途設備工事 | なお、接続は本工事に含む。 |
| | 同 上 操 作 ス イ ッ チ | 別途設備工事 | なお、接続は本工事に含む。 |
| | 熱線センサー付自動スイッチ | 明るさセンサー、人感センサー内蔵 自動スイッチ 8A | 親器 |
| | 熱線センサー付自動スイッチ | 人感センサー内蔵 換気扇接続端子付 | 子器 |
| | 熱線センサー付自動スイッチ | 人感センサー内蔵 | 子器 |
| | 熱線センサー付自動スイッチ | 明るさセンサー、人感センサー内蔵 換気扇連動用 | 親器 |
| ◆2SL | 同 上 操 作 ユ ニ ッ ト | 2回路用 大角メタルプレート共 | |
| Ⓣ | 電 話 機 | 多機能型 | |
| | 電 話 用 ア ウ ト レ ッ ト | 露出 6極4心モジュラージャック共 樹脂製 | |
| | 電 話 用 受 口 | 6極4心モジュラージャック大角メタルプレート共 | |
| | ローテーションアウトレット | | |
| | 情 報 用 ア ウ ト レ ッ ト | 露出 8極8心 (CAT6A対応)モジュラージャック共 樹脂製 | |
| | ス ピ ー カ ー | 天井埋込 3W アルミバンチング | |
| | ス ピ ー カ ー | 天井埋込 3W アルミバンチング ATT付 | |
| ∅ | ア ッ テ ネ ー タ ー | 0.5W~6W 大角メタルプレート共 | |
| Ⓛ | 子 時 計 | アナログ SWR30-GpB1 | |



特記なき配管、配線は下記による。

| | | |
|--|-----------------|---------|
| | EM-EEF2.0-3C | (内 1CE) |
| | EM-CE5.50-4C | (内 1CE) |
| | EM-CEE-S1.25-2C | |

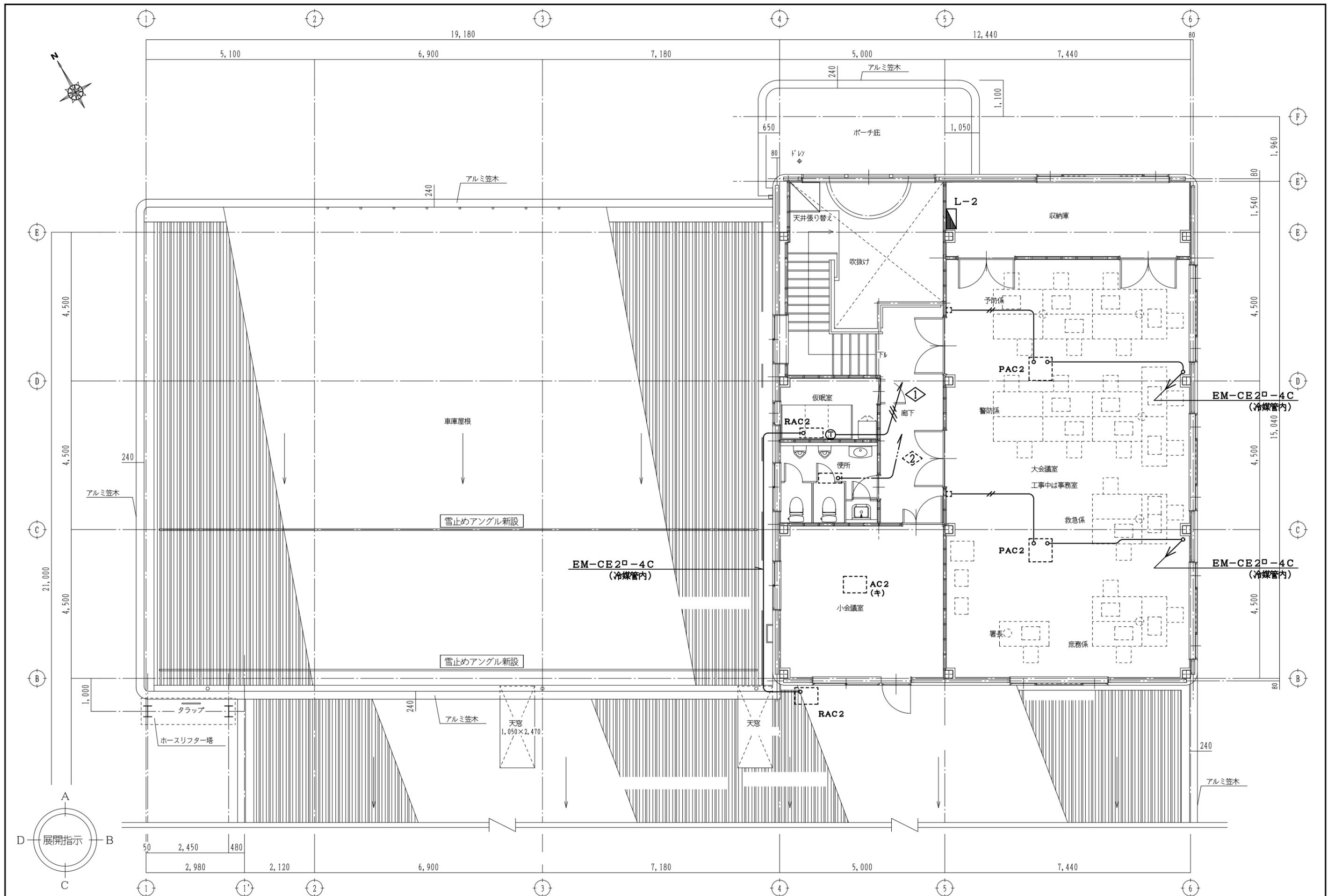
研り貫通補修所
 P. BOX 150□×100 WP SUS
 既設機器

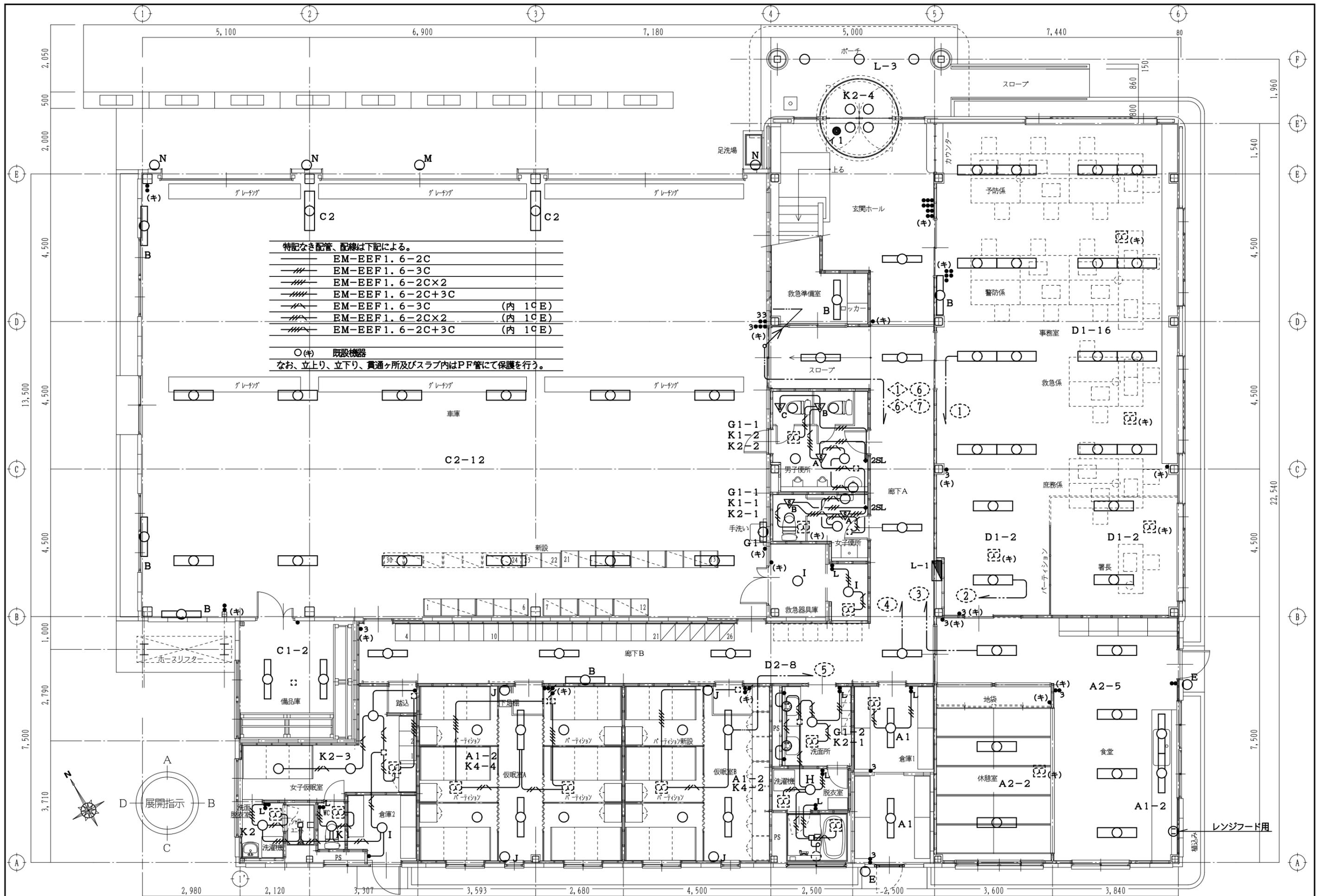
1φ200V回路
 1φ100V回路

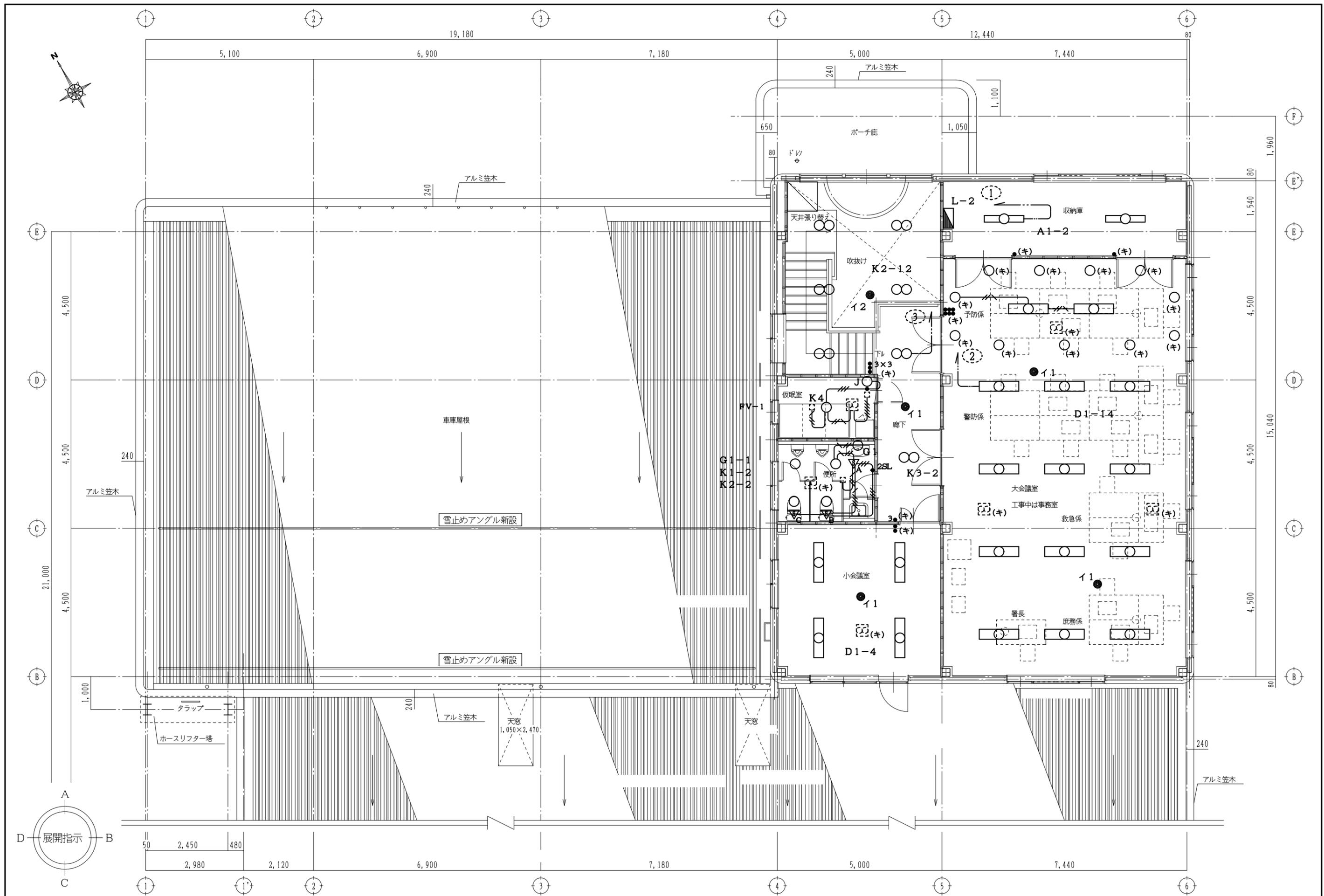
なお、立上り、立下り、貫通ヶ所及びスラブ内はP.F管にて保護を行う。

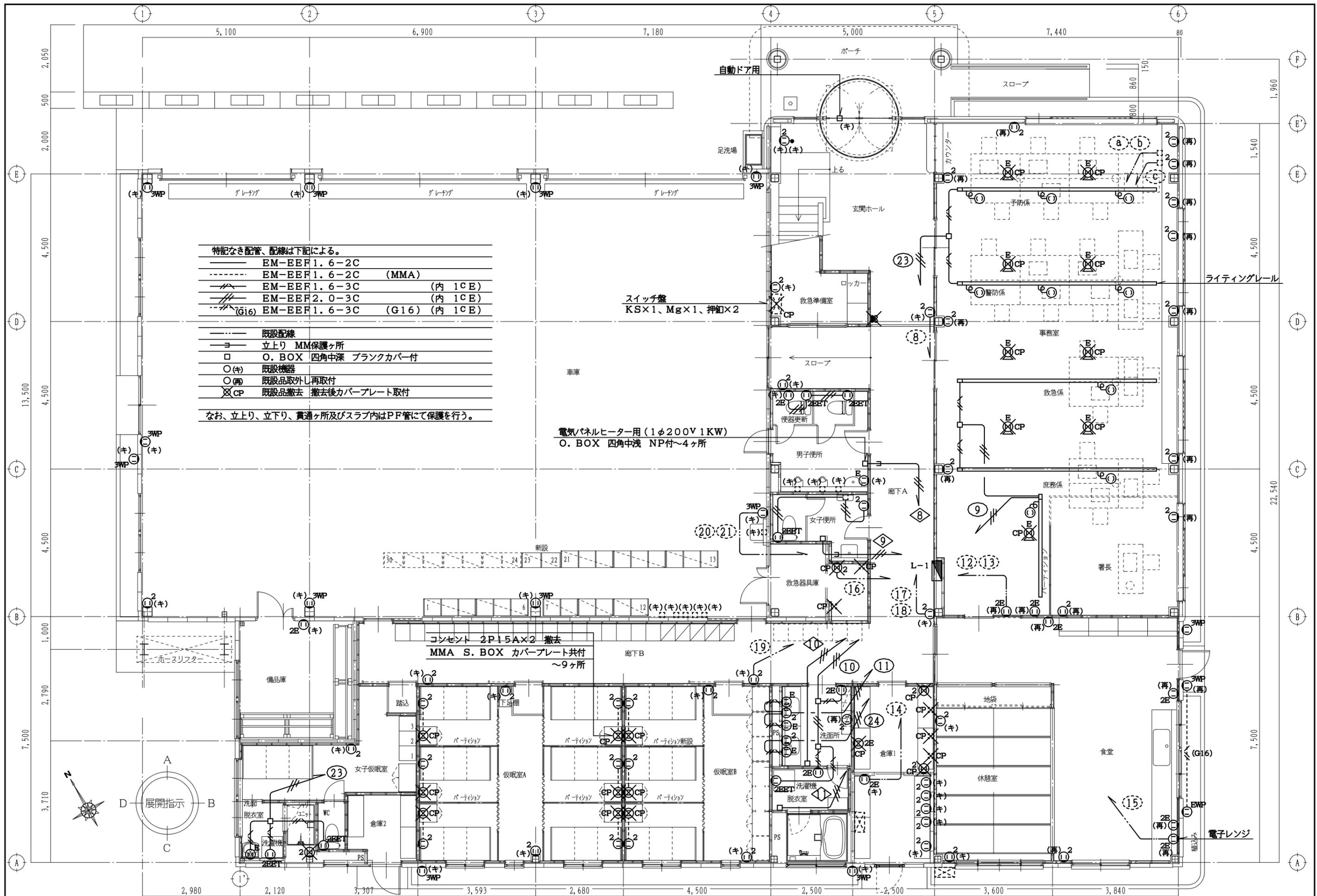
| エアコン機器負荷容量 | | |
|------------|-------------|--------------------------|
| 記号 | 名称 | 負荷容量 |
| RAC1-1 | 冷暖ルームエアコン | 1φ100V 625W (最大1980W) |
| RAC2-2 | 冷暖ルームエアコン | 1φ100V 525W (最大1980W) |
| PAC-1 | 冷暖パッケージエアコン | 3φ200V 1.66KW (最大5.87KW) |
| PAC-2 | 冷暖パッケージエアコン | 3φ200V 3.32KW (最大7.94KW) |

L-1 電灯 EM-CET60□ (PE54)
 P-1 動力 EM-CET60□ (PE54)
 既設配管、配線再使用









特記なき配管、配線は下記による。

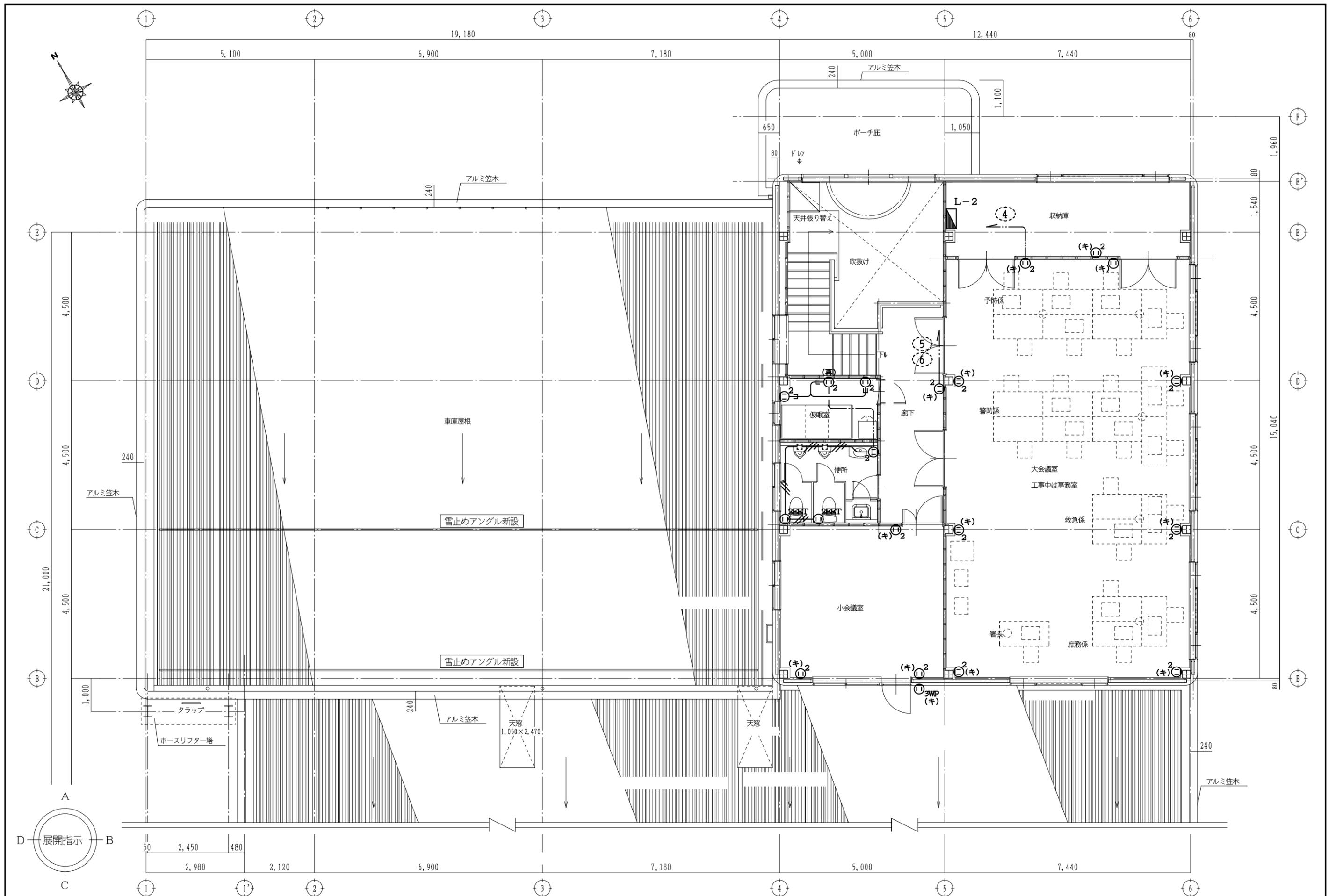
| | |
|-----------|----------------------------------|
| — | EM-EEF1.6-2C |
| - - - | EM-EEF1.6-2C (MMA) |
| — / — | EM-EEF1.6-3C (内 1CE) |
| — / — / — | EM-EEF2.0-3C (内 1CE) |
| - · - · - | (G16) EM-EEF1.6-3C (G16) (内 1CE) |

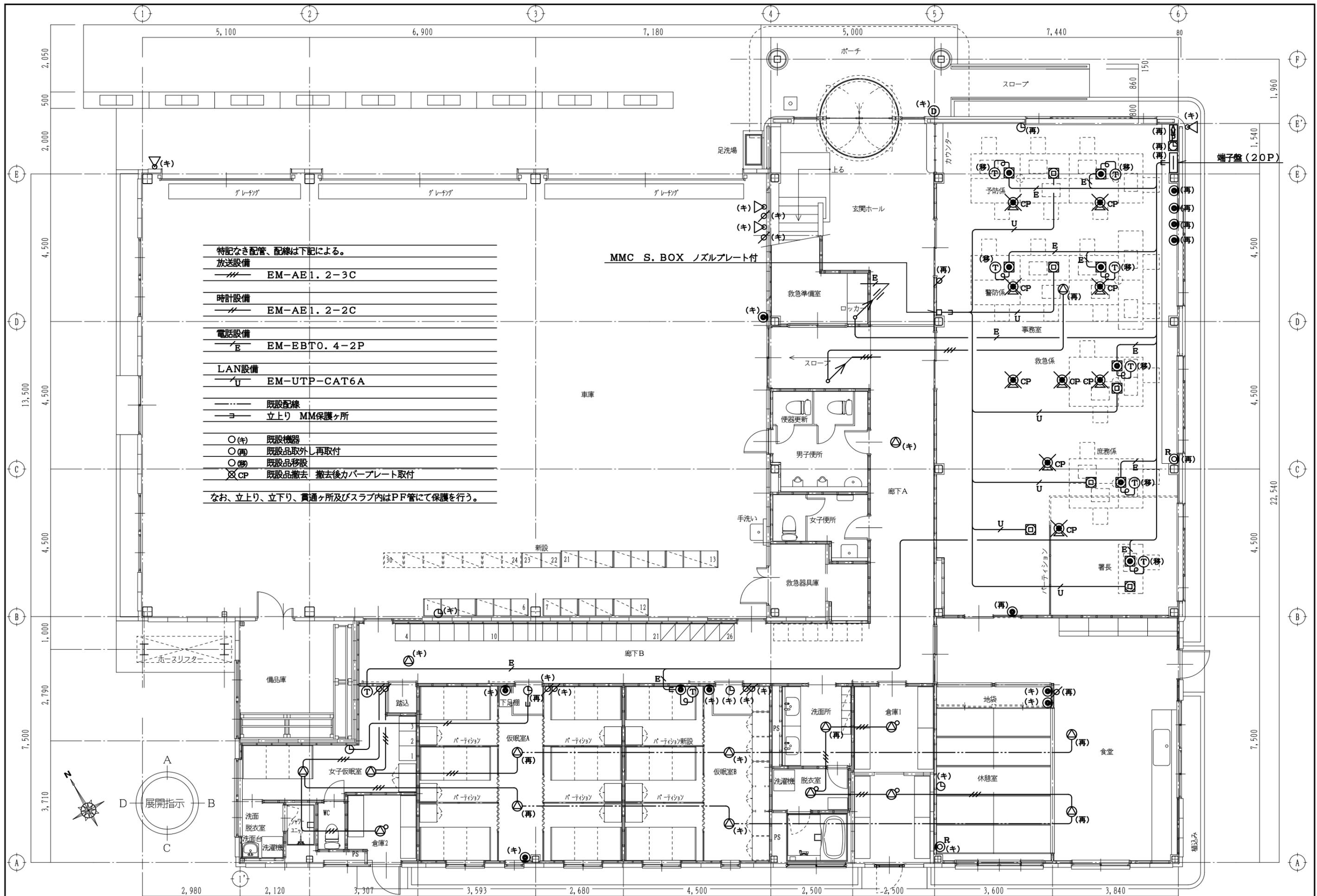
| | |
|------|----------------------|
| — | 既設配線 |
| — | 立上り MM保護ヶ所 |
| □ | O. BOX 四角中深 ブランクカバー付 |
| ○(キ) | 既設機器 |
| ○(再) | 既設品取外し再取付 |
| ⊗CP | 既設品撤去 撤去後カバープレート取付 |

なお、立上り、立下り、貫通ヶ所及びスラブ内はPP管にて保護を行う。

電気パネルヒーター用 (1φ200V 1KW)
O. BOX 四角中浅 NP付~4ヶ所

コンセント 2P15A×2 撤去
MMA S. BOX カバープレート共付
~9ヶ所





特記なき配管、配線は下記による。

放送設備
 // EM-AE1. 2-3C

時計設備
 // EM-AE1. 2-2C

電話設備
 / E EM-EBT0. 4-2P

LAN設備
 / U EM-UTP-CAT6A

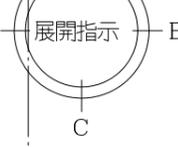
--- 既設配線
 --- 立上り MM保護ヶ所

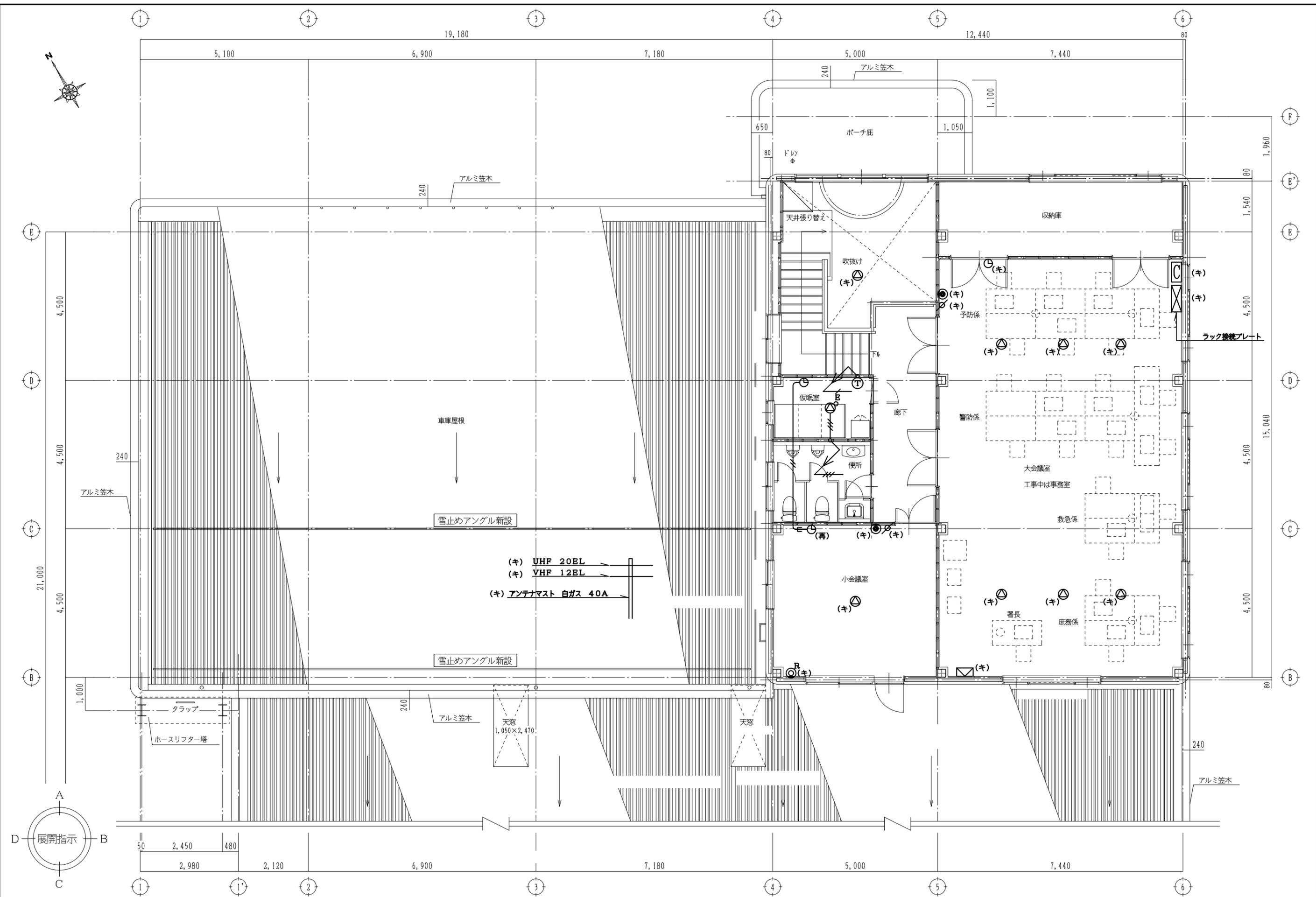
○(キ) 既設機器
 ○(再) 既設品取外し再取付
 ○(移) 既設品移設
 ⊗CP 既設品撤去 撤去後カバープレート取付

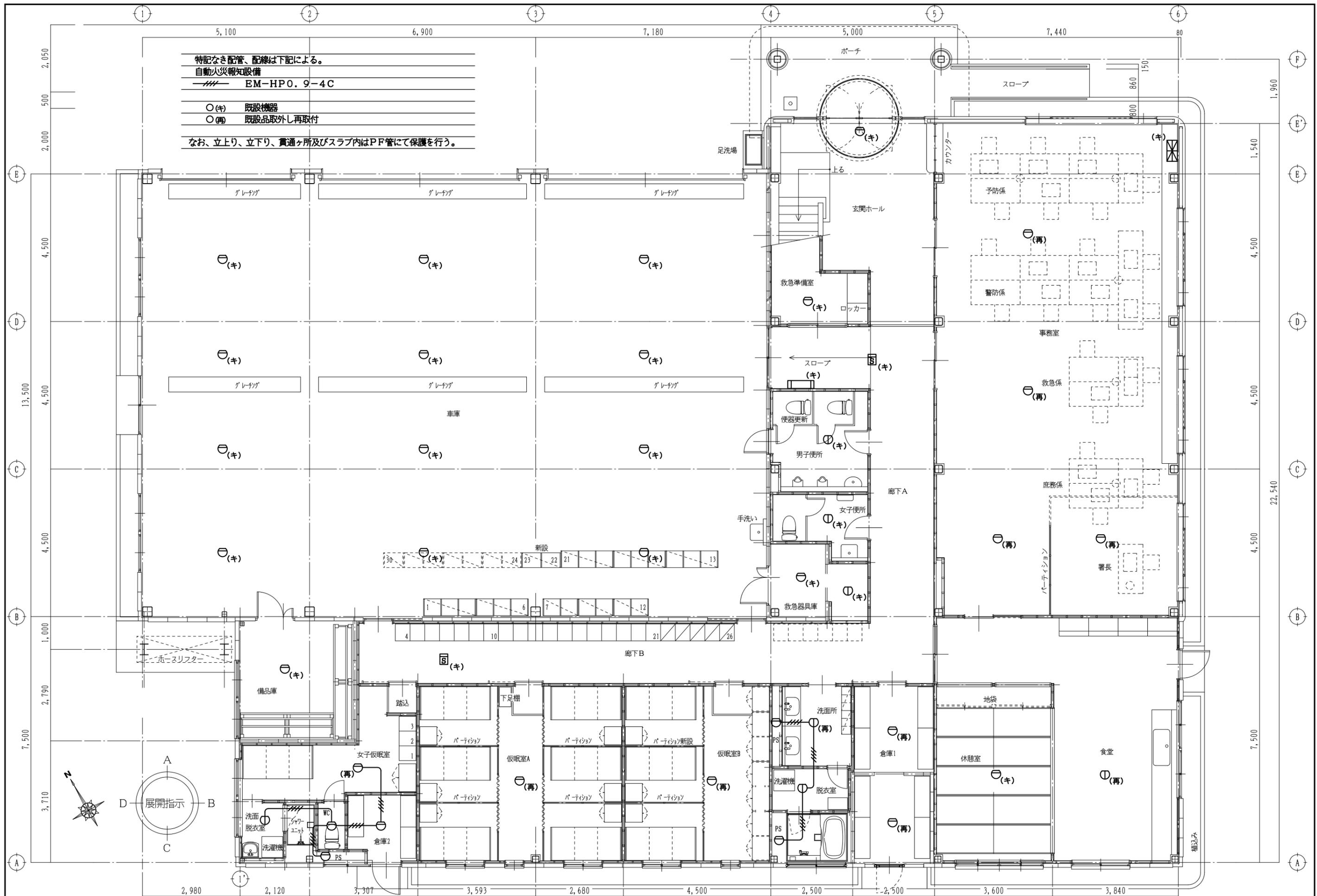
なお、立上り、立下り、貫通ヶ所及びスラブ内はPF管にて保護を行う。

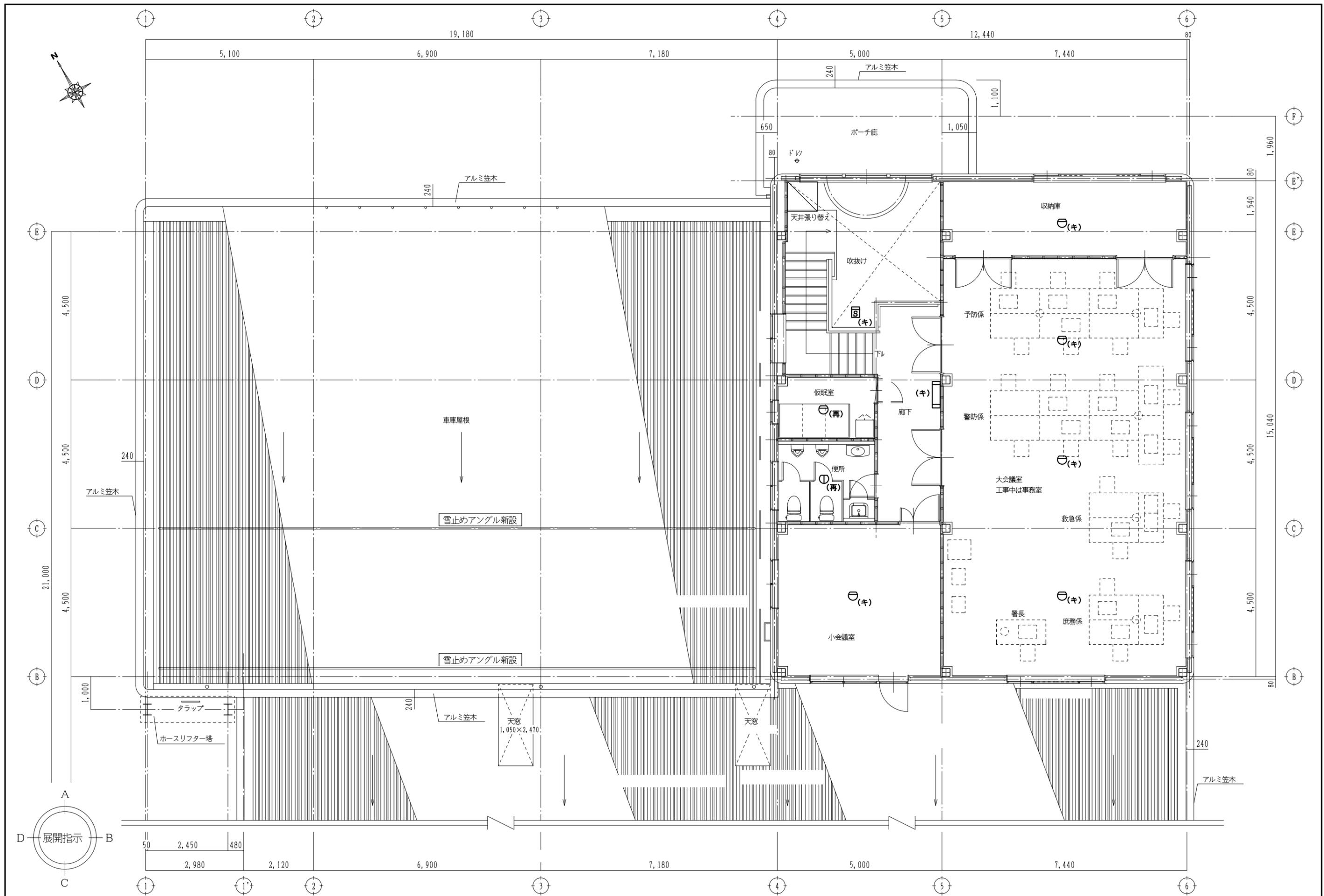
MMC S. BOX ノズルプレート付

端子盤 (20P)









| 照明器具表 | | | |
|-------|----------|----------------------|-------------|
| 記号 | 名称 | 摘要 | 備考 |
| A | 照明器具 蛍光灯 | FRL40W×1 直付 | |
| B | 照明器具 蛍光灯 | FRL40W×2 直付 | |
| C | 照明器具 蛍光灯 | FRL40W×1 壁付 | 片反射笠付 |
| D | 照明器具 蛍光灯 | FRL40W×1 直付 | 笠付 |
| E | 照明器具 蛍光灯 | FRL40W×2 直付 | 笠付 レースウェイ取付 |
| F | 照明器具 蛍光灯 | FRL40W×2 埋込 | |
| G | 照明器具 蛍光灯 | FRL40W×1 埋込 | |
| H | 照明器具 蛍光灯 | FDL13W ブラケットライト WP | |
| I | 照明器具 殺菌灯 | GL15W×1 直付 | |
| J | 照明器具 枕元灯 | FWL27W スタンドライト | |
| K1 | 照明器具 蛍光灯 | FL20W×1 壁付 | |
| K2 | 照明器具 蛍光灯 | FL20W×1 壁付 WP | |
| L | 照明器具 蛍光灯 | FCL30W×1 シーリングライト WP | |
| M | 照明器具 白熱灯 | IL40W シーリングライト | |
| N | 照明器具 足元灯 | IL5W 壁埋込 | |
| O | 照明器具 白熱灯 | IL60W コードペンダント | |
| P | 照明器具 蛍光灯 | FDL13W ダウンライト | |
| Q | 照明器具 蛍光灯 | FDL18W ダウンライト | |
| R | 照明器具 蛍光灯 | FDL27W ダウンライト | |
| S | 照明器具 白熱灯 | IL60W ダウンライト | |
| T | 照明器具 蛍光灯 | FDL18W ダウンライト WP | |
| U | 照明器具 白熱灯 | IL85W ダウンライト | |
| V | 照明器具 赤色灯 | IL5W 壁付 WP | |
| W | 照明器具 投光器 | HF300W WP | |
| X | 照明器具 屋外灯 | HF400W WP | ポール4.5m |
| Y | 照明器具 非常灯 | IL13W 埋込 | |
| Z | 照明器具 非常灯 | IL30W 埋込 | |
| a | 照明器具 白熱灯 | IL40W ブラケットライト | ミラーライト |
| b | 照明器具 蛍光灯 | FCL20W ブラケットライト WP | |
| d1 | 照明器具 蛍光灯 | FRL40W×1 直付 | |
| d2 | 照明器具 蛍光灯 | FL20W×1 直付 | |
| e | 照明器具 回転灯 | | |

| 既設機器凡例 | | |
|--------|-----------|---|
| 記号 | 名称 | 備考 |
| | 電灯分電盤 | 別結線図参照 |
| | 動力動力盤 | 別結線図参照 |
| ○ | 蛍光灯 | 直付又埋込型 |
| | 蛍光灯 | 直付又埋込型 |
| ○ | 蛍光灯 | 直付又埋込型 |
| | 投光器 | 直付型 |
| ● | 埋込スイッチ | 1P15A 大角メタルプレート共 3W付1P15A 3W (3路用) |
| ○ | パイロットランプ | |
| ⊖ | 埋込コンセント | 2P15A×1 大角メタルプレート共 E付 2P15A×1 接地極付 2E付 2P15A×2 接地極付 |
| | | E、ET付 2P15A×1 接地極、接地端子付 |
| | | 3WP付 2P15A×3 防水型 |
| | フローコンセント | E付 2P15A×1 |
| | 非常放送アンプ | 60W |
| | 放送アンプ | 30W 卓上型 |
| | 電源遮断ユニット | |
| | スピーカ | 天井埋込 3W アルミバンチング |
| | スピーカ | クリアホン 10W |
| ∅ | アッテネーター | 3W、5W、30W |
| ○— | ワイヤレスアンテナ | |
| | 親時計 | 1回線 壁掛型 |
| | 子時計 | 液晶式 |
| | 子時計 | 液晶式 |
| | 子時計 | アナログ 壁掛型 |
| | 子時計 | アナログ 壁掛型 |
| | 子時計 | アナログ 壁掛型 |
| ⊙ | 電話用受口 | 壁付 |
| | 電話用受口 | フロー型 |
| | 端子盤 | 20P |
| | テレビ盤 | ブースター(U/V-2)+2分配器 |
| ◎ | 直列ユニット | 中間用 R付 端末用 |
| | 自火報受信機 | P型2級3回線 |
| ⊖ | 感知器 | 差動式スポット型 2種 |
| ⊕ | 感知器 | 定温式スポット型 1種 防水型 |
| | 煙感知器 | 光電式スポット型 2種 |
| | 機器収納箱 | P.L.B 組込 |

| 建物概要 | |
|-------|-------------------------|
| 所在地 | 上田市芳田1515番地1 |
| 施設名称 | 上田東北消防署 |
| 構造・規模 | 鉄骨造・2階建 |
| 敷地面積 | 2,534.26 m ² |
| 建築面積 | 679.02 m ² |
| 1階床面積 | 671.57 m ² |
| 2階床面積 | 171.15 m ² |
| 延べ床面積 | 842.72 m ² |

